

平成29年度 施策成果等アンケート調査報告書
(東久留米市 市民アンケート)

平成29年6月
東久留米市

第1章 調査の概要

(ページ)

目次 <クロス項目：性別、年齢、居住地区、居住年数>		
▽	1	調査の目的 1
▽	2	調査の方法 1
▽	3	回収状況 2
▽	4	調査結果の見方 2

第1章 調査の概要

1 調査の目的

東久留米市では、より効率的で質の高い行政サービスの実現を目指すため、「行政評価制度」の導入に取り組んでいます。

行政評価制度では、市が行っている行政サービスなどの現状を知ることが必要です。現状を知るためには、各種の統計データによるものと、市民の皆様の声をお聞きしないとわからないものがあります。

このアンケートは、行政評価制度上の市民意識や行動の調査を要する行政評価制度上の指標（行政サービスの成果）について、現状値を把握し、今後の市政運営の参考とするものです。

2 調査の方法

- (1) 調査地域 東久留米市全域
- (2) 調査対象 平成29年4月1日時点で20歳以上の市民2,000人
- (3) 調査期間 平成29年4月11日～5月1日
- (4) 調査方法 郵送によるアンケート調査票の配布・回収
- (5) 調査対象者の抽出方法 年齢層ごとの無作為抽出による。

【年齢別標本数】

年代	～歳以上	～歳以下	人口	標本数	対象年齢人口に占める割合
			(平成29年2月1日付)		
20歳代	20歳	29歳	11,141	234	11.7%
30歳代	30歳	39歳	13,648	286	14.3%
40歳代	40歳	49歳	18,507	388	19.4%
50歳代	50歳	59歳	14,891	312	15.6%
60歳代	60歳	69歳	15,138	318	15.9%
70歳以上	70歳	89歳	22,077	462	23.1%

【地域別標本数】

地域の区分（地区ブロック）は都市計画マスタープランに基づく。

地区ブロック	地区内の町	標本数
1ブロック(北東部)	上の原1・2丁目、神宝町1・2丁目、金山町1・2丁目、氷川台1・2丁目	184
2ブロック(南東部)	大門町1・2丁目、新川町2丁目、浅間町1～3丁目	170
3ブロック(駅周辺)	東本町、新川町1丁目、本町1～4丁目	192
4ブロック(北部)	小山1～5丁目、幸町1～5丁目、下里1・7丁目、野火止1～3丁目、八幡町1丁目	332
5ブロック(中央部)	中央町1～6丁目、前沢1・2丁目、八幡町2・3丁目	251
6ブロック(南部)	学園町1・2丁目、ひばりが丘団地、南沢1～5丁目、南町1～4丁目	310
7ブロック(西部)	前沢3～5丁目、滝山1～7丁目、弥生1・2丁目	310
8ブロック(北西部)	下里2～6丁目、柳窪1～5丁目	251
計		2,000

【性別標本数】

男性	女性	合計
1,000	1,000	2,000

3 回収状況

- (1) 配布数 2,000
- (2) 有効回収数 780
- (3) 回収率 39.0%
- (4) 地区別回収状況

地区ブロック	配布数	有効回答数	回収率
1ブロック(北東部)	184	79	42.9%
2ブロック(南東部)	170	69	40.6%
3ブロック(駅周辺)	192	84	43.8%
4ブロック(北部)	332	130	39.2%
5ブロック(中央部)	251	84	33.5%
6ブロック(南部)	310	105	33.9%
7ブロック(西部)	310	123	39.7%
8ブロック(北西部)	251	86	34.3%
不明(無回答)	—	20	—
計	2,000	780	39.0%

4 調査結果の見方

- ① 集計した数値(%)は小数第二位を四捨五入し、小数第一位まで表示している。そのため、質問に対する回答の選択肢が一つだけの場合、選択肢の数値(%)を全て合計しても、四捨五入の関係で100.0%にならないことがある。
- ② 回答者数を分母として割合(%)を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100.0%を超える。

第2章 調査結果クロス表

(ページ)

目次 <クロス項目：性別、年齢、居住地区、居住年数>	
▽ 問1. 性別	1
▽ 問2. 年齢	2
▽ 問3. 職業	3
▽ 問4. 家族構成	4
▽ 問5. 居住形態	5
▽ 問6. 居住地区	6
▽ 問7. 居住年数	7
▽ 問8. 環境への関わり方等①日頃から、身近な自然とふれあっている	8
▽ 問8. 環境への関わり方等②河川や水辺がきれいになった	9
▽ 問8. 環境への関わり方等③環境にやさしいと思う生活や活動を行っている	10
▽ 問8. 環境への関わり方等④自分の住んでいる地域が、以前よりきれいになった	11
▽ 問8. 環境への関わり方等⑤自分の住んでいる地域で、ごみのルールが守られている	12
▽ 問9. 家庭ごみの減量への取り組み	13
▽ 問10. 緑の育成・保全活動への参加	14
▽ 問11. 水辺や湧水にふれあう活動や行事への参加	15
▽ 問12. 環境の保全（リサイクル品の利用、省資源・省エネルギー化等）に気をつけているか	16
▽ 問13. 市内の農産物の購入	17
▽ 問14. 消費者問題に関する相談や情報提供を行う窓口の認知	18
▽ 問15. 通信販売等による事業者から経済的・物的な被害にあったこと、また被害にあった場合の対応	19
▽ 問16-①. 自治会等の活動への参加	20
▽ 問16-②. 参加したことがない理由	21
▽ 問17. 東久留米市と交流している高崎市の榛名地域（旧榛名町）に行ったことがある	22
▽ 問18. 高崎市榛名地域の宿泊施設利用助成制度の認知	23
▽ 問19. 青少年の健全な育成への関心	24
▽ 問20. 健康への関心①健康づくりに取り組んでいる	25
▽ 問20. 健康への関心②自分は心身ともに健康であると感じている	26
▽ 問21. 交通ルールを守るよう心がけ、実践している	27
▽ 問22. 公共施設の効率的な活用と施設の維持保全を適正に進めるための市の取り組みに対する認知	28
▽ 問23. 個人情報の保護について不安に感じる事	29
▽ 問24. 東久留米市について①市にふるさととして愛着を持っている	30
▽ 問24. 東久留米市について②今後も市に住みつづけたい	31
▽ 問24. 東久留米市について③市のサービスは、地域の社会や経済状態からみて妥当である	32
▽ 問24. 東久留米市について④市政情報が十分提供された開かれた市政が行われている	33
▽ 問24. 東久留米市について⑤緑を基本とした景観が保全されていると感じている	34
▽ 問24. 東久留米市について⑥東久留米市の良さ（水や緑といった環境）を知っている	35
▽ 問24. 東久留米市について⑦東久留米市の良さ（生活に密着した地場産品等）を知っている	36
▽ 問24. 東久留米市について⑧にぎわいと魅力ある商店（商店街）があると感じている	37
▽ 問24. 東久留米市について⑨市内で気軽にスポーツができる場がある	38
▽ 問24. 東久留米市について⑩子育てがしやすい環境が整っていると感じている	39
▽ 問24. 東久留米市について⑪生活に必要な道路や公園が整っている	40
▽ 問24. 東久留米市について⑫市内の道路を通行するとき危ないことがある	41
▽ 問25. 交通状況①市内はバスの便が良い	42
▽ 問25. 交通状況②（1）市内の移動に不便を感じる（公共施設への移動）	43
▽ 問25. 交通状況②（2）市内の移動に不便を感じる（日常の買い物での移動）	44
▽ 問25. 交通状況②（3）市内の移動に不便を感じる（医療機関受診時の移動）	45
▽ 問25. 交通状況③交通ルールやマナー違反を日常的に見かける	46
▽ 問25. 交通状況④自転車駐車場が少ない	47
▽ 問26-①. 電車を利用する際、乗降している駅	48
▽ 問26-②. 自宅から駅まで向かう際の交通手段	49
▽ 問27. 過去1年間に平和について考えたことがある	50
▽ 問28. 社会全体における男女平等意識	51
▽ 問29. 性別だけで役割や向き不向きを決める考え方	52
▽ 問30. 「ワーク・ライフ・バランス」の認知	53
▽ 問31. 自身が望むような時間の使い方ができているか	54

▽ 問 3 2. 男女平等推進センターの認知	55
▽ 問 3 3-①. 人から差別や嫌がらせを受けたと感じたこと	56
▽ 問 3 3-②. 差別や嫌がらせを受けたと感じた際に、行政機関等に相談したこと	57
▽ 問 3 4. 保健医療と福祉①適切な医療が受けられる環境が整っている	58
▽ 問 3 4. 保健医療と福祉②安心して国民健康保険制度・後期高齢者医療制度が利用できる	59
▽ 問 3 4. 保健医療と福祉③住民同士が福祉サービスに頼らず支えあって生活している ..	60
▽ 問 3 5. 日頃の生涯学習活動の取り組み頻度	61
▽ 問 3 6. 市の事業を通じて始めた生涯学習活動の有無	62
▽ 問 3 7. 日頃からスポーツをする頻度	63
▽ 問 3 8-①. 過去 1 年間の図書館の利用頻度	64
▽ 問 3 8-②. 過去 1 年間で図書館を利用した目的	65
▽ 問 3 9. 「協働」の認知	66
▽ 問 4 0. 協働を推進するにあたり、どのようなことが必要か	67
▽ 問 4 1. 防犯と防災①自分の住んでいる地域は防犯上安全である	68
▽ 問 4 1. 防犯と防災②防犯に気をつけて生活している	69
▽ 問 4 1. 防犯と防災③災害に対して、何らかの備えをしている	70
▽ 問 4 1. 防犯と防災④火災予防に対する知識を持っている	71
▽ 問 4 1. 防犯と防災⑤救命処置の知識を持っている	72
▽ 問 4 1. 防犯と防災⑥災害発生時に安全な場所へ避難できる	73

問1. 性別

		全体	男	女	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)					
全体		780 100.0	346 44.4	416 53.3	18 2.3
性別	男	346 100.0	346 100.0	- -	- -
	女	416 100.0	- -	416 100.0	- -
	無回答	18 100.0	- -	- -	18 100.0
年齢	20～29歳	44 100.0	16 36.4	28 63.6	- -
	30～39歳	78 100.0	29 37.2	49 62.8	- -
	40～49歳	114 100.0	47 41.2	66 57.9	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	52 48.1	56 51.9	- -
	60～64歳	76 100.0	33 43.4	43 56.6	- -
	65～69歳	97 100.0	46 47.4	51 52.6	- -
	70歳以上	248 100.0	122 49.2	123 49.6	3 1.2
	無回答	15 100.0	1 6.7	- -	14 93.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	35 44.3	39 49.4	5 6.3
	第2ブロック	69 100.0	26 37.7	42 60.9	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	39 46.4	44 52.4	1 1.2
	第4ブロック	130 100.0	62 47.7	65 50.0	3 2.3
	第5ブロック	84 100.0	41 48.8	43 51.2	- -
	第6ブロック	105 100.0	42 40.0	62 59.0	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	59 48.0	63 51.2	1 0.8
	第8ブロック	86 100.0	36 41.9	49 57.0	1 1.2
	無回答	20 100.0	6 30.0	9 45.0	5 25.0
居住年数	5年未満	95 100.0	44 46.3	51 53.7	- -
	5～10年未満	79 100.0	32 40.5	45 57.0	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	39 51.3	35 46.1	2 2.6
	15～20年未満	67 100.0	28 41.8	38 56.7	1 1.5
	20年以上	388 100.0	170 43.8	209 53.9	9 2.3
	生まれてからずっと	50 100.0	27 54.0	23 46.0	- -
	無回答	25 100.0	6 24.0	15 60.0	4 16.0

問2. 年齢

		全体	20	30	40	50	60	65	70	無回答
			～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～64歳	～69歳	歳以上	
全体		780 100.0	44 5.6	78 10.0	114 14.6	108 13.8	76 9.7	97 12.4	248 31.8	15 1.9
性別	男	346 100.0	16 4.6	29 8.4	47 13.6	52 15.0	33 9.5	46 13.3	122 35.3	1 0.3
	女	416 100.0	28 6.7	49 11.8	66 15.9	56 13.5	43 10.3	51 12.3	123 29.6	-
	無回答	18 100.0	-	-	1 5.6	-	-	-	3 16.7	14 77.8
年齢	20～29歳	44 100.0	44 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	30～39歳	78 100.0	-	78 100.0	-	-	-	-	-	-
	40～49歳	114 100.0	-	-	114 100.0	-	-	-	-	-
	50～59歳	108 100.0	-	-	-	108 100.0	-	-	-	-
	60～64歳	76 100.0	-	-	-	-	76 100.0	-	-	-
	65～69歳	97 100.0	-	-	-	-	-	97 100.0	-	-
	70歳以上	248 100.0	-	-	-	-	-	-	248 100.0	-
	無回答	15 100.0	-	-	-	-	-	-	-	15 100.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	5 6.3	10 12.7	11 13.9	11 13.9	10 12.7	9 11.4	20 25.3	3 3.8
	第2ブロック	69 100.0	5 7.2	5 7.2	14 20.3	9 13.0	5 7.2	10 14.5	21 30.4	-
	第3ブロック	84 100.0	3 3.6	6 7.1	8 9.5	14 16.7	13 15.5	10 11.9	29 34.5	1 1.2
	第4ブロック	130 100.0	9 6.9	16 12.3	19 14.6	22 16.9	8 6.2	17 13.1	36 27.7	3 2.3
	第5ブロック	84 100.0	3 3.6	6 7.1	14 16.7	6 7.1	10 11.9	14 16.7	30 35.7	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	4 3.8	8 7.6	19 18.1	17 16.2	12 11.4	7 6.7	37 35.2	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	9 7.3	16 13.0	16 13.0	16 13.0	11 8.9	16 13.0	38 30.9	1 0.8
	第8ブロック	86 100.0	6 7.0	10 11.6	10 11.6	13 15.1	7 8.1	14 16.3	26 30.2	-
	無回答	20 100.0	-	1 5.0	3 15.0	-	-	-	11 55.0	5 25.0
居住年数	5年未満	95 100.0	7 7.4	38 40.0	21 22.1	12 12.6	5 5.3	3 3.2	9 9.5	-
	5～10年未満	79 100.0	8 10.1	17 21.5	18 22.8	12 15.2	6 7.6	5 6.3	11 13.9	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	5 6.6	3 3.9	24 31.6	11 14.5	7 9.2	5 6.6	19 25.0	2 2.6
	15～20年未満	67 100.0	2 3.0	2 3.0	15 22.4	19 28.4	11 16.4	5 7.5	13 19.4	-
	20年以上	388 100.0	12 3.1	9 2.3	22 5.7	50 12.9	43 11.1	71 18.3	174 44.8	7 1.8
	生まれてからずっと	50 100.0	10 20.0	7 14.0	12 24.0	3 6.0	4 8.0	7 14.0	7 14.0	-
	無回答	25 100.0	-	2 8.0	2 8.0	1 4.0	-	1 4.0	15 60.0	4 16.0

問3. 職業

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	商・工・サービス業	農林水産業	自由業	専門・技術職	事務職	労務職	パートタイム・アルバイト	専業主婦	学生	無職	その他	無回答
全体		780 100.0	43 5.5	6 0.8	17 2.2	64 8.2	138 17.7	46 5.9	101 12.9	129 16.5	8 1.0	188 24.1	18 2.3	22 2.8
性別	男	346 100.0	27 7.8	3 0.9	11 3.2	24 6.9	85 24.6	38 11.0	20 5.8	-	4 1.2	122 35.3	9 2.6	3 0.9
	女	416 100.0	16 3.8	3 0.7	6 1.4	40 9.6	52 12.5	8 1.9	81 19.5	129 31.0	4 1.0	63 15.1	9 2.2	5 1.2
	無回答	18 100.0	-	-	-	-	1 5.6	-	-	-	-	3 16.7	-	14 77.8
年齢	20～29歳	44 100.0	-	-	-	6 13.6	16 36.4	7 15.9	2 4.5	5 11.4	7 15.9	1 2.3	-	-
	30～39歳	78 100.0	5 6.4	-	3 3.8	14 17.9	23 29.5	7 9.0	12 15.4	11 14.1	-	1 1.3	1 1.3	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	7 6.1	1 0.9	1 0.9	19 16.7	41 36.0	9 7.9	17 14.9	12 10.5	-	5 4.4	-	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	8 7.4	1 0.9	3 2.8	10 9.3	37 34.3	12 11.1	21 19.4	11 10.2	-	2 1.9	3 2.8	-
	60～64歳	76 100.0	6 7.9	-	1 1.3	8 10.5	13 17.1	6 7.9	14 18.4	13 17.1	1 1.3	12 15.8	2 2.6	-
	65～69歳	97 100.0	9 9.3	-	-	4 4.1	3 3.1	4 4.1	20 20.6	12 12.4	-	40 41.2	5 5.2	-
	70歳以上	248 100.0	8 3.2	4 1.6	9 3.6	3 1.2	4 1.6	1 0.4	15 6.0	65 26.2	-	127 51.2	7 2.8	5 2.0
	無回答	15 100.0	-	-	-	-	1 6.7	-	-	-	-	-	-	14 93.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	4 5.1	-	-	11 13.9	16 20.3	3 3.8	6 7.6	13 16.5	1 1.3	16 20.3	5 6.3	4 5.1
	第2ブロック	69 100.0	3 4.3	-	2 2.9	5 7.2	11 15.9	5 7.2	12 17.4	16 23.2	1 1.4	10 14.5	3 4.3	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	7 8.3	1 1.2	2 2.4	8 9.5	14 16.7	2 2.4	10 11.9	15 17.9	-	24 28.6	-	1 1.2
	第4ブロック	130 100.0	6 4.6	1 0.8	2 1.5	10 7.7	24 18.5	11 8.5	18 13.8	16 12.3	1 0.8	32 24.6	4 3.1	5 3.8
	第5ブロック	84 100.0	4 4.8	-	1 1.2	8 9.5	17 20.2	4 4.8	8 9.5	12 14.3	-	27 32.1	2 2.4	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	6 5.7	-	2 1.9	8 7.6	17 16.2	4 3.8	17 16.2	20 19.0	-	28 26.7	1 1.0	2 1.9
	第7ブロック	123 100.0	8 6.5	-	4 3.3	6 4.9	27 22.0	8 6.5	16 13.0	20 16.3	3 2.4	29 23.6	1 0.8	1 0.8
	第8ブロック	86 100.0	3 3.5	2 2.3	3 3.5	7 8.1	11 12.8	9 10.5	13 15.1	14 16.3	2 2.3	19 22.1	1 1.2	2 2.3
	無回答	20 100.0	2 10.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	-	1 5.0	3 15.0	-	3 15.0	1 5.0	5 25.0
居住年数	5年未満	95 100.0	3 3.2	-	2 2.1	18 18.9	27 28.4	6 6.3	19 20.0	13 13.7	-	6 6.3	-	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	2 2.5	-	2 2.5	3 3.8	22 27.8	8 10.1	10 12.7	16 20.3	3 3.8	11 13.9	1 1.3	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	5 6.6	-	2 2.6	6 7.9	16 21.1	5 6.6	11 14.5	6 7.9	1 1.3	17 22.4	4 5.3	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	4 6.0	-	1 1.5	5 7.5	16 23.9	4 6.0	12 17.9	9 13.4	-	14 20.9	1 1.5	1 1.5
	20年以上	388 100.0	24 6.2	1 0.3	5 1.3	24 6.2	47 12.1	17 4.4	42 10.8	74 19.1	1 0.3	132 34.0	9 2.3	12 3.1
	生まれてからずっと	50 100.0	2 4.0	4 8.0	2 4.0	7 14.0	9 18.0	6 12.0	7 14.0	2 4.0	3 6.0	6 12.0	2 4.0	-
	無回答	25 100.0	3 12.0	1 4.0	3 12.0	1 4.0	1 4.0	-	-	9 36.0	-	2 8.0	1 4.0	4 16.0

問4. 家族構成

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	夫婦だけの世帯	二世代世帯（親と子）	三世代世帯（親と子と孫）	単身世帯	その他	無回答
全体		780 100.0	221 28.3	381 48.8	49 6.3	101 12.9	11 1.4	17 2.2
性別	男	346 100.0	125 36.1	157 45.4	26 7.5	31 9.0	6 1.7	1 0.3
	女	416 100.0	95 22.8	223 53.6	23 5.5	68 16.3	5 1.2	2 0.5
	無回答	18 100.0	1 5.6	1 5.6	-	2 11.1	-	14 77.8
年齢	20～29歳	44 100.0	4 9.1	32 72.7	3 6.8	3 6.8	2 4.5	-
	30～39歳	78 100.0	10 12.8	53 67.9	7 9.0	8 10.3	-	-
	40～49歳	114 100.0	12 10.5	84 73.7	9 7.9	7 6.1	2 1.8	-
	50～59歳	108 100.0	25 23.1	64 59.3	10 9.3	9 8.3	-	-
	60～64歳	76 100.0	26 34.2	34 44.7	3 3.9	11 14.5	2 2.6	-
	65～69歳	97 100.0	40 41.2	34 35.1	4 4.1	16 16.5	2 2.1	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	104 41.9	79 31.9	13 5.2	47 19.0	3 1.2	2 0.8
	無回答	15 100.0	-	1 6.7	-	-	-	14 93.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	21 26.6	42 53.2	3 3.8	9 11.4	1 1.3	3 3.8
	第2ブロック	69 100.0	17 24.6	38 55.1	1 1.4	12 17.4	1 1.4	-
	第3ブロック	84 100.0	32 38.1	35 41.7	7 8.3	9 10.7	-	1 1.2
	第4ブロック	130 100.0	38 29.2	66 50.8	10 7.7	11 8.5	1 0.8	4 3.1
	第5ブロック	84 100.0	24 28.6	42 50.0	8 9.5	9 10.7	1 1.2	-
	第6ブロック	105 100.0	33 31.4	51 48.6	5 4.8	14 13.3	1 1.0	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	28 22.8	61 49.6	9 7.3	22 17.9	2 1.6	1 0.8
	第8ブロック	86 100.0	22 25.6	41 47.7	6 7.0	12 14.0	4 4.7	1 1.2
	無回答	20 100.0	6 30.0	5 25.0	-	3 15.0	-	6 30.0
居住年数	5年未満	95 100.0	24 25.3	52 54.7	4 4.2	13 13.7	2 2.1	-
	5～10年未満	79 100.0	13 16.5	41 51.9	7 8.9	16 20.3	1 1.3	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	13 17.1	46 60.5	3 3.9	10 13.2	2 2.6	2 2.6
	15～20年未満	67 100.0	23 34.3	34 50.7	3 4.5	6 9.0	1 1.5	-
	20年以上	388 100.0	135 34.8	168 43.3	19 4.9	52 13.4	4 1.0	10 2.6
	生まれてからずっと	50 100.0	2 4.0	34 68.0	12 24.0	1 2.0	1 2.0	-
	無回答	25 100.0	11 44.0	6 24.0	1 4.0	3 12.0	-	4 16.0

問5. 居住形態

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	持ち家	借家 (戸建て)	借家 (アパート・マンション等)	公営住宅	社宅・寮	その他	無回答
全体		780 100.0	534 68.5	18 2.3	105 13.5	87 11.2	12 1.5	10 1.3	14 1.8
性別	男	346 100.0	250 72.3	9 2.6	38 11.0	36 10.4	6 1.7	7 2.0	-
	女	416 100.0	282 67.8	9 2.2	66 15.9	50 12.0	6 1.4	3 0.7	-
	無回答	18 100.0	2 11.1	-	1 5.6	1 5.6	-	-	14 77.8
年齢	20～29歳	44 100.0	25 56.8	1 2.3	12 27.3	4 9.1	2 4.5	-	-
	30～39歳	78 100.0	49 62.8	2 2.6	17 21.8	3 3.8	6 7.7	1 1.3	-
	40～49歳	114 100.0	86 75.4	-	16 14.0	9 7.9	2 1.8	1 0.9	-
	50～59歳	108 100.0	68 63.0	7 6.5	27 25.0	4 3.7	2 1.9	-	-
	60～64歳	76 100.0	55 72.4	2 2.6	13 17.1	6 7.9	-	-	-
	65～69歳	97 100.0	74 76.3	5 5.2	9 9.3	8 8.2	-	1 1.0	-
	70歳以上	248 100.0	176 71.0	1 0.4	11 4.4	53 21.4	-	7 2.8	-
	無回答	15 100.0	1 6.7	-	-	-	-	-	14 93.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	49 62.0	4 5.1	12 15.2	9 11.4	1 1.3	1 1.3	3 3.8
	第2ブロック	69 100.0	46 66.7	2 2.9	10 14.5	7 10.1	4 5.8	-	-
	第3ブロック	84 100.0	62 73.8	-	18 21.4	-	1 1.2	2 2.4	1 1.2
	第4ブロック	130 100.0	83 63.8	5 3.8	23 17.7	11 8.5	2 1.5	3 2.3	3 2.3
	第5ブロック	84 100.0	64 76.2	2 2.4	8 9.5	9 10.7	1 1.2	-	-
	第6ブロック	105 100.0	80 76.2	2 1.9	9 8.6	10 9.5	1 1.0	2 1.9	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	87 70.7	3 2.4	19 15.4	10 8.1	2 1.6	1 0.8	1 0.8
	第8ブロック	86 100.0	55 64.0	-	4 4.7	26 30.2	-	1 1.2	-
	無回答	20 100.0	8 40.0	-	2 10.0	5 25.0	-	-	5 25.0
居住年数	5年未満	95 100.0	44 46.3	4 4.2	31 32.6	8 8.4	7 7.4	1 1.1	-
	5～10年未満	79 100.0	47 59.5	2 2.5	18 22.8	9 11.4	2 2.5	-	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	45 59.2	4 5.3	12 15.8	10 13.2	1 1.3	2 2.6	2 2.6
	15～20年未満	67 100.0	46 68.7	4 6.0	11 16.4	6 9.0	-	-	-
	20年以上	388 100.0	295 76.0	4 1.0	29 7.5	45 11.6	2 0.5	6 1.5	7 1.8
	生まれてからずっと	50 100.0	44 88.0	-	2 4.0	3 6.0	-	1 2.0	-
	無回答	25 100.0	13 52.0	-	2 8.0	6 24.0	-	-	4 16.0

問6. 居住地区

		全体	第1ブロック	第2ブロック	第3ブロック	第4ブロック	第5ブロック	第6ブロック	第7ブロック	第8ブロック	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)											
全体		780 100.0	79 10.1	69 8.8	84 10.8	130 16.7	84 10.8	105 13.5	123 15.8	86 11.0	20 2.6
性別	男	346 100.0	35 10.1	26 7.5	39 11.3	62 17.9	41 11.8	42 12.1	59 17.1	36 10.4	6 1.7
	女	416 100.0	39 9.4	42 10.1	44 10.6	65 15.6	43 10.3	62 14.9	63 15.1	49 11.8	9 2.2
	無回答	18 100.0	5 27.8	1 5.6	1 5.6	3 16.7	-	1 5.6	1 5.6	1 5.6	5 27.8
年齢	20～29歳	44 100.0	5 11.4	5 11.4	3 6.8	9 20.5	3 6.8	4 9.1	9 20.5	6 13.6	-
	30～39歳	78 100.0	10 12.8	5 6.4	6 7.7	16 20.5	6 7.7	8 10.3	16 20.5	10 12.8	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	11 9.6	14 12.3	8 7.0	19 16.7	14 12.3	19 16.7	16 14.0	10 8.8	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	11 10.2	9 8.3	14 13.0	22 20.4	6 5.6	17 15.7	16 14.8	13 12.0	-
	60～64歳	76 100.0	10 13.2	5 6.6	13 17.1	8 10.5	10 13.2	12 15.8	11 14.5	7 9.2	-
	65～69歳	97 100.0	9 9.3	10 10.3	10 10.3	17 17.5	14 14.4	7 7.2	16 16.5	14 14.4	-
	70歳以上	248 100.0	20 8.1	21 8.5	29 11.7	36 14.5	30 12.1	37 14.9	38 15.3	26 10.5	11 4.4
	無回答	15 100.0	3 20.0	-	1 6.7	3 20.0	1 6.7	1 6.7	1 6.7	-	5 33.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	79 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	第2ブロック	69 100.0	-	69 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	第3ブロック	84 100.0	-	-	84 100.0	-	-	-	-	-	-
	第4ブロック	130 100.0	-	-	-	130 100.0	-	-	-	-	-
	第5ブロック	84 100.0	-	-	-	-	84 100.0	-	-	-	-
	第6ブロック	105 100.0	-	-	-	-	-	105 100.0	-	-	-
	第7ブロック	123 100.0	-	-	-	-	-	-	123 100.0	-	-
	第8ブロック	86 100.0	-	-	-	-	-	-	-	86 100.0	-
	無回答	20 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	20 100.0
居住年数	5年未満	95 100.0	12 12.6	8 8.4	10 10.5	19 20.0	8 8.4	20 21.1	9 9.5	8 8.4	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	10 12.7	10 12.7	9 11.4	14 17.7	6 7.6	10 12.7	16 20.3	4 5.1	-
	10～15年未満	76 100.0	10 13.2	5 6.6	6 7.9	13 17.1	12 15.8	8 10.5	7 9.2	14 18.4	1 1.3
	15～20年未満	67 100.0	7 10.4	8 11.9	7 10.4	8 11.9	4 6.0	17 25.4	10 14.9	6 9.0	-
	20年以上	388 100.0	35 9.0	32 8.2	47 12.1	64 16.5	48 12.4	44 11.3	72 18.6	44 11.3	2 0.5
	生まれてからずっと	50 100.0	4 8.0	5 10.0	2 4.0	10 20.0	4 8.0	5 10.0	9 18.0	10 20.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	1 4.0	1 4.0	3 12.0	2 8.0	2 8.0	1 4.0	-	-	15 60.0

問7. 居住年数

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上	生まれてからずっと	無回答
全体		780 100.0	95 12.2	79 10.1	76 9.7	67 8.6	388 49.7	50 6.4	25 3.2
性別	男	346 100.0	44 12.7	32 9.2	39 11.3	28 8.1	170 49.1	27 7.8	6 1.7
	女	416 100.0	51 12.3	45 10.8	35 8.4	38 9.1	209 50.2	23 5.5	15 3.6
	無回答	18 100.0	-	2 11.1	2 11.1	1 5.6	9 50.0	-	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	7 15.9	8 18.2	5 11.4	2 4.5	12 27.3	10 22.7	-
	30～39歳	78 100.0	38 48.7	17 21.8	3 3.8	2 2.6	9 11.5	7 9.0	2 2.6
	40～49歳	114 100.0	21 18.4	18 15.8	24 21.1	15 13.2	22 19.3	12 10.5	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	12 11.1	12 11.1	11 10.2	19 17.6	50 46.3	3 2.8	1 0.9
	60～64歳	76 100.0	5 6.6	6 7.9	7 9.2	11 14.5	43 56.6	4 5.3	-
	65～69歳	97 100.0	3 3.1	5 5.2	5 5.2	5 5.2	71 73.2	7 7.2	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	9 3.6	11 4.4	19 7.7	13 5.2	174 70.2	7 2.8	15 6.0
	無回答	15 100.0	-	2 13.3	2 13.3	-	7 46.7	-	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	12 15.2	10 12.7	10 12.7	7 8.9	35 44.3	4 5.1	1 1.3
	第2ブロック	69 100.0	8 11.6	10 14.5	5 7.2	8 11.6	32 46.4	5 7.2	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	10 11.9	9 10.7	6 7.1	7 8.3	47 56.0	2 2.4	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	19 14.6	14 10.8	13 10.0	8 6.2	64 49.2	10 7.7	2 1.5
	第5ブロック	84 100.0	8 9.5	6 7.1	12 14.3	4 4.8	48 57.1	4 4.8	2 2.4
	第6ブロック	105 100.0	20 19.0	10 9.5	8 7.6	17 16.2	44 41.9	5 4.8	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	9 7.3	16 13.0	7 5.7	10 8.1	72 58.5	9 7.3	-
	第8ブロック	86 100.0	8 9.3	4 4.7	14 16.3	6 7.0	44 51.2	10 11.6	-
	無回答	20 100.0	1 5.0	-	1 5.0	-	2 10.0	1 5.0	15 75.0
居住年数	5年未満	95 100.0	95 100.0	-	-	-	-	-	-
	5～10年未満	79 100.0	-	79 100.0	-	-	-	-	-
	10～15年未満	76 100.0	-	-	76 100.0	-	-	-	-
	15～20年未満	67 100.0	-	-	-	67 100.0	-	-	-
	20年以上	388 100.0	-	-	-	-	388 100.0	-	-
	生まれてからずっと	50 100.0	-	-	-	-	-	50 100.0	-
	無回答	25 100.0	-	-	-	-	-	-	25 100.0

問8. 環境への関わり方等①日頃から、身近な自然とふれあっている

		全体	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	217 27.8	302 38.7	137 17.6	92 11.8	32 4.1
性別	男	346 100.0	100 28.9	122 35.3	64 18.5	50 14.5	10 2.9
	女	416 100.0	112 26.9	173 41.6	71 17.1	42 10.1	18 4.3
	無回答	18 100.0	5 27.8	7 38.9	2 11.1	-	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	7 15.9	16 36.4	12 27.3	9 20.5	-
	30～39歳	78 100.0	13 16.7	29 37.2	20 25.6	14 17.9	2 2.6
	40～49歳	114 100.0	24 21.1	45 39.5	30 26.3	13 11.4	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	25 23.1	51 47.2	21 19.4	11 10.2	-
	60～64歳	76 100.0	18 23.7	29 38.2	16 21.1	12 15.8	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	34 35.1	40 41.2	9 9.3	11 11.3	3 3.1
	70歳以上	248 100.0	93 37.5	87 35.1	27 10.9	21 8.5	20 8.1
	無回答	15 100.0	3 20.0	5 33.3	2 13.3	1 6.7	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	16 20.3	46 58.2	8 10.1	8 10.1	1 1.3
	第2ブロック	69 100.0	25 36.2	27 39.1	8 11.6	5 7.2	4 5.8
	第3ブロック	84 100.0	30 35.7	23 27.4	18 21.4	12 14.3	1 1.2
	第4ブロック	130 100.0	39 30.0	50 38.5	23 17.7	12 9.2	6 4.6
	第5ブロック	84 100.0	26 31.0	28 33.3	16 19.0	10 11.9	4 4.8
	第6ブロック	105 100.0	33 31.4	47 44.8	15 14.3	9 8.6	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	20 16.3	47 38.2	31 25.2	24 19.5	1 0.8
	第8ブロック	86 100.0	24 27.9	33 38.4	17 19.8	11 12.8	1 1.2
	無回答	20 100.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	13 65.0
居住年数	5年未満	95 100.0	23 24.2	41 43.2	17 17.9	13 13.7	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	21 26.6	25 31.6	24 30.4	7 8.9	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	15 19.7	28 36.8	18 23.7	12 15.8	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	20 29.9	25 37.3	13 19.4	8 11.9	1 1.5
	20年以上	388 100.0	115 29.6	162 41.8	57 14.7	43 11.1	11 2.8
	生まれてからずっと	50 100.0	16 32.0	18 36.0	7 14.0	9 18.0	-
	無回答	25 100.0	7 28.0	3 12.0	1 4.0	-	14 56.0

問8. 環境への関わり方等②河川や水辺がきれいになった

		全体	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえ	そう思わない	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	245 31.4	346 44.4	105 13.5	48 6.2	36 4.6
性別	男	346 100.0	101 29.2	158 45.7	48 13.9	27 7.8	12 3.5
	女	416 100.0	135 32.5	184 44.2	56 13.5	21 5.0	20 4.8
	無回答	18 100.0	9 50.0	4 22.2	1 5.6	-	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	6 13.6	17 38.6	14 31.8	7 15.9	-
	30～39歳	78 100.0	16 20.5	30 38.5	15 19.2	13 16.7	4 5.1
	40～49歳	114 100.0	31 27.2	60 52.6	12 10.5	9 7.9	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	23 21.3	55 50.9	24 22.2	5 4.6	1 0.9
	60～64歳	76 100.0	30 39.5	35 46.1	3 3.9	7 9.2	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	35 36.1	45 46.4	13 13.4	1 1.0	3 3.1
	70歳以上	248 100.0	98 39.5	100 40.3	23 9.3	6 2.4	21 8.5
	無回答	15 100.0	6 40.0	4 26.7	1 6.7	-	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	34 43.0	34 43.0	9 11.4	2 2.5	-
	第2ブロック	69 100.0	24 34.8	32 46.4	6 8.7	3 4.3	4 5.8
	第3ブロック	84 100.0	29 34.5	39 46.4	12 14.3	2 2.4	2 2.4
	第4ブロック	130 100.0	35 26.9	64 49.2	20 15.4	7 5.4	4 3.1
	第5ブロック	84 100.0	38 45.2	35 41.7	4 4.8	3 3.6	4 4.8
	第6ブロック	105 100.0	32 30.5	50 47.6	12 11.4	7 6.7	4 3.8
	第7ブロック	123 100.0	29 23.6	52 42.3	25 20.3	13 10.6	4 3.3
	第8ブロック	86 100.0	20 23.3	38 44.2	17 19.8	10 11.6	1 1.2
	無回答	20 100.0	4 20.0	2 10.0	-	1 5.0	13 65.0
居住年数	5年未満	95 100.0	23 24.2	42 44.2	16 16.8	12 12.6	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	19 24.1	34 43.0	19 24.1	4 5.1	3 3.8
	10～15年未満	76 100.0	15 19.7	33 43.4	14 18.4	12 15.8	2 2.6
	15～20年未満	67 100.0	15 22.4	37 55.2	9 13.4	4 6.0	2 3.0
	20年以上	388 100.0	148 38.1	176 45.4	42 10.8	10 2.6	12 3.1
	生まれてからずっと	50 100.0	21 42.0	17 34.0	5 10.0	6 12.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	4 16.0	7 28.0	-	-	14 56.0

問8. 環境への関わり方等③環境にやさしいと思う生活や活動を行っている

		全体	そう思う	どちらか と思う	どちらか 思わない	そう 思わない	無 回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	99 12.7	392 50.3	164 21.0	87 11.2	38 4.9
性別	男	346 100.0	43 12.4	157 45.4	93 26.9	42 12.1	11 3.2
	女	416 100.0	53 12.7	225 54.1	70 16.8	44 10.6	24 5.8
	無回答	18 100.0	3 16.7	10 55.6	1 5.6	1 5.6	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	3 6.8	17 38.6	13 29.5	11 25.0	- -
	30～39歳	78 100.0	6 7.7	35 44.9	19 24.4	14 17.9	4 5.1
	40～49歳	114 100.0	9 7.9	60 52.6	29 25.4	14 12.3	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	8 7.4	64 59.3	30 27.8	6 5.6	- -
	60～64歳	76 100.0	7 9.2	39 51.3	19 25.0	10 13.2	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	20 20.6	53 54.6	15 15.5	7 7.2	2 2.1
	70歳以上	248 100.0	44 17.7	117 47.2	37 14.9	24 9.7	26 10.5
	無回答	15 100.0	2 13.3	7 46.7	2 13.3	1 6.7	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	9 11.4	46 58.2	17 21.5	7 8.9	- -
	第2ブロック	69 100.0	9 13.0	36 52.2	17 24.6	4 5.8	3 4.3
	第3ブロック	84 100.0	17 20.2	41 48.8	14 16.7	8 9.5	4 4.8
	第4ブロック	130 100.0	18 13.8	66 50.8	25 19.2	16 12.3	5 3.8
	第5ブロック	84 100.0	9 10.7	38 45.2	24 28.6	8 9.5	5 6.0
	第6ブロック	105 100.0	10 9.5	56 53.3	24 22.9	13 12.4	2 1.9
	第7ブロック	123 100.0	15 12.2	62 50.4	25 20.3	19 15.4	2 1.6
	第8ブロック	86 100.0	11 12.8	42 48.8	18 20.9	12 14.0	3 3.5
	無回答	20 100.0	1 5.0	5 25.0	- -	- -	14 70.0
居住年数	5年未満	95 100.0	9 9.5	40 42.1	26 27.4	16 16.8	4 4.2
	5～10年未満	79 100.0	11 13.9	41 51.9	14 17.7	11 13.9	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	6 7.9	34 44.7	21 27.6	11 14.5	4 5.3
	15～20年未満	67 100.0	9 13.4	34 50.7	16 23.9	6 9.0	2 3.0
	20年以上	388 100.0	57 14.7	209 53.9	78 20.1	32 8.2	12 3.1
	生まれてからずっと	50 100.0	5 10.0	28 56.0	7 14.0	10 20.0	- -
	無回答	25 100.0	2 8.0	6 24.0	2 8.0	1 4.0	14 56.0

問8. 環境への関わり方等④自分の住んでいる地域が、以前よりきれいになった

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そう わな	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	118 15.1	377 48.3	183 23.5	67 8.6	35 4.5
性別	男	346 100.0	42 12.1	177 51.2	79 22.8	36 10.4	12 3.5
	女	416 100.0	71 17.1	192 46.2	102 24.5	31 7.5	20 4.8
	無回答	18 100.0	5 27.8	8 44.4	2 11.1	-	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	4 9.1	16 36.4	17 38.6	7 15.9	-
	30～39歳	78 100.0	8 10.3	29 37.2	28 35.9	10 12.8	3 3.8
	40～49歳	114 100.0	11 9.6	59 51.8	27 23.7	15 13.2	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	5 4.6	61 56.5	31 28.7	10 9.3	1 0.9
	60～64歳	76 100.0	15 19.7	41 53.9	9 11.8	10 13.2	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	16 16.5	48 49.5	28 28.9	2 2.1	3 3.1
	70歳以上	248 100.0	55 22.2	118 47.6	40 16.1	13 5.2	22 8.9
	無回答	15 100.0	4 26.7	5 33.3	3 20.0	-	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	16 20.3	36 45.6	25 31.6	2 2.5	-
	第2ブロック	69 100.0	8 11.6	37 53.6	14 20.3	7 10.1	3 4.3
	第3ブロック	84 100.0	17 20.2	49 58.3	13 15.5	3 3.6	2 2.4
	第4ブロック	130 100.0	20 15.4	67 51.5	32 24.6	9 6.9	2 1.5
	第5ブロック	84 100.0	18 21.4	41 48.8	14 16.7	6 7.1	5 6.0
	第6ブロック	105 100.0	12 11.4	55 52.4	21 20.0	12 11.4	5 4.8
	第7ブロック	123 100.0	11 8.9	53 43.1	39 31.7	19 15.4	1 0.8
	第8ブロック	86 100.0	16 18.6	35 40.7	25 29.1	9 10.5	1 1.2
	無回答	20 100.0	-	4 20.0	-	-	16 80.0
居住年数	5年未満	95 100.0	11 11.6	45 47.4	25 26.3	10 10.5	4 4.2
	5～10年未満	79 100.0	6 7.6	34 43.0	28 35.4	9 11.4	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	9 11.8	29 38.2	22 28.9	13 17.1	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	7 10.4	29 43.3	22 32.8	7 10.4	2 3.0
	20年以上	388 100.0	74 19.1	212 54.6	71 18.3	20 5.2	11 2.8
	生まれてからずっと	50 100.0	9 18.0	23 46.0	12 24.0	6 12.0	-
	無回答	25 100.0	2 8.0	5 20.0	3 12.0	2 8.0	13 52.0

問8. 環境への関わり方等⑤自分の住んでいる地域で、ごみのルールが守られている

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そう わな	無 回 答
		780 100.0	226 29.0	352 45.1	120 15.4	60 7.7	22 2.8
性別	男	346 100.0	100 28.9	160 46.2	55 15.9	22 6.4	9 2.6
	女	416 100.0	122 29.3	185 44.5	62 14.9	38 9.1	9 2.2
	無回答	18 100.0	4 22.2	7 38.9	3 16.7	-	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	12 27.3	21 47.7	7 15.9	4 9.1	-
	30～39歳	78 100.0	21 26.9	38 48.7	12 15.4	4 5.1	3 3.8
	40～49歳	114 100.0	25 21.9	62 54.4	18 15.8	8 7.0	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	26 24.1	59 54.6	14 13.0	9 8.3	-
	60～64歳	76 100.0	17 22.4	39 51.3	13 17.1	7 9.2	-
	65～69歳	97 100.0	28 28.9	40 41.2	19 19.6	9 9.3	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	94 37.9	86 34.7	36 14.5	19 7.7	13 5.2
	無回答	15 100.0	3 20.0	7 46.7	1 6.7	-	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	22 27.8	38 48.1	16 20.3	3 3.8	-
	第2ブロック	69 100.0	19 27.5	32 46.4	11 15.9	6 8.7	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	24 28.6	45 53.6	10 11.9	4 4.8	1 1.2
	第4ブロック	130 100.0	43 33.1	50 38.5	22 16.9	12 9.2	3 2.3
	第5ブロック	84 100.0	29 34.5	36 42.9	11 13.1	6 7.1	2 2.4
	第6ブロック	105 100.0	27 25.7	56 53.3	11 10.5	10 9.5	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	31 25.2	58 47.2	22 17.9	12 9.8	-
	第8ブロック	86 100.0	30 34.9	31 36.0	17 19.8	7 8.1	1 1.2
	無回答	20 100.0	1 5.0	6 30.0	-	-	13 65.0
居住年数	5年未満	95 100.0	26 27.4	45 47.4	16 16.8	6 6.3	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	23 29.1	38 48.1	11 13.9	7 8.9	-
	10～15年未満	76 100.0	21 27.6	34 44.7	11 14.5	8 10.5	2 2.6
	15～20年未満	67 100.0	15 22.4	34 50.7	11 16.4	7 10.4	-
	20年以上	388 100.0	125 32.2	171 44.1	60 15.5	28 7.2	4 1.0
	生まれてからずっと	50 100.0	14 28.0	24 48.0	8 16.0	4 8.0	-
	無回答	25 100.0	2 8.0	6 24.0	3 12.0	-	14 56.0

問9. 家庭ごみの減量への取り組み

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	取り組んでいる	取り組んでいない	無回答
全体		780 100.0	576 73.8	186 23.8	18 2.3
性別	男	346 100.0	245 70.8	94 27.2	7 2.0
	女	416 100.0	319 76.7	88 21.2	9 2.2
	無回答	18 100.0	12 66.7	4 22.2	2 11.1
年齢	20～29歳	44 100.0	20 45.5	24 54.5	- -
	30～39歳	78 100.0	41 52.6	35 44.9	2 2.6
	40～49歳	114 100.0	77 67.5	36 31.6	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	78 72.2	30 27.8	- -
	60～64歳	76 100.0	62 81.6	14 18.4	- -
	65～69歳	97 100.0	85 87.6	12 12.4	- -
	70歳以上	248 100.0	205 82.7	30 12.1	13 5.2
	無回答	15 100.0	8 53.3	5 33.3	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	54 68.4	25 31.6	- -
	第2ブロック	69 100.0	51 73.9	17 24.6	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	65 77.4	19 22.6	- -
	第4ブロック	130 100.0	101 77.7	28 21.5	1 0.8
	第5ブロック	84 100.0	66 78.6	16 19.0	2 2.4
	第6ブロック	105 100.0	78 74.3	26 24.8	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	92 74.8	31 25.2	- -
	第8ブロック	86 100.0	65 75.6	21 24.4	- -
	無回答	20 100.0	4 20.0	3 15.0	13 65.0
居住年数	5年未満	95 100.0	60 63.2	33 34.7	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	52 65.8	26 32.9	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	52 68.4	24 31.6	- -
	15～20年未満	67 100.0	55 82.1	12 17.9	- -
	20年以上	388 100.0	312 80.4	74 19.1	2 0.5
	生まれてからずっと	50 100.0	37 74.0	13 26.0	- -
	無回答	25 100.0	8 32.0	4 16.0	13 52.0

問10. 緑の育成・保全活動への参加

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	参加 した こと が あ る	参加 した こと が な い	無 回 答
全体		780 100.0	62 7.9	704 90.3	14 1.8
性別	男	346 100.0	31 9.0	309 89.3	6 1.7
	女	416 100.0	28 6.7	382 91.8	6 1.4
	無回答	18 100.0	3 16.7	13 72.2	2 11.1
年齢	20～29歳	44 100.0	1 2.3	43 97.7	-
	30～39歳	78 100.0	4 5.1	73 93.6	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	4 3.5	109 95.6	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	7 6.5	101 93.5	-
	60～64歳	76 100.0	6 7.9	69 90.8	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	11 11.3	86 88.7	-
	70歳以上	248 100.0	28 11.3	211 85.1	9 3.6
	無回答	15 100.0	1 6.7	12 80.0	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	7 8.9	72 91.1	-
	第2ブロック	69 100.0	7 10.1	62 89.9	-
	第3ブロック	84 100.0	8 9.5	76 90.5	-
	第4ブロック	130 100.0	12 9.2	117 90.0	1 0.8
	第5ブロック	84 100.0	7 8.3	77 91.7	-
	第6ブロック	105 100.0	5 4.8	100 95.2	-
	第7ブロック	123 100.0	8 6.5	115 93.5	-
	第8ブロック	86 100.0	7 8.1	79 91.9	-
	無回答	20 100.0	1 5.0	6 30.0	13 65.0
居住年数	5年未満	95 100.0	4 4.2	91 95.8	-
	5～10年未満	79 100.0	7 8.9	72 91.1	-
	10～15年未満	76 100.0	5 6.6	71 93.4	-
	15～20年未満	67 100.0	8 11.9	59 88.1	-
	20年以上	388 100.0	30 7.7	357 92.0	1 0.3
	生まれてからずっと	50 100.0	5 10.0	45 90.0	-
	無回答	25 100.0	3 12.0	9 36.0	13 52.0

問11. 水辺や湧水にふれあう活動や行事への参加

		全体	参加 した こと が あ る	参加 した こ と が な い	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)					
全体		780 100.0	68 8.7	697 89.4	15 1.9
性別	男	346 100.0	26 7.5	315 91.0	5 1.4
	女	416 100.0	41 9.9	367 88.2	8 1.9
	無回答	18 100.0	1 5.6	15 83.3	2 11.1
年齢	20～29歳	44 100.0	3 6.8	41 93.2	-
	30～39歳	78 100.0	4 5.1	73 93.6	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	11 9.6	102 89.5	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	8 7.4	100 92.6	-
	60～64歳	76 100.0	3 3.9	73 96.1	-
	65～69歳	97 100.0	11 11.3	85 87.6	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	27 10.9	211 85.1	10 4.0
	無回答	15 100.0	1 6.7	12 80.0	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	8 10.1	71 89.9	-
	第2ブロック	69 100.0	6 8.7	62 89.9	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	7 8.3	76 90.5	1 1.2
	第4ブロック	130 100.0	11 8.5	119 91.5	-
	第5ブロック	84 100.0	11 13.1	73 86.9	-
	第6ブロック	105 100.0	11 10.5	94 89.5	-
	第7ブロック	123 100.0	8 6.5	115 93.5	-
	第8ブロック	86 100.0	5 5.8	81 94.2	-
	無回答	20 100.0	1 5.0	6 30.0	13 65.0
居住年数	5年未満	95 100.0	6 6.3	89 93.7	-
	5～10年未満	79 100.0	10 12.7	69 87.3	-
	10～15年未満	76 100.0	6 7.9	70 92.1	-
	15～20年未満	67 100.0	5 7.5	62 92.5	-
	20年以上	388 100.0	34 8.8	354 91.2	-
	生まれてからずっと	50 100.0	4 8.0	46 92.0	-
	無回答	25 100.0	3 12.0	7 28.0	15 60.0

問12. 環境の保全（リサイクル品の利用、省資源・省エネルギー化等）に気づけているか

		全体	気づけている	ばど ち ら か と い え	ばど ち ら か と い え な い	気づけていない	無回答
全体		780 100.0	259 33.2	406 52.1	74 9.5	27 3.5	14 1.8
性別	男	346 100.0	112 32.4	178 51.4	36 10.4	15 4.3	5 1.4
	女	416 100.0	139 33.4	220 52.9	38 9.1	12 2.9	7 1.7
	無回答	18 100.0	8 44.4	8 44.4	-	-	2 11.1
年齢	20～29歳	44 100.0	11 25.0	17 38.6	13 29.5	3 6.8	-
	30～39歳	78 100.0	17 21.8	41 52.6	13 16.7	5 6.4	2 2.6
	40～49歳	114 100.0	34 29.8	57 50.0	14 12.3	8 7.0	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	29 26.9	69 63.9	9 8.3	1 0.9	-
	60～64歳	76 100.0	23 30.3	43 56.6	5 6.6	5 6.6	-
	65～69歳	97 100.0	41 42.3	47 48.5	7 7.2	2 2.1	-
	70歳以上	248 100.0	99 39.9	125 50.4	12 4.8	3 1.2	9 3.6
	無回答	15 100.0	5 33.3	7 46.7	1 6.7	-	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	30 38.0	40 50.6	7 8.9	2 2.5	-
	第2ブロック	69 100.0	25 36.2	36 52.2	6 8.7	2 2.9	-
	第3ブロック	84 100.0	31 36.9	44 52.4	8 9.5	1 1.2	-
	第4ブロック	130 100.0	37 28.5	80 61.5	9 6.9	4 3.1	-
	第5ブロック	84 100.0	30 35.7	48 57.1	3 3.6	3 3.6	-
	第6ブロック	105 100.0	35 33.3	47 44.8	14 13.3	9 8.6	-
	第7ブロック	123 100.0	41 33.3	60 48.8	17 13.8	4 3.3	1 0.8
	第8ブロック	86 100.0	27 31.4	47 54.7	10 11.6	2 2.3	-
	無回答	20 100.0	3 15.0	4 20.0	-	-	13 65.0
居住年数	5年未満	95 100.0	29 30.5	48 50.5	14 14.7	3 3.2	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	23 29.1	43 54.4	11 13.9	2 2.5	-
	10～15年未満	76 100.0	19 25.0	43 56.6	11 14.5	3 3.9	-
	15～20年未満	67 100.0	26 38.8	32 47.8	4 6.0	5 7.5	-
	20年以上	388 100.0	137 35.3	212 54.6	28 7.2	11 2.8	-
	生まれてからずっと	50 100.0	23 46.0	20 40.0	5 10.0	2 4.0	-
	無回答	25 100.0	2 8.0	8 32.0	1 4.0	1 4.0	13 52.0

問13. 市内の農産物の購入

		全体	積極的に購入している	たまに購入している	購入していない	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)						
全体		780 100.0	163 20.9	457 58.6	144 18.5	16 2.1
性別	男	346 100.0	65 18.8	196 56.6	80 23.1	5 1.4
	女	416 100.0	95 22.8	250 60.1	64 15.4	7 1.7
	無回答	18 100.0	3 16.7	11 61.1	- -	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	3 6.8	14 31.8	27 61.4	- -
	30～39歳	78 100.0	7 9.0	49 62.8	20 25.6	2 2.6
	40～49歳	114 100.0	20 17.5	70 61.4	23 20.2	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	17 15.7	66 61.1	25 23.1	- -
	60～64歳	76 100.0	9 11.8	48 63.2	19 25.0	- -
	65～69歳	97 100.0	25 25.8	62 63.9	10 10.3	- -
	70歳以上	248 100.0	80 32.3	140 56.5	19 7.7	9 3.6
	無回答	15 100.0	2 13.3	8 53.3	1 6.7	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	17 21.5	49 62.0	12 15.2	1 1.3
	第2ブロック	69 100.0	11 15.9	44 63.8	14 20.3	- -
	第3ブロック	84 100.0	24 28.6	45 53.6	15 17.9	- -
	第4ブロック	130 100.0	19 14.6	90 69.2	20 15.4	1 0.8
	第5ブロック	84 100.0	21 25.0	49 58.3	14 16.7	- -
	第6ブロック	105 100.0	27 25.7	57 54.3	21 20.0	- -
	第7ブロック	123 100.0	23 18.7	71 57.7	29 23.6	- -
	第8ブロック	86 100.0	19 22.1	49 57.0	18 20.9	- -
	無回答	20 100.0	2 10.0	3 15.0	1 5.0	14 70.0
居住年数	5年未満	95 100.0	15 15.8	53 55.8	26 27.4	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	13 16.5	52 65.8	14 17.7	- -
	10～15年未満	76 100.0	10 13.2	42 55.3	22 28.9	2 2.6
	15～20年未満	67 100.0	12 17.9	39 58.2	16 23.9	- -
	20年以上	388 100.0	98 25.3	233 60.1	57 14.7	- -
	生まれてからずっと	50 100.0	10 20.0	31 62.0	9 18.0	- -
	無回答	25 100.0	5 20.0	7 28.0	- -	13 52.0

問14. 消費者問題に関する相談や情報提供を行う窓口の認知

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	知って したこと が ある 利用	知って いた こと が な 利	知らない	無回答
全体		780 100.0	27 3.5	405 51.9	333 42.7	15 1.9
性別	男	346 100.0	10 2.9	169 48.8	162 46.8	5 1.4
	女	416 100.0	14 3.4	225 54.1	169 40.6	8 1.9
	無回答	18 100.0	3 16.7	11 61.1	2 11.1	2 11.1
年齢	20～29歳	44 100.0	- -	13 29.5	31 70.5	- -
	30～39歳	78 100.0	2 2.6	26 33.3	48 61.5	2 2.6
	40～49歳	114 100.0	6 5.3	41 36.0	66 57.9	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	- -	65 60.2	43 39.8	- -
	60～64歳	76 100.0	3 3.9	46 60.5	27 35.5	- -
	65～69歳	97 100.0	6 6.2	63 64.9	28 28.9	- -
	70歳以上	248 100.0	9 3.6	142 57.3	87 35.1	10 4.0
	無回答	15 100.0	1 6.7	9 60.0	3 20.0	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	3 3.8	45 57.0	31 39.2	- -
	第2ブロック	69 100.0	4 5.8	37 53.6	28 40.6	- -
	第3ブロック	84 100.0	2 2.4	41 48.8	41 48.8	- -
	第4ブロック	130 100.0	6 4.6	71 54.6	52 40.0	1 0.8
	第5ブロック	84 100.0	3 3.6	49 58.3	31 36.9	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	3 2.9	55 52.4	47 44.8	- -
	第7ブロック	123 100.0	1 0.8	67 54.5	55 44.7	- -
	第8ブロック	86 100.0	4 4.7	38 44.2	44 51.2	- -
	無回答	20 100.0	1 5.0	2 10.0	4 20.0	13 65.0
居住年数	5年未満	95 100.0	1 1.1	35 36.8	58 61.1	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	2 2.5	37 46.8	39 49.4	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	4 5.3	32 42.1	40 52.6	- -
	15～20年未満	67 100.0	1 1.5	39 58.2	27 40.3	- -
	20年以上	388 100.0	16 4.1	225 58.0	147 37.9	- -
	生まれてからずっと	50 100.0	2 4.0	30 60.0	18 36.0	- -
	無回答	25 100.0	1 4.0	7 28.0	4 16.0	13 52.0

問 1 5 . 通 信 販 売 等 に よ る 事 業 者 か ら 経 済 的 ・ 物 的 な 被 害 に あ っ た こ と 、 ま た 被 害 に あ っ た 場 合 の 対 応

		全体	ある（消費者センターに相談した）	ずある（他の相談窓口等へ行った）	勧誘等はあったが、被害は未然に防げた	ない	無回答
上段：集 計 値 下段：構 成 比 (%)							
全体		780 100.0	6 0.8	5 0.6	115 14.7	638 81.8	16 2.1
性別	男	346 100.0	2 0.6	5 1.4	53 15.3	281 81.2	5 1.4
	女	416 100.0	4 1.0	-	59 14.2	345 82.9	8 1.9
	無回答	18 100.0	-	-	3 16.7	12 66.7	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	-	1 2.3	5 11.4	38 86.4	-
	30～39歳	78 100.0	-	1 1.3	12 15.4	64 82.1	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	1 0.9	-	15 13.2	97 85.1	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	-	1 0.9	23 21.3	84 77.8	-
	60～64歳	76 100.0	-	-	11 14.5	65 85.5	-
	65～69歳	97 100.0	2 2.1	-	8 8.2	87 89.7	-
	70歳以上	248 100.0	3 1.2	2 0.8	40 16.1	192 77.4	11 4.4
	無回答	15 100.0	-	-	1 6.7	11 73.3	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	1 1.3	2 2.5	15 19.0	61 77.2	-
	第2ブロック	69 100.0	1 1.4	1 1.4	9 13.0	57 82.6	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	-	-	9 10.7	74 88.1	1 1.2
	第4ブロック	130 100.0	1 0.8	1 0.8	21 16.2	107 82.3	-
	第5ブロック	84 100.0	1 1.2	-	14 16.7	69 82.1	-
	第6ブロック	105 100.0	-	-	14 13.3	91 86.7	-
	第7ブロック	123 100.0	1 0.8	1 0.8	19 15.4	102 82.9	-
	第8ブロック	86 100.0	1 1.2	-	14 16.3	71 82.6	-
	無回答	20 100.0	-	-	-	6 30.0	14 70.0
居住年数	5年未満	95 100.0	-	1 1.1	15 15.8	79 83.2	-
	5～10年未満	79 100.0	-	-	8 10.1	71 89.9	-
	10～15年未満	76 100.0	-	1 1.3	11 14.5	63 82.9	1 1.3
	15～20年未満	67 100.0	-	1 1.5	8 11.9	58 86.6	-
	20年以上	388 100.0	6 1.5	1 0.3	68 17.5	311 80.2	2 0.5
	生まれてからずっと	50 100.0	-	1 2.0	4 8.0	45 90.0	-
	無回答	25 100.0	-	-	1 4.0	11 44.0	13 52.0

問16-①. 自治会等の活動への参加

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	参加 した こと が あ る	参加 した こ と が な い	無 回 答
全体		780 100.0	283 36.3	480 61.5	17 2.2
性別	男	346 100.0	113 32.7	226 65.3	7 2.0
	女	416 100.0	163 39.2	246 59.1	7 1.7
	無回答	18 100.0	7 38.9	8 44.4	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	5 11.4	39 88.6	- -
	30～39歳	78 100.0	18 23.1	59 75.6	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	29 25.4	83 72.8	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	38 35.2	69 63.9	1 0.9
	60～64歳	76 100.0	32 42.1	44 57.9	- -
	65～69歳	97 100.0	43 44.3	54 55.7	- -
	70歳以上	248 100.0	114 46.0	124 50.0	10 4.0
	無回答	15 100.0	4 26.7	8 53.3	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	28 35.4	51 64.6	- -
	第2ブロック	69 100.0	29 42.0	40 58.0	- -
	第3ブロック	84 100.0	25 29.8	59 70.2	- -
	第4ブロック	130 100.0	41 31.5	88 67.7	1 0.8
	第5ブロック	84 100.0	28 33.3	55 65.5	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	45 42.9	59 56.2	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	50 40.7	72 58.5	1 0.8
	第8ブロック	86 100.0	35 40.7	51 59.3	- -
	無回答	20 100.0	2 10.0	5 25.0	13 65.0
居住年数	5年未満	95 100.0	22 23.2	73 76.8	- -
	5～10年未満	79 100.0	31 39.2	48 60.8	- -
	10～15年未満	76 100.0	20 26.3	56 73.7	- -
	15～20年未満	67 100.0	20 29.9	47 70.1	- -
	20年以上	388 100.0	170 43.8	215 55.4	3 0.8
	生まれてからずっと	50 100.0	14 28.0	35 70.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	6 24.0	6 24.0	13 52.0

問16-②. 参加したことがない理由 【複数回答】

		全体	活動を知らない	身近に活動する場がない	関心がない	一緒に参加をしない	その他	無回答
全体		480 100.0	193 40.2	99 20.6	109 22.7	59 12.3	74 15.4	6 1.3
性別	男	226 100.0	88 38.9	49 21.7	57 25.2	29 12.8	26 11.5	2 0.9
	女	246 100.0	104 42.3	49 19.9	50 20.3	26 10.6	47 19.1	4 1.6
	無回答	8 100.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	4 50.0	1 12.5	-
年齢	20～29歳	39 100.0	25 64.1	5 12.8	9 23.1	5 12.8	4 10.3	-
	30～39歳	59 100.0	35 59.3	9 15.3	15 25.4	5 8.5	6 10.2	3 5.1
	40～49歳	83 100.0	42 50.6	19 22.9	13 15.7	9 10.8	12 14.5	-
	50～59歳	69 100.0	27 39.1	11 15.9	26 37.7	7 10.1	10 14.5	-
	60～64歳	44 100.0	13 29.5	15 34.1	10 22.7	5 11.4	6 13.6	-
	65～69歳	54 100.0	16 29.6	9 16.7	12 22.2	7 13.0	12 22.2	1 1.9
	70歳以上	124 100.0	33 26.6	30 24.2	22 17.7	18 14.5	23 18.5	2 1.6
	無回答	8 100.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	3 37.5	1 12.5	-
居住地区	第1ブロック	51 100.0	14 27.5	8 15.7	16 31.4	7 13.7	13 25.5	-
	第2ブロック	40 100.0	13 32.5	7 17.5	13 32.5	5 12.5	5 12.5	-
	第3ブロック	59 100.0	29 49.2	15 25.4	11 18.6	9 15.3	6 10.2	1 1.7
	第4ブロック	88 100.0	33 37.5	25 28.4	18 20.5	8 9.1	12 13.6	1 1.1
	第5ブロック	55 100.0	30 54.5	11 20.0	5 9.1	3 5.5	10 18.2	1 1.8
	第6ブロック	59 100.0	24 40.7	8 13.6	15 25.4	7 11.9	8 13.6	1 1.7
	第7ブロック	72 100.0	26 36.1	12 16.7	17 23.6	14 19.4	10 13.9	2 2.8
	第8ブロック	51 100.0	20 39.2	12 23.5	12 23.5	5 9.8	10 19.6	-
	無回答	5 100.0	4 80.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	-	-
居住年数	5年未満	73 100.0	36 49.3	17 23.3	16 21.9	7 9.6	7 9.6	2 2.7
	5～10年未満	48 100.0	30 62.5	9 18.8	7 14.6	7 14.6	3 6.3	2 4.2
	10～15年未満	56 100.0	23 41.1	12 21.4	11 19.6	5 8.9	13 23.2	-
	15～20年未満	47 100.0	18 38.3	4 8.5	12 25.5	7 14.9	10 21.3	-
	20年以上	215 100.0	68 31.6	49 22.8	55 25.6	29 13.5	34 15.8	2 0.9
	生まれてからずっと	35 100.0	14 40.0	7 20.0	7 20.0	3 8.6	6 17.1	-
	無回答	6 100.0	4 66.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	-

問17. 東久留米市と交流している高崎市の榛名地域（旧榛名町）に行ったことがある

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	高崎市 (榛名地域) に行ったことがある	高崎市 (榛名地域) は参加していないが、 観光目的に どで行ったことがある	行ったことは ないが、 関心はある	行ったことは なく、 特別な関心も ない	無回答
全体		780 100.0	28 3.6	236 30.3	200 25.6	297 38.1	19 2.4
性別	男	346 100.0	11 3.2	113 32.7	85 24.6	132 38.2	5 1.4
	女	416 100.0	17 4.1	116 27.9	110 26.4	163 39.2	10 2.4
	無回答	18 100.0	- -	7 38.9	5 27.8	2 11.1	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	3 6.8	10 22.7	6 13.6	23 52.3	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	2 2.6	9 11.5	20 25.6	47 60.3	- -
	40～49歳	114 100.0	4 3.5	25 21.9	40 35.1	43 37.7	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	4 3.7	32 29.6	28 25.9	40 37.0	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	4 5.3	21 27.6	19 25.0	31 40.8	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	3 3.1	42 43.3	24 24.7	27 27.8	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	8 3.2	91 36.7	61 24.6	83 33.5	5 2.0
	無回答	15 100.0	- -	6 40.0	2 13.3	3 20.0	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	3 3.8	22 27.8	25 31.6	27 34.2	2 2.5
	第2ブロック	69 100.0	1 1.4	17 24.6	14 20.3	36 52.2	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	4 4.8	30 35.7	18 21.4	29 34.5	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	6 4.6	37 28.5	33 25.4	51 39.2	3 2.3
	第5ブロック	84 100.0	5 6.0	28 33.3	20 23.8	30 35.7	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	2 1.9	30 28.6	27 25.7	46 43.8	- -
	第7ブロック	123 100.0	2 1.6	38 30.9	31 25.2	47 38.2	5 4.1
	第8ブロック	86 100.0	4 4.7	27 31.4	27 31.4	26 30.2	2 2.3
	無回答	20 100.0	1 5.0	7 35.0	5 25.0	5 25.0	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	3 3.2	19 20.0	25 26.3	47 49.5	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	1 1.3	17 21.5	24 30.4	36 45.6	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	4 5.3	25 32.9	21 27.6	23 30.3	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	2 3.0	15 22.4	28 41.8	22 32.8	- -
	20年以上	388 100.0	14 3.6	132 34.0	89 22.9	141 36.3	12 3.1
	生まれてからずっと	50 100.0	3 6.0	21 42.0	7 14.0	19 38.0	- -
	無回答	25 100.0	1 4.0	7 28.0	6 24.0	9 36.0	2 8.0

問18. 高崎市榛名地域の宿泊施設利用助成制度の認知

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	制度を利用した	知っていないが利用したことはない	知らない	無回答
全体		780 100.0	41 5.3	316 40.5	405 51.9	18 2.3
性別	男	346 100.0	18 5.2	130 37.6	195 56.4	3 0.9
	女	416 100.0	21 5.0	178 42.8	206 49.5	11 2.6
	無回答	18 100.0	2 11.1	8 44.4	4 22.2	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	3 6.8	1 2.3	38 86.4	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	-	11 14.1	67 85.9	-
	40～49歳	114 100.0	3 2.6	34 29.8	75 65.8	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	4 3.7	47 43.5	53 49.1	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	3 3.9	35 46.1	37 48.7	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	9 9.3	54 55.7	34 35.1	-
	70歳以上	248 100.0	18 7.3	128 51.6	97 39.1	5 2.0
	無回答	15 100.0	1 6.7	6 40.0	4 26.7	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	3 3.8	29 36.7	45 57.0	2 2.5
	第2ブロック	69 100.0	5 7.2	22 31.9	41 59.4	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	5 6.0	35 41.7	41 48.8	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	7 5.4	57 43.8	63 48.5	3 2.3
	第5ブロック	84 100.0	7 8.3	37 44.0	38 45.2	2 2.4
	第6ブロック	105 100.0	2 1.9	51 48.6	52 49.5	-
	第7ブロック	123 100.0	6 4.9	44 35.8	69 56.1	4 3.3
	第8ブロック	86 100.0	3 3.5	35 40.7	47 54.7	1 1.2
	無回答	20 100.0	3 15.0	6 30.0	9 45.0	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	1 1.1	13 13.7	80 84.2	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	1 1.3	18 22.8	58 73.4	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	3 3.9	24 31.6	46 60.5	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	4 6.0	32 47.8	31 46.3	-
	20年以上	388 100.0	27 7.0	198 51.0	153 39.4	10 2.6
	生まれてからずっと	50 100.0	2 4.0	18 36.0	30 60.0	-
	無回答	25 100.0	3 12.0	13 52.0	7 28.0	2 8.0

問19. 青少年の健全な育成への関心

		全体	関心を持つている	ばどちらかと持っている	ばどちらかと持っていない	関心を持っていない	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	189 24.2	371 47.6	140 17.9	55 7.1	25 3.2
性別	男	346 100.0	88 25.4	160 46.2	62 17.9	29 8.4	7 2.0
	女	416 100.0	97 23.3	205 49.3	74 17.8	26 6.3	14 3.4
	無回答	18 100.0	4 22.2	6 33.3	4 22.2	-	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	9 20.5	18 40.9	11 25.0	4 9.1	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	20 25.6	43 55.1	9 11.5	5 6.4	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	32 28.1	49 43.0	18 15.8	13 11.4	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	27 25.0	46 42.6	24 22.2	6 5.6	5 4.6
	60～64歳	76 100.0	10 13.2	43 56.6	11 14.5	10 13.2	2 2.6
	65～69歳	97 100.0	21 21.6	47 48.5	23 23.7	4 4.1	2 2.1
	70歳以上	248 100.0	68 27.4	121 48.8	39 15.7	13 5.2	7 2.8
	無回答	15 100.0	2 13.3	4 26.7	5 33.3	-	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	18 22.8	42 53.2	10 12.7	6 7.6	3 3.8
	第2ブロック	69 100.0	18 26.1	23 33.3	17 24.6	10 14.5	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	25 29.8	36 42.9	14 16.7	5 6.0	4 4.8
	第4ブロック	130 100.0	26 20.0	66 50.8	28 21.5	5 3.8	5 3.8
	第5ブロック	84 100.0	16 19.0	40 47.6	18 21.4	7 8.3	3 3.6
	第6ブロック	105 100.0	31 29.5	50 47.6	16 15.2	8 7.6	-
	第7ブロック	123 100.0	32 26.0	61 49.6	20 16.3	6 4.9	4 3.3
	第8ブロック	86 100.0	15 17.4	47 54.7	15 17.4	6 7.0	3 3.5
	無回答	20 100.0	8 40.0	6 30.0	2 10.0	2 10.0	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	24 25.3	47 49.5	16 16.8	6 6.3	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	24 30.4	37 46.8	10 12.7	5 6.3	3 3.8
	10～15年未満	76 100.0	11 14.5	37 48.7	18 23.7	6 7.9	4 5.3
	15～20年未満	67 100.0	20 29.9	30 44.8	10 14.9	7 10.4	-
	20年以上	388 100.0	83 21.4	190 49.0	75 19.3	26 6.7	14 3.6
	生まれてからずっと	50 100.0	13 26.0	24 48.0	9 18.0	4 8.0	-
	無回答	25 100.0	14 56.0	6 24.0	2 8.0	1 4.0	2 8.0

問20. 健康への関心①健康づくりに取り組んでいる

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そう わな	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	214 27.4	369 47.3	124 15.9	36 4.6	37 4.7
性別	男	346 100.0	98 28.3	159 46.0	55 15.9	22 6.4	12 3.5
	女	416 100.0	108 26.0	206 49.5	68 16.3	13 3.1	21 5.0
	無回答	18 100.0	8 44.4	4 22.2	1 5.6	1 5.6	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	8 18.2	17 38.6	13 29.5	4 9.1	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	14 17.9	40 51.3	16 20.5	8 10.3	-
	40～49歳	114 100.0	25 21.9	52 45.6	26 22.8	8 7.0	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	25 23.1	55 50.9	21 19.4	3 2.8	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	14 18.4	43 56.6	13 17.1	3 3.9	3 3.9
	65～69歳	97 100.0	32 33.0	46 47.4	13 13.4	3 3.1	3 3.1
	70歳以上	248 100.0	90 36.3	113 45.6	21 8.5	6 2.4	18 7.3
	無回答	15 100.0	6 40.0	3 20.0	1 6.7	1 6.7	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	23 29.1	33 41.8	16 20.3	4 5.1	3 3.8
	第2ブロック	69 100.0	20 29.0	40 58.0	4 5.8	2 2.9	3 4.3
	第3ブロック	84 100.0	29 34.5	37 44.0	11 13.1	2 2.4	5 6.0
	第4ブロック	130 100.0	31 23.8	64 49.2	24 18.5	6 4.6	5 3.8
	第5ブロック	84 100.0	17 20.2	41 48.8	16 19.0	4 4.8	6 7.1
	第6ブロック	105 100.0	32 30.5	49 46.7	18 17.1	5 4.8	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	33 26.8	57 46.3	22 17.9	5 4.1	6 4.9
	第8ブロック	86 100.0	23 26.7	39 45.3	13 15.1	8 9.3	3 3.5
	無回答	20 100.0	6 30.0	9 45.0	-	-	5 25.0
居住年数	5年未満	95 100.0	21 22.1	51 53.7	16 16.8	4 4.2	3 3.2
	5～10年未満	79 100.0	15 19.0	34 43.0	20 25.3	6 7.6	4 5.1
	10～15年未満	76 100.0	15 19.7	37 48.7	14 18.4	4 5.3	6 7.9
	15～20年未満	67 100.0	21 31.3	33 49.3	11 16.4	2 3.0	-
	20年以上	388 100.0	122 31.4	176 45.4	56 14.4	14 3.6	20 5.2
	生まれてからずっと	50 100.0	10 20.0	28 56.0	6 12.0	6 12.0	-
	無回答	25 100.0	10 40.0	10 40.0	1 4.0	-	4 16.0

問20. 健康への関心②自分は心身ともに健康であると感じている

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そうわな	無回答
		780 100.0	138 17.7	375 48.1	166 21.3	68 8.7	33 4.2
性別	男	346 100.0	62 17.9	160 46.2	79 22.8	34 9.8	11 3.2
	女	416 100.0	73 17.5	211 50.7	83 20.0	34 8.2	15 3.6
	無回答	18 100.0	3 16.7	4 22.2	4 22.2	-	7 38.9
年齢	20～29歳	44 100.0	8 18.2	19 43.2	13 29.5	2 4.5	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	20 25.6	38 48.7	12 15.4	8 10.3	-
	40～49歳	114 100.0	15 13.2	61 53.5	27 23.7	7 6.1	4 3.5
	50～59歳	108 100.0	8 7.4	54 50.0	31 28.7	10 9.3	5 4.6
	60～64歳	76 100.0	11 14.5	40 52.6	13 17.1	9 11.8	3 3.9
	65～69歳	97 100.0	22 22.7	52 53.6	16 16.5	5 5.2	2 2.1
	70歳以上	248 100.0	52 21.0	109 44.0	50 20.2	27 10.9	10 4.0
	無回答	15 100.0	2 13.3	2 13.3	4 26.7	-	7 46.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	18 22.8	36 45.6	16 20.3	6 7.6	3 3.8
	第2ブロック	69 100.0	18 26.1	29 42.0	18 26.1	2 2.9	2 2.9
	第3ブロック	84 100.0	22 26.2	32 38.1	21 25.0	5 6.0	4 4.8
	第4ブロック	130 100.0	17 13.1	69 53.1	29 22.3	9 6.9	6 4.6
	第5ブロック	84 100.0	11 13.1	40 47.6	16 19.0	12 14.3	5 6.0
	第6ブロック	105 100.0	22 21.0	50 47.6	27 25.7	6 5.7	-
	第7ブロック	123 100.0	20 16.3	67 54.5	20 16.3	11 8.9	5 4.1
	第8ブロック	86 100.0	7 8.1	42 48.8	19 22.1	14 16.3	4 4.7
	無回答	20 100.0	3 15.0	10 50.0	-	3 15.0	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	21 22.1	49 51.6	19 20.0	4 4.2	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	10 12.7	41 51.9	20 25.3	6 7.6	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	6 7.9	30 39.5	25 32.9	9 11.8	6 7.9
	15～20年未満	67 100.0	14 20.9	34 50.7	14 20.9	4 6.0	1 1.5
	20年以上	388 100.0	77 19.8	179 46.1	79 20.4	36 9.3	17 4.4
	生まれてからずっと	50 100.0	8 16.0	29 58.0	8 16.0	5 10.0	-
	無回答	25 100.0	2 8.0	13 52.0	1 4.0	4 16.0	5 20.0

問21. 交通ルールを守るよう心がけ、実践している

		全体	そう思う	どちらか かという え	どちらか かという え	そう 思わない	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	512 65.6	234 30.0	12 1.5	3 0.4	19 2.4
性別	男	346 100.0	228 65.9	108 31.2	6 1.7	1 0.3	3 0.9
	女	416 100.0	272 65.4	124 29.8	6 1.4	2 0.5	12 2.9
	無回答	18 100.0	12 66.7	2 11.1	-	-	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	25 56.8	15 34.1	2 4.5	-	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	48 61.5	28 35.9	1 1.3	-	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	67 58.8	41 36.0	3 2.6	1 0.9	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	56 51.9	47 43.5	-	1 0.9	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	55 72.4	17 22.4	3 3.9	-	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	66 68.0	31 32.0	-	-	-
	70歳以上	248 100.0	187 75.4	52 21.0	3 1.2	1 0.4	5 2.0
	無回答	15 100.0	8 53.3	3 20.0	-	-	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	48 60.8	28 35.4	-	1 1.3	2 2.5
	第2ブロック	69 100.0	42 60.9	24 34.8	2 2.9	-	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	57 67.9	23 27.4	1 1.2	-	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	82 63.1	41 31.5	1 0.8	1 0.8	5 3.8
	第5ブロック	84 100.0	53 63.1	26 31.0	3 3.6	1 1.2	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	64 61.0	39 37.1	1 1.0	-	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	82 66.7	35 28.5	2 1.6	-	4 3.3
	第8ブロック	86 100.0	65 75.6	18 20.9	2 2.3	-	1 1.2
	無回答	20 100.0	19 95.0	-	-	-	1 5.0
居住年数	5年未満	95 100.0	54 56.8	38 40.0	1 1.1	-	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	50 63.3	26 32.9	2 2.5	-	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	52 68.4	19 25.0	1 1.3	2 2.6	2 2.6
	15～20年未満	67 100.0	46 68.7	19 28.4	2 3.0	-	-
	20年以上	388 100.0	254 65.5	117 30.2	5 1.3	-	12 3.1
	生まれてからずっと	50 100.0	36 72.0	12 24.0	1 2.0	1 2.0	-
	無回答	25 100.0	20 80.0	3 12.0	-	-	2 8.0

問2.2. 公共施設の効率的な活用と施設の維持保全を適正に進めるための市の取り組みに対する認知

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	認識している	ある程度認識している	あまり認識していない	認識していない	無回答
全体		780 100.0	39 5.0	223 28.6	310 39.7	190 24.4	18 2.3
性別	男	346 100.0	17 4.9	96 27.7	136 39.3	94 27.2	3 0.9
	女	416 100.0	21 5.0	120 28.8	168 40.4	95 22.8	12 2.9
	無回答	18 100.0	1 5.6	7 38.9	6 33.3	1 5.6	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	- -	6 13.6	13 29.5	23 52.3	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	1 1.3	17 21.8	31 39.7	29 37.2	- -
	40～49歳	114 100.0	5 4.4	22 19.3	44 38.6	41 36.0	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	2 1.9	25 23.1	54 50.0	23 21.3	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	6 7.9	19 25.0	30 39.5	20 26.3	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	5 5.2	35 36.1	41 42.3	16 16.5	- -
	70歳以上	248 100.0	20 8.1	93 37.5	93 37.5	36 14.5	6 2.4
	無回答	15 100.0	- -	6 40.0	4 26.7	2 13.3	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	6 7.6	16 20.3	41 51.9	14 17.7	2 2.5
	第2ブロック	69 100.0	3 4.3	15 21.7	30 43.5	20 29.0	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	5 6.0	24 28.6	30 35.7	22 26.2	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	6 4.6	40 30.8	56 43.1	24 18.5	4 3.1
	第5ブロック	84 100.0	5 6.0	22 26.2	34 40.5	22 26.2	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	4 3.8	29 27.6	36 34.3	35 33.3	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	4 3.3	47 38.2	45 36.6	23 18.7	4 3.3
	第8ブロック	86 100.0	2 2.3	26 30.2	34 39.5	23 26.7	1 1.2
	無回答	20 100.0	4 20.0	4 20.0	4 20.0	7 35.0	1 5.0
居住年数	5年未満	95 100.0	2 2.1	19 20.0	40 42.1	33 34.7	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	2 2.5	23 29.1	31 39.2	22 27.8	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	3 3.9	21 27.6	33 43.4	17 22.4	2 2.6
	15～20年未満	67 100.0	6 9.0	14 20.9	29 43.3	18 26.9	- -
	20年以上	388 100.0	17 4.4	130 33.5	155 39.9	74 19.1	12 3.1
	生まれてからずっと	50 100.0	4 8.0	12 24.0	17 34.0	17 34.0	- -
	無回答	25 100.0	5 20.0	4 16.0	5 20.0	9 36.0	2 8.0

問23. 個人情報の保護について不安に感じること

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	不安に 感じるこ とがある	不安に 感じるこ とはない	無回 答
全体		780 100.0	575 73.7	187 24.0	18 2.3
性別	男	346 100.0	249 72.0	94 27.2	3 0.9
	女	416 100.0	317 76.2	88 21.2	11 2.6
	無回答	18 100.0	9 50.0	5 27.8	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	28 63.6	14 31.8	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	60 76.9	17 21.8	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	89 78.1	23 20.2	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	84 77.8	20 18.5	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	57 75.0	18 23.7	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	74 76.3	23 23.7	- -
	70歳以上	248 100.0	178 71.8	66 26.6	4 1.6
	無回答	15 100.0	5 33.3	6 40.0	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	60 75.9	17 21.5	2 2.5
	第2ブロック	69 100.0	46 66.7	22 31.9	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	55 65.5	26 31.0	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	105 80.8	21 16.2	4 3.1
	第5ブロック	84 100.0	60 71.4	23 27.4	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	77 73.3	28 26.7	- -
	第7ブロック	123 100.0	94 76.4	25 20.3	4 3.3
	第8ブロック	86 100.0	66 76.7	19 22.1	1 1.2
	無回答	20 100.0	12 60.0	6 30.0	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	67 70.5	26 27.4	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	58 73.4	20 25.3	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	58 76.3	15 19.7	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	49 73.1	18 26.9	- -
	20年以上	388 100.0	286 73.7	92 23.7	10 2.6
	生まれてからずっと	50 100.0	40 80.0	10 20.0	- -
	無回答	25 100.0	17 68.0	6 24.0	2 8.0

問24. 東久留米市について①市にふるさととして愛着を持っている

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか 思わない	そう 思わない	無 回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	205 26.3	362 46.4	133 17.1	51 6.5	29 3.7
性別	男	346 100.0	92 26.6	158 45.7	68 19.7	24 6.9	4 1.2
	女	416 100.0	109 26.2	197 47.4	63 15.1	27 6.5	20 4.8
	無回答	18 100.0	4 22.2	7 38.9	2 11.1	-	5 27.8
年齢	20～29歳	44 100.0	16 36.4	11 25.0	9 20.5	6 13.6	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	15 19.2	34 43.6	18 23.1	10 12.8	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	29 25.4	53 46.5	21 18.4	8 7.0	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	21 19.4	53 49.1	26 24.1	4 3.7	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	20 26.3	34 44.7	11 14.5	9 11.8	2 2.6
	65～69歳	97 100.0	18 18.6	59 60.8	16 16.5	2 2.1	2 2.1
	70歳以上	248 100.0	82 33.1	112 45.2	31 12.5	12 4.8	11 4.4
	無回答	15 100.0	4 26.7	6 40.0	1 6.7	-	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	22 27.8	34 43.0	18 22.8	1 1.3	4 5.1
	第2ブロック	69 100.0	16 23.2	35 50.7	9 13.0	6 8.7	3 4.3
	第3ブロック	84 100.0	27 32.1	38 45.2	8 9.5	7 8.3	4 4.8
	第4ブロック	130 100.0	34 26.2	64 49.2	22 16.9	4 3.1	6 4.6
	第5ブロック	84 100.0	24 28.6	41 48.8	11 13.1	5 6.0	3 3.6
	第6ブロック	105 100.0	26 24.8	48 45.7	19 18.1	11 10.5	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	28 22.8	57 46.3	29 23.6	6 4.9	3 2.4
	第8ブロック	86 100.0	21 24.4	38 44.2	16 18.6	10 11.6	1 1.2
	無回答	20 100.0	7 35.0	7 35.0	1 5.0	1 5.0	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	16 16.8	36 37.9	28 29.5	13 13.7	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	16 20.3	32 40.5	21 26.6	7 8.9	3 3.8
	10～15年未満	76 100.0	14 18.4	35 46.1	15 19.7	9 11.8	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	10 14.9	36 53.7	15 22.4	6 9.0	-
	20年以上	388 100.0	113 29.1	196 50.5	49 12.6	13 3.4	17 4.4
	生まれてからずっと	50 100.0	27 54.0	19 38.0	3 6.0	1 2.0	-
	無回答	25 100.0	9 36.0	8 32.0	2 8.0	2 8.0	4 16.0

問24. 東久留米市について②今後も市に住みつづけたい

		全体	そう思う	どちらか そう思う	どちらか 思わない	そう 思わない	無 回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	316 40.5	336 43.1	80 10.3	22 2.8	26 3.3
性別	男	346 100.0	143 41.3	157 45.4	32 9.2	9 2.6	5 1.4
	女	416 100.0	167 40.1	172 41.3	47 11.3	13 3.1	17 4.1
	無回答	18 100.0	6 33.3	7 38.9	1 5.6	-	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	11 25.0	15 34.1	13 29.5	3 6.8	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	24 30.8	38 48.7	14 17.9	2 2.6	-
	40～49歳	114 100.0	46 40.4	49 43.0	13 11.4	4 3.5	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	30 27.8	59 54.6	10 9.3	4 3.7	5 4.6
	60～64歳	76 100.0	32 42.1	32 42.1	6 7.9	5 6.6	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	40 41.2	46 47.4	8 8.2	1 1.0	2 2.1
	70歳以上	248 100.0	129 52.0	90 36.3	16 6.5	3 1.2	10 4.0
	無回答	15 100.0	4 26.7	7 46.7	-	-	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	36 45.6	31 39.2	8 10.1	-	4 5.1
	第2ブロック	69 100.0	25 36.2	33 47.8	4 5.8	5 7.2	2 2.9
	第3ブロック	84 100.0	41 48.8	30 35.7	6 7.1	4 4.8	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	52 40.0	60 46.2	11 8.5	2 1.5	5 3.8
	第5ブロック	84 100.0	41 48.8	30 35.7	7 8.3	2 2.4	4 4.8
	第6ブロック	105 100.0	43 41.0	44 41.9	15 14.3	3 2.9	-
	第7ブロック	123 100.0	34 27.6	65 52.8	19 15.4	2 1.6	3 2.4
	第8ブロック	86 100.0	35 40.7	38 44.2	9 10.5	3 3.5	1 1.2
	無回答	20 100.0	9 45.0	5 25.0	1 5.0	1 5.0	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	30 31.6	41 43.2	17 17.9	6 6.3	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	28 35.4	37 46.8	8 10.1	4 5.1	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	26 34.2	31 40.8	10 13.2	5 6.6	4 5.3
	15～20年未満	67 100.0	22 32.8	35 52.2	8 11.9	2 3.0	-
	20年以上	388 100.0	173 44.6	164 42.3	32 8.2	4 1.0	15 3.9
	生まれてからずっと	50 100.0	26 52.0	21 42.0	3 6.0	-	-
	無回答	25 100.0	11 44.0	7 28.0	2 8.0	1 4.0	4 16.0

問24. 東久留米市について③市のサービスは、地域の社会や経済状態からみて妥当である

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そうわな	無回答
		780	64	378	237	60	41
		100.0	8.2	48.5	30.4	7.7	5.3
性別	男	346	31	178	100	28	9
		100.0	9.0	51.4	28.9	8.1	2.6
	女	416	30	194	134	30	28
		100.0	7.2	46.6	32.2	7.2	6.7
	無回答	18	3	6	3	2	4
		100.0	16.7	33.3	16.7	11.1	22.2
年齢	20～29歳	44	5	20	14	3	2
		100.0	11.4	45.5	31.8	6.8	4.5
	30～39歳	78	2	34	30	9	3
		100.0	2.6	43.6	38.5	11.5	3.8
	40～49歳	114	8	57	38	8	3
		100.0	7.0	50.0	33.3	7.0	2.6
	50～59歳	108	4	57	35	7	5
		100.0	3.7	52.8	32.4	6.5	4.6
60～64歳	76	6	30	22	13	5	
	100.0	7.9	39.5	28.9	17.1	6.6	
65～69歳	97	6	50	32	5	4	
	100.0	6.2	51.5	33.0	5.2	4.1	
70歳以上	248	30	124	65	14	15	
	100.0	12.1	50.0	26.2	5.6	6.0	
	無回答	15	3	6	1	1	4
		100.0	20.0	40.0	6.7	6.7	26.7
居住地区	第1ブロック	79	4	46	19	6	4
		100.0	5.1	58.2	24.1	7.6	5.1
	第2ブロック	69	4	32	23	7	3
		100.0	5.8	46.4	33.3	10.1	4.3
	第3ブロック	84	8	42	21	7	6
		100.0	9.5	50.0	25.0	8.3	7.1
	第4ブロック	130	8	72	36	7	7
		100.0	6.2	55.4	27.7	5.4	5.4
	第5ブロック	84	11	37	23	6	7
	100.0	13.1	44.0	27.4	7.1	8.3	
第6ブロック	105	10	42	44	9	-	
	100.0	9.5	40.0	41.9	8.6	-	
第7ブロック	123	9	54	44	9	7	
	100.0	7.3	43.9	35.8	7.3	5.7	
第8ブロック	86	9	42	24	8	3	
	100.0	10.5	48.8	27.9	9.3	3.5	
	無回答	20	1	11	3	1	4
		100.0	5.0	55.0	15.0	5.0	20.0
居住年数	5年未満	95	5	46	32	8	4
		100.0	5.3	48.4	33.7	8.4	4.2
	5～10年未満	79	7	35	24	8	5
		100.0	8.9	44.3	30.4	10.1	6.3
	10～15年未満	76	7	36	20	10	3
		100.0	9.2	47.4	26.3	13.2	3.9
	15～20年未満	67	2	30	29	6	-
	100.0	3.0	44.8	43.3	9.0	-	
20年以上	388	38	189	110	26	25	
	100.0	9.8	48.7	28.4	6.7	6.4	
生まれてからずっと	50	4	28	17	1	-	
	100.0	8.0	56.0	34.0	2.0	-	
	無回答	25	1	14	5	1	4
		100.0	4.0	56.0	20.0	4.0	16.0

問24. 東久留米市について④市政情報が十分提供された開かれた市政が行われている

		全体	そう思う	どちらか そう思う	どちらか 思わない	そう 思わない	無 回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	68 8.7	424 54.4	197 25.3	53 6.8	38 4.9
性別	男	346 100.0	26 7.5	190 54.9	91 26.3	29 8.4	10 2.9
	女	416 100.0	40 9.6	225 54.1	102 24.5	24 5.8	25 6.0
	無回答	18 100.0	2 11.1	9 50.0	4 22.2	-	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	5 11.4	22 50.0	13 29.5	2 4.5	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	4 5.1	40 51.3	27 34.6	6 7.7	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	9 7.9	55 48.2	35 30.7	11 9.6	4 3.5
	50～59歳	108 100.0	5 4.6	67 62.0	27 25.0	5 4.6	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	6 7.9	38 50.0	19 25.0	9 11.8	4 5.3
	65～69歳	97 100.0	6 6.2	50 51.5	30 30.9	8 8.2	3 3.1
	70歳以上	248 100.0	31 12.5	145 58.5	43 17.3	12 4.8	17 6.9
	無回答	15 100.0	2 13.3	7 46.7	3 20.0	-	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	9 11.4	45 57.0	21 26.6	2 2.5	2 2.5
	第2ブロック	69 100.0	5 7.2	39 56.5	16 23.2	5 7.2	4 5.8
	第3ブロック	84 100.0	9 10.7	44 52.4	22 26.2	5 6.0	4 4.8
	第4ブロック	130 100.0	9 6.9	69 53.1	37 28.5	8 6.2	7 5.4
	第5ブロック	84 100.0	6 7.1	46 54.8	23 27.4	3 3.6	6 7.1
	第6ブロック	105 100.0	13 12.4	54 51.4	26 24.8	11 10.5	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	5 4.1	68 55.3	33 26.8	11 8.9	6 4.9
	第8ブロック	86 100.0	10 11.6	47 54.7	18 20.9	7 8.1	4 4.7
	無回答	20 100.0	2 10.0	12 60.0	1 5.0	1 5.0	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	6 6.3	50 52.6	29 30.5	6 6.3	4 4.2
	5～10年未満	79 100.0	5 6.3	42 53.2	23 29.1	5 6.3	4 5.1
	10～15年未満	76 100.0	8 10.5	38 50.0	17 22.4	10 13.2	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	6 9.0	38 56.7	16 23.9	7 10.4	-
	20年以上	388 100.0	38 9.8	214 55.2	89 22.9	23 5.9	24 6.2
	生まれてからずっと	50 100.0	3 6.0	28 56.0	17 34.0	2 4.0	-
	無回答	25 100.0	2 8.0	14 56.0	6 24.0	-	3 12.0

問24. 東久留米市について⑤緑を基本とした景観が保全されていると感じている

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そう わな	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	166 21.3	440 56.4	111 14.2	28 3.6	35 4.5
性別	男	346 100.0	63 18.2	205 59.2	57 16.5	12 3.5	9 2.6
	女	416 100.0	100 24.0	226 54.3	52 12.5	16 3.8	22 5.3
	無回答	18 100.0	3 16.7	9 50.0	2 11.1	-	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	14 31.8	21 47.7	4 9.1	2 4.5	3 6.8
	30～39歳	78 100.0	14 17.9	49 62.8	9 11.5	6 7.7	-
	40～49歳	114 100.0	33 28.9	59 51.8	15 13.2	4 3.5	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	13 12.0	72 66.7	15 13.9	4 3.7	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	12 15.8	51 67.1	8 10.5	3 3.9	2 2.6
	65～69歳	97 100.0	14 14.4	62 63.9	17 17.5	1 1.0	3 3.1
	70歳以上	248 100.0	64 25.8	119 48.0	41 16.5	8 3.2	16 6.5
	無回答	15 100.0	2 13.3	7 46.7	2 13.3	-	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	18 22.8	46 58.2	10 12.7	2 2.5	3 3.8
	第2ブロック	69 100.0	16 23.2	37 53.6	10 14.5	3 4.3	3 4.3
	第3ブロック	84 100.0	21 25.0	49 58.3	8 9.5	-	6 7.1
	第4ブロック	130 100.0	27 20.8	79 60.8	14 10.8	5 3.8	5 3.8
	第5ブロック	84 100.0	19 22.6	42 50.0	16 19.0	1 1.2	6 7.1
	第6ブロック	105 100.0	30 28.6	56 53.3	14 13.3	4 3.8	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	19 15.4	68 55.3	21 17.1	9 7.3	6 4.9
	第8ブロック	86 100.0	12 14.0	52 60.5	17 19.8	4 4.7	1 1.2
	無回答	20 100.0	4 20.0	11 55.0	1 5.0	-	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	23 24.2	57 60.0	10 10.5	3 3.2	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	16 20.3	45 57.0	12 15.2	1 1.3	5 6.3
	10～15年未満	76 100.0	21 27.6	34 44.7	13 17.1	5 6.6	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	13 19.4	42 62.7	8 11.9	4 6.0	-
	20年以上	388 100.0	80 20.6	218 56.2	56 14.4	13 3.4	21 5.4
	生まれてからずっと	50 100.0	9 18.0	30 60.0	9 18.0	2 4.0	-
	無回答	25 100.0	4 16.0	14 56.0	3 12.0	-	4 16.0

問24. 東久留米市について⑥東久留米市の良さ(水や緑といった環境)を知っている

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そう わな	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	282 36.2	359 46.0	81 10.4	27 3.5	31 4.0
性別	男	346 100.0	120 34.7	160 46.2	47 13.6	10 2.9	9 2.6
	女	416 100.0	155 37.3	193 46.4	32 7.7	17 4.1	19 4.6
	無回答	18 100.0	7 38.9	6 33.3	2 11.1	-	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	14 31.8	14 31.8	13 29.5	1 2.3	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	22 28.2	40 51.3	13 16.7	3 3.8	-
	40～49歳	114 100.0	43 37.7	53 46.5	10 8.8	6 5.3	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	22 20.4	67 62.0	13 12.0	1 0.9	5 4.6
	60～64歳	76 100.0	31 40.8	32 42.1	4 5.3	6 7.9	3 3.9
	65～69歳	97 100.0	35 36.1	51 52.6	8 8.2	2 2.1	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	111 44.8	96 38.7	18 7.3	8 3.2	15 6.0
	無回答	15 100.0	4 26.7	6 40.0	2 13.3	-	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	37 46.8	31 39.2	8 10.1	1 1.3	2 2.5
	第2ブロック	69 100.0	25 36.2	33 47.8	5 7.2	2 2.9	4 5.8
	第3ブロック	84 100.0	36 42.9	37 44.0	6 7.1	1 1.2	4 4.8
	第4ブロック	130 100.0	50 38.5	64 49.2	8 6.2	3 2.3	5 3.8
	第5ブロック	84 100.0	34 40.5	36 42.9	4 4.8	4 4.8	6 7.1
	第6ブロック	105 100.0	41 39.0	42 40.0	15 14.3	6 5.7	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	28 22.8	61 49.6	23 18.7	7 5.7	4 3.3
	第8ブロック	86 100.0	21 24.4	50 58.1	12 14.0	2 2.3	1 1.2
	無回答	20 100.0	10 50.0	5 25.0	-	1 5.0	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	26 27.4	47 49.5	13 13.7	8 8.4	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	27 34.2	33 41.8	13 16.5	4 5.1	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	24 31.6	38 50.0	7 9.2	4 5.3	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	19 28.4	36 53.7	7 10.4	2 3.0	3 4.5
	20年以上	388 100.0	156 40.2	175 45.1	32 8.2	8 2.1	17 4.4
	生まれてからずっと	50 100.0	18 36.0	22 44.0	9 18.0	1 2.0	-
	無回答	25 100.0	12 48.0	8 32.0	-	-	5 20.0

問24. 東久留米市について⑦東久留米市の良さ（生活に密着した地場産品等）を知っている

		全体	そう思う	どちらか かと思 う	どちら かと思 わない	そう 思わ ない	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	155 19.9	323 41.4	210 26.9	52 6.7	40 5.1
性別	男	346 100.0	52 15.0	134 38.7	129 37.3	21 6.1	10 2.9
	女	416 100.0	97 23.3	185 44.5	77 18.5	30 7.2	27 6.5
	無回答	18 100.0	6 33.3	4 22.2	4 22.2	1 5.6	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	5 11.4	16 36.4	18 40.9	3 6.8	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	13 16.7	28 35.9	30 38.5	5 6.4	2 2.6
	40～49歳	114 100.0	19 16.7	51 44.7	31 27.2	10 8.8	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	15 13.9	52 48.1	31 28.7	4 3.7	6 5.6
	60～64歳	76 100.0	19 25.0	27 35.5	19 25.0	9 11.8	2 2.6
	65～69歳	97 100.0	21 21.6	51 52.6	20 20.6	4 4.1	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	59 23.8	95 38.3	56 22.6	17 6.9	21 8.5
	無回答	15 100.0	4 26.7	3 20.0	5 33.3	-	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	21 26.6	23 29.1	29 36.7	3 3.8	3 3.8
	第2ブロック	69 100.0	11 15.9	30 43.5	17 24.6	5 7.2	6 8.7
	第3ブロック	84 100.0	23 27.4	35 41.7	19 22.6	3 3.6	4 4.8
	第4ブロック	130 100.0	25 19.2	66 50.8	27 20.8	5 3.8	7 5.4
	第5ブロック	84 100.0	18 21.4	32 38.1	20 23.8	6 7.1	8 9.5
	第6ブロック	105 100.0	24 22.9	35 33.3	35 33.3	10 9.5	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	11 8.9	53 43.1	41 33.3	12 9.8	6 4.9
	第8ブロック	86 100.0	15 17.4	45 52.3	20 23.3	5 5.8	1 1.2
	無回答	20 100.0	7 35.0	4 20.0	2 10.0	3 15.0	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	13 13.7	33 34.7	37 38.9	9 9.5	3 3.2
	5～10年未満	79 100.0	13 16.5	35 44.3	23 29.1	5 6.3	3 3.8
	10～15年未満	76 100.0	14 18.4	28 36.8	23 30.3	6 7.9	5 6.6
	15～20年未満	67 100.0	11 16.4	32 47.8	21 31.3	3 4.5	-
	20年以上	388 100.0	82 21.1	170 43.8	89 22.9	24 6.2	23 5.9
	生まれてからずっと	50 100.0	14 28.0	17 34.0	15 30.0	3 6.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	8 32.0	8 32.0	2 8.0	2 8.0	5 20.0

問24. 東久留米市について⑧にぎわいと魅力ある商店（商店街）があると感じている

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	そう思う	どちらか そう思う	どちらか 思わない	そう 思わない	無 回答
全体		780 100.0	24 3.1	139 17.8	388 49.7	196 25.1	33 4.2
性別	男	346 100.0	11 3.2	56 16.2	181 52.3	91 26.3	7 2.0
	女	416 100.0	12 2.9	78 18.8	201 48.3	102 24.5	23 5.5
	無回答	18 100.0	1 5.6	5 27.8	6 33.3	3 16.7	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	1 2.3	10 22.7	18 40.9	13 29.5	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	1 1.3	18 23.1	32 41.0	26 33.3	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	2 1.8	14 12.3	63 55.3	32 28.1	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	-	22 22.2	54 50.0	26 24.1	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	1 1.3	10 13.2	40 52.6	23 30.3	2 2.6
	65～69歳	97 100.0	2 2.1	12 12.4	56 57.7	25 25.8	2 2.1
	70歳以上	248 100.0	16 6.5	48 19.4	119 48.0	49 19.8	16 6.5
	無回答	15 100.0	1 6.7	3 20.0	6 40.0	2 13.3	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	2 2.5	13 16.5	38 48.1	24 30.4	2 2.5
	第2ブロック	69 100.0	1 1.4	16 23.2	33 47.8	15 21.7	4 5.8
	第3ブロック	84 100.0	5 6.0	16 19.0	37 44.0	22 26.2	4 4.8
	第4ブロック	130 100.0	4 3.1	23 17.7	68 52.3	27 20.8	8 6.2
	第5ブロック	84 100.0	2 2.4	14 16.7	47 56.0	17 20.2	4 4.8
	第6ブロック	105 100.0	3 2.9	16 15.2	52 49.5	33 31.4	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	4 3.3	22 17.9	60 48.8	32 26.0	5 4.1
	第8ブロック	86 100.0	2 2.3	16 18.6	45 52.3	22 25.6	1 1.2
	無回答	20 100.0	1 5.0	3 15.0	8 40.0	4 20.0	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	3 3.2	23 24.2	42 44.2	24 25.3	3 3.2
	5～10年未満	79 100.0	1 1.3	19 24.1	35 44.3	22 27.8	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	2 2.6	15 19.7	34 44.7	23 30.3	2 2.6
	15～20年未満	67 100.0	2 3.0	8 11.9	32 47.8	25 37.3	-
	20年以上	388 100.0	15 3.9	64 16.5	202 52.1	86 22.2	21 5.4
	生まれてからずっと	50 100.0	-	4 8.0	33 66.0	12 24.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	1 4.0	6 24.0	10 40.0	4 16.0	4 16.0

問24. 東久留米市について⑨市内で気軽にスポーツができる場がある

		全体	そう思う	どちらか と思う	どちらか と 思わない	そう 思わない	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	87 11.2	240 30.8	297 38.1	116 14.9	40 5.1
性別	男	346 100.0	26 7.5	107 30.9	142 41.0	61 17.6	10 2.9
	女	416 100.0	55 13.2	129 31.0	151 36.3	54 13.0	27 6.5
	無回答	18 100.0	6 33.3	4 22.2	4 22.2	1 5.6	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	13 29.5	11 25.0	10 22.7	8 18.2	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	10 12.8	33 42.3	23 29.5	10 12.8	2 2.6
	40～49歳	114 100.0	14 12.3	32 28.1	47 41.2	19 16.7	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	5 4.6	46 42.6	40 37.0	13 12.0	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	7 9.2	26 34.2	33 43.4	8 10.5	2 2.6
	65～69歳	97 100.0	3 3.1	31 32.0	47 48.5	11 11.3	5 5.2
	70歳以上	248 100.0	31 12.5	57 23.0	93 37.5	47 19.0	20 8.1
	無回答	15 100.0	4 26.7	4 26.7	4 26.7	-	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	14 17.7	22 27.8	32 40.5	7 8.9	4 5.1
	第2ブロック	69 100.0	15 21.7	21 30.4	19 27.5	9 13.0	5 7.2
	第3ブロック	84 100.0	13 15.5	18 21.4	33 39.3	16 19.0	4 4.8
	第4ブロック	130 100.0	11 8.5	38 29.2	53 40.8	19 14.6	9 6.9
	第5ブロック	84 100.0	2 2.4	33 39.3	35 41.7	10 11.9	4 4.8
	第6ブロック	105 100.0	10 9.5	32 30.5	44 41.9	17 16.2	2 1.9
	第7ブロック	123 100.0	14 11.4	42 34.1	44 35.8	18 14.6	5 4.1
	第8ブロック	86 100.0	4 4.7	29 33.7	35 40.7	15 17.4	3 3.5
	無回答	20 100.0	4 20.0	5 25.0	2 10.0	5 25.0	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	10 10.5	26 27.4	41 43.2	16 16.8	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	11 13.9	22 27.8	33 41.8	10 12.7	3 3.8
	10～15年未満	76 100.0	9 11.8	30 39.5	22 28.9	12 15.8	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	7 10.4	18 26.9	29 43.3	11 16.4	2 3.0
	20年以上	388 100.0	41 10.6	122 31.4	148 38.1	52 13.4	25 6.4
	生まれてからずっと	50 100.0	4 8.0	17 34.0	20 40.0	8 16.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	5 20.0	5 20.0	4 16.0	7 28.0	4 16.0

問24. 東久留米市について⑩子育てがしやすい環境が整っていると感じている

		全体	そう思う	どちらか そう思う え	どちらか そうわ ないえ	そう 思わ ない	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	40 5.1	298 38.2	297 38.1	93 11.9	52 6.7
性別	男	346 100.0	16 4.6	142 41.0	134 38.7	41 11.8	13 3.8
	女	416 100.0	23 5.5	149 35.8	157 37.7	51 12.3	36 8.7
	無回答	18 100.0	1 5.6	7 38.9	6 33.3	1 5.6	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	4 9.1	14 31.8	18 40.9	6 13.6	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	4 5.1	31 39.7	28 35.9	14 17.9	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	11 9.6	37 32.5	45 39.5	18 15.8	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	4 3.7	37 34.3	53 49.1	10 9.3	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	3 3.9	31 40.8	32 42.1	7 9.2	3 3.9
	65～69歳	97 100.0	- -	45 46.4	37 38.1	12 12.4	3 3.1
	70歳以上	248 100.0	13 5.2	96 38.7	80 32.3	26 10.5	33 13.3
	無回答	15 100.0	1 6.7	7 46.7	4 26.7	- -	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	7 8.9	22 27.8	39 49.4	8 10.1	3 3.8
	第2ブロック	69 100.0	6 8.7	29 42.0	18 26.1	9 13.0	7 10.1
	第3ブロック	84 100.0	5 6.0	33 39.3	30 35.7	8 9.5	8 9.5
	第4ブロック	130 100.0	4 3.1	50 38.5	50 38.5	18 13.8	8 6.2
	第5ブロック	84 100.0	4 4.8	37 44.0	31 36.9	6 7.1	6 7.1
	第6ブロック	105 100.0	7 6.7	43 41.0	36 34.3	15 14.3	4 3.8
	第7ブロック	123 100.0	5 4.1	48 39.0	48 39.0	15 12.2	7 5.7
	第8ブロック	86 100.0	2 2.3	31 36.0	37 43.0	11 12.8	5 5.8
	無回答	20 100.0	- -	5 25.0	8 40.0	3 15.0	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	9 9.5	31 32.6	37 38.9	14 14.7	4 4.2
	5～10年未満	79 100.0	5 6.3	31 39.2	30 38.0	11 13.9	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	4 5.3	32 42.1	26 34.2	11 14.5	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	2 3.0	20 29.9	33 49.3	10 14.9	2 3.0
	20年以上	388 100.0	18 4.6	155 39.9	142 36.6	38 9.8	35 9.0
	生まれてからずっと	50 100.0	2 4.0	22 44.0	18 36.0	6 12.0	2 4.0
	無回答	25 100.0	- -	7 28.0	11 44.0	3 12.0	4 16.0

問24. 東久留米市について⑩生活に必要な道路や公園が整っている

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そうわな	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	69 8.8	370 47.4	235 30.1	72 9.2	34 4.4
性別	男	346 100.0	23 6.6	168 48.6	114 32.9	36 10.4	5 1.4
	女	416 100.0	43 10.3	194 46.6	119 28.6	35 8.4	25 6.0
	無回答	18 100.0	3 16.7	8 44.4	2 11.1	1 5.6	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	9 20.5	26 59.1	5 11.4	2 4.5	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	8 10.3	38 48.7	21 26.9	10 12.8	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	16 14.0	45 39.5	36 31.6	13 11.4	4 3.5
	50～59歳	108 100.0	1 0.9	49 45.4	40 37.0	14 13.0	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	2 2.6	38 50.0	24 31.6	10 13.2	2 2.6
	65～69歳	97 100.0	4 4.1	47 48.5	40 41.2	5 5.2	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	27 10.9	119 48.0	68 27.4	18 7.3	16 6.5
	無回答	15 100.0	2 13.3	8 53.3	1 6.7	-	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	8 10.1	35 44.3	27 34.2	6 7.6	3 3.8
	第2ブロック	69 100.0	6 8.7	31 44.9	17 24.6	12 17.4	3 4.3
	第3ブロック	84 100.0	6 7.1	44 52.4	24 28.6	7 8.3	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	7 5.4	55 42.3	48 36.9	12 9.2	8 6.2
	第5ブロック	84 100.0	8 9.5	44 52.4	24 28.6	5 6.0	3 3.6
	第6ブロック	105 100.0	11 10.5	43 41.0	33 31.4	15 14.3	3 2.9
	第7ブロック	123 100.0	13 10.6	71 57.7	26 21.1	10 8.1	3 2.4
	第8ブロック	86 100.0	8 9.3	39 45.3	31 36.0	4 4.7	4 4.7
	無回答	20 100.0	2 10.0	8 40.0	5 25.0	1 5.0	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	11 11.6	46 48.4	25 26.3	11 11.6	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	8 10.1	34 43.0	27 34.2	8 10.1	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	7 9.2	33 43.4	17 22.4	15 19.7	4 5.3
	15～20年未満	67 100.0	7 10.4	23 34.3	25 37.3	11 16.4	1 1.5
	20年以上	388 100.0	29 7.5	198 51.0	120 30.9	20 5.2	21 5.4
	生まれてからずっと	50 100.0	5 10.0	26 52.0	14 28.0	5 10.0	-
	無回答	25 100.0	2 8.0	10 40.0	7 28.0	2 8.0	4 16.0

問24. 東久留米市について⑩市内の道路を通行するときに危ないことがある

		全体	そう思う	どちらか かと思う	どちらか かと思わない	そう 思わない	無 回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	274 35.1	314 40.3	130 16.7	35 4.5	27 3.5
性別	男	346 100.0	108 31.2	136 39.3	78 22.5	19 5.5	5 1.4
	女	416 100.0	160 38.5	171 41.1	51 12.3	15 3.6	19 4.6
	無回答	18 100.0	6 33.3	7 38.9	1 5.6	1 5.6	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	19 43.2	15 34.1	8 18.2	-	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	32 41.0	25 32.1	16 20.5	4 5.1	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	50 43.9	41 36.0	15 13.2	5 4.4	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	46 42.6	41 38.0	16 14.8	1 0.9	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	25 32.9	34 44.7	12 15.8	2 2.6	3 3.9
	65～69歳	97 100.0	32 33.0	41 42.3	21 21.6	3 3.1	-
	70歳以上	248 100.0	66 26.6	111 44.8	41 16.5	19 7.7	11 4.4
	無回答	15 100.0	4 26.7	6 40.0	1 6.7	1 6.7	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	33 41.8	31 39.2	7 8.9	5 6.3	3 3.8
	第2ブロック	69 100.0	25 36.2	28 40.6	12 17.4	1 1.4	3 4.3
	第3ブロック	84 100.0	25 29.8	30 35.7	21 25.0	5 6.0	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	46 35.4	62 47.7	14 10.8	2 1.5	6 4.6
	第5ブロック	84 100.0	29 34.5	33 39.3	17 20.2	2 2.4	3 3.6
	第6ブロック	105 100.0	40 38.1	43 41.0	16 15.2	5 4.8	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	46 37.4	45 36.6	23 18.7	6 4.9	3 2.4
	第8ブロック	86 100.0	26 30.2	34 39.5	17 19.8	8 9.3	1 1.2
	無回答	20 100.0	4 20.0	8 40.0	3 15.0	1 5.0	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	39 41.1	32 33.7	17 17.9	4 4.2	3 3.2
	5～10年未満	79 100.0	25 31.6	33 41.8	14 17.7	5 6.3	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	31 40.8	30 39.5	8 10.5	5 6.6	2 2.6
	15～20年未満	67 100.0	34 50.7	21 31.3	10 14.9	2 3.0	-
	20年以上	388 100.0	122 31.4	168 43.3	65 16.8	17 4.4	16 4.1
	生まれてからずっと	50 100.0	18 36.0	21 42.0	11 22.0	-	-
	無回答	25 100.0	5 20.0	9 36.0	5 20.0	2 8.0	4 16.0

問25. 交通状況①市内はバスの便が良い

		全体	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえ	そう思わない	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	158 20.3	289 37.1	189 24.2	96 12.3	48 6.2
性別	男	346 100.0	76 22.0	140 40.5	78 22.5	33 9.5	19 5.5
	女	416 100.0	79 19.0	144 34.6	110 26.4	57 13.7	26 6.3
	無回答	18 100.0	3 16.7	5 27.8	1 5.6	6 33.3	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	13 29.5	16 36.4	10 22.7	3 6.8	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	12 15.4	31 39.7	26 33.3	7 9.0	2 2.6
	40～49歳	114 100.0	21 18.4	37 32.5	34 29.8	19 16.7	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	14 13.0	51 47.2	22 20.4	11 10.2	10 9.3
	60～64歳	76 100.0	11 14.5	33 43.4	18 23.7	10 13.2	4 5.3
	65～69歳	97 100.0	13 13.4	41 42.3	30 30.9	10 10.3	3 3.1
	70歳以上	248 100.0	71 28.6	76 30.6	47 19.0	33 13.3	21 8.5
	無回答	15 100.0	3 20.0	4 26.7	2 13.3	3 20.0	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	12 15.2	32 40.5	17 21.5	11 13.9	7 8.9
	第2ブロック	69 100.0	11 15.9	19 27.5	19 27.5	15 21.7	5 7.2
	第3ブロック	84 100.0	14 16.7	41 48.8	16 19.0	7 8.3	6 7.1
	第4ブロック	130 100.0	20 15.4	53 40.8	32 24.6	17 13.1	8 6.2
	第5ブロック	84 100.0	21 25.0	32 38.1	21 25.0	8 9.5	2 2.4
	第6ブロック	105 100.0	13 12.4	31 29.5	37 35.2	19 18.1	5 4.8
	第7ブロック	123 100.0	46 37.4	45 36.6	18 14.6	8 6.5	6 4.9
	第8ブロック	86 100.0	16 18.6	33 38.4	26 30.2	7 8.1	4 4.7
	無回答	20 100.0	5 25.0	3 15.0	3 15.0	4 20.0	5 25.0
居住年数	5年未満	95 100.0	20 21.1	37 38.9	29 30.5	6 6.3	3 3.2
	5～10年未満	79 100.0	13 16.5	33 41.8	24 30.4	7 8.9	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	15 19.7	24 31.6	13 17.1	15 19.7	9 11.8
	15～20年未満	67 100.0	16 23.9	20 29.9	17 25.4	11 16.4	3 4.5
	20年以上	388 100.0	72 18.6	152 39.2	89 22.9	49 12.6	26 6.7
	生まれてからずっと	50 100.0	15 30.0	19 38.0	12 24.0	3 6.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	7 28.0	4 16.0	5 20.0	5 20.0	4 16.0

問25. 交通状況②(1)市内の移動に不便を感じる(公共施設への移動)

		全体	そう思う	どちらか かと思う	どちらか かと思わない	そう 思わない	無 回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	107 13.7	223 28.6	276 35.4	100 12.8	74 9.5
性別	男	346 100.0	39 11.3	97 28.0	136 39.3	53 15.3	21 6.1
	女	416 100.0	66 15.9	120 28.8	140 33.7	44 10.6	46 11.1
	無回答	18 100.0	2 11.1	6 33.3	-	3 16.7	7 38.9
年齢	20～29歳	44 100.0	2 4.5	12 27.3	19 43.2	10 22.7	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	12 15.4	27 34.6	29 37.2	7 9.0	3 3.8
	40～49歳	114 100.0	22 19.3	24 21.1	47 41.2	15 13.2	6 5.3
	50～59歳	108 100.0	17 15.7	28 25.9	48 44.4	7 6.5	8 7.4
	60～64歳	76 100.0	12 15.8	20 26.3	32 42.1	5 6.6	7 9.2
	65～69歳	97 100.0	11 11.3	31 32.0	39 40.2	8 8.2	8 8.2
	70歳以上	248 100.0	30 12.1	76 30.6	61 24.6	46 18.5	35 14.1
	無回答	15 100.0	1 6.7	5 33.3	1 6.7	2 13.3	6 40.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	5 6.3	27 34.2	28 35.4	10 12.7	9 11.4
	第2ブロック	69 100.0	8 11.6	26 37.7	21 30.4	10 14.5	4 5.8
	第3ブロック	84 100.0	6 7.1	20 23.8	30 35.7	18 21.4	10 11.9
	第4ブロック	130 100.0	21 16.2	28 21.5	53 40.8	11 8.5	17 13.1
	第5ブロック	84 100.0	9 10.7	22 26.2	37 44.0	10 11.9	6 7.1
	第6ブロック	105 100.0	30 28.6	39 37.1	25 23.8	6 5.7	5 4.8
	第7ブロック	123 100.0	18 14.6	33 26.8	42 34.1	23 18.7	7 5.7
	第8ブロック	86 100.0	9 10.5	23 26.7	37 43.0	8 9.3	9 10.5
	無回答	20 100.0	1 5.0	5 25.0	3 15.0	4 20.0	7 35.0
居住年数	5年未満	95 100.0	14 14.7	30 31.6	35 36.8	11 11.6	5 5.3
	5～10年未満	79 100.0	10 12.7	24 30.4	35 44.3	6 7.6	4 5.1
	10～15年未満	76 100.0	14 18.4	21 27.6	22 28.9	10 13.2	9 11.8
	15～20年未満	67 100.0	19 28.4	13 19.4	20 29.9	12 17.9	3 4.5
	20年以上	388 100.0	45 11.6	119 30.7	134 34.5	48 12.4	42 10.8
	生まれてからずっと	50 100.0	3 6.0	10 20.0	24 48.0	9 18.0	4 8.0
	無回答	25 100.0	2 8.0	6 24.0	6 24.0	4 16.0	7 28.0

問25. 交通状況②(2)市内の移動に不便を感じる(日常の買い物での移動)

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな い	そう わな ない	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	73 9.4	188 24.1	314 40.3	147 18.8	58 7.4
性別	男	346 100.0	29 8.4	88 25.4	148 42.8	65 18.8	16 4.6
	女	416 100.0	42 10.1	97 23.3	164 39.4	77 18.5	36 8.7
	無回答	18 100.0	2 11.1	3 16.7	2 11.1	5 27.8	6 33.3
年齢	20～29歳	44 100.0	1 2.3	11 25.0	18 40.9	13 29.5	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	5 6.4	18 23.1	38 48.7	14 17.9	3 3.8
	40～49歳	114 100.0	10 8.8	27 23.7	51 44.7	22 19.3	4 3.5
	50～59歳	108 100.0	10 9.3	25 23.1	52 48.1	13 12.0	8 7.4
	60～64歳	76 100.0	9 11.8	17 22.4	37 48.7	9 11.8	4 5.3
	65～69歳	97 100.0	12 12.4	27 27.8	38 39.2	16 16.5	4 4.1
	70歳以上	248 100.0	25 10.1	61 24.6	77 31.0	57 23.0	28 11.3
	無回答	15 100.0	1 6.7	2 13.3	3 20.0	3 20.0	6 40.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	5 6.3	20 25.3	32 40.5	12 15.2	10 12.7
	第2ブロック	69 100.0	7 10.1	21 30.4	22 31.9	16 23.2	3 4.3
	第3ブロック	84 100.0	2 2.4	17 20.2	31 36.9	27 32.1	7 8.3
	第4ブロック	130 100.0	15 11.5	27 20.8	55 42.3	20 15.4	13 10.0
	第5ブロック	84 100.0	4 4.8	28 33.3	37 44.0	11 13.1	4 4.8
	第6ブロック	105 100.0	15 14.3	29 27.6	39 37.1	17 16.2	5 4.8
	第7ブロック	123 100.0	14 11.4	21 17.1	56 45.5	28 22.8	4 3.3
	第8ブロック	86 100.0	9 10.5	22 25.6	37 43.0	12 14.0	6 7.0
	無回答	20 100.0	2 10.0	3 15.0	5 25.0	4 20.0	6 30.0
居住年数	5年未満	95 100.0	3 3.2	28 29.5	47 49.5	13 13.7	4 4.2
	5～10年未満	79 100.0	5 6.3	19 24.1	37 46.8	15 19.0	3 3.8
	10～15年未満	76 100.0	12 15.8	15 19.7	28 36.8	13 17.1	8 10.5
	15～20年未満	67 100.0	11 16.4	17 25.4	18 26.9	18 26.9	3 4.5
	20年以上	388 100.0	37 9.5	94 24.2	154 39.7	71 18.3	32 8.2
	生まれてからずっと	50 100.0	3 6.0	10 20.0	24 48.0	12 24.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	2 8.0	5 20.0	6 24.0	5 20.0	7 28.0

問25. 交通状況②(3)市内の移動に不便を感じる(医療機関受診時の移動)

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そう わな	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	92 11.8	226 29.0	283 36.3	117 15.0	62 7.9
性別	男	346 100.0	36 10.4	94 27.2	138 39.9	57 16.5	21 6.1
	女	416 100.0	54 13.0	127 30.5	142 34.1	57 13.7	36 8.7
	無回答	18 100.0	2 11.1	5 27.8	3 16.7	3 16.7	5 27.8
年齢	20～29歳	44 100.0	2 4.5	8 18.2	24 54.5	9 20.5	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	7 9.0	28 35.9	31 39.7	9 11.5	3 3.8
	40～49歳	114 100.0	17 14.9	35 30.7	37 32.5	20 17.5	5 4.4
	50～59歳	108 100.0	12 11.1	30 27.8	46 42.6	8 7.4	12 11.1
	60～64歳	76 100.0	10 13.2	26 34.2	29 38.2	7 9.2	4 5.3
	65～69歳	97 100.0	11 11.3	35 36.1	31 32.0	16 16.5	4 4.1
	70歳以上	248 100.0	31 12.5	61 24.6	81 32.7	46 18.5	29 11.7
	無回答	15 100.0	2 13.3	3 20.0	4 26.7	2 13.3	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	8 10.1	26 32.9	24 30.4	10 12.7	11 13.9
	第2ブロック	69 100.0	8 11.6	26 37.7	21 30.4	11 15.9	3 4.3
	第3ブロック	84 100.0	3 3.6	21 25.0	27 32.1	24 28.6	9 10.7
	第4ブロック	130 100.0	15 11.5	29 22.3	59 45.4	17 13.1	10 7.7
	第5ブロック	84 100.0	8 9.5	27 32.1	34 40.5	10 11.9	5 6.0
	第6ブロック	105 100.0	22 21.0	33 31.4	33 31.4	10 9.5	7 6.7
	第7ブロック	123 100.0	16 13.0	34 27.6	45 36.6	23 18.7	5 4.1
	第8ブロック	86 100.0	7 8.1	29 33.7	33 38.4	10 11.6	7 8.1
	無回答	20 100.0	5 25.0	1 5.0	7 35.0	2 10.0	5 25.0
居住年数	5年未満	95 100.0	8 8.4	33 34.7	39 41.1	11 11.6	4 4.2
	5～10年未満	79 100.0	8 10.1	23 29.1	31 39.2	13 16.5	4 5.1
	10～15年未満	76 100.0	14 18.4	19 25.0	25 32.9	11 14.5	7 9.2
	15～20年未満	67 100.0	13 19.4	17 25.4	18 26.9	15 22.4	4 6.0
	20年以上	388 100.0	43 11.1	120 30.9	137 35.3	52 13.4	36 9.3
	生まれてからずっと	50 100.0	2 4.0	12 24.0	25 50.0	10 20.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	4 16.0	2 8.0	8 32.0	5 20.0	6 24.0

問25. 交通状況③交通ルールやマナー違反を日常的に見かける

		全体	そう思う	どちらか かと思う	どちらか かと思わない	そう 思わない	無 回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	200 25.6	254 32.6	222 28.5	48 6.2	56 7.2
性別	男	346 100.0	93 26.9	111 32.1	105 30.3	21 6.1	16 4.6
	女	416 100.0	103 24.8	141 33.9	110 26.4	27 6.5	35 8.4
	無回答	18 100.0	4 22.2	2 11.1	7 38.9	-	5 27.8
年齢	20～29歳	44 100.0	12 27.3	14 31.8	15 34.1	2 4.5	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	14 17.9	23 29.5	31 39.7	7 9.0	3 3.8
	40～49歳	114 100.0	33 28.9	34 29.8	33 28.9	9 7.9	5 4.4
	50～59歳	108 100.0	28 25.9	39 36.1	32 29.6	3 2.8	6 5.6
	60～64歳	76 100.0	21 27.6	26 34.2	20 26.3	3 3.9	6 7.9
	65～69歳	97 100.0	25 25.8	38 39.2	23 23.7	6 6.2	5 5.2
	70歳以上	248 100.0	65 26.2	79 31.9	60 24.2	18 7.3	26 10.5
	無回答	15 100.0	2 13.3	1 6.7	8 53.3	-	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	17 21.5	24 30.4	23 29.1	5 6.3	10 12.7
	第2ブロック	69 100.0	18 26.1	30 43.5	13 18.8	4 5.8	4 5.8
	第3ブロック	84 100.0	17 20.2	24 28.6	31 36.9	5 6.0	7 8.3
	第4ブロック	130 100.0	33 25.4	47 36.2	34 26.2	4 3.1	12 9.2
	第5ブロック	84 100.0	23 27.4	23 27.4	27 32.1	7 8.3	4 4.8
	第6ブロック	105 100.0	25 23.8	34 32.4	35 33.3	7 6.7	4 3.8
	第7ブロック	123 100.0	33 26.8	43 35.0	36 29.3	7 5.7	4 3.3
	第8ブロック	86 100.0	26 30.2	26 30.2	20 23.3	8 9.3	6 7.0
	無回答	20 100.0	8 40.0	3 15.0	3 15.0	1 5.0	5 25.0
居住年数	5年未満	95 100.0	21 22.1	24 25.3	37 38.9	8 8.4	5 5.3
	5～10年未満	79 100.0	13 16.5	33 41.8	24 30.4	6 7.6	3 3.8
	10～15年未満	76 100.0	27 35.5	19 25.0	18 23.7	6 7.9	6 7.9
	15～20年未満	67 100.0	16 23.9	23 34.3	21 31.3	5 7.5	2 3.0
	20年以上	388 100.0	95 24.5	131 33.8	109 28.1	19 4.9	34 8.8
	生まれてからずっと	50 100.0	18 36.0	20 40.0	9 18.0	2 4.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	10 40.0	4 16.0	4 16.0	2 8.0	5 20.0

問25. 交通状況④自転車駐車が少ない

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	そう思う	どちらか かという え	どちらか かという え	そう 思わない	無 回 答
全体		780 100.0	201 25.8	251 32.2	207 26.5	63 8.1	58 7.4
性別	男	346 100.0	80 23.1	111 32.1	109 31.5	31 9.0	15 4.3
	女	416 100.0	118 28.4	136 32.7	94 22.6	30 7.2	38 9.1
	無回答	18 100.0	3 16.7	4 22.2	4 22.2	2 11.1	5 27.8
年齢	20～29歳	44 100.0	11 25.0	13 29.5	14 31.8	4 9.1	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	24 30.8	20 25.6	27 34.6	3 3.8	4 5.1
	40～49歳	114 100.0	36 31.6	36 31.6	25 21.9	14 12.3	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	34 31.5	38 35.2	27 25.0	2 1.9	7 6.5
	60～64歳	76 100.0	19 25.0	23 30.3	21 27.6	8 10.5	5 6.6
	65～69歳	97 100.0	23 23.7	42 43.3	23 23.7	6 6.2	3 3.1
	70歳以上	248 100.0	52 21.0	75 30.2	66 26.6	25 10.1	30 12.1
	無回答	15 100.0	2 13.3	4 26.7	4 26.7	1 6.7	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	14 17.7	25 31.6	24 30.4	8 10.1	8 10.1
	第2ブロック	69 100.0	22 31.9	14 20.3	19 27.5	10 14.5	4 5.8
	第3ブロック	84 100.0	11 13.1	25 29.8	26 31.0	15 17.9	7 8.3
	第4ブロック	130 100.0	37 28.5	45 34.6	31 23.8	7 5.4	10 7.7
	第5ブロック	84 100.0	22 26.2	35 41.7	19 22.6	5 6.0	3 3.6
	第6ブロック	105 100.0	32 30.5	30 28.6	33 31.4	3 2.9	7 6.7
	第7ブロック	123 100.0	34 27.6	41 33.3	33 26.8	7 5.7	8 6.5
	第8ブロック	86 100.0	23 26.7	34 39.5	16 18.6	6 7.0	7 8.1
	無回答	20 100.0	6 30.0	2 10.0	6 30.0	2 10.0	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	21 22.1	29 30.5	29 30.5	12 12.6	4 4.2
	5～10年未満	79 100.0	21 26.6	27 34.2	26 32.9	3 3.8	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	25 32.9	20 26.3	19 25.0	8 10.5	4 5.3
	15～20年未満	67 100.0	25 37.3	19 28.4	13 19.4	6 9.0	4 6.0
	20年以上	388 100.0	93 24.0	134 34.5	96 24.7	28 7.2	37 9.5
	生まれてからずっと	50 100.0	11 22.0	17 34.0	16 32.0	4 8.0	2 4.0
	無回答	25 100.0	5 20.0	5 20.0	8 32.0	2 8.0	5 20.0

問26-①. 電車を利用する際、乗降している駅

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	東久留米	清瀬	ひばりヶ丘	小平	花小金井	田無	その他	無回答
全体		780 100.0	410 52.6	54 6.9	117 15.0	25 3.2	115 14.7	16 2.1	8 1.0	35 4.5
性別	男	346 100.0	190 54.9	25 7.2	40 11.6	14 4.0	52 15.0	9 2.6	3 0.9	13 3.8
	女	416 100.0	210 50.5	28 6.7	75 18.0	11 2.6	61 14.7	7 1.7	5 1.2	19 4.6
	無回答	18 100.0	10 55.6	1 5.6	2 11.1	-	2 11.1	-	-	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	25 56.8	5 11.4	3 6.8	1 2.3	8 18.2	-	1 2.3	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	41 52.6	5 6.4	8 10.3	5 6.4	15 19.2	1 1.3	1 1.3	2 2.6
	40～49歳	114 100.0	56 49.1	9 7.9	22 19.3	5 4.4	14 12.3	2 1.8	1 0.9	5 4.4
	50～59歳	108 100.0	54 50.0	10 9.3	17 15.7	3 2.8	15 13.9	1 0.9	2 1.9	6 5.6
	60～64歳	76 100.0	39 51.3	5 6.6	11 14.5	4 5.3	10 13.2	2 2.6	1 1.3	4 5.3
	65～69歳	97 100.0	52 53.6	9 9.3	13 13.4	4 4.1	15 15.5	1 1.0	2 2.1	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	134 54.0	10 4.0	42 16.9	3 1.2	37 14.9	9 3.6	-	13 5.2
	無回答	15 100.0	9 60.0	1 6.7	1 6.7	-	1 6.7	-	-	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	71 89.9	1 1.3	1 1.3	-	-	-	-	6 7.6
	第2ブロック	69 100.0	33 47.8	-	34 49.3	-	-	-	-	2 2.9
	第3ブロック	84 100.0	79 94.0	-	-	-	-	-	1 1.2	4 4.8
	第4ブロック	130 100.0	75 57.7	46 35.4	1 0.8	-	2 1.5	-	-	6 4.6
	第5ブロック	84 100.0	66 78.6	2 2.4	5 6.0	-	7 8.3	-	1 1.2	3 3.6
	第6ブロック	105 100.0	14 13.3	-	70 66.7	-	2 1.9	16 15.2	-	3 2.9
	第7ブロック	123 100.0	22 17.9	1 0.8	4 3.3	3 2.4	88 71.5	-	2 1.6	3 2.4
	第8ブロック	86 100.0	37 43.0	3 3.5	1 1.2	22 25.6	15 17.4	-	4 4.7	4 4.7
	無回答	20 100.0	13 65.0	1 5.0	1 5.0	-	1 5.0	-	-	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	42 44.2	13 13.7	20 21.1	3 3.2	10 10.5	2 2.1	1 1.1	4 4.2
	5～10年未満	79 100.0	44 55.7	6 7.6	9 11.4	3 3.8	12 15.2	2 2.5	1 1.3	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	37 48.7	9 11.8	11 14.5	4 5.3	7 9.2	2 2.6	1 1.3	5 6.6
	15～20年未満	67 100.0	33 49.3	2 3.0	15 22.4	2 3.0	8 11.9	4 6.0	1 1.5	2 3.0
	20年以上	388 100.0	209 53.9	18 4.6	53 13.7	12 3.1	69 17.8	6 1.5	3 0.8	18 4.6
	生まれてからずっと	50 100.0	27 54.0	5 10.0	7 14.0	1 2.0	8 16.0	-	1 2.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	18 72.0	1 4.0	2 8.0	-	1 4.0	-	-	3 12.0

問26-②. 自宅から駅まで向かう際の交通手段

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	自家用車	路線バス	タクシー	バイク	自転車	徒歩	無回答
全体		780 100.0	32 4.1	275 35.3	9 1.2	6 0.8	146 18.7	241 30.9	71 9.1
性別	男	346 100.0	17 4.9	122 35.3	4 1.2	5 1.4	63 18.2	111 32.1	24 6.9
	女	416 100.0	15 3.6	146 35.1	4 1.0	1 0.2	83 20.0	123 29.6	44 10.6
	無回答	18 100.0	-	7 38.9	1 5.6	-	-	7 38.9	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	1 2.3	14 31.8	-	-	13 29.5	14 31.8	2 4.5
	30～39歳	78 100.0	5 6.4	21 26.9	-	-	28 35.9	21 26.9	3 3.8
	40～49歳	114 100.0	10 8.8	30 26.3	-	1 0.9	27 23.7	41 36.0	5 4.4
	50～59歳	108 100.0	3 2.8	31 28.7	-	2 1.9	26 24.1	35 32.4	11 10.2
	60～64歳	76 100.0	2 2.6	22 28.9	2 2.6	-	18 23.7	24 31.6	8 10.5
	65～69歳	97 100.0	2 2.1	28 28.9	1 1.0	1 1.0	13 13.4	44 45.4	8 8.2
	70歳以上	248 100.0	9 3.6	122 49.2	6 2.4	2 0.8	21 8.5	57 23.0	31 12.5
	無回答	15 100.0	-	7 46.7	-	-	-	5 33.3	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	-	25 31.6	2 2.5	-	16 20.3	27 34.2	9 11.4
	第2ブロック	69 100.0	1 1.4	7 10.1	-	2 2.9	10 14.5	45 65.2	4 5.8
	第3ブロック	84 100.0	1 1.2	-	-	1 1.2	2 2.4	77 91.7	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	6 4.6	35 26.9	-	-	35 26.9	43 33.1	11 8.5
	第5ブロック	84 100.0	7 8.3	36 42.9	2 2.4	1 1.2	19 22.6	11 13.1	8 9.5
	第6ブロック	105 100.0	3 2.9	45 42.9	2 1.9	-	13 12.4	27 25.7	15 14.3
	第7ブロック	123 100.0	6 4.9	74 60.2	1 0.8	1 0.8	26 21.1	3 2.4	12 9.8
	第8ブロック	86 100.0	8 9.3	43 50.0	2 2.3	1 1.2	22 25.6	4 4.7	6 7.0
	無回答	20 100.0	-	10 50.0	-	-	3 15.0	4 20.0	3 15.0
居住年数	5年未満	95 100.0	5 5.3	26 27.4	-	-	20 21.1	37 38.9	7 7.4
	5～10年未満	79 100.0	-	25 31.6	-	-	18 22.8	33 41.8	3 3.8
	10～15年未満	76 100.0	9 11.8	23 30.3	3 3.9	1 1.3	16 21.1	15 19.7	9 11.8
	15～20年未満	67 100.0	3 4.5	21 31.3	1 1.5	-	16 23.9	20 29.9	6 9.0
	20年以上	388 100.0	13 3.4	153 39.4	4 1.0	4 1.0	62 16.0	112 28.9	40 10.3
	生まれてからずっと	50 100.0	2 4.0	15 30.0	1 2.0	1 2.0	13 26.0	16 32.0	2 4.0
	無回答	25 100.0	-	12 48.0	-	-	1 4.0	8 32.0	4 16.0

問27. 過去1年間に平和について考えたことがある

		全体	考えたことがある	考えたことがない	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)					
全体		780 100.0	595 76.3	153 19.6	32 4.1
性別	男	346 100.0	261 75.4	73 21.1	12 3.5
	女	416 100.0	321 77.2	77 18.5	18 4.3
	無回答	18 100.0	13 72.2	3 16.7	2 11.1
年齢	20～29歳	44 100.0	28 63.6	15 34.1	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	50 64.1	25 32.1	3 3.8
	40～49歳	114 100.0	91 79.8	20 17.5	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	85 78.7	18 16.7	5 4.6
	60～64歳	76 100.0	54 71.1	19 25.0	3 3.9
	65～69歳	97 100.0	82 84.5	13 13.4	2 2.1
	70歳以上	248 100.0	194 78.2	41 16.5	13 5.2
	無回答	15 100.0	11 73.3	2 13.3	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	53 67.1	19 24.1	7 8.9
	第2ブロック	69 100.0	47 68.1	20 29.0	2 2.9
	第3ブロック	84 100.0	66 78.6	14 16.7	4 4.8
	第4ブロック	130 100.0	105 80.8	21 16.2	4 3.1
	第5ブロック	84 100.0	63 75.0	19 22.6	2 2.4
	第6ブロック	105 100.0	79 75.2	22 21.0	4 3.8
	第7ブロック	123 100.0	97 78.9	23 18.7	3 2.4
	第8ブロック	86 100.0	71 82.6	12 14.0	3 3.5
	無回答	20 100.0	14 70.0	3 15.0	3 15.0
居住年数	5年未満	95 100.0	71 74.7	21 22.1	3 3.2
	5～10年未満	79 100.0	60 75.9	17 21.5	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	60 78.9	13 17.1	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	53 79.1	12 17.9	2 3.0
	20年以上	388 100.0	301 77.6	71 18.3	16 4.1
	生まれてからずっと	50 100.0	32 64.0	16 32.0	2 4.0
	無回答	25 100.0	18 72.0	3 12.0	4 16.0

問28. 社会全体における男女平等意識

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	男女平等である	どちらかという と女性が優遇さ れている	女性 が優遇され ている	どちらかという と男性が優遇さ れている	男性 が優遇され ている	無回答
全体		780 100.0	226 29.0	107 13.7	15 1.9	327 41.9	62 7.9	43 5.5
性別	男	346 100.0	113 32.7	59 17.1	10 2.9	128 37.0	23 6.6	13 3.8
	女	416 100.0	105 25.2	45 10.8	4 1.0	196 47.1	38 9.1	28 6.7
	無回答	18 100.0	8 44.4	3 16.7	1 5.6	3 16.7	1 5.6	2 11.1
年齢	20～29歳	44 100.0	9 20.5	14 31.8	3 6.8	16 36.4	1 2.3	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	15 19.2	15 19.2	2 2.6	34 43.6	8 10.3	4 5.1
	40～49歳	114 100.0	19 16.7	14 12.3	2 1.8	62 54.4	14 12.3	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	21 19.4	14 13.0	2 1.9	59 54.6	6 5.6	6 5.6
	60～64歳	76 100.0	19 25.0	9 11.8	1 1.3	33 43.4	8 10.5	6 7.9
	65～69歳	97 100.0	26 26.8	11 11.3	1 1.0	47 48.5	10 10.3	2 2.1
	70歳以上	248 100.0	109 44.0	28 11.3	3 1.2	75 30.2	14 5.6	19 7.7
	無回答	15 100.0	8 53.3	2 13.3	1 6.7	1 6.7	1 6.7	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	18 22.8	12 15.2	2 2.5	37 46.8	2 2.5	8 10.1
	第2ブロック	69 100.0	22 31.9	6 8.7	3 4.3	28 40.6	8 11.6	2 2.9
	第3ブロック	84 100.0	22 26.2	17 20.2	1 1.2	32 38.1	9 10.7	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	36 27.7	17 13.1	5 3.8	58 44.6	8 6.2	6 4.6
	第5ブロック	84 100.0	32 38.1	9 10.7	1 1.2	34 40.5	4 4.8	4 4.8
	第6ブロック	105 100.0	27 25.7	15 14.3	1 1.0	44 41.9	9 8.6	9 8.6
	第7ブロック	123 100.0	41 33.3	14 11.4	2 1.6	52 42.3	10 8.1	4 3.3
	第8ブロック	86 100.0	21 24.4	16 18.6	-	36 41.9	9 10.5	4 4.7
	無回答	20 100.0	7 35.0	1 5.0	-	6 30.0	3 15.0	3 15.0
居住年数	5年未満	95 100.0	22 23.2	17 17.9	1 1.1	35 36.8	13 13.7	7 7.4
	5～10年未満	79 100.0	23 29.1	10 12.7	3 3.8	37 46.8	5 6.3	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	21 27.6	9 11.8	4 5.3	32 42.1	5 6.6	5 6.6
	15～20年未満	67 100.0	14 20.9	9 13.4	1 1.5	33 49.3	7 10.4	3 4.5
	20年以上	388 100.0	129 33.2	51 13.1	5 1.3	157 40.5	24 6.2	22 5.7
	生まれてからずっと	50 100.0	9 18.0	9 18.0	1 2.0	25 50.0	4 8.0	2 4.0
	無回答	25 100.0	8 32.0	2 8.0	-	8 32.0	4 16.0	3 12.0

問29. 性別だけで役割や向き不向きを決める考え方

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	賛成である	どちらかと言え ば賛成である	どちらかと言え ば反対である	反対である	わからない	無回答
全体		780 100.0	34 4.4	177 22.7	240 30.8	176 22.6	124 15.9	29 3.7
性別	男	346 100.0	19 5.5	97 28.0	90 26.0	80 23.1	51 14.7	9 2.6
	女	416 100.0	14 3.4	71 17.1	146 35.1	96 23.1	72 17.3	17 4.1
	無回答	18 100.0	1 5.6	9 50.0	4 22.2	-	1 5.6	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	3 6.8	5 11.4	12 27.3	16 36.4	7 15.9	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	2 2.6	11 14.1	17 21.8	30 38.5	16 20.5	2 2.6
	40～49歳	114 100.0	2 1.8	24 21.1	36 31.6	25 21.9	23 20.2	4 3.5
	50～59歳	108 100.0	3 2.8	23 21.3	39 36.1	24 22.2	15 13.9	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	-	15 19.7	26 34.2	21 27.6	12 15.8	2 2.6
	65～69歳	97 100.0	4 4.1	20 20.6	39 40.2	18 18.6	15 15.5	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	19 7.7	73 29.4	66 26.6	42 16.9	35 14.1	13 5.2
	無回答	15 100.0	1 6.7	6 40.0	5 33.3	-	1 6.7	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	5 6.3	25 31.6	19 24.1	14 17.7	8 10.1	8 10.1
	第2ブロック	69 100.0	2 2.9	10 14.5	23 33.3	19 27.5	14 20.3	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	9 10.7	15 17.9	30 35.7	20 23.8	8 9.5	2 2.4
	第4ブロック	130 100.0	2 1.5	35 26.9	37 28.5	29 22.3	23 17.7	4 3.1
	第5ブロック	84 100.0	4 4.8	16 19.0	31 36.9	15 17.9	17 20.2	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	-	33 31.4	28 26.7	23 21.9	16 15.2	5 4.8
	第7ブロック	123 100.0	6 4.9	24 19.5	45 36.6	27 22.0	18 14.6	3 2.4
	第8ブロック	86 100.0	3 3.5	15 17.4	23 26.7	24 27.9	18 20.9	3 3.5
	無回答	20 100.0	3 15.0	4 20.0	4 20.0	5 25.0	2 10.0	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	4 4.2	22 23.2	28 29.5	27 28.4	11 11.6	3 3.2
	5～10年未満	79 100.0	3 3.8	17 21.5	24 30.4	23 29.1	11 13.9	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	-	16 21.1	22 28.9	15 19.7	20 26.3	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	3 4.5	16 23.9	19 28.4	16 23.9	11 16.4	2 3.0
	20年以上	388 100.0	21 5.4	86 22.2	125 32.2	78 20.1	62 16.0	16 4.1
	生まれてからずっと	50 100.0	-	14 28.0	15 30.0	12 24.0	8 16.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	3 12.0	6 24.0	7 28.0	5 20.0	1 4.0	3 12.0

問30. 「ワーク・ライフ・バランス」の認知

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	内容もよく知っている	内容も少し知っている	言葉は聞いたことがある	知らない	無回答
全体		780 100.0	144 18.5	147 18.8	219 28.1	240 30.8	30 3.8
性別	男	346 100.0	78 22.5	79 22.8	86 24.9	93 26.9	10 2.9
	女	416 100.0	66 15.9	64 15.4	127 30.5	143 34.4	16 3.8
	無回答	18 100.0	- -	4 22.2	6 33.3	4 22.2	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	13 29.5	7 15.9	6 13.6	17 38.6	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	23 29.5	12 15.4	20 25.6	20 25.6	3 3.8
	40～49歳	114 100.0	30 26.3	17 14.9	24 21.1	40 35.1	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	24 22.2	25 23.1	30 27.8	25 23.1	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	15 19.7	10 13.2	17 22.4	32 42.1	2 2.6
	65～69歳	97 100.0	13 13.4	18 18.6	40 41.2	25 25.8	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	26 10.5	55 22.2	78 31.5	76 30.6	13 5.2
	無回答	15 100.0	- -	3 20.0	4 26.7	5 33.3	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	20 25.3	9 11.4	22 27.8	21 26.6	7 8.9
	第2ブロック	69 100.0	16 23.2	10 14.5	11 15.9	30 43.5	2 2.9
	第3ブロック	84 100.0	18 21.4	18 21.4	20 23.8	25 29.8	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	20 15.4	23 17.7	47 36.2	37 28.5	3 2.3
	第5ブロック	84 100.0	11 13.1	19 22.6	24 28.6	29 34.5	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	20 19.0	29 27.6	24 22.9	27 25.7	5 4.8
	第7ブロック	123 100.0	23 18.7	23 18.7	39 31.7	35 28.5	3 2.4
	第8ブロック	86 100.0	12 14.0	13 15.1	31 36.0	27 31.4	3 3.5
	無回答	20 100.0	4 20.0	3 15.0	1 5.0	9 45.0	3 15.0
居住年数	5年未満	95 100.0	29 30.5	14 14.7	26 27.4	22 23.2	4 4.2
	5～10年未満	79 100.0	14 17.7	18 22.8	18 22.8	28 35.4	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	15 19.7	14 18.4	21 27.6	22 28.9	4 5.3
	15～20年未満	67 100.0	16 23.9	13 19.4	18 26.9	18 26.9	2 3.0
	20年以上	388 100.0	56 14.4	74 19.1	116 29.9	127 32.7	15 3.9
	生まれてからずっと	50 100.0	10 20.0	11 22.0	14 28.0	14 28.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	4 16.0	3 12.0	6 24.0	9 36.0	3 12.0

問3 1. 自身が望むような時間の使い方ができているか

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	そう思う	どちらかと言う ばそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 え	そう思わない	分からない	無回答
全体		780 100.0	76 9.7	246 31.5	187 24.0	83 10.6	90 11.5	61 7.8	37 4.7
性別	男	346 100.0	33 9.5	104 30.1	89 25.7	41 11.8	40 11.6	26 7.5	13 3.8
	女	416 100.0	42 10.1	138 33.2	95 22.8	42 10.1	48 11.5	33 7.9	18 4.3
	無回答	18 100.0	1 5.6	4 22.2	3 16.7	-	2 11.1	2 11.1	6 33.3
年齢	20～29歳	44 100.0	2 4.5	11 25.0	14 31.8	4 9.1	9 20.5	3 6.8	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	8 10.3	30 38.5	17 21.8	8 10.3	10 12.8	4 5.1	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	5 4.4	29 25.4	24 21.1	21 18.4	25 21.9	7 6.1	3 2.6
	50～59歳	108 100.0	5 4.6	34 31.5	28 25.9	16 14.8	17 15.7	4 3.7	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	9 11.8	18 23.7	20 26.3	12 15.8	8 10.5	7 9.2	2 2.6
	65～69歳	97 100.0	15 15.5	36 37.1	23 23.7	11 11.3	8 8.2	3 3.1	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	31 12.5	85 34.3	58 23.4	11 4.4	11 4.4	32 12.9	20 8.1
	無回答	15 100.0	1 6.7	3 20.0	3 20.0	-	2 13.3	1 6.7	5 33.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	6 7.6	22 27.8	17 21.5	12 15.2	10 12.7	5 6.3	7 8.9
	第2ブロック	69 100.0	9 13.0	20 29.0	11 15.9	9 13.0	8 11.6	7 10.1	5 7.2
	第3ブロック	84 100.0	14 16.7	28 33.3	20 23.8	10 11.9	4 4.8	5 6.0	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	10 7.7	49 37.7	36 27.7	10 7.7	13 10.0	9 6.9	3 2.3
	第5ブロック	84 100.0	3 3.6	23 27.4	23 27.4	12 14.3	11 13.1	10 11.9	2 2.4
	第6ブロック	105 100.0	13 12.4	36 34.3	21 20.0	8 7.6	13 12.4	9 8.6	5 4.8
	第7ブロック	123 100.0	7 5.7	40 32.5	34 27.6	14 11.4	17 13.8	7 5.7	4 3.3
	第8ブロック	86 100.0	8 9.3	27 31.4	23 26.7	8 9.3	11 12.8	5 5.8	4 4.7
	無回答	20 100.0	6 30.0	1 5.0	2 10.0	-	3 15.0	4 20.0	4 20.0
居住年数	5年未満	95 100.0	11 11.6	32 33.7	20 21.1	12 12.6	12 12.6	6 6.3	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	7 8.9	31 39.2	20 25.3	5 6.3	11 13.9	3 3.8	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	5 6.6	18 23.7	15 19.7	7 9.2	16 21.1	10 13.2	5 6.6
	15～20年未満	67 100.0	8 11.9	21 31.3	16 23.9	9 13.4	7 10.4	3 4.5	3 4.5
	20年以上	388 100.0	36 9.3	125 32.2	100 25.8	39 10.1	34 8.8	34 8.8	20 5.2
	生まれてからずっと	50 100.0	3 6.0	14 28.0	14 28.0	8 16.0	8 16.0	2 4.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	6 24.0	5 20.0	2 8.0	3 12.0	2 8.0	3 12.0	4 16.0

問32. 男女平等推進センターの認知

		全体	知っている	知らない	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)					
全体		780 100.0	236 30.3	506 64.9	38 4.9
性別	男	346 100.0	91 26.3	242 69.9	13 3.8
	女	416 100.0	139 33.4	255 61.3	22 5.3
	無回答	18 100.0	6 33.3	9 50.0	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	5 11.4	38 86.4	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	18 23.1	57 73.1	3 3.8
	40～49歳	114 100.0	28 24.6	78 68.4	8 7.0
	50～59歳	108 100.0	38 35.2	66 61.1	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	23 30.3	51 67.1	2 2.6
	65～69歳	97 100.0	37 38.1	59 60.8	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	82 33.1	149 60.1	17 6.9
	無回答	15 100.0	5 33.3	8 53.3	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	27 34.2	45 57.0	7 8.9
	第2ブロック	69 100.0	13 18.8	54 78.3	2 2.9
	第3ブロック	84 100.0	34 40.5	48 57.1	2 2.4
	第4ブロック	130 100.0	44 33.8	82 63.1	4 3.1
	第5ブロック	84 100.0	33 39.3	48 57.1	3 3.6
	第6ブロック	105 100.0	30 28.6	70 66.7	5 4.8
	第7ブロック	123 100.0	32 26.0	83 67.5	8 6.5
	第8ブロック	86 100.0	18 20.9	63 73.3	5 5.8
	無回答	20 100.0	5 25.0	13 65.0	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	19 20.0	73 76.8	3 3.2
	5～10年未満	79 100.0	25 31.6	52 65.8	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	15 19.7	57 75.0	4 5.3
	15～20年未満	67 100.0	30 44.8	34 50.7	3 4.5
	20年以上	388 100.0	126 32.5	240 61.9	22 5.7
	生まれてからずっと	50 100.0	14 28.0	35 70.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	7 28.0	15 60.0	3 12.0

問33-①. 人から差別や嫌がらせを受けたと感じたこと

		全体	ある	たまにある	あまりない	ない	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	52 6.7	54 6.9	222 28.5	422 54.1	30 3.8
性別	男	346 100.0	15 4.3	19 5.5	107 30.9	195 56.4	10 2.9
	女	416 100.0	37 8.9	33 7.9	113 27.2	217 52.2	16 3.8
	無回答	18 100.0	- -	2 11.1	2 11.1	10 55.6	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	3 6.8	6 13.6	14 31.8	20 45.5	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	4 5.1	5 6.4	25 32.1	43 55.1	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	12 10.5	17 14.9	30 26.3	51 44.7	4 3.5
	50～59歳	108 100.0	9 8.3	5 4.6	41 38.0	49 45.4	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	5 6.6	5 6.6	20 26.3	44 57.9	2 2.6
	65～69歳	97 100.0	5 5.2	4 4.1	29 29.9	57 58.8	2 2.1
	70歳以上	248 100.0	14 5.6	11 4.4	61 24.6	148 59.7	14 5.6
	無回答	15 100.0	- -	1 6.7	2 13.3	10 66.7	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	1 1.3	5 6.3	23 29.1	42 53.2	8 10.1
	第2ブロック	69 100.0	3 4.3	9 13.0	15 21.7	41 59.4	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	2 2.4	5 6.0	17 20.2	58 69.0	2 2.4
	第4ブロック	130 100.0	13 10.0	7 5.4	48 36.9	60 46.2	2 1.5
	第5ブロック	84 100.0	5 6.0	2 2.4	28 33.3	47 56.0	2 2.4
	第6ブロック	105 100.0	6 5.7	10 9.5	28 26.7	57 54.3	4 3.8
	第7ブロック	123 100.0	10 8.1	9 7.3	41 33.3	59 48.0	4 3.3
	第8ブロック	86 100.0	9 10.5	4 4.7	20 23.3	49 57.0	4 4.7
	無回答	20 100.0	3 15.0	3 15.0	2 10.0	9 45.0	3 15.0
居住年数	5年未満	95 100.0	3 3.2	4 4.2	30 31.6	55 57.9	3 3.2
	5～10年未満	79 100.0	7 8.9	7 8.9	19 24.1	45 57.0	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	6 7.9	9 11.8	23 30.3	35 46.1	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	4 6.0	6 9.0	17 25.4	38 56.7	2 3.0
	20年以上	388 100.0	21 5.4	23 5.9	109 28.1	218 56.2	17 4.4
	生まれてからずっと	50 100.0	7 14.0	2 4.0	22 44.0	18 36.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	4 16.0	3 12.0	2 8.0	13 52.0	3 12.0

問33-②. 差別や嫌がらせを受けたと感じた際に、行政機関等に相談したこと

		全体	ある	たまにある	あまりない	ない	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		106 100.0	8 7.5	2 1.9	5 4.7	91 85.8	-
性別	男	34 100.0	1 2.9	1 2.9	3 8.8	29 85.3	-
	女	70 100.0	6 8.6	1 1.4	2 2.9	61 87.1	-
	無回答	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-
年齢	20～29歳	9 100.0	-	-	1 11.1	8 88.9	-
	30～39歳	9 100.0	-	-	1 11.1	8 88.9	-
	40～49歳	29 100.0	1 3.4	1 3.4	1 3.4	26 89.7	-
	50～59歳	14 100.0	1 7.1	-	-	13 92.9	-
	60～64歳	10 100.0	1 10.0	-	-	9 90.0	-
	65～69歳	9 100.0	1 11.1	-	1 11.1	7 77.8	-
	70歳以上	25 100.0	3 12.0	1 4.0	1 4.0	20 80.0	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
居住地区	第1ブロック	6 100.0	1 16.7	-	-	5 83.3	-
	第2ブロック	12 100.0	-	-	-	12 100.0	-
	第3ブロック	7 100.0	-	-	-	7 100.0	-
	第4ブロック	20 100.0	-	1 5.0	2 10.0	17 85.0	-
	第5ブロック	7 100.0	-	-	-	7 100.0	-
	第6ブロック	16 100.0	-	-	1 6.3	15 93.8	-
	第7ブロック	19 100.0	4 21.1	-	2 10.5	13 68.4	-
	第8ブロック	13 100.0	1 7.7	1 7.7	-	11 84.6	-
	無回答	6 100.0	2 33.3	-	-	4 66.7	-
居住年数	5年未満	7 100.0	-	-	-	7 100.0	-
	5～10年未満	14 100.0	-	-	-	14 100.0	-
	10～15年未満	15 100.0	2 13.3	-	-	13 86.7	-
	15～20年未満	10 100.0	-	-	-	10 100.0	-
	20年以上	44 100.0	4 9.1	2 4.5	4 9.1	34 77.3	-
	生まれてからずっと	9 100.0	1 11.1	-	1 11.1	7 77.8	-
	無回答	7 100.0	1 14.3	-	-	6 85.7	-

問34. 保健医療と福祉①適切な医療が受けられる環境が整っている

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そう わな	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	120 15.4	361 46.3	218 27.9	65 8.3	16 2.1
性別	男	346 100.0	67 19.4	157 45.4	92 26.6	27 7.8	3 0.9
	女	416 100.0	49 11.8	199 47.8	123 29.6	36 8.7	9 2.2
	無回答	18 100.0	4 22.2	5 27.8	3 16.7	2 11.1	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	10 22.7	18 40.9	13 29.5	2 4.5	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	11 14.1	44 56.4	16 20.5	5 6.4	2 2.6
	40～49歳	114 100.0	18 15.8	51 44.7	30 26.3	14 12.3	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	10 9.3	52 48.1	37 34.3	8 7.4	1 0.9
	60～64歳	76 100.0	4 5.3	33 43.4	28 36.8	11 14.5	-
	65～69歳	97 100.0	10 10.3	45 46.4	33 34.0	8 8.2	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	54 21.8	113 45.6	58 23.4	16 6.5	7 2.8
	無回答	15 100.0	3 20.0	5 33.3	3 20.0	1 6.7	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	9 11.4	38 48.1	23 29.1	8 10.1	1 1.3
	第2ブロック	69 100.0	9 13.0	25 36.2	23 33.3	10 14.5	2 2.9
	第3ブロック	84 100.0	18 21.4	37 44.0	20 23.8	9 10.7	-
	第4ブロック	130 100.0	18 13.8	65 50.0	34 26.2	8 6.2	5 3.8
	第5ブロック	84 100.0	19 22.6	42 50.0	17 20.2	4 4.8	2 2.4
	第6ブロック	105 100.0	13 12.4	47 44.8	33 31.4	9 8.6	3 2.9
	第7ブロック	123 100.0	19 15.4	53 43.1	40 32.5	10 8.1	1 0.8
	第8ブロック	86 100.0	10 11.6	49 57.0	24 27.9	3 3.5	-
	無回答	20 100.0	5 25.0	5 25.0	4 20.0	4 20.0	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	12 12.6	48 50.5	26 27.4	8 8.4	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	13 16.5	39 49.4	22 27.8	5 6.3	-
	10～15年未満	76 100.0	12 15.8	33 43.4	20 26.3	8 10.5	3 3.9
	15～20年未満	67 100.0	7 10.4	27 40.3	22 32.8	8 11.9	3 4.5
	20年以上	388 100.0	64 16.5	180 46.4	106 27.3	31 8.0	7 1.8
	生まれてからずっと	50 100.0	7 14.0	27 54.0	15 30.0	1 2.0	-
	無回答	25 100.0	5 20.0	7 28.0	7 28.0	4 16.0	2 8.0

問34. 保健医療と福祉②安心して国民健康保険制度・後期高齢者医療制度が利用できる

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そう わな	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	171 21.9	373 47.8	167 21.4	47 6.0	22 2.8
性別	男	346 100.0	79 22.8	167 48.3	76 22.0	17 4.9	7 2.0
	女	416 100.0	83 20.0	201 48.3	90 21.6	29 7.0	13 3.1
	無回答	18 100.0	9 50.0	5 27.8	1 5.6	1 5.6	2 11.1
年齢	20～29歳	44 100.0	7 15.9	22 50.0	12 27.3	2 4.5	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	9 11.5	40 51.3	17 21.8	7 9.0	5 6.4
	40～49歳	114 100.0	22 19.3	49 43.0	31 27.2	8 7.0	4 3.5
	50～59歳	108 100.0	12 11.1	57 52.8	31 28.7	6 5.6	2 1.9
	60～64歳	76 100.0	6 7.9	37 48.7	23 30.3	9 11.8	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	19 19.6	54 55.7	18 18.6	5 5.2	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	90 36.3	109 44.0	34 13.7	9 3.6	6 2.4
	無回答	15 100.0	6 40.0	5 33.3	1 6.7	1 6.7	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	16 20.3	40 50.6	18 22.8	5 6.3	-
	第2ブロック	69 100.0	16 23.2	33 47.8	13 18.8	5 7.2	2 2.9
	第3ブロック	84 100.0	21 25.0	44 52.4	16 19.0	1 1.2	2 2.4
	第4ブロック	130 100.0	28 21.5	55 42.3	32 24.6	9 6.9	6 4.6
	第5ブロック	84 100.0	25 29.8	38 45.2	18 21.4	1 1.2	2 2.4
	第6ブロック	105 100.0	21 20.0	53 50.5	20 19.0	9 8.6	2 1.9
	第7ブロック	123 100.0	19 15.4	59 48.0	32 26.0	9 7.3	4 3.3
	第8ブロック	86 100.0	17 19.8	49 57.0	16 18.6	3 3.5	1 1.2
	無回答	20 100.0	8 40.0	2 10.0	2 10.0	5 25.0	3 15.0
居住年数	5年未満	95 100.0	16 16.8	45 47.4	24 25.3	6 6.3	4 4.2
	5～10年未満	79 100.0	15 19.0	37 46.8	17 21.5	6 7.6	4 5.1
	10～15年未満	76 100.0	20 26.3	36 47.4	13 17.1	5 6.6	2 2.6
	15～20年未満	67 100.0	11 16.4	27 40.3	19 28.4	7 10.4	3 4.5
	20年以上	388 100.0	92 23.7	192 49.5	80 20.6	18 4.6	6 1.5
	生まれてからずっと	50 100.0	8 16.0	28 56.0	11 22.0	1 2.0	2 4.0
	無回答	25 100.0	9 36.0	8 32.0	3 12.0	4 16.0	1 4.0

問34. 保健医療と福祉③住民同士が福祉サービスに頼らず支えあって生活している

		全体	そう思う	どちらか かと思 う	どちら かと思 わない	そう 思わ ない	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	30 3.8	171 21.9	332 42.6	218 27.9	29 3.7
性別	男	346 100.0	14 4.0	73 21.1	156 45.1	95 27.5	8 2.3
	女	416 100.0	15 3.6	94 22.6	171 41.1	118 28.4	18 4.3
	無回答	18 100.0	1 5.6	4 22.2	5 27.8	5 27.8	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	2 4.5	9 20.5	20 45.5	12 27.3	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	2 2.6	13 16.7	37 47.4	21 26.9	5 6.4
	40～49歳	114 100.0	6 5.3	31 27.2	51 44.7	25 21.9	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	-	31 28.7	49 45.4	25 23.1	3 2.8
	60～64歳	76 100.0	-	11 14.5	34 44.7	30 39.5	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	3 3.1	16 16.5	44 45.4	30 30.9	4 4.1
	70歳以上	248 100.0	16 6.5	57 23.0	93 37.5	71 28.6	11 4.4
	無回答	15 100.0	1 6.7	3 20.0	4 26.7	4 26.7	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	2 2.5	21 26.6	32 40.5	21 26.6	3 3.8
	第2ブロック	69 100.0	6 8.7	10 14.5	29 42.0	21 30.4	3 4.3
	第3ブロック	84 100.0	4 4.8	21 25.0	37 44.0	17 20.2	5 6.0
	第4ブロック	130 100.0	2 1.5	31 23.8	60 46.2	31 23.8	6 4.6
	第5ブロック	84 100.0	6 7.1	20 23.8	37 44.0	21 25.0	-
	第6ブロック	105 100.0	3 2.9	22 21.0	41 39.0	34 32.4	5 4.8
	第7ブロック	123 100.0	2 1.6	22 17.9	57 46.3	39 31.7	3 2.4
	第8ブロック	86 100.0	2 2.3	22 25.6	37 43.0	24 27.9	1 1.2
	無回答	20 100.0	3 15.0	2 10.0	2 10.0	10 50.0	3 15.0
居住年数	5年未満	95 100.0	2 2.1	26 27.4	40 42.1	23 24.2	4 4.2
	5～10年未満	79 100.0	-	17 21.5	39 49.4	22 27.8	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	3 3.9	18 23.7	26 34.2	25 32.9	4 5.3
	15～20年未満	67 100.0	3 4.5	14 20.9	22 32.8	24 35.8	4 6.0
	20年以上	388 100.0	18 4.6	80 20.6	177 45.6	100 25.8	13 3.4
	生まれてからずっと	50 100.0	2 4.0	12 24.0	24 48.0	11 22.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	2 8.0	4 16.0	4 16.0	13 52.0	2 8.0

問35. 日頃の生涯学習活動の取り組み頻度

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	ほぼ毎日 取組んでいる	週に数回 程度取組んでいる	月に数回 程度取組んでいる	ほとんど 取組んでいない	無回答
全体		780 100.0	79 10.1	106 13.6	93 11.9	484 62.1	18 2.3
性別	男	346 100.0	37 10.7	46 13.3	35 10.1	223 64.5	5 1.4
	女	416 100.0	39 9.4	59 14.2	56 13.5	254 61.1	8 1.9
	無回答	18 100.0	3 16.7	1 5.6	2 11.1	7 38.9	5 27.8
年齢	20～29歳	44 100.0	6 13.6	6 13.6	4 9.1	28 63.6	-
	30～39歳	78 100.0	8 10.3	9 11.5	10 12.8	50 64.1	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	12 10.5	17 14.9	15 13.2	69 60.5	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	9 8.3	16 14.8	8 7.4	73 67.6	2 1.9
	60～64歳	76 100.0	4 5.3	10 13.2	7 9.2	55 72.4	-
	65～69歳	97 100.0	8 8.2	16 16.5	13 13.4	57 58.8	3 3.1
	70歳以上	248 100.0	30 12.1	32 12.9	34 13.7	145 58.5	7 2.8
	無回答	15 100.0	2 13.3	-	2 13.3	7 46.7	4 26.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	8 10.1	10 12.7	13 16.5	47 59.5	1 1.3
	第2ブロック	69 100.0	11 15.9	8 11.6	7 10.1	42 60.9	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	15 17.9	9 10.7	8 9.5	51 60.7	1 1.2
	第4ブロック	130 100.0	12 9.2	17 13.1	12 9.2	83 63.8	6 4.6
	第5ブロック	84 100.0	2 2.4	13 15.5	15 17.9	53 63.1	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	9 8.6	17 16.2	10 9.5	67 63.8	2 1.9
	第7ブロック	123 100.0	14 11.4	18 14.6	18 14.6	71 57.7	2 1.6
	第8ブロック	86 100.0	5 5.8	11 12.8	8 9.3	61 70.9	1 1.2
	無回答	20 100.0	3 15.0	3 15.0	2 10.0	9 45.0	3 15.0
居住年数	5年未満	95 100.0	8 8.4	10 10.5	10 10.5	67 70.5	-
	5～10年未満	79 100.0	11 13.9	14 17.7	9 11.4	44 55.7	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	9 11.8	5 6.6	7 9.2	53 69.7	2 2.6
	15～20年未満	67 100.0	6 9.0	11 16.4	5 7.5	44 65.7	1 1.5
	20年以上	388 100.0	36 9.3	54 13.9	53 13.7	234 60.3	11 2.8
	生まれてからずっと	50 100.0	5 10.0	9 18.0	4 8.0	31 62.0	1 2.0
	無回答	25 100.0	4 16.0	3 12.0	5 20.0	11 44.0	2 8.0

問36. 市の事業を通じて始めた生涯学習活動の有無

		全体	ある	ない	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)					
全体		780 100.0	63 8.1	707 90.6	10 1.3
性別	男	346 100.0	16 4.6	328 94.8	2 0.6
	女	416 100.0	47 11.3	365 87.7	4 1.0
	無回答	18 100.0	-	14 77.8	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	-	44 100.0	-
	30～39歳	78 100.0	5 6.4	72 92.3	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	2 1.8	111 97.4	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	8 7.4	99 91.7	1 0.9
	60～64歳	76 100.0	8 10.5	68 89.5	-
	65～69歳	97 100.0	11 11.3	85 87.6	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	29 11.7	216 87.1	3 1.2
	無回答	15 100.0	-	12 80.0	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	4 5.1	74 93.7	1 1.3
	第2ブロック	69 100.0	7 10.1	62 89.9	-
	第3ブロック	84 100.0	6 7.1	77 91.7	1 1.2
	第4ブロック	130 100.0	8 6.2	121 93.1	1 0.8
	第5ブロック	84 100.0	8 9.5	75 89.3	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	9 8.6	93 88.6	3 2.9
	第7ブロック	123 100.0	12 9.8	111 90.2	-
	第8ブロック	86 100.0	8 9.3	78 90.7	-
	無回答	20 100.0	1 5.0	16 80.0	3 15.0
居住年数	5年未満	95 100.0	3 3.2	92 96.8	-
	5～10年未満	79 100.0	10 12.7	68 86.1	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	3 3.9	72 94.7	1 1.3
	15～20年未満	67 100.0	2 3.0	63 94.0	2 3.0
	20年以上	388 100.0	42 10.8	342 88.1	4 1.0
	生まれてからずっと	50 100.0	-	50 100.0	-
	無回答	25 100.0	3 12.0	20 80.0	2 8.0

問37. 日頃からスポーツをする頻度

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	ほぼ毎日行っている	週に数回程度行っている	月に数回程度行っている	ほとんど行っていない	無回答
全体		780 100.0	137 17.6	227 29.1	122 15.6	288 36.9	6 0.8
性別	男	346 100.0	59 17.1	104 30.1	60 17.3	123 35.5	- -
	女	416 100.0	73 17.5	116 27.9	62 14.9	162 38.9	3 0.7
	無回答	18 100.0	5 27.8	7 38.9	- -	3 16.7	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	5 11.4	8 18.2	10 22.7	21 47.7	- -
	30～39歳	78 100.0	4 5.1	18 23.1	16 20.5	39 50.0	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	12 10.5	30 26.3	22 19.3	49 43.0	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	13 12.0	33 30.6	24 22.2	38 35.2	- -
	60～64歳	76 100.0	12 15.8	19 25.0	9 11.8	36 47.4	- -
	65～69歳	97 100.0	18 18.6	38 39.2	9 9.3	32 33.0	- -
	70歳以上	248 100.0	71 28.6	74 29.8	32 12.9	69 27.8	2 0.8
	無回答	15 100.0	2 13.3	7 46.7	- -	4 26.7	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	10 12.7	24 30.4	12 15.2	32 40.5	1 1.3
	第2ブロック	69 100.0	19 27.5	21 30.4	12 17.4	17 24.6	- -
	第3ブロック	84 100.0	23 27.4	19 22.6	10 11.9	31 36.9	1 1.2
	第4ブロック	130 100.0	15 11.5	43 33.1	22 16.9	49 37.7	1 0.8
	第5ブロック	84 100.0	18 21.4	22 26.2	12 14.3	32 38.1	- -
	第6ブロック	105 100.0	21 20.0	36 34.3	16 15.2	31 29.5	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	13 10.6	34 27.6	25 20.3	51 41.5	- -
	第8ブロック	86 100.0	16 18.6	21 24.4	11 12.8	38 44.2	- -
	無回答	20 100.0	2 10.0	7 35.0	2 10.0	7 35.0	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	16 16.8	20 21.1	20 21.1	38 40.0	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	10 12.7	24 30.4	14 17.7	31 39.2	- -
	10～15年未満	76 100.0	10 13.2	22 28.9	12 15.8	31 40.8	1 1.3
	15～20年未満	67 100.0	14 20.9	21 31.3	11 16.4	20 29.9	1 1.5
	20年以上	388 100.0	76 19.6	121 31.2	54 13.9	135 34.8	2 0.5
	生まれてからずっと	50 100.0	6 12.0	9 18.0	10 20.0	25 50.0	- -
	無回答	25 100.0	5 20.0	10 40.0	1 4.0	8 32.0	1 4.0

問38-①. 過去1年間の図書館の利用頻度

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	利用したことがない	無回答
全体		780 100.0	3 0.4	33 4.2	123 15.8	250 32.1	365 46.8	6 0.8
性別	男	346 100.0	3 0.9	12 3.5	56 16.2	101 29.2	173 50.0	1 0.3
	女	416 100.0	-	21 5.0	65 15.6	146 35.1	182 43.8	2 0.5
	無回答	18 100.0	-	-	2 11.1	3 16.7	10 55.6	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	-	-	2 4.5	24 54.5	18 40.9	-
	30～39歳	78 100.0	-	2 2.6	12 15.4	29 37.2	34 43.6	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	-	6 5.3	22 19.3	41 36.0	44 38.6	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	-	5 4.6	10 9.3	39 36.1	54 50.0	-
	60～64歳	76 100.0	-	4 5.3	11 14.5	25 32.9	36 47.4	-
	65～69歳	97 100.0	2 2.1	3 3.1	21 21.6	26 26.8	45 46.4	-
	70歳以上	248 100.0	1 0.4	13 5.2	44 17.7	64 25.8	124 50.0	2 0.8
	無回答	15 100.0	-	-	1 6.7	2 13.3	10 66.7	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	-	4 5.1	13 16.5	21 26.6	40 50.6	1 1.3
	第2ブロック	69 100.0	-	7 10.1	13 18.8	24 34.8	24 34.8	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	-	1 1.2	18 21.4	29 34.5	36 42.9	-
	第4ブロック	130 100.0	-	-	14 10.8	48 36.9	67 51.5	1 0.8
	第5ブロック	84 100.0	-	6 7.1	11 13.1	29 34.5	38 45.2	-
	第6ブロック	105 100.0	-	5 4.8	21 20.0	32 30.5	46 43.8	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	3 2.4	6 4.9	20 16.3	45 36.6	49 39.8	-
	第8ブロック	86 100.0	-	4 4.7	10 11.6	16 18.6	56 65.1	-
	無回答	20 100.0	-	-	3 15.0	6 30.0	9 45.0	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	-	4 4.2	16 16.8	34 35.8	40 42.1	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	-	4 5.1	24 30.4	20 25.3	31 39.2	-
	10～15年未満	76 100.0	-	2 2.6	11 14.5	23 30.3	39 51.3	1 1.3
	15～20年未満	67 100.0	1 1.5	4 6.0	10 14.9	23 34.3	28 41.8	1 1.5
	20年以上	388 100.0	2 0.5	19 4.9	56 14.4	118 30.4	191 49.2	2 0.5
	生まれてからずっと	50 100.0	-	-	2 4.0	20 40.0	28 56.0	-
	無回答	25 100.0	-	-	4 16.0	12 48.0	8 32.0	1 4.0

問38-②. 過去1年間で図書館を利用した目的 【複数回答】

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	D資料（本・雑誌・新聞・CD・DV Dなど。他の項目で挙げる資料は除 く）を見に行く、あるいは借りる	調べもの（商用データベース・イン ターネット端末等の閲覧）、または 大人向けイベントへの参加	児童向けイベント（読み聞かせやお はなし会など）への参加	ハンディキャップサービスの利用 （朗読図書や大活字本を借りるな ど）	集会施設の利用（視聴覚ホール・集 会室（大））	学習室の利用	その他	無回答
全体		409 100.0	339 82.9	40 9.8	32 7.8	6 1.5	26 6.4	23 5.6	13 3.2	14 3.4
性別	男	172 100.0	133 77.3	16 9.3	10 5.8	3 1.7	9 5.2	11 6.4	7 4.1	7 4.1
	女	232 100.0	202 87.1	24 10.3	22 9.5	3 1.3	17 7.3	12 5.2	5 2.2	7 3.0
	無回答	5 100.0	4 80.0	-	-	-	-	-	1 20.0	-
年齢	20～29歳	26 100.0	19 73.1	2 7.7	3 11.5	-	-	4 15.4	-	1 3.8
	30～39歳	43 100.0	36 83.7	2 4.7	16 37.2	-	2 4.7	1 2.3	1 2.3	1 2.3
	40～49歳	69 100.0	62 89.9	5 7.2	8 11.6	1 1.4	4 5.8	1 1.4	3 4.3	-
	50～59歳	54 100.0	44 81.5	13 24.1	2 3.7	-	4 7.4	5 9.3	1 1.9	2 3.7
	60～64歳	40 100.0	32 80.0	5 12.5	1 2.5	-	-	2 5.0	1 2.5	3 7.5
	65～69歳	52 100.0	48 92.3	3 5.8	-	-	3 5.8	2 3.8	-	1 1.9
	70歳以上	122 100.0	96 78.7	10 8.2	2 1.6	5 4.1	13 10.7	8 6.6	6 4.9	6 4.9
	無回答	3 100.0	2 66.7	-	-	-	-	-	1 33.3	-
居住地区	第1ブロック	38 100.0	34 89.5	3 7.9	1 2.6	-	1 2.6	2 5.3	2 5.3	2 5.3
	第2ブロック	44 100.0	37 84.1	1 2.3	3 6.8	-	2 4.5	3 6.8	1 2.3	2 4.5
	第3ブロック	48 100.0	41 85.4	5 10.4	1 2.1	2 4.2	2 4.2	1 2.1	2 4.2	2 4.2
	第4ブロック	62 100.0	51 82.3	6 9.7	8 12.9	-	2 3.2	7 11.3	-	2 3.2
	第5ブロック	46 100.0	35 76.1	4 8.7	7 15.2	1 2.2	4 8.7	3 6.5	-	-
	第6ブロック	58 100.0	51 87.9	8 13.8	4 6.9	-	6 10.3	3 5.2	1 1.7	-
	第7ブロック	74 100.0	61 82.4	11 14.9	6 8.1	1 1.4	6 8.1	2 2.7	4 5.4	4 5.4
	第8ブロック	30 100.0	24 80.0	2 6.7	2 6.7	2 6.7	1 3.3	2 6.7	1 3.3	1 3.3
	無回答	9 100.0	5 55.6	-	-	-	2 22.2	-	2 22.2	1 11.1
居住年数	5年未満	54 100.0	46 85.2	4 7.4	16 29.6	-	-	1 1.9	-	-
	5～10年未満	48 100.0	44 91.7	6 12.5	7 14.6	-	2 4.2	1 2.1	1 2.1	1 2.1
	10～15年未満	36 100.0	29 80.6	4 11.1	1 2.8	-	2 5.6	4 11.1	2 5.6	2 5.6
	15～20年未満	38 100.0	30 78.9	5 13.2	-	-	4 10.5	-	-	2 5.3
	20年以上	195 100.0	162 83.1	20 10.3	6 3.1	6 3.1	13 6.7	14 7.2	8 4.1	7 3.6
	生まれてからずっと	22 100.0	18 81.8	1 4.5	2 9.1	-	1 4.5	2 9.1	-	1 4.5
	無回答	16 100.0	10 62.5	-	-	-	4 25.0	1 6.3	2 12.5	1 6.3

問39. 「協働」の認知

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	知っている	知らない	無回答
全体		780 100.0	153 19.6	613 78.6	14 1.8
性別	男	346 100.0	77 22.3	267 77.2	2 0.6
	女	416 100.0	74 17.8	334 80.3	8 1.9
	無回答	18 100.0	2 11.1	12 66.7	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	9 20.5	35 79.5	- -
	30～39歳	78 100.0	11 14.1	66 84.6	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	25 21.9	88 77.2	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	16 14.8	91 84.3	1 0.9
	60～64歳	76 100.0	14 18.4	62 81.6	- -
	65～69歳	97 100.0	21 21.6	75 77.3	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	55 22.2	186 75.0	7 2.8
	無回答	15 100.0	2 13.3	10 66.7	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	22 27.8	56 70.9	1 1.3
	第2ブロック	69 100.0	13 18.8	56 81.2	- -
	第3ブロック	84 100.0	13 15.5	69 82.1	2 2.4
	第4ブロック	130 100.0	15 11.5	112 86.2	3 2.3
	第5ブロック	84 100.0	23 27.4	60 71.4	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	24 22.9	78 74.3	3 2.9
	第7ブロック	123 100.0	23 18.7	98 79.7	2 1.6
	第8ブロック	86 100.0	16 18.6	70 81.4	- -
	無回答	20 100.0	4 20.0	14 70.0	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	18 18.9	76 80.0	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	15 19.0	64 81.0	- -
	10～15年未満	76 100.0	13 17.1	63 82.9	- -
	15～20年未満	67 100.0	12 17.9	54 80.6	1 1.5
	20年以上	388 100.0	79 20.4	300 77.3	9 2.3
	生まれてからずっと	50 100.0	13 26.0	37 74.0	- -
	無回答	25 100.0	3 12.0	19 76.0	3 12.0

問40. 協働を推進するにあたり、どのようなことが必要か

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	活動に関する情報提供	活動・助言などの相談支援	活動の担い手の育成	活動の場所の提供	その他	無回答
全体		780 100.0	393 50.4	77 9.9	123 15.8	79 10.1	28 3.6	80 10.3
性別	男	346 100.0	174 50.3	33 9.5	60 17.3	34 9.8	18 5.2	27 7.8
	女	416 100.0	215 51.7	42 10.1	60 14.4	44 10.6	10 2.4	45 10.8
	無回答	18 100.0	4 22.2	2 11.1	3 16.7	1 5.6	-	8 44.4
年齢	20～29歳	44 100.0	26 59.1	6 13.6	6 13.6	3 6.8	2 4.5	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	36 46.2	10 12.8	18 23.1	6 7.7	-	8 10.3
	40～49歳	114 100.0	52 45.6	15 13.2	27 23.7	11 9.6	4 3.5	5 4.4
	50～59歳	108 100.0	66 61.1	7 6.5	17 15.7	8 7.4	6 5.6	4 3.7
	60～64歳	76 100.0	46 60.5	5 6.6	10 13.2	11 14.5	2 2.6	2 2.6
	65～69歳	97 100.0	49 50.5	7 7.2	15 15.5	17 17.5	3 3.1	6 6.2
	70歳以上	248 100.0	114 46.0	24 9.7	29 11.7	22 8.9	11 4.4	48 19.4
	無回答	15 100.0	4 26.7	3 20.0	1 6.7	1 6.7	-	6 40.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	42 53.2	7 8.9	12 15.2	11 13.9	-	7 8.9
	第2ブロック	69 100.0	32 46.4	6 8.7	15 21.7	10 14.5	2 2.9	4 5.8
	第3ブロック	84 100.0	53 63.1	4 4.8	12 14.3	6 7.1	2 2.4	7 8.3
	第4ブロック	130 100.0	74 56.9	9 6.9	15 11.5	12 9.2	6 4.6	14 10.8
	第5ブロック	84 100.0	34 40.5	16 19.0	14 16.7	7 8.3	1 1.2	12 14.3
	第6ブロック	105 100.0	47 44.8	13 12.4	19 18.1	9 8.6	6 5.7	11 10.5
	第7ブロック	123 100.0	62 50.4	9 7.3	19 15.4	18 14.6	3 2.4	12 9.8
	第8ブロック	86 100.0	39 45.3	12 14.0	14 16.3	6 7.0	7 8.1	8 9.3
	無回答	20 100.0	10 50.0	1 5.0	3 15.0	-	1 5.0	5 25.0
居住年数	5年未満	95 100.0	49 51.6	13 13.7	16 16.8	8 8.4	2 2.1	7 7.4
	5～10年未満	79 100.0	38 48.1	13 16.5	19 24.1	5 6.3	1 1.3	3 3.8
	10～15年未満	76 100.0	38 50.0	11 14.5	11 14.5	7 9.2	4 5.3	5 6.6
	15～20年未満	67 100.0	38 56.7	5 7.5	8 11.9	5 7.5	3 4.5	8 11.9
	20年以上	388 100.0	188 48.5	31 8.0	57 14.7	47 12.1	15 3.9	50 12.9
	生まれてからずっと	50 100.0	30 60.0	2 4.0	8 16.0	6 12.0	2 4.0	2 4.0
	無回答	25 100.0	12 48.0	2 8.0	4 16.0	1 4.0	1 4.0	5 20.0

問4 1. 防犯と防災①自分の住んでいる地域は防犯上安全である

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そうわな	無回答
		上段：集計値 下段：構成比(%)					
全体		780 100.0	93 11.9	440 56.4	178 22.8	53 6.8	16 2.1
性別	男	346 100.0	42 12.1	209 60.4	72 20.8	20 5.8	3 0.9
	女	416 100.0	49 11.8	224 53.8	102 24.5	31 7.5	10 2.4
	無回答	18 100.0	2 11.1	7 38.9	4 22.2	2 11.1	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	4 9.1	23 52.3	11 25.0	6 13.6	-
	30～39歳	78 100.0	8 10.3	43 55.1	22 28.2	4 5.1	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	13 11.4	51 44.7	35 30.7	14 12.3	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	7 6.5	68 63.0	26 24.1	7 6.5	-
	60～64歳	76 100.0	9 11.8	47 61.8	15 19.7	4 5.3	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	13 13.4	57 58.8	23 23.7	4 4.1	-
	70歳以上	248 100.0	37 14.9	145 58.5	42 16.9	13 5.2	11 4.4
	無回答	15 100.0	2 13.3	6 40.0	4 26.7	1 6.7	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	9 11.4	45 57.0	18 22.8	5 6.3	2 2.5
	第2ブロック	69 100.0	7 10.1	35 50.7	17 24.6	7 10.1	3 4.3
	第3ブロック	84 100.0	17 20.2	50 59.5	11 13.1	5 6.0	1 1.2
	第4ブロック	130 100.0	10 7.7	76 58.5	35 26.9	5 3.8	4 3.1
	第5ブロック	84 100.0	14 16.7	52 61.9	12 14.3	4 4.8	2 2.4
	第6ブロック	105 100.0	14 13.3	62 59.0	22 21.0	4 3.8	3 2.9
	第7ブロック	123 100.0	12 9.8	67 54.5	34 27.6	10 8.1	-
	第8ブロック	86 100.0	9 10.5	42 48.8	26 30.2	9 10.5	-
	無回答	20 100.0	1 5.0	11 55.0	3 15.0	4 20.0	1 5.0
居住年数	5年未満	95 100.0	13 13.7	48 50.5	27 28.4	5 5.3	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	11 13.9	45 57.0	18 22.8	4 5.1	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	11 14.5	34 44.7	19 25.0	11 14.5	1 1.3
	15～20年未満	67 100.0	4 6.0	42 62.7	14 20.9	5 7.5	2 3.0
	20年以上	388 100.0	45 11.6	231 59.5	82 21.1	22 5.7	8 2.1
	生まれてからずっと	50 100.0	8 16.0	24 48.0	15 30.0	3 6.0	-
	無回答	25 100.0	1 4.0	16 64.0	3 12.0	3 12.0	2 8.0

問4 1. 防犯と防災②防犯に気をつけて生活している

		全体	そう思う	どちらか かと思う	どちらか かと思わない	そう 思わない	無 回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	308 39.5	415 53.2	41 5.3	8 1.0	8 1.0
性別	男	346 100.0	130 37.6	194 56.1	18 5.2	4 1.2	-
	女	416 100.0	172 41.3	213 51.2	21 5.0	4 1.0	6 1.4
	無回答	18 100.0	6 33.3	8 44.4	2 11.1	-	2 11.1
年齢	20～29歳	44 100.0	13 29.5	26 59.1	5 11.4	-	-
	30～39歳	78 100.0	29 37.2	44 56.4	3 3.8	1 1.3	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	45 39.5	60 52.6	8 7.0	-	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	28 25.9	70 64.8	10 9.3	-	-
	60～64歳	76 100.0	25 32.9	45 59.2	4 5.3	2 2.6	-
	65～69歳	97 100.0	36 37.1	57 58.8	2 2.1	2 2.1	-
	70歳以上	248 100.0	128 51.6	106 42.7	6 2.4	3 1.2	5 2.0
	無回答	15 100.0	4 26.7	7 46.7	3 20.0	-	1 6.7
居住地区	第1ブロック	79 100.0	27 34.2	50 63.3	1 1.3	-	1 1.3
	第2ブロック	69 100.0	33 47.8	32 46.4	3 4.3	-	1 1.4
	第3ブロック	84 100.0	40 47.6	41 48.8	3 3.6	-	-
	第4ブロック	130 100.0	49 37.7	73 56.2	7 5.4	-	1 0.8
	第5ブロック	84 100.0	32 38.1	42 50.0	7 8.3	1 1.2	2 2.4
	第6ブロック	105 100.0	41 39.0	59 56.2	2 1.9	2 1.9	1 1.0
	第7ブロック	123 100.0	45 36.6	69 56.1	8 6.5	1 0.8	-
	第8ブロック	86 100.0	30 34.9	44 51.2	8 9.3	4 4.7	-
	無回答	20 100.0	11 55.0	5 25.0	2 10.0	-	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	40 42.1	50 52.6	3 3.2	1 1.1	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	33 41.8	39 49.4	6 7.6	1 1.3	-
	10～15年未満	76 100.0	30 39.5	37 48.7	9 11.8	-	-
	15～20年未満	67 100.0	24 35.8	39 58.2	2 3.0	1 1.5	1 1.5
	20年以上	388 100.0	145 37.4	217 55.9	16 4.1	5 1.3	5 1.3
	生まれてからずっと	50 100.0	21 42.0	25 50.0	4 8.0	-	-
	無回答	25 100.0	15 60.0	8 32.0	1 4.0	-	1 4.0

問4-1. 防犯と防災③災害に対して、何らかの備えをしている

		全体	そう思う	どちらか さう思う え	どちらか さうわな い	そう わな い	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	126 16.2	359 46.0	214 27.4	66 8.5	15 1.9
性別	男	346 100.0	55 15.9	168 48.6	97 28.0	26 7.5	- -
	女	416 100.0	68 16.3	184 44.2	113 27.2	39 9.4	12 2.9
	無回答	18 100.0	3 16.7	7 38.9	4 22.2	1 5.6	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	6 13.6	11 25.0	15 34.1	12 27.3	- -
	30～39歳	78 100.0	11 14.1	32 41.0	24 30.8	11 14.1	- -
	40～49歳	114 100.0	18 15.8	49 43.0	38 33.3	7 6.1	2 1.8
	50～59歳	108 100.0	12 11.1	42 38.9	46 42.6	8 7.4	- -
	60～64歳	76 100.0	14 18.4	36 47.4	18 23.7	7 9.2	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	18 18.6	45 46.4	28 28.9	5 5.2	1 1.0
	70歳以上	248 100.0	45 18.1	139 56.0	40 16.1	15 6.0	9 3.6
	無回答	15 100.0	2 13.3	5 33.3	5 33.3	1 6.7	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	11 13.9	38 48.1	24 30.4	4 5.1	2 2.5
	第2ブロック	69 100.0	13 18.8	31 44.9	17 24.6	6 8.7	2 2.9
	第3ブロック	84 100.0	14 16.7	37 44.0	24 28.6	6 7.1	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	21 16.2	57 43.8	40 30.8	10 7.7	2 1.5
	第5ブロック	84 100.0	16 19.0	39 46.4	22 26.2	7 8.3	- -
	第6ブロック	105 100.0	19 18.1	47 44.8	28 26.7	8 7.6	3 2.9
	第7ブロック	123 100.0	18 14.6	57 46.3	33 26.8	14 11.4	1 0.8
	第8ブロック	86 100.0	10 11.6	44 51.2	25 29.1	7 8.1	- -
	無回答	20 100.0	4 20.0	9 45.0	1 5.0	4 20.0	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	12 12.6	41 43.2	31 32.6	11 11.6	- -
	5～10年未満	79 100.0	10 12.7	31 39.2	26 32.9	11 13.9	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	13 17.1	34 44.7	22 28.9	7 9.2	- -
	15～20年未満	67 100.0	11 16.4	27 40.3	19 28.4	7 10.4	3 4.5
	20年以上	388 100.0	69 17.8	194 50.0	98 25.3	19 4.9	8 2.1
	生まれてからずっと	50 100.0	6 12.0	23 46.0	15 30.0	6 12.0	- -
	無回答	25 100.0	5 20.0	9 36.0	3 12.0	5 20.0	3 12.0

問4-1. 防犯と防災④火災予防に対する知識を持っている

上段：集計値 下段：構成比(%)		全体	そう思う	どちらか かと思う	どちらか かと思わない	そう 思わない	無 回答
全体		780 100.0	117 15.0	415 53.2	194 24.9	36 4.6	18 2.3
性別	男	346 100.0	65 18.8	196 56.6	72 20.8	12 3.5	1 0.3
	女	416 100.0	47 11.3	212 51.0	120 28.8	24 5.8	13 3.1
	無回答	18 100.0	5 27.8	7 38.9	2 11.1	-	4 22.2
年齢	20～29歳	44 100.0	3 6.8	13 29.5	25 56.8	3 6.8	-
	30～39歳	78 100.0	2 2.6	38 48.7	29 37.2	8 10.3	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	11 9.6	59 51.8	39 34.2	4 3.5	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	8 7.4	65 60.2	33 30.6	2 1.9	-
	60～64歳	76 100.0	16 21.1	40 52.6	15 19.7	4 5.3	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	15 15.5	59 60.8	20 20.6	3 3.1	-
	70歳以上	248 100.0	59 23.8	135 54.4	30 12.1	12 4.8	12 4.8
	無回答	15 100.0	3 20.0	6 40.0	3 20.0	-	3 20.0
居住地区	第1ブロック	79 100.0	9 11.4	48 60.8	19 24.1	2 2.5	1 1.3
	第2ブロック	69 100.0	10 14.5	32 46.4	20 29.0	5 7.2	2 2.9
	第3ブロック	84 100.0	16 19.0	43 51.2	18 21.4	5 6.0	2 2.4
	第4ブロック	130 100.0	20 15.4	78 60.0	25 19.2	4 3.1	3 2.3
	第5ブロック	84 100.0	15 17.9	42 50.0	19 22.6	6 7.1	2 2.4
	第6ブロック	105 100.0	17 16.2	58 55.2	22 21.0	5 4.8	3 2.9
	第7ブロック	123 100.0	10 8.1	69 56.1	38 30.9	4 3.3	2 1.6
	第8ブロック	86 100.0	13 15.1	41 47.7	27 31.4	4 4.7	1 1.2
	無回答	20 100.0	7 35.0	4 20.0	6 30.0	1 5.0	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	7 7.4	49 51.6	35 36.8	3 3.2	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	12 15.2	35 44.3	24 30.4	7 8.9	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	12 15.8	43 56.6	17 22.4	4 5.3	-
	15～20年未満	67 100.0	10 14.9	30 44.8	22 32.8	2 3.0	3 4.5
	20年以上	388 100.0	60 15.5	225 58.0	78 20.1	14 3.6	11 2.8
	生まれてからずっと	50 100.0	9 18.0	25 50.0	12 24.0	4 8.0	-
	無回答	25 100.0	7 28.0	8 32.0	6 24.0	2 8.0	2 8.0

問4-1. 防犯と防災⑤救命処置の知識を持っている

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そうわな	無回答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	68 8.7	252 32.3	273 35.0	167 21.4	20 2.6
性別	男	346 100.0	37 10.7	121 35.0	125 36.1	62 17.9	1 0.3
	女	416 100.0	29 7.0	127 30.5	144 34.6	100 24.0	16 3.8
	無回答	18 100.0	2 11.1	4 22.2	4 22.2	5 27.8	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	1 2.3	17 38.6	16 36.4	10 22.7	-
	30～39歳	78 100.0	10 12.8	28 35.9	27 34.6	11 14.1	2 2.6
	40～49歳	114 100.0	13 11.4	33 28.9	44 38.6	23 20.2	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	11 10.2	39 36.1	34 31.5	24 22.2	-
	60～64歳	76 100.0	6 7.9	30 39.5	22 28.9	17 22.4	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	8 8.2	34 35.1	37 38.1	18 18.6	-
	70歳以上	248 100.0	17 6.9	69 27.8	89 35.9	59 23.8	14 5.6
	無回答	15 100.0	2 13.3	2 13.3	4 26.7	5 33.3	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	7 8.9	27 34.2	35 44.3	9 11.4	1 1.3
	第2ブロック	69 100.0	8 11.6	13 18.8	28 40.6	17 24.6	3 4.3
	第3ブロック	84 100.0	6 7.1	23 27.4	34 40.5	18 21.4	3 3.6
	第4ブロック	130 100.0	11 8.5	41 31.5	50 38.5	25 19.2	3 2.3
	第5ブロック	84 100.0	11 13.1	30 35.7	17 20.2	25 29.8	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	8 7.6	41 39.0	31 29.5	22 21.0	3 2.9
	第7ブロック	123 100.0	9 7.3	42 34.1	47 38.2	24 19.5	1 0.8
	第8ブロック	86 100.0	4 4.7	33 38.4	28 32.6	19 22.1	2 2.3
	無回答	20 100.0	4 20.0	2 10.0	3 15.0	8 40.0	3 15.0
居住年数	5年未満	95 100.0	7 7.4	32 33.7	43 45.3	12 12.6	1 1.1
	5～10年未満	79 100.0	9 11.4	20 25.3	33 41.8	16 20.3	1 1.3
	10～15年未満	76 100.0	4 5.3	30 39.5	23 30.3	19 25.0	-
	15～20年未満	67 100.0	5 7.5	22 32.8	18 26.9	20 29.9	2 3.0
	20年以上	388 100.0	34 8.8	125 32.2	140 36.1	77 19.8	12 3.1
	生まれてからずっと	50 100.0	5 10.0	18 36.0	11 22.0	16 32.0	-
	無回答	25 100.0	4 16.0	5 20.0	5 20.0	7 28.0	4 16.0

問4 1. 防犯と防災⑥災害発生時に安全な場所へ避難できる

		全体	そう思う	どちらか さう思う	どちらか さうわな	そう わな	無 回 答
上段：集計値 下段：構成比(%)							
全体		780 100.0	158 20.3	418 53.6	150 19.2	40 5.1	14 1.8
性別	男	346 100.0	77 22.3	188 54.3	64 18.5	17 4.9	- -
	女	416 100.0	75 18.0	223 53.6	84 20.2	23 5.5	11 2.6
	無回答	18 100.0	6 33.3	7 38.9	2 11.1	- -	3 16.7
年齢	20～29歳	44 100.0	11 25.0	15 34.1	15 34.1	2 4.5	1 2.3
	30～39歳	78 100.0	14 17.9	42 53.8	16 20.5	5 6.4	1 1.3
	40～49歳	114 100.0	24 21.1	67 58.8	19 16.7	3 2.6	1 0.9
	50～59歳	108 100.0	10 9.3	64 59.3	30 27.8	4 3.7	- -
	60～64歳	76 100.0	12 15.8	47 61.8	12 15.8	4 5.3	1 1.3
	65～69歳	97 100.0	21 21.6	50 51.5	18 18.6	8 8.2	- -
	70歳以上	248 100.0	61 24.6	128 51.6	37 14.9	14 5.6	8 3.2
	無回答	15 100.0	5 33.3	5 33.3	3 20.0	- -	2 13.3
居住地区	第1ブロック	79 100.0	19 24.1	39 49.4	14 17.7	6 7.6	1 1.3
	第2ブロック	69 100.0	10 14.5	33 47.8	20 29.0	4 5.8	2 2.9
	第3ブロック	84 100.0	17 20.2	46 54.8	15 17.9	4 4.8	2 2.4
	第4ブロック	130 100.0	26 20.0	72 55.4	25 19.2	4 3.1	3 2.3
	第5ブロック	84 100.0	22 26.2	40 47.6	18 21.4	3 3.6	1 1.2
	第6ブロック	105 100.0	16 15.2	66 62.9	14 13.3	7 6.7	2 1.9
	第7ブロック	123 100.0	26 21.1	66 53.7	26 21.1	4 3.3	1 0.8
	第8ブロック	86 100.0	15 17.4	49 57.0	17 19.8	5 5.8	- -
	無回答	20 100.0	7 35.0	7 35.0	1 5.0	3 15.0	2 10.0
居住年数	5年未満	95 100.0	18 18.9	53 55.8	18 18.9	4 4.2	2 2.1
	5～10年未満	79 100.0	15 19.0	48 60.8	12 15.2	2 2.5	2 2.5
	10～15年未満	76 100.0	14 18.4	41 53.9	19 25.0	2 2.6	- -
	15～20年未満	67 100.0	15 22.4	35 52.2	12 17.9	4 6.0	1 1.5
	20年以上	388 100.0	73 18.8	213 54.9	71 18.3	24 6.2	7 1.8
	生まれてからずっと	50 100.0	15 30.0	20 40.0	14 28.0	1 2.0	- -
	無回答	25 100.0	8 32.0	8 32.0	4 16.0	3 12.0	2 8.0

第3章 自由意見

(ページ)

目次

▽	1. 市政について	1
▽	2. 行政サービスについて	4
▽	3. 市議会について	7
▽	4. まちづくりについて	7
▽	5. 駅前の環境について	11
▽	6. 交通手段について	11
▽	7. コミュニティバスについて	13
▽	8. 自転車対策について	13
▽	9. 道路について	15
▽	10. 子育て・学校教育について	19
▽	11. 健康・福祉について	22
▽	12. 医療サービスについて	24
▽	13. 生涯学習について	25
▽	14. 防災・防犯について	25
▽	15. 生活環境について	27
▽	16. 水辺について	30
▽	17. 緑について	32
▽	18. 公園について	37
▽	19. ごみ対策について	39
▽	20. 施設全般について	41
▽	21. 広報・広聴について	43
▽	22. アンケートについて	44
▽	23. その他	44

【掲載にあたって】

- ①自由意見は、意見内容によって整理、分類して掲載します。
- ②意見が複数の分類にまたがる場合は、それぞれの分類に再掲します。
- ③可能な限り原文のまま掲載していますが、個人や企業等が特定される記述や判読が困難な文字等は、●で示しています。

【1. 市政について】

○市政全般について

緑の市、湧水百選の市、これからも大切に守って益々、発展、明るい東久留米市を。北多摩郡久留米町。私が当地へお世話になったのはS44.12月。町長は藤井さんでした。水道はあったが便所は汲取り式でした。その時のアンケートも書きました。文化生活は下水処理からと書きました。水を大切に。その頃-市皆の不正で警察問題にまでなったことがあったな一。そのようなことが再度ないような東久留米市へ。

ダイヤモンド富士は全国的なニュースになった。友人、知人からも「東久留米はいいところ」と言われた。今まで通り地道に取り組みが良い。

緑豊かで川の水が美しく、鳥たちが集まる様子を目にするにつけ、自然を大切に育ててこられた市の努力に感謝しています。これからは変わらず川で遊ぶ子どもたちの姿を見られるよう、市民の一人として協力したいと思っています。

東久留米市という町が、そこで暮らす人達によって、豊かな幸せがたくさんあるような場所であつたらいいなと思います。何よりも、空気、水が綺麗であること、除草剤や殺虫剤等の害に怯えずに暮らせることがとても大事です。便利さよりも開発よりも一番底辺の人が生きていく上で、基盤となっている自然が与えてくれる恩恵の深さに日々、感謝できるような街であつたらなと思います。東久留米市のことを色々と考えてくださって、ありがとうございます。東久留米、大好きです。

自然を活かした観光の充実、町おこし。事業所（会社、商店）の参加。

・観光の目玉がない。・郵便局の通りが良いお店がなくて開発してほしい。・川沿いに桜を植える等してほしい。・音楽ホールを造って欲しい。・飲み屋は多いけれど美味しい食べ物屋さんがない。・市全体が洗練されていない。

今の東久留米市の良いところをみんなで出し合い、そこを継続していくことから始め、将来どのような市を目指すのか話し合いの場や、意見を出せる場所をたくさん作っていくといいなと思います。充実した信号機（ミラー等）、身近な生活のところから改善をお願いします。

●●●●を誘致した割には子育て環境が整っていない。①駅には上下のエスカレーターを付けてほしい。又はエレベーターを大きいサイズにしてほしい（ベビーカー1台乗ったらパンパンだから）。②保育園少なすぎ。3歳までじゃなくて小学校入学前まで入れる園をもっと増やしてほしい。働けない。待機児童ゼロ目指してください。市から少額で良いから出産祝い金くらい出してほしい。良い病院があって、産む人増えてるのだから子育て世帯に何か還元してほしい。

・通勤に便利、というだけで、駅近マンションを購入しましたが、東久留米の発展性のなさに大変がっかりしました。駅前通りは左右には各医院と24時間営業のコンビニのみ目立ち、薬局と美容院のみ多い。●●●●の食品も活魚が少なく、まして駅の両側の●●●●などはろくな魚がない。こんなに日常の食品が不揃いでは「自然の良さ」にのみ力を入れるのはどうなのでしょう。10年前までは仕事をしていましたので、つまらない町並みと思いつつも、忙しさで何も考えず、ただただ仕事の楽しさで生きてきましたが、ここ10年、散歩に出てもつまらない町で、池袋や都心に出て、心を抑えています。緑化運動より、町並みの活性化を考えてください。楽しい商店街を作ってください。・魚は、デパートの地下か最近には隣駅、ひばりの●●●●まで電車賃を払って行っています。デパートは野菜も新鮮で価格も安いです。

新設道路開通により、路線バスの運行回数が減少した地域は、今まで大変便利であったのに不便を感じるようになりました。市側から増便等の働きかけを願っています。

遺産相続等のため緑地（畑等も含め）年々、減少しているように思われるが、出来ればこれ以上減らないでほしいが・・・。ボランティアで市の活動にも参加しているが、PR（広報活動）がまだまだ足りないと思っています。市のイベント等も当事者関係の人達の参加が多く、一般市民の参加が少ないと感じています。アンケートの設問、問25などは①は便が良い、②は不便と書いてあり、紛らわしい（答え方を間違えそうになる）。どちらかの問い方に統一したほうが良いのでは。

・たばこの吸い殻のポイ捨てをやめるようポスターの作成希望。・空き缶、スーパー袋等のポイ捨てを禁止させる条例を広めてほしい。・新築建売住宅に火事除けにせめて一本の木を植えるようにしてほしい。・民間駐車場、道路の舗装に雨水が浸透する素材を使うよう指導。・狭くて危険な道の拡張工事をしてほしい。・電柱の埋め立て、太陽光発電の推進を更に望む。

医療費を小学生は無料にしてほしい。歩道を走っているのにベルを鳴らす自転車に乗っている人（特に高齢者の男性）、子どもを連れて歩いていると危険で怖い。自転車のマナーをどうにかしてほしい。子どもの前で平気で信号無視をする、おじさん、おばさん。横断歩道を渡らない、おじさん、おばさん。非常にうざい。子どもに言われて逆ギレ。恥ずかしくないのか？

市には近未来（5～20年）についての「まちづくりマスタープラン」はありますか。マスタープランがない（または開示されない）状態で、今回のような些末とも言えるアンケートに違和感がある。

市の外れ（弥生）に住んでいるためもあり、人の何倍も税金を払っているのに、ゴミ収集以外に全く恩恵を感じられない。限度額いっぱい、ふるさと納税をしている。メリットが分からない→ふるさと納税で税金が減る→まちづくりのお金がなくなるという負のサイクルになるのでは？

市が「緑」のまちづくりに関心を持ち、進めようとしている事に全面賛成します。でも生き物、特に鳥に対する配慮の欠如が目立ちます。黒目川沿いには大きな桑の木が沢山あります。春に桑の実が実ります。ムクドリ、ヒヨは一日、楽しそうに食べています。しかし落とし物も大変です。下を見ると汚い。しかし、それは実がなくなるまでの一時期です。また団地の中にネズミモチの茂みもあります。秋に実がつくと、やはりムクドリ、ヒヨが来て楽しそうに鳴きあって、ついでにいます。鳥達はそれぞれ楽しみにしていますが、その楽しみを人間が奪います。つまり切ってしまうのです。剪定は仕方ないとして調査して鳥の楽しみを奪う事なく、剪定するよう配慮してやってほしいと思います。これも自然保護の一つではないでしょうか。

子育て支援に関して遅れていると思う。バスの交通が不便なのに、乳幼児健診を駅から遠く、市の外れの滝山まで行かせるのはおかしい。市役所の一角などアクセス良好な場所に移してほしい。支援センターや児童館、子連れ可のカフェ等、憩いの場が駅（東久留米を中心）前に少なすぎる。というかほぼ無い。隣の清瀬市を見習って、子育て支援のチケットや民間のNPOを誘致するなどしてほしい。

公園の遊具を増やしてほしい。浅間町は広場はいくつかあるが、遊具がない所が多い。六仙公園も！子どもの健診を役所でしてほしい。わくわくまではとても遠い！もっと子育てしやすい市を目指して下さい。

孫を連れて外歩きをしていると道路端の段差など、ベビーカーを押しながらでは、とても難しい事を感じています。自転車走行中もそうです。市役所の方、ご自分で歩いてみられては如何ですか？

①広報配布について各家庭一部で良い(人数分は無駄)。②ゴミ有料化に伴いルールとマナーの徹底。③“センスあふれる”街並み、まちづくり(品格)。電柱や看板などの美化。路地整備。④高齢化対策(介護等)の向上(緊急)。⑤“文化都市づくり”、音楽のあふれるまちづくり。⑥キャリア人材の活用(埋もれる??キャリア)。

全国各地で居住した経験を持っていますが、全国一律の住民税について、東久留米が一番、納税満足感がなく高い税負担を感じます。それだけ住民サービスの恩恵を感じられないという事だろうと思います。妻の実家であり30年近く住んでいますが、今もって「終の棲家」にしたいとは思えません。住んで良かったと思える町にして頂きたいと切に願います。

保存樹木の生えている事を承知で、引っ越ししてきたにもかかわらず樹木を切る事を要望する、二度と育てられない松の大木などをできるだけ保存したい。市が所有者の応援をしてほしい。

もっと若い人が集まりそうなイベント、コミュニティーがあっても良い。多摩6都と連携して行えば、ある程度、規模の大きい事が出来るかと思えます。東久留米の良さは水と農地だと思います。●●●●●主体ではなく生産者主体のマルシェや産学官を絡めた企画や、6次産業化などクリエイティブなアグリビジネス提案などを要望致します。

幼児の保育が安全で保育の場所が増えれば、市も先行き繁榮していくではありませんか?幼児を安心して育てていく町、お母さんが安心して働かに行く事が出来るように。子ども達の活躍できる場、グラウンドが全くありません。少年の運動のできるグラウンド(少年野球)が二面は必要だと思っています。久留米市だけありませんね。

・スケボーを禁止と書いてあるが、出来る場所がない。やりたいのに場所がないから道路になってしまふ。もう少し禁止ばかりではなく、ここだったらOKと言える場所を作れば良いのに。・武蔵小金井～東久留米駅行きのバスは時間通りに来ない。・ゴミの集める網の箱は嫌だ。鉄のしっかりした箱になぜしなかった。ゴミの有料化も反対してもなるし、市民からの声は届かないんだなーと実感してます。何を言っても無駄なのは・・・。住みにくくなってきていると思います。今からでも有料化やめてほしい。

①戦後日本を支えてきた後期高齢者の一人ですが、これからも増加していく高齢者を大切にする社会、市行政であってほしいです。年をとると車が運転できなくなるので、巡回バス(近隣の市ではある)を運行させてほしい!②趣味で集まろうとしても一番困るのは会場難です。会場を押さえ確保するのに四苦八苦しています。③市内に総合病院がほしいです。

市のお祭りや行事など色々イベントは行っているようですが、一部の人のみでやっているような感じがしています。東久留米は東から西と広がっていて、東部と西部では中央での事が伝わらずにいます。あと東部と西部のつながりもない。先ずはどうやって市内全体に色々な情報を伝えられるかが重要(←これは災害時にも必要になる)かと思えます。あと子ども達が生き生きと遊べる場所。小さい子どももですが小・中・高校生が過ごせる場所など。乳幼児とその親や高齢者にどうしても視点が向いてしまうけれど、中・高校生が東久留米と「関わりたい」、「居心地が良い」と思える事が東久留米の底力になるのではと思います。

東久留米市がいつまでもキレイな市であってほしいです。市長さんも大変でしょうが、まちづくりに頑張ってください。

東久留米市に住み長い年月が経ちますが、最近魅力としてあった自然より宅地の方が多く感じたり、とても残念に思える事があります。市の方で補助をしたり何とか規制が出来ないでしょうか。東久留米と言ったら自然が豊かという強みの一つ残して行ってほしいです。鳥が集う木もどンドン伐採され、安らげる鳴き声も聞こえなくなっています。地主の方が手放した竹林が家と変わり、癒やされた風景がまた消えてしまいました。八幡西公園の樹にも沢山の野鳥が集います。コゲラもいます。カッコウもとても気持ち良く鳴いています。どうか樹を切らずに残して下さい。

当地に移り住んで間もないため、過去の活動は理解しておりませんが、市民が困っている事、悩んでいる事等を把握する。更に住みよくなるための将来像、手段等を知る事も、これからのまちづくりに役立つのではないのでしょうか?

金山町東部グラウンド脇の道(●●●●●までの狭い坂道)を一方通行にしてほしい。すれ違いが出来ないのに強引に通ろうとする車が多く、歩行者などが迷惑しています。抜け道に使われているのか、とても危ないスピードで狭い坂道を車で通っていきます。すれ違う事を避けるために急いでいるようです。道を広げる事は不可能かと思うので、せめて一方通行にして下さい。事故防止になるし、運転者もゆとりを持って走行でき、皆に平等だと思います。今は危険な運転者達しか得をしていません。特に市民(生活者)は被害者です。子ども達の安全上も良いアイデアだと思います。もし都道で市の権限でないのなら是非、都へ市から要望してほしいです。地域住民はかなりの割合で感じていると思います。

このアンケートに緑豊かなまちづくりのために、市にどのような事に力を入れてほしいかとの問いがあるが、世界の先進国のまちづくりの第一歩は無秩序、無節操に看板をつけることを規制することから始めるのは常識である。東久留米市内を歩くと先ず最初に目につく事は、原色に塗られた大小様々の異様な看板がそこら中に取り付けられている事である。緑豊かな景観が保全されている市を目指すなら、街中に付けられている下品(大きさ、配色を規制する事で防げる)な看板を一刻も早く取り除く事である。

若い人にとって魅力のある町にする事が、将来の活性化につながります。箱物を増やす(市役所の様な)事よりも、若い人が移住してきたくなる様にしましょう。

水と緑の環境で取り込んでほしい。また商店街(●●●●●)はシャッターが閉まっている所が多いので、市の方でも考えてほしい。老人ばかりが目につき、若い人が見られない。もう少し買い物など、色んなイベントをやってほしい。

子ども達が安全で安心して遊べる様に公園の遊具の整備、点検、また毛虫等の害虫の駆除をお願いします。また落合川で遊ぶ子ども達のために、ボランティアの皆さんがとても頑張ってください。とても感謝しています。市でもボランティアさんが活動しやすい様に、助成して頂きたいと思います。

並木市長へ、市民との接点を取りなさい!当選後顔をトんと拝見していません。

東久留米市に魅力を感じない。市長はじめ行政の顔が見えない。どの様な「まちづくり」を目指すのか明確にすべき。環境の事を優先したまちづくりを進める市に誇りを持ちました。多くの市民がより深く自然を理解し、守る気持ちになっていけば良いと思います。環境配慮型企業として、企業イメージUPとなる事も考えられ、企業との共生も目指す事も、今後していくと良いかと思いました。

子ども、若者(特に学生生徒)が暮らしやすいまちづくりを望みます。自転車移動しながら、自然に触れる事の出来るサイクリングロード、公園間の接続、児童館間の接続などの一層の整備。事前申し込みなど、飛び入り参加可能なイベントの実施。

市の均衡なる発展、新川町、浅間町にコミュニティバスの導入。市の特色は何ですか?存在感のない市(自治体)。

<p>・現在、高齢者を介護しているが災害時、避難所が川の付近である事は不安に思う。また車椅子を介助の際、歩道のデコボコ道があり、転倒の恐れがあり危険を感じる（乳児の乳母車も同様に思う）。・川、水辺の保全是生活ゴミ（ポリ袋）など目立つので、街中なども含め条例の強化や互いに美化に努めるなど、啓蒙、啓発、実施が必要に思う。自治会等への美化、呼びかけも大切ではないか。</p>
<p>障害者の制度拡大を希望します。心身障害4級では、少ししか制度の恩恵を受けないので、宜しくお願いします。</p>
<p>・落合川の鯉について、落合川に大量の鯉が生息しているが、鯉は雑食性の大食家のためタニシ類の貝類、その他を食い尽くし自然環境を破壊している。このため子どもの川遊びの友となる小魚等が減少している。鯉の間引きを検討してほしい。・街灯について電球がLEDに変わりすぎて明るくなったが、明るすぎではないか？いくらLEDでも、ああ夜の夜中に明るくしては市が省エネに無関心の誤解を招くのでは？半分の明るさで十分の気がします。</p>
<p>・大きな道路は必要ない。車が増えるだけである。・コミュニティバスを通してほしい。・●●●●までのバスを歩きと帰りのコースを同じにしてほしい。・東久留米東口を開発してほしい。店も少ない、夜暗い。・自転車のマナーが悪い（信号無視、歩道の真ん中を走る）。・落ち葉？たき火を禁止してほしい。</p>
<p>東久留米という都心から距離は近いのに、遠くて不便とされています。とすれば格好良いまちづくりも大切ですが「意外に住みやすい」とか「自然、健康」に厚い、熱いまちを目指すべきだと思います。都心よりも暮らしの買い物は便利。病院、運動場も充実、自然つまり山に行かなくても清流や森林、竹林が身近にあるなど、そこを売りにしてまちづくりをしていって下さる事が良いかと思えます。</p>
<p>市役所の職員の皆さん、ご苦勞様です。これからも東久留米市のために頑張ってください。お願い致します。</p>
<p>・子どもが気軽にボールを使ったスポーツが出来る公園を設けてほしい。キャッチボールをするだけでも禁止されると、スポーツする機会が少なくなる。・幅の広い歩道を増やしてほしい。・「施策」についてのアンケートなのに、保育や学校教育に関する設問がない事に疑問を感じる。15年以上住んできて東久留米は子育てや教育など、子どもに関する事に力を入れている様には思わない。</p>
<p>数年先の事でも具体的な計画等あれば広報に載せてほしい。</p>
<p>”協働”協同？成果を期待します。震災、高齢者の日常の生活、子どもの安全、不安を感じながら直面の時を先延ばしにして暮らしている。自治会も住人の高齢化、若者は共働きや親の介護などで、役員のなり手がなくなっている。集会所も備蓄庫も”市は予算がないから出来ない”で良いのだろうか。協働のリーダーシップを取ってほしい。年金から税金や身を守る保険、生活費を取ると、孫のお祝い（進学や成人など）もままならない。シルバーパスも市によって条件が緩和されていて羨ましい。健康第一の市の検診はありがたいです。</p>

<p>○財政運営について</p>
<p>「まちづくり」を理由に財政、特に職員給与の増加はあってはならない。</p>
<p>市議会議員の報酬を下げるべきである。一年に60日～70日の議会に参加して約800万円ほどの報酬を得るのはおかしい。また議員条例は年間何本可決されているのか？2割から3割ぐらいだと聞いている。東久留米市だけではないと思うが、非常におかしいと違和感を感じる。</p>
<p>緑地や植木をただ増やすのではなく、ランニングコストが今後の負担増にならない事が前提である事が大事です。財政負担にならない方法でできないか、もっと提案があつてしかるべきです。維持にかかる今後の見直しをもっと開示して、市民に問うべきです。</p>
<p>隣接する行政の中でコミュニティバスの運行のない東久留米市を私は高く評価していた。交通空白地の補完という掛け声は聞こえは良いが、運行本数も少なく利用者も少ない、価値のない交通機関は税金の無駄遣いと考え。費用対効果、収支の検証を行った上で公共事業、行政サービスは実施して頂きたい。農業、自営業者、会社員など職業により相互の考え方は異なり、対立する点も多い。市内の地区区域について農業地帯、商業地帯、住宅地などできるだけ方向性を示し、集約していく事で分離点在型の土地利用が防止され共存、有効活用につながることを考える。</p>
<p>子育て世代を優遇するまちづくり（保育環境の充実、児童公園の整備、子どもが安心して遊べる環境の整備）を進めて頂きたいです。将来的に安定した税収を確保するために、子育て世代が「住んでみたくなる」まちづくりは重要だと思います。あとは市内公共施設（わくわく健康プラザなど）へのアクセスが悪いので、改善を望みます。</p>
<p>・防犯にもっと力を入れるべき。・緑や環境というわりに整備されていない。緑があつてもだらしなない状態（野火止用水路は東久留米市にない途端、汚らしく見える）（黒目川は荒地のようになっている事が多い）。・企業を呼び込んで税収を増やすべき。・医療機関も清瀬市に集中して東久留米市は充実度が低い。・10年前に東久留米市に転入してきたイメージが変わらない（市役所だけは立派だけど、それ以外は何か薄暗い町だな）。</p>
<p>このアンケートは何？まるで●●●●のアンケートの様で気分が悪くなりました。まるで自然保護団体に援助する口実を作るための悪質な誘導アンケート内容です。市民アンケートと題しているならば他に質問は無いのか？警察、消防署等の必要性や人口や交通問題など色々ある。第二の夕張にならなかつたと言って、また無駄遣いを始めるのか？必要以上の公園や自然は犯罪が増えるだけで、滝山公園周辺の子供達も怖くて遊べない現状をどう思うのか。自然保護とは違う視線からものを考えるべきだ。過ぎたるは及ばざるが如し。</p>
<p>地方税に負担がかからない程度のまちづくりをお願いします。</p>
<p>良いまちづくり、住みやすい地域と、このようにアンケートにより意見を出しても、実践されているのか分からないのでは住んでいて不安です。自治会の総会でも市には財源がないので「子ども達が使う公園なども砂が入られない」など・・・様々な取り組みを計画する時、財源＝税金を考えた時、身近な所でゴミ置き場（市所有地）が個別回収になり、不用になるので隣接している個人に売却し収入を増やし、その後は固定資産税として市に財源が増えていくと思います。個人宅にしても玄関先などの外観なども良くなり、双方にとって良い事だと思います。市民としては身近な事から優先に取り組んでほしいです。防災などは第一に考えてほしいです。</p>
<p>何度も市役所に言っても直らないですが、柳菴の道路はガタガタで水害に大変、弱い所です。排水がされないと行って「調査します」と言われ結果、「土が詰まっています。予算がないので出来ません。以上」って、嘘でしょ！改善すべきではないでしょうか？2017年度での検討、実施をお願いします。後、市役所職員が飲み屋等で業務の話をするのはやめた方が良いでしょう。ネガティブな発言ばかりで大変、不快です。以上、苦言ばかりですが今後の改善に期待しています。但し「ふるさと納税」は積極的に行うつもりです。今までが今までのので・・・</p>
<p>ふるさと納税制度が、これだけ注目されているのに東久留米市は利用していない。地元のかりんとうや小麦、日本酒等、色々特産品があるのだから活用し、財政健全化の一助として検討すべきだと思います。</p>
<p>市税を上手く利用して下さい。</p>

日頃より大変お世話になっております。市の予算、人員等が限られた中での市政運営には、大変なご苦勞がある事は重々承知しているつもりでおります。その上であえて申し上げます。緑や自然は大切なものであり、東久留米市の看板の様なものではありませんが、そこに住む人々が満たされていてこそそのものと考えます。自然や緑は勿論ですが、市民の住環境（歩道、道路の整備など）も忘れずにお願い致します。

第6ブロックに住んでおり、緑とのふれあいは整備された西東京市の公園等に良く行きます。「南町森の広場」は西東京市と比べ暗く、ヒルや大きなダニがベットの付いた等の話があって以来、行かなくなりました。安全性が低いです。緑地も南町側の公園はいつも草が茂り、蚊が出ます。広さに合わない程の木の数は無計画だだと思います。子どもが使う滑り台や公園のベンチも”危険”というテープを付けたまま何ヶ月も放置されている所が数ヶ所あります。新しいベンチ等が必要なので、危険なものは早く撤去してほしい。近くの子も達が草ボウボウ、危険なものがある公園で遊ばせん。何故、放置されたままなのでしょうか。「赤字だから」と緑地担当の方は良く口にしますが、市民の安全の方が大事だと思います。今ある市の公園の整備が出来ないのなら新しい公園など無意味です。税金に見合った恩恵を受けているとは思っていません。剪定も出来ない程、お金がないのなら公園の木を減らせば良いのでは？と私達は話しています。仕事が沢山あって大変だと思いますが、壊れた遊具の撤去は早くすべきです。あれを目にすると市に見放された気がして、この土地を選んで引っ越してきた事が残念に思えます。

地産地消の促進から清流や自然の保全が、必要不可欠となる事を学んでいくスタートではないかと考えます。自治体として都心部からの誘客による税収増を望むためにも、“自然”“水”“地産地消”という魅力を発信して行って頂きたい。

○施策の優先性・重点化について

新しいものにお金をかけることも大切だが、あるものを直したり、きれいに整備することにも予算を使ってほしい。六仙公園の使用について。素敵な公園が宝の持ち腐れにならないよう、活かす取り組みをしてほしい。コミュニティバスの運行で内部（下里滝山辺）を北南に渡る経路がほしい。遊歩道は素晴らしいが、茂みや外灯の暗さが夜間怖い。アスファルトがつぎはぎだらけ、木の根の盛り上がりとの段差でケガした。

環境問題もさることながら、それ以前に禁煙後進市である現状を打開してほしいと存じます。

滝山団地のバス通りの歩道の木の根っこが、飛び出している所が多数あり危ないです。夜になると見えにくく、お年寄りや子ども、自転車など転びそうになる姿をよく見かけます。緑も大事だけど、道も大事です。もう何年も前からですけど、いつ頃やって頂けるのか不安です。団地の柵より先に直してもらいたかったです。

「緑豊かなまちづくり」を提案されていますが、今うちには保育園に行かせている子どもがいます。東久留米市内の保育園がどんどん民営化になり、父母達がとっても心配しています。先ず子どもを安心して預けられる場所を作って頂きたいと思います。民営化を進める前に市内の保育園を良くして頂きたいと思います。

自然環境に恵まれた東久留米ですが・・・環境、生き物などに注力するのも大事ですが、道路整備、特に舗装が他の自治体に比べて遅れていると痛感します。幹線道路から一步入れば・・・？インフラ整備への注力をお願いします。住宅地内の公道（市道）の舗装整備をお願いします。

日頃より大変お世話になっております。市の予算、人員等が限られた中での市政運営には、大変なご苦勞がある事は重々承知しているつもりでおります。その上であえて申し上げます。緑や自然は大切なものであり、東久留米市の看板の様なものではありませんが、そこに住む人々が満たされていてこそそのものと考えます。自然や緑は勿論ですが、市民の住環境（歩道、道路の整備など）も忘れずにお願い致します。

【2. 行政サービスについて】

○行政サービス全般

図書館で東久留米の歴史についての講演会があったり、写真展をされているのに行って、東久留米市への親しみが増えました。農家や戦争中の話をして下さる方々の様子がとても良くて、ずっと住みたくなりました。ここで日々、一生懸命生きていらっしゃる方を知る機会が増えると、市の魅力が伝わると思いました。

市役所には何でも相談室がありますか？知りたいです。今は落ち着きました。

緑樹について各家でも育ててほしい。落葉などは神経質に考えない。野鳥をくれぐれも大切に。タヌキ、ハクビシン、ネズミ、ヘビは相談窓口があればと思う。カラスが野鳥の赤ちゃんを狙うことを防ぐ知恵をひねりたい（個人で協力できることは、どんどん広報で呼びかけてほしい）。

子育て支援に関して遅れていると思う。バスの交通が不便なのに、乳幼児健診を駅から遠く、市の外れの滝山まで行かせるのはおかしい。市役所の一角などアクセス良好な場所に移してほしい。支援センターや児童館、子連れ可のカフェ等、憩いの場が駅（東久留米を中心）前に少なすぎる。というかほぼ無い。隣の清瀬市を見習って、子育て支援のチケットや民間のNPOを誘致するなどしてほしい。

①広報配布について各家庭一部で良い（人数分は無駄）。②ゴミ有料化に伴いルールとマナーの徹底。③“センスあふれる”街並み、まちづくり（品格）。電柱や看板などの美化。路地整備。④高齢化対策（介護等）の向上（緊急）。⑤“文化都市づくり”、音楽のあふれるまちづくり。⑥キャリア人材の活用（埋もれる??キャリア）。

市民のニーズをくみ取って「市役所がやりたい事」より「やらなくてはならない事」を行って下さい。☆ゴミ収集は個別になってから収集に来るのが大変、遅くなりました。有料化しても収集コストが余分にかかるようだと何にもなりません。☆市報に挟まる「社会福祉の新聞？」はあんなに高い紙を使う必要があるのでしょうか？内容もホームページに掲載すれば十分な事ばかりだと思います。☆市政の周りにいる人より、一般の市民の必要を考えて市政を行って頂きたいと思います。

農地を宅地へしていかないで下さい！！駅から遠く不便な土地をわざわざ分譲地にしたり、建て売りにしても売れないのに、安く価格を落としてまで売っている業者さんがいっぱいいます。かえって東久留米の価値を下げていていると思います。市の行政も同じような事をしていきます。やめて下さい。知的障害者の施設は増えないのに、高齢者のホームは作って下さいますが、障害のある方と高齢者などの共有できる場も作って下さい。段々同じ環境になっていきます（障害者と高齢者が）。

●●●●の問題でしょうけども、踏切が何とかなれば良いですね。越してきて10年ちょっとになりますが、とても住みやすいと思います。行政的な事は練馬の方がやはり、お金があるなしの差でしょうけど、良かったと思います。

東久留米で所有している樹林地の中に、杉の木や榎の木で春には花粉が飛ぶ時期で、洗濯物が干せないのです。花粉症の人も大変です。問47で市で樹林地を行政が買い上げる前に、現在市で所有している樹林地の中を市の担当している方が調査して下さいます事をお願いします。

本町から柳窪に引っ越したら交通が余り良くない、バスがない。コミュニティバスでもあったら良いと思う。畑を守ってほしい。空き家対策。

公共施設の設置①登記所（法務局）、②広大な公園、③大学の誘致、④陸上競技場、⑤野球チーム、サッカーチーム（プロ）。

・図書館の本をインターネットで予約できるのはとても便利です。予約の多い本を買い足して頂けるとありがたいです。・本町二丁目など通学路が狭い道があるため、道幅を拡張してほしいです。・街灯をLED化して頂いたのは良かったのですが、光が拡散しないため暗い場所が増えた。数を多くしてほしい。

行政は自然を大切にすべきだと思います。自然を破壊してしまったら、百年は戻せないのですから。もっと緑、水を大切に休日に親子、友達などで楽しめる場所を作って下さい（キャンプ場、バーベキューの出来る場所、自然の中で遊べるスペースなど、外に行かなくても東久留米で遊びましょ！）。悪いものを作っていきより、東久留米には緑、水、自然あるものを大切に、力にしていきたいませんか！

アンケート色々な物事を考える。市民の生の声を聞く。

立野緑道の横の住まいですが、除草等の仕事は業者にさせずシルバー（リタイヤ）の人々に一坪位ずつ請け負ってもらい、除草や花の手入れ等をしてもらえると嬉しいですね。

全国各地で居住した経験を持っていますが、全国一律の住民税について、東久留米が一番、納税満足感がなく高い税負担を感じます。それだけ住民サービスの恩恵を感じられないという事だろうと思います。妻の実家であり30年近く住んでいますが、今もって「終の棲家」にしたいとは思えません。住んで良かったと思える町にして頂きたいと切に願います。

何度も市役所に言っても直らないですが、柳窪の道路はガタガタで水害に大変、弱い所です。排水がされないと行って「調査します」と言われ結果、「土が詰まっています。予算がないので出来ません。以上」って、嘘でしょ！改善すべきではないでしょうか？2017年度での検討、実施をお願いします。後、市役所職員が飲み屋等で業務の話をするのはやめた方が良いですよ。ネガティブな発言ばかりで大変、不快です。以上、苦言ばかりですが今後の改善に期待しています。但し「ふるさと納税」は積極的に行うつもりです。今更ですが今更でなので・・・。

当地に移り住んで間もないため、過去の活動は理解しておりませんが、市民が困っている事、悩んでいる事等を把握する。更に住みよくなるための将来像、手段等を知る事も、これからのまちづくりに役立つのではないのでしょうか？

東久留米市に魅力を感じない。市長はじめ行政の顔が見えない。どの様な「まちづくり」を目指すのが明確にすべき。

市役所の職員の皆さん、ご苦労様です。これからも東久留米市のために頑張ってください。お願い致します。

○行政サービスの水準・格差

東部に住んでいますが、乳幼児の健康診断、集団予防接種等、わくわく健康プラザ（滝山）まで遠いです。せめて市役所周辺にも健診を行う施設があればなど、ママ友とも話題になります。東部、西部2ヶ所で行い、近い方で健診を受けられるようになると、負担も減り助かります。

市の外れ（弥生）に住んでいるためもあり、人の何倍も税金を払っているのに、ゴミ収集以外に全く恩恵を感じられない。限度額いっぱい、ふるさと納税をしている。メリットが分からない→ふるさと納税で税金が減る→まちづくりのお金がなくなるという負のサイクルになるのでは？

子育て支援に関して遅れていると思う。バスの交通が不便なのに、乳幼児健診を駅から遠く、市の外れの滝山まで行かせるのはおかしい。市役所の一角などアクセス良好な場所に移してほしい。支援センターや児童館、子連れ可のカフェ等、憩いの場が駅（東久留米を中心）前に少なすぎる。というかほぼ無い。隣の清瀬市を見習って、子育て支援のチケットや民間のNPOを誘致するなどしてほしい。

市のお祭りや行事など色々イベントは行っているようですが、一部の人だけでやっているような感じがしています。東久留米は東から西と広がっていて、東部と西部では中央での事が伝わらずにいます。あと東部と西部のつながりもない。先ずはどうやって市内全体に色々な情報を伝えられるかが重要（←これは災害時にも必要になる）かと思います。あと子ども達が生き生きと遊べる場所。小さい子どももですが小・中・高校生が過ごせる場所など。乳幼児とその親や高齢者どうしても視点が向いてしまうけれど、中・高校生が東久留米と「関わりたい」、「居心地が良い」と思える事が東久留米の底力になるのではと思います。

市の均衡なる発展、新川町、浅間町にコミュニティバスの導入。市の特色は何ですか？存在感のない市（自治体）。

○業務効率化・経費削減

市職員がアルバイトも含め多すぎる。職員の削減は喫緊の急務である。

「まちづくり」を理由に財政、特に職員給与の増加はあってはならない。

緑地や植木をただ増やすのではなく、ランニングコストが今後の負担増にならない事が前提である事が大事です。財政負担にならない方法でできないか、もっと提案があつてしかるべきです。維持にかかる今後の見直しをもっと開示して、市民に問うべきです。

市民のニーズをくみ取って「市役所がやりたい事」より「やらなくてはならない事」を行って下さい。☆ゴミ収集は個別になってから収集に来るのが大変、遅くなりました。有料化しても収集コストが余分にかかるようだ何にもなりません。☆市報に挟まる「社会福祉の新聞？」はあんなに高い紙を使う必要があるのでしょうか？内容もホームページに掲載すれば十分なような事ばかりだと思います。☆市政の周りにいる人より、一般の市民の必要を考えて市政を行って頂きたいと思えます。

隣接する行政の中でコミュニティバスの運行のない東久留米市を私は高く評価していた。交通空白地の補完という掛け声は聞こえは良いが、運行本数も少なく利用者も少ない、価値のない交通機関は税金の無駄遣いと考える。費用対効果、収支の検証を行った上で公共事業、行政サービスは実施して頂きたい。農業、自営業者、会社員など職業により相互の考え方は異なり、対立する点は多い。市内の地区区域について農業地帯、商業地帯、住宅地などできるだけ方向性を示し、集約していく事で分離点在型の土地利用が防止され共存、有効活用につながると考える。

○窓口等の対応

市職員の対応の悪さに苦情係（生活文化課）に申し入れたが尻切れで解決せず、各課で解決する事になっているという返事。各課で解決しないから苦情係に申し入れたのに、無責任さ甚だしい。各課で解決と言っても課長が立ち会っても解決を促す事が出来ず再度、申し入れたがそのまま半年以上が経過。結果、私がクレマーとなっただけとの市側の対応に公務員としていかなものか。市職員の不親切さに（市ぐるみで）怒りが収まらずにいる。苦情係が苦情係の役割を果たせていない事にも怒る。

・黒目川沿いの自転車道について→片側は歩行者用、片側は自転車用と認識していたが、少し前に自転車側に歩行者優先の様な柵（銀色のもの）が立っていました。せつかく両側に通路があるので、歩行者及びランナー側と自転車にきちんと分けてほしい。自転車側の歩道の線もきちんと引いてほしい。自転車の前に小さな子どもが飛び出してきて、危険な思いをした事があるので是非、お願いします。・黒目川沿いの釣り人について→自転車道に自転車を止めて釣りをしている人が多いが、釣り竿や釣り糸が怖い時があるので禁止して頂くか、釣りの出来るエリアを設けてほしい。・これは広い目で見てまちづくりにも関わるかなと思書かせて頂きますが（市民税に関する事なので）マイナンバー導入前、主人の給与が少ないため副業をしていました。本業の給与にかかる住民税は特別徴収、副業の方は特別徴収の変更ではなく、別の扱いで口座引落として頂けてました。本業の会社での副業が認められないので、マイナンバー導入時に住民税の扱いを今まで通りにしてほしいと頼むため、市役所に連絡をしましたが、個別に希望を受け付ける事が出来ないと言われました。そのため、やむを得ず副業を辞めています。しかしマイナンバー導入後に、前年分の住民税が徴収された時、それまでと同様に本業は特別徴収、副業は口座振替となりました。そのようにする事が可能ならば、副業を辞める事なく続けていましたし、微々たるものではあります。一人だけではないはずなので住民税にも影響があると思います。東久留米市以外では個別に対応してくれる自治体もあると聞いています。是非、個別に対応してほしいです。所得が少ないなりに工夫していた事を、マイナンバーなどのためになくされると本当に困ります。どうか今からでもお願いします。トリクルダウンという言葉が全然、聞かれなくなってしまいました。中小企業は大変、厳しく状況は全然良くなっていません。

何度も市役所に言っても直らないですが、柳窪の道路はガタガタで水害が大変、弱い所です。排水がされないと行って「調査します」と言われ結果、「土が詰まっています。予算がないので出来ません。以上」って、嘘でしょ！改善すべきではないでしょうか？2017年度での検討、実施をお願いします。後、市役所職員が飲み屋等で業務の話をするのはやめた方が良いでしょう。ネガティブな発言ばかりで大変、不快です。以上、苦言ばかりですが今後の改善に期待しています。但し「ふるさと納税」は積極的に行うつもりです。今までが今までのので・・・。

第6ブロックに住んでおり、緑とのふれあいは整備された西東京市の公園等に良く行きます。「南町森の広場」は西東京市と比べ暗く、ヒルや大きなダニがペットに付いた等の話があって以来、行かなくなりました。安全性が低いです。緑地も南町側の公園はいつも草が茂り、蚊が出ます。広さに合わない程の木の数は無計画だだと思います。子どもが使う滑り台や公園のベンチも”危険”というテープを付けたまま何ヶ月も放置されている所が数ヶ所あります。新しいベンチ等は必要ないので、危険なものは早く撤去してほしい。近くの子ども達が草ボウボウ、危険なものがある公園で遊べません。何故、放置されたままなのでしょう。か。「赤字だから」と緑地担当の方は良く口にしますが、市民の安全の方が大事だと思います。今ある市の公園の整備が出来ないのなら新しい公園など無意味です。税金に見合った恩恵を受けているとは思っていません。剪定も出来ない程、お金がないのなら公園の木を減らせば良いのでは？と私達は話しています。仕事が沢山あって大変だと思いますが、壊れた遊具の撤去は早くすべきです。あれを目にすると市に見放された気がして、この土地を選んで引っ越してきた事が残念に思えます。

○サービス時間の拡充

図書館ですが、保谷駅や清瀬駅の様には駅ビルに入っていると仕事帰りにも利用ができ、便利だと思います。子育て支援センターや児童館は清瀬ころぼくくろの様に、公園などと隣接して土日、祭日も利用できたら助かります。例えば六仙公園の様な広い公園と子育て支援センターが隣接していると親子で、利用しやすいのではないかと思います。

土曜日（月一回でも良いので）開庁して、半日も窓口業務を行ってほしいです。

○税金・使用料

東久留米市の自慢できることを子どもから老人までが皆、共通して思える”うり”がほしい！湧き水も良いが、それによって水道料金が安いのかといえば、それは実感しない・・・残念。村野家をもっと自慢しよう。落合川も黒目川も、もっと自慢しよう。街はどうか？私は大型スーパーがあっても全く魅力を感じません。●●●●なんかいらない！！もっと何か東久留米って良い街だよねって言えるまちづくりをしていきましょう。一過性の盛り上げでなく地に足がついた、まちづくりをお願いします。

市の外れ（弥生）に住んでいるためもあり、人の何倍も税金を払っているのに、ゴミ収集以外に全く恩恵を感じられない。限度額いっぱい、ふるさと納税をしている。メリットが分からない→ふるさと納税で税収が減る→まちづくりのお金がなくなるという負のサイクルになるのでは？

第6ブロックに住んでおり、緑とのふれあいは整備された西東京市の公園等に良く行きます。「南町森の広場」は西東京市と比べ暗く、ヒルや大きなダニがペットに付いた等の話があって以来、行かなくなりました。安全性が低いです。緑地も南町側の公園はいつも草が茂り、蚊が出ます。広さに合わない程の木の数は無計画だだと思います。子どもが使う滑り台や公園のベンチも”危険”というテープを付けたまま何ヶ月も放置されている所が数ヶ所あります。新しいベンチ等は必要ないので、危険なものは早く撤去してほしい。近くの子ども達が草ボウボウ、危険なものがある公園で遊べません。何故、放置されたままなのでしょう。か。「赤字だから」と緑地担当の方は良く口にしますが、市民の安全の方が大事だと思います。今ある市の公園の整備が出来ないのなら新しい公園など無意味です。税金に見合った恩恵を受けているとは思っていません。剪定も出来ない程、お金がないのなら公園の木を減らせば良いのでは？と私達は話しています。仕事が沢山あって大変だと思いますが、壊れた遊具の撤去は早くすべきです。あれを目にすると市に見放された気がして、この土地を選んで引っ越してきた事が残念に思えます。

・黒目川沿いの自転車道について→片側は歩行者用、片側は自転車用と認識していたが、少し前に自転車側に歩行者優先の様な柵（銀色のもの）が立っていました。せっかく両側に通路があるので、歩行者及びランナー側と自転車にきちんと分けてほしい。自転車側の歩道の線もきちんと引いてほしい。自転車の前に小さな子どもが飛び出してきて、危険な思いをした事があるので是非、お願いします。・黒目川沿いの釣り人について→自転車道に自転車を止めて釣りをしている人が多いが、釣り竿や釣り糸が怖い時があるので禁止して頂くか、釣りの出来るエリアを設けてほしい。・これは広い目で見てもまちづくりにも関わることかと思書かせて頂きますが（市民税に関する事なので）マイナンバー導入前、主人の給与が少ないため副業をしていました。本業の給与にかかる住民税は特別徴収、副業の方は特別徴収の変更ではなく、別の扱いで口座引落として頂けてました。本業の会社での副業が認められないので、マイナンバー導入時に住民税の扱いを今まで通りしてほしいと頼むため、市役所に連絡をしましたが、個別に希望を受け付ける事が出来ないと言われました。そのため、やむを得ず副業を辞めています。しかしマイナンバー導入後に、前年分の住民税が徴収された時、それまでと同様に本業は特別徴収、副業は口座振替となっていました。そのようにする事が可能ならば、副業を辞める事なく続けていましたし、微々たるものではありませんが、一人だけではないはずなので住民税にも影響があると思います。東久留米市以外では個別に対応してくれる自治体もあると聞いています。是非、個別に対応してほしいです。所得が少ないなりに工夫していた事を、マイナンバーなどのためになくされると本当に困ります。どうか今からでもお願いします。トリクルダウンという言葉が全然、聞かれなくなってしまいました。中小企業は大変、厳しく状況は全然良くなっていません。

”協働”協同？成果を期待します。震災、高齢者の日常の生活、子どもの安全、不安を感じながら直面の時を先延ばしにして暮らしている。自治会も住人の高齢化、若者は共働きや親の介護などで、役員のなり手がなくなっている。集会所も備蓄庫も”市は予算がないから出来ない”で良いのだろうか。協働のリーダーシップを取ってほしい。年金から税金や身を守る保険、生活費を取ると、孫のお祝い（進学や成人など）もままならない。シルバーパスも市によって条件が緩和されていて羨ましい。健康第一の市の検診はありがたいです。

【3. 市議会について】

市議会議員の報酬を下げるべきである。一年に60日～70日の議会に参加して約800万円ほどの報酬を得るのはおかしい。また議員条例は年間何本可決されているのか？2割から3割ぐらいだと聞いている。東久留米市だけではないと思うが、非常におかしいと違和感を感じる。

【4. まちづくりについて】

○まちづくり全般について

これからのまちづくりに関係あるか分かりませんが、子どもと犬の散歩でよく黒目川沿いを歩いています。結構ゴミが捨てられていたりします。カモや白鷺がよく来ていますが（亀や鯉も）ゴミを食べてしまわないかなと思ったりします。もっときれいに出来ないかなと思います。

何十年前、川は濁って、臭いもひどかったのが今ほとともきれいです。色々な種類の鳥や草花が見られ、緑も多くて散歩するのに良いところですが、ただ川に橋の上からゴミ袋など捨てる人がいるのは残念です。自分たちの住む街、みんなが住みやすい場所になりたいと思います。

単身赴任で東久留米市に来て3年目となりますが、川沿いの遊歩道や公園などが整備されており、とても住みやすい町だと感じています。これからも緑あるきれいなまちづくりに期待しています。

今後も子どもたちが住みやすいまちづくりをお願い致します。

水や緑もよいのですが、街全体に活気が見られません。企業の誘致等にもっと動いてほしいです。都心の友人は東久留米市がどこにあるかも知りません。また、都心の病院に入院した際、医師より在住はどこ？と聞かれた際、ああ病院のない市ね～と言われショックでした。自分の住んでいるところを自慢できるくらい良い街にしたいですね。頑張ってください。

東久留米市が緑の美しい住み良い街に発展していくことを願っています。

水と緑を大切に自然豊かなまちづくりを、これからも期待しています。

大人は穏やかに子どもは賑やかに明るい生活に・・・安心した人生が過ごせるようにまちづくりを望みます。

緑が多くて商業施設（●●●●など）が充実している。東久留米市は住みやすいと感じています。治安も良いです。最近では危なかった歩道もキレイに改善され、良い感じ。あとは雨が降った時に池のように溜まってしまう所を水はけ良くして頂きたい。地盤が弱い所を強化して頂きたい（家の前の道路は、車が通ると地震のようにガタガタ揺れます）。皆が住みやすいまちづくりをこれからも、お願いいたします。

東久留米に住んで50年以上になりますが、とても緑豊かで住みやすい町になっています。公園や道路を整備して、もっと住みやすい東久留米になる事を望みます。

高齢化が進んでいます。施設で働いて一番興味を示すのは季節の花、子どもの姿です。安全面を考える上で、公園の遊具が減ってしまう事は分かりますが、公園へ集まる子ども達も減ってませんか。花も少ないと思います。おじいちゃん、おばあちゃんの散歩が楽しくなるまちづくりをお願いします。キレイな町だと思います。でも、もっと手作りの「あたたかな町」を子ども、高齢者に作ってあげて下さい。

氷川台2丁目に住んでいますが、活発な自治会の活動のおかげで地域は美しく整備され、転居してきた10年前よりずっと暮らしやすくなってきました。地域に対する愛着を持つには「かかわること」が大切だと感じます。又、挨拶の出来る隣人同士のつながりを持つようにする事が、ベースとなるのではないかと思います。

・道路を早く作ってほしいです。・上の原の開発とかなるべく早くしてほしいです（何が出来るのかも知りたくです）。・高齢者にとっては良いかもしれないけれど、公園が無駄に多いと思います。

まちづくりに関係するの分かりませんが、老人の介護について東久留米市は非常に消極的ですし、対応が冷たいと思います。いつも狭い道路をデイクアの大きな車が通っていますが、それが環境に良いとは思えませんし、老人介護と環境問題を併せて検討すべきだと思います。今回のアンケートに全く老人介護に関する質問がなかった事に驚きました。先決してやる事、優先してやる事を考えて下さい。

住みたい街ランキング関東で100位以内を目指して”まちづくり”して下さい。

市内のあちこちに結構、残っている農地が少しずつ宅地になっていくのが勿体ないと思う。農地を活用して、緑を増やす(残す)方法は何かないのでしょうか?一度、宅地になったらもう農地に戻す事は出来ないですね。知識がないのでよく分かりませんが・・・。
東久留米の「東京にありながら緑を感じられる」という強みをこれからも残していける様な、まちづくりをしていてもらえればと思います。
未来の子ども達が安心して自然に触れ合い、緑多いまちづくりになってくれれば、とても嬉しい事ですね。
東久留米駅北口からの商店街道路の一部の補修が未完である。道路の排水が十分でなく、雨の日には水たまりができ歩くのが大変である。道路補修整備に着手するまで10年間かかったが、まだ完了していない。”まちづくり”云々に違和感を覚える。
若者達が住みやすいと思える、住みやすい街を目指してほしい。目立った産業がない。環境以上に企業誘致、地場産業を作る。外から来てもらえるまちづくりを目指してほしい。東久留米のすごい所をもっと作って個性を出してほしい。
個人的には自然も多く、住みやすい町、市だと思っています。ただシャッターが閉まった商店が多く、淋しい感じが残念です。何とかもう少し活気のある市に盛り上げていけたらと、いつも思っています。
特に商店街や公園に寂しさを覚えます。子育て世代に魅力ある、まちづくりをして頂けると嬉しいです。また自治会がないのも近所のつながりや、子どもの地域での活動のきっかけがない様に感じます。全地域にあると良いのにな・・・。
少子多死社会に向かう中で、子ども達が生まれて育て幸せを感じるまちづくりをしてほしいと思います。保育園、学校教育の充実を是非、お願い致します。他方、高齢者の健康増進のために、散歩やウォーキングが安全安心に出来る様にお願致します。子どもから高齢者まで散歩しながら語り合えるまちが良いかと思えます。緑と湧き水が私の故郷、東久留米の誇りです。
家の近所の農家で果樹を植えてあったり、大きな木があったりすると、鳥の音が聞こえているので、もっと増やしてほしいと思う。子ども達が夏にカブトムシなどを捕って楽しめる場所を作ってほしいと思います。未来の子ども達が一生ここに住みたいと思える環境を、作って頂けたら良いと思います。
自然災害の減災に備えたまちづくりを推進して頂きたい(避難場所の確保や個人が備えるべき範囲を超えた物資、人材の確保など)。
東久留米市という町が、そこで暮らす人達によって、豊かな幸せがたくさんあるような場所であつたらいいなと思います。何よりも、空気、水が綺麗であること、除草剤や殺虫剤等の害に怯えずに暮らせることがとても大事です。便利さよりも開発よりも一番底辺の人が生きていく上で、基盤となっている自然が与えてくれる恩恵の深さに日々、感謝できるような街であつたらなと思います。東久留米市のことを色々と考えてくださって、ありがとうございます。東久留米、大好きです。
自然を活かした観光の充実、町おこし。事業所(会社、商店)の参加。
・観光の目玉がない。・郵便局の通りが良いお店がなくて開発してほしい。・川沿いに桜を植える等してほしい。・音楽ホールを造って欲しい。・飲み屋は多いけれど美味しい食べ物屋さんがない。・市全体が洗練されていない。
今の東久留米市の良いところをみんなで出し合い、そこを継続していくことから始め、将来どのような市を目指すのか話し合いの場や、意見を出来る場所をたくさん作っていくといいなと思います。充実した信号機の設置(ミラー等)、身近な生活のところから改善お願いします。
・通勤に便利、というだけで、駅近マンションを購入しましたが、東久留米の発展性のなさに大変がっかりしました。駅前通りは左右には各医院と24時間営業のコンビニのみ目立ち、薬局と美容院のみ多い。●●●●の食品も活魚が少なく、まして駅の両側の●●●●などはろくな魚がない。こんなに日常の食品が不揃いでは「自然の良さ」にのみ力を入れるのはどうなのでしょう。10年前までは仕事をしていましたので、つまらない町並みと思いつつも、忙しきで何も考えず、ただただ仕事の楽しさで生きてきましたが、ここ10年、散歩に出てもつまらない町で、池袋や都心に出て、心を抑えています。緑化運動より、町並みの活性化を考えてください。楽しい商店街を作ってください。・魚は、デパートの地下か最近隣駅、ひばりの●●●●まで電車賃を払って行っています。デパートは野菜も新鮮で価格も安いです。
「まちづくり」を理由に財政、特に職員給与の増加はあってはならない。
・たばこの吸い殻のポイ捨てをやめるようポスターの作成希望。・空き缶、スーパー袋等のポイ捨てを禁止させる条例を広めてほしい。・新築建売住宅に火事除けにせめて一本の木を植えるようにしてほしい。・民間駐車場、道路の舗装に雨水が浸透する素材を使うよう指導。・狭くて危険な道の拡張工事をしてほしい。・電柱の埋め立て、太陽光発電の推進を更に望む。
東久留米市の自慢できることを子どもから老人までが皆、共通して思える”うり”がほしい!湧き水も良いが、それによって水道料金が安いかといえば、それは実感しない・・・残念。村野家をもっと自慢しよう。落合川も黒目川も、もっと自慢しよう。街はどうか?私は大型スーパーがあっても全く魅力を感じません。●●●●なんかいらない!!もっと何か東久留米って良い街だよねって言えるまちづくりをしていきましょう。一過性の盛り上げでなく地に足がついた、まちづくりをお願いします。
市には近未来(5~20年)についての”まちづくりマスタープラン”はありますか。マスタープランがない(または開示されない)状態で、今回のような些末とも言えるアンケートに違和感がある。
市の外れ(弥生)に住んでいるためもあり、人の何倍も税金を払っているのに、ゴミ収集以外に全く恩恵を感じられない。限度額いっぱい、ふるさと納税をしている。メリットが分からない→ふるさと納税で税収が減る→まちづくりのお金がなくなるという負のサイクルになるのでは?
市が「緑」のまちづくりに関心を持ち、進めようとしている事に全面賛成します。でも生き物、特に鳥に対する配慮の欠如が目立ちます。黒目川沿いには大きな桑の木が沢山あります。春に桑の実が実ります。ムクドリ、ヒヨは一日、楽しそうに食べています。しかし落とし物も大変です。下を見ると汚い。しかし、それは実がなくなるまでの一時期です。また団地の中にネズミモチの茂みもあります。秋に実がつくと、やはりムクドリ、ヒヨが来て楽しそうに鳴きあって、ついばんでいます。鳥達はそれぞれ楽しみにしていますが、その楽しみを人間が奪います。つまり切ってしまうのです。剪定は仕方ないとして調査して鳥の楽しみを奪う事なく、剪定するよう配慮してやってほしいと思います。これも自然保護の一つではないでしょうか。
①広報配布について各家庭一部で良い(人数分は無駄)。②ゴミ有料化に伴いルールとマナーの徹底。③“センスあふれる”街並み、まちづくり(品格)。電柱や看板などの美化。路地整備。④高齢化対策(介護等)の向上(緊急)。⑤“文化都市づくり”、音楽のあふれるまちづくり。⑥キャリア人材の活用(埋もれる??キャリア)。

全国各地で居住した経験を持っていますが、全国一律の住民税について、東久留米が一番、納税満足感がなく高い税負担を感じます。それだけ住民サービスの恩恵を感じられないという事だろうと思います。妻の実家であり30年近く住んでいますが、今もって「終の棲家」にしたいとは思えません。住んで良かったと思える町にして頂きたいと切に願います。

幼児の保育が安全で保育の場所が増えれば、市も先行き繁榮していくのではありませんか？幼児を安心して育てていく町、お母さんが安心して働かせる事が出来るように。子ども達の活躍できる場、グラウンドが全くありません。少年の運動のできるグラウンド（少年野球）が二面は必要だと思っています。久留米市だけありませんね。

隣接する行政の中でコミュニティバスの運行のない東久留米市を私は高く評価していた。交通空白地の補完という掛け声は聞こえは良いが、運行本数も少なく利用者も少ない、価値のない交通機関は税金の無駄遣いと考える。費用対効果、収支の検証を行った上で公共事業、行政サービスは実施して頂きたい。農業、自営業者、会社員など職業により相互の考え方は異なり、対立する点が多い。市内の地区区域について農業地帯、商業地帯、住宅地などできるだけ方向性を示し、集約していく事で分離点在型の土地利用が防止され共存、有効活用につながると思う。

子育て世代を優遇するまちづくり（保育環境の充実、児童公園の整備、子どもが安心して遊べる環境の整備）を進めて頂きたいです。将来的に安定した税収を確保するために、子育て世代が「住んでみたくなる」まちづくりは重要だと思います。あとは市内公共施設（わくわく健康プラザなど）へのアクセスが悪いので、改善を望みます。

東久留米市がいつまでもキレイな市であってほしいです。市長さんも大変でしょうが、まちづくりに頑張ってください。

- ・防犯にもっと力を入れるべき。
- ・緑や環境というわりに整備されていない。緑があってもだらしない状態（野火止用水路は東久留米市になった途端、汚らしく見える）（黒目川は荒地のようになっていく事が多い）。
- ・企業を呼び込んで税収をうまく利用すべき。
- ・医療機関も清瀬市に集中していて東久留米市は充実度が低い。
- ・10年前に東久留米市に転入してきたイメージが変わらない（市役所だけは立派だけど、それ以外は何だか薄暗い町だな）。

地方税に負担がかからない程度のまちづくりをお願いします。

良いまちづくり、住みやすい地域と、このようにアンケートにより意見を出しても、実践されているのか分からないのでは住んでいて不安です。自治会の総会でも市には財源がないので「子ども達が使う公園なども砂が入られない」など・・・様々な取り組みを計画する時、財源＝税金を考えた時、身近な所でゴミ置き場（市所有地）が個別回収になり、不用になるので隣接している個人に売却し収入を増やし、その後は固定資産税として市に財源が増えていくと思います。個人宅にしても玄関先などの外観なども良くなり、双方にとって良い事だと思います。市民としては身近な事から優先に取り組んでほしいです。防災などは第一に考えてほしいです。

当地に移り住んで間もないため、過去の活動は理解していませんが、市民が困っている事、悩んでいる事等を把握する。更に住みよくなるための将来像、手段等を知る事も、これからのまちづくりに役立つのではないのでしょうか？

このアンケートに緑豊かなまちづくりのために、市にどのような事に力を入れてほしいかとの問いがあるが、世界の先進国のまちづくりの第一歩は無秩序、無節操に看板をつけることを規制することから始めるのは常識である。東久留米市内を歩くとき先ず最初に目につく事は、原色に塗られた大小様々の異様な看板がそこら中に取り付けられている事である。緑豊かな景観が保全されている市を目指すなら、街中に付けられている下品（大きさ、配色を規制する事で防げる）な看板を一刻も早く取り除く事である。

若い人にとって魅力のある町にする事が、将来の活性化につながります。箱物を増やす（市役所の様な）事よりも、若い人が移住してきたくなる様にしましょう。

水と緑の環境で取り込んでほしい。また商店街（●●●●）はシャッターが閉まっている所が多いので、市の方でも考えてほしい。老人ばかりが目につき、若い人が見られない。もう少し買い物など、色んなイベントをやってほしい。

農地を宅地へしていかないと下さい！！駅から遠く不便な土地をわざわざ分譲地にしたり、建て売りにしても売れないのに、安く価格を落としてまで売っている業者さんがいっぱいいます。かえって東久留米の価値を下げていていると思います。市の行政も同じような事をしてます。やめて下さい。知的障害者の施設は増えないのに、高齢者のホームは作って下さいますが、障害のある方と高齢者などの共有できる場も作って下さい。段々同じ環境になっていきます（障害者と高齢者が）。

東久留米市に魅力を感じない。市長はじめ行政の顔が見えない。どの様な「まちづくり」を目指すのか明確にすべき。環境の事を優先したまちづくりを進める市に誇りを持ちました。多くの市民がより深く自然を理解し、守る気持ちになっていけば良いと思います。環境配慮型企業として、企業イメージUPとなる事も考えられ、企業との共生も目指す事も、今後していくと良いかと思いました。

市の均衡なる発展、新川町、浅間町にコミュニティバスの導入。市の特色は何ですか？存在感のない市（自治体）。

- ・黒目川沿いの自転車道について→片側は歩行者用、片側は自転車用と認識していたが、少し前に自転車側に歩行者優先の様な柵（銀色のもの）が立っていました。せつかく両側に通路があるので、歩行者及びランナー側と自転車にきちんと分けてほしい。自転車側の歩道の線もきちんと引いてほしい。自転車の前に小さな子どもが飛び出してきて、危険な思いをした事があるので是非、お願いします。
- ・黒目川沿いの釣り人について→自転車道に自転車を止めて釣りをしている人が多いが、釣り竿や釣り糸が怖い時があるので禁止して頂くか、釣りの出来るエリアを設けてほしい。
- ・これは広い目で見てまちづくりに関わるかなと思いついて頂きますが（市民税に関する事なので）マイナンバー導入前、主人の給与が少ないため副業をしていました。本業の給与にかかる住民税は特別徴収、副業の方は特別徴収の変更ではなく、別の扱いで口座引落として頂けてました。本業の会社での副業が認められないので、マイナンバー導入時に住民税の扱いを今まで通りにしてほしいと頼むため、市役所に連絡をしましたが、個別に希望を受け付ける事が出来ないと言われました。そのため、やむを得ず副業を辞めています。しかしマイナンバー導入後に、前年分の住民税が徴収された時、それまでと同様に本業は特別徴収、副業は口座振替となっていました。そのようにする事が可能ならば、副業を辞める事なく続けていましたし、微々たるものではあります。一人だけではないはずなので住民税にも影響があると思います。東久留米市以外では個別に対応してくれる自治体もあると聞いています。是非、個別に対応してほしいです。所得が少ないなりに工夫していた事を、マイナンバーなどのためになくされると本当に困ります。どうか今からでもお願いします。トリクルダウンという言葉が全然、聞かれなくなってしまいましたが、中小企業は大変、厳しく状況は全然良くなっていません。

東久留米という都心から距離は近いのに、遠くて不便とされています。とすれば格好良いまちづくりも大切ですが「意外に住みやすい」とか「自然、健康」に厚い、熱いまちを目指すべきだと思います。都心よりも暮らしの買い物は便利。病院、運動場も充実、自然つまり山に行かなくても清流や森林、竹林が身近にあるなど、そこを売りにしてまちづくりをしていって下さる事が良いかと思います。

○地域での活動等について

遊歩道の樹木は手入れを定期的に行っているようだが、樹木の下に草花を植えるなど市民参加型の活動をして整備していけたらと思う。自分たちの地域を守りたいと思っている住民は多い。

犬の散歩をするようになってから、フンがちゃんと持ち帰られていない状態をよく見かけます。後始末を促すポスターがあることは評価できますが、あまり成果が出ていないかもしれません。また●●●●の活気のなさにも寂しくなります。年齢を重ねるに連れて夏祭りに足を運ぶことも少なくなりましたが、高齢社会ということを言い訳せずに私達20代が、積極的に参加できるような活動があれば良いと思います。このような状態になってしまった責任は若者にもあるの、私個人としては東久留米市のために努めていきたいです。

東久留米の川沿いの道が好きです。この自然を守り続けてほしいとも思います。自分に何が出来るのか、協力できることがあるのか分からないまま、家では食器洗剤に気を遣ったりして生活しています。リサイクルも利用しています。

観光資源を市民参加で作る。黒目川や落合川沿いに早咲き桜、ボタン桜、ドウダンツツジ、シャクヤク等、市民に苗木を買って頂いて、記念樹みたいにして拡大していくとか、全国的に参加できるスポーツ施設、ボルタリング、バスケット、バレーボール、弓道、水泳プール(50m)、陸上等、全国大会が開ける規模があれば様々な活性化につながる。

遺産相続等のためか緑地(畑等も含め)年々、減少しているように思われるが、出来ればこれ以上減らないでほしいが・・・。ボランティアで市の活動にも参加しているが、PR(広報活動)がまだまだ足りないと思っています。市のイベント等も当事者関係の人達の参加が多く、一般市民の参加が少ないと感じています。アンケートの設問、問25などは①は便が良い、②は不便と書いてあり、紛らわしい(答え方を間違えそうになる)。どちらかの問い方に統一したほうが良いのでは。

もっと若い人が集まりそうなイベント、コミュニティーがあっても良い。多摩6都と連携して行えれば、ある程度、規模の大きい事が出来るかと思えます。東久留米の良さは水と農地だと思います。●●●●主体ではなく生産者主体のマルシェや産学官を絡めた企画や、6次産業化などクリエイティブなアグリビジネス提案などを要望致します。

子ども達が安全で安心して遊べる様に公園の遊具の整備、点検、また毛虫等の害虫の駆除をお願いします。また落合川で遊ぶ子ども達のために、ボランティアの皆さんがとても頑張って下さっている様に思います。とても感謝しています。市でもボランティアさんが活動しやすい様に、助成して頂きたいと思えます。

・現在、高齢者を介護しているが災害時、避難所が川の付近である事は不安に思う。また車椅子を介助の際、歩道のデコボコ道があり、転倒の恐れがあり危険を感じる(乳児の乳母車も同様に思う)。
・川、水辺の保全是生活ゴミ(ポリ袋)など目立つので、街中なども含め条例の強化や互いに美化に努めるなど、啓蒙、啓発、実施が必要に思う。自治会等への美化、呼びかけも大切ではないか。

特に商店街や公園に寂しさを覚えます。子育て世代に魅力ある、まちづくりをして頂けると嬉しいです。また自治会がないのも近所のつながりや、子どもの地域での活動のきっかけがない様に感じます。全地域にあると良いのかな・・・。

立野緑道の横の住まいですが、除草等の仕事は業者にさせずシルバー(リタイア)の人々に一坪位ずつ請け負ってもらい、除草や花の手入れ等をしてもらえると嬉しいですね。

”協働”協同?成果を期待します。震災、高齢者の日常の生活、子どもの安全、不安を感じながら直面の時を先延ばしにして暮らしている。自治会も住人の高齢化、若者は共働きや親の介護などで、役員のなり手がなくなっている。集会所も備蓄庫も”市は予算がないから出来ない”で良いのだろうか。協働のリーダーシップを取ってほしい。年金から税金や身を守る保険、生活費を取ると、孫のお祝い(進学や成人など)もままならない。シルバーパスも市によって条件が緩和されていて羨ましい。健康第一の市の検診はありがたいです。

○大規模店舗の出店について

大きなショッピングセンターがあれば良いと思います。少し遠くても買い物に行くといいです。

○産業振興について

東久留米駅から、ひばりが丘駅までの道がない。東久留米駅から田無などのバスの新宿線の直通がない。不便です。また駅前が線路で交通手段がない。回り道。通せば商業も栄えると思えます。

道の駅のような農産物を販売する所があればと思います。なるべく地元の野菜を使っていますが、農家のスタンドを回るのはちょっと無理です(70才)。農家の名前入りで販売すれば、農家の方々も自分の得意な品を持ち込み、励みにもなるのでは・・・。又、若い後継者も色々研究して育てていくのではないのでしょうか。畑が宅地になったり、放置されたままになっていくのが心配です。

自然を活かした観光の充実、町おこし。事業所(会社、商店)の参加。

・観光の目玉がない。
・郵便局の通りが良いお店がなくて開発してほしい。
・川沿いに桜を植える等してほしい。
・音楽ホールを造って欲しい。
・飲み屋は多いけれど美味しい食べ物屋さんがない。
・市全体が洗練されていない。

水や緑もよいのですが、街全体に活気が見られません。企業の誘致等にもっと動いてほしいです。都心の友人は東久留米市がどこにあるかも知りません。また、都心の病院に入院した際、医師より在住はどこ?と聞かれた際、ああ病院のない市ね～と言われショックでした。自分の住んでいるところを自慢できるくらい良い街にしたいですね。頑張ってください。

もっと若い人が集まりそうなイベント、コミュニティーがあっても良い。多摩6都と連携して行えれば、ある程度、規模の大きい事が出来るかと思えます。東久留米の良さは水と農地だと思います。●●●●主体ではなく生産者主体のマルシェや産学官を絡めた企画や、6次産業化などクリエイティブなアグリビジネス提案などを要望致します。

観光資源を市民参加で作る。黒目川や落合川沿いに早咲き桜、ボタン桜、ドウダンツツジ、シャクヤク等、市民に苗木を買って頂いて、記念樹みたいにして拡大していくとか、全国的に参加できるスポーツ施設、ボルタリング、バスケット、バレーボール、弓道、水泳プール(50m)、陸上等、全国大会が開ける規模があれば様々な活性化につながる。

・防犯にもっと力を入れるべき。
・緑や環境というわりに整備されていない。緑があってもだらしなない状態(野火止用水路は東久留米市になった途端、汚らしく見える)(黒目川は荒地のようになってきている事が多い)。
・企業を呼び込んで税収をうまく利用すべき。
・医療機関も清瀬市に集中して東久留米市は充実度が低い。
・10年前に東久留米市に転入してきたイメージが変わらない(市役所だけは立派だけど、それ以外は何だか薄暗い町だな)。

若者達が住みやすいと思える、住みやすい街を目指してほしい。目立った産業がない。環境以上に企業誘致、地場産業を作る。外から来てもらえるまちづくりを目指してほしい。東久留米のすごい所をもっと作って個性を出してほしい。

地産地消の促進から清流や自然の保全が、必要不可欠となる事を学んでいくスタートではないかと考えます。自治体として都心部からの誘客による税収増を望むためにも、“自然”“水”“地産地消”という魅力を発信して頂くたい。

公共施設の設置①登記所（法務局）、②広大な公園、③大学の誘致、④陸上競技場、⑤野球チーム、サッカーチーム（プロの）。

【5. 駅前の環境について】

当市に都内より移り住んで57年になります。駅を中心とした開発は目を見張りますが、意外と外食と思う時、居酒屋等が多く日本食等の店が少なく、チェーン店もいいですが、ゆっくり静かに食事ができる店が少なく思います。将来は大きな多目的ホールが出来ることが望ましいです。

・終バスの時間が早い。23時台のバスが増えると助かります。また平日は時間通りにバスが来ないことが多いので、困ることがあります。・東久留米駅西口の自転車駐輪場が足りていません。駐輪場でない場所に停められている自転車が多いです。

・ボール遊び等、自由に遊べる広い公園を作ってほしい。・耳鼻科が少なすぎる。東口側には一件もないので、耳鼻科が入るテナント料を助成する等して、耳鼻科が入ってくれる様、支援してほしい。

・外灯をもっと増やして町を明るくしてほしい（まだまだ駅近くも暗い）。・西口駅前ロータリーに交番があったら良いのではないかと思います。・ミニ公園、ベンチをもう少し増やしてほしい。・無人八百屋は面白いと思う。・駅前の自転車置き場の規制を緩和してほしい。・パトカーの巡回は市民にとってホッとします。

道路の整備をお願いします。駅まで行くのにガードレールがないところが多い。怖くて自転車が乗れない。乗っている人の自転車、安全マナーが出来ていない。自転車左側、歩行者は右側通行も出来ていない。清瀬駅、改札付近の歩行者の足印を目立つ様にしてほしい。立ち止まっている人がいたり、ぶつかりやすい。あと道路の外灯が少ない気がします。

【交通ルールについて】1. まろにえ通りの歩道（中央町の新しく出来た病院前から図書館前バス停まで）東口にある自転車専用道路が西口大通りに出来ないでしょうか。自転車がスピードを出して、通り抜けていき危ないです。2. 信号の不備、・まろにえ通り小金井街道に抜ける道路で、新しく出来た信号が分かりづらい。青で渡ろうとしたが中央地区センター方向から来た車が、信号が分からない様子でぶつかりそうに、危険です。・●●●●前からの三叉路が両方向、歩行者用の信号にならないでしょうか。右折車、左折車などで危険（スクランブル交差点）。・横断歩道に自転車の通れるところを示してほしい（滝山地区にはあります）。市役所前の交差点で歩道を斜めに自転車が入って走り、歩行者が危なかつたです。【ゴミについて】1. 小さな集合住宅（アパート）などでゴミの出し方が不備。収集日以前から出しているため、出っぱなしの袋をカラスがつつき、中身が道に各所であり。

東久留米駅の周りはキレイになりましたね。でもこんな事、書いて申し訳ございませんが、●●●●は酷すぎます。特に雨の日は止まってくれない時もあるし、バス停に屋根もなく30分～1時間、待たされた時もありました。雨の日のバスに乗る事は嫌で嫌で、乗らない様にしています。雨の日も楽しく駅まで行けたら楽です。

●●●●を誘致した割には子育て環境が整っていない。①駅には上下のエスカレーターを付けてほしい。又はエレベーターを大きいサイズにしてほしい（ベビーカー1台乗ったらパンパンだから）。②保育園少なすぎ。3歳までじゃなくて小学校入学前まで入れる園をもっと増やしてほしい。働けない。待機児童ゼロ目指してください。市から少額で良いから出産祝い金くらい出してほしい。良い病院があって、産む人増えるのだから子育て世帯に何か還元してほしい。

・通勤に便利、というだけで、駅近マンションを購入しましたが、東久留米の発展性のなさに大変がっかりしました。駅前通りは左右には各医院と24時間営業のコンビニのみ目立ち、薬局と美容院のみ多い。・●●●●の食品も活魚が少なく、まして駅の両側の●●●●などはろくな魚がない。こんなに日常の食品が不揃いでは「自然の良さ」にのみ力を入れるのはどうなのでしょう。10年前までは仕事をしていましたので、つまらない町並みと思いつつも、忙しきで何も考えず、ただただ仕事の楽しさで生きてきましたが、ここ10年、散歩に出てもつまらない町で、池袋や都心に出て、心を抑えています。緑化運動より、町並みの活性化を考えてください。楽しい商店街を作ってください。・魚は、デパートの地下か最近隣駅、ひばりの●●●●まで電車賃を払って行っています。デパートは野菜も新鮮で価格も安いです。

子育て支援に関して遅れていると思う。バスの交通が不便なのに、乳幼児健診を駅から遠く、市の外れの滝山まで行かせるのはおかしい。市役所の一角などアクセス良好な場所に移してほしい。支援センターや児童館、子連れ可のカフェ等、憩いの場が駅（東久留米を中心）前に少なすぎる。というかほぼ無い。隣の清瀬市を見習って、子育て支援のチケットや民間のNPOを誘致するなどしてほしい。

図書館ですが、保谷駅や清瀬駅の様子に駅ビルに入っていると仕事帰りに利用ができ、便利だと思います。子育て支援センターや児童館は清瀬ころぼくろの様に、公園などと隣接して土日、祭日も利用できたら助かります。例えば六仙公園の様な広い公園と子育て支援センターが隣接していると親子で、利用しやすいのではないかと思います。

東久留米駅から、ひばりが丘駅までの道がない。東久留米駅から田無などのバスの新宿線の直通がない。不便です。また駅前が線路で交通手段がない。回り道。通せば商業も栄えると思います。

東久留米駅北口からの商店街道路の一部の補修が未完である。道路の排水が十分でなく、雨の日には水たまりができ歩くのが大変である。道路補修整備に着手するまで10年間かかったが、まだ完了していない。”まちづくり”云々に違和感を覚える。

・大きな道路は必要ない。車が増えるだけである。・コミュニティバスを通してほしい。・●●●●までのバスを歩きと帰りのコースを同じにしてほしい。・東久留米東口を開発してほしい。店も少ない、夜暗い。・自転車のマナーが悪い（信号無視、歩道の真ん中を走る）。・落ち葉？たき火を禁止してほしい。

【6. 交通手段について】

東久留米南沢地区から東久留米駅に行くバスが●●●●バスしかないので、●●●●バスの本数を増やしてほしい。せめて30分に一本。

①若く、身体の自由が可能な現在は、多少の不便もなんとかすることがほとんどであるが、私の両親（80代）になると移動、買い物など、不安なことがいっぱいであり（希望を上げればキリがないけれど）、情報などもっと必要かもしれません。②黒目川、落合川沿いの散策路は”こころ旅”で見て以来、本当に素敵な自然と地元で見直してしまいました。③私の前沢3丁目の●●●●付近は歩道も狭く、交通量も多く、歩くことも自転車もいつもヒヤヒヤです。何か改善できる方法はないのでしょうか。

路線バス。一足奥に入ると道が細くバスもない。小型の車が定期的に回ってきたら助かる。久留米のチベットと私は思う。

私は柳窪1丁目に居住していますが、小平駅に行くバスがなく不便を感じています。

・ホームページ、SNSに頼らない。・コミュニティバスで市役所等、公共施設に誰でも行ける事が出来るようにする。そうすれば行事に参加する事が出来る。・コミュニティバスに関する設問がない事に呆れる。

・川（特に黒目川、落合川）が東久留米市の大きな財産だと思うので、更に誇りに思い大事にする市民意識を高めるために直接、水の中に入れたり、ゆっくり川辺で過ごしたり出来る場を増やしたい。・他市と結ぶバスは、それなりに出ているが停留所まで距離があったり、市内を細かく回るバスがないため段々、体が不自由になる老人にとっては負担が大きい。改善を求めたい。・古く細い道が多く歩行時、危険を感じる事も多い。自動車の一方通行なども必要な状況になってきているのではないかな。

人には年齢によって色々な役割があり、子どもは保育園や学校、親は仕事、一番大変だと思うのは、やはり高齢者の一人での毎日の買い物だと思う。自転車に乗れる人は良いが、特に年寄りの一人での買い物は、踏切とか足が悪いのに毎日、行かなければ食材を入手できないのは、とても大変でタクシーに乗るにもハイヤーでは高額であり、スーパーで顧客用の送迎バスをある程度、お客が住んでいそうなルートを通して、一日に2〜3回だけでも送迎出来れば助かるのではと思う。その分、毎日そのスーパーに買い物に行き収入になるのだから、●●●●の送迎バス以外に、●●●●や●●●●の●●●●に行くお年寄りが多いように感じられるので、小スーパーのバスもあれば。

コミュニティバスの運行、医療施設の充実、踏切（●●●●）の立体化、河川敷、たての緑道の樹木の剪定・除草を年に数回実施を（隣接する農家が畑の野菜クズを捨てているのは？）。

下里団地反対側のバス停の場所が危ないので、整備してほしい。

西部地域センターのトイレ等の施設がもう少し清潔感があると良い。滝山団地センターのバス停の広場は出店はOKなのではないでしょうか？バザーなどは良いと思いますが、自転車で通行する時、危険な場合があります。

市内よその市の様に、きよバスや花バス等というのがあったら良いなと思います。

最近バスの回数も少なくなり、時間通りになかなか来ないなど、一日も早く久留米もミニバスをお願いしたいと思います。体の足の不自由な方が少なくありません。出来ましたら椅子など配置してほしいです。

東久留米はとても良い町だと思います。子どもを育てる様になってから、緑や環境の大切さに気がつきました。その観点からも東久留米は子育てに良い環境です。一つお願いがあるとすれば、お隣の清瀬には子育てを応援する団体が多く、乳児の頃など良く清瀬に出向きました。また、わくわく健康プラザに行く機会が多いのですが、赤ちゃんを連れて行くには不便で困りました。

●●●●付近から市役所、東久留米駅方面へのバスの本数を増やしてほしい（コミュニティバスを運行してほしい。●●●●に働きかけてほしい）。

みどりバスの運行、市の公共施設や交通機関に接続できるバス運用（有料で可）。

身近に高齢となって若い頃のように元気に自転車に乗って、市内を駆け巡る事が出来なくなった人が沢山います。バスを何とか利用してもコースがあり、行く場所も限られてしまい、不便を感じ残念がっています。市内をあちこち巡る便利なバスを是非、お願いします。狭く危ない道路も安心して歩ける様、安全の確保をお願いしたいです。

市内には鉄道駅が一つしかないため、バス路線を増やす又、増便をするなどが必要と思います。

バスの便が非常に不便です。下里6丁目～花小金井駅は30分に1本。時間が合わない時は10分近くかけて久留米西団地まで行きますが、夜は暗いので不安を感じます。せめて15分に1本ぐらいの頻度でバスが利用できると安心です。

新設道路開通により、路線バスの運行回数が減少した地域は、今まで大変便利であったのに不便を感じるようになりました。市側から増便等の働きかけを願っています。

・終バスの時間が早い。23時台のバスが増えると助かります。また平日は時間通りにバスが来ないことが多いので、困ることがあります。・東久留米駅西口の自転車駐輪場が足りていません。駐輪場でない場所に停められている自転車が多いです。

子育て支援に関して遅れていると思う。バスの交通が不便なのに、乳幼児健診を駅から遠く、市の外れの滝山まで行かせるのはおかしい。市役所の一角などアクセス良好な場所に移してほしい。支援センターや児童館、子連れ可のカフェ等、憩いの場が駅（東久留米を中心）前に少なすぎる。というかほぼ無い。隣の清瀬市を見習って、子育て支援のチケットや民間のNPOを誘致するなどしてほしい。

東部に住んでいますが、乳幼児の健康診断、集団予防接種等、わくわく健康プラザ（滝山）まで遠いです。せめて市役所周辺にも健診を行う施設があればなど、ママ友とも話題になります。東部、西部2ヶ所で行い、近い方で健診を受けられるようになると、負担も減り助かります。

子育て世代を優遇するまちづくり（保育環境の充実、児童公園の整備、子どもが安心して遊べる環境の整備）を進めて頂きたいです。将来的に安定した税収を確保するために、子育て世代が「住んでみたくなる」まちづくりは重要だと思います。あとは市内公共施設（わくわく健康プラザなど）へのアクセスが悪いので、改善を望みます。

・スケボーを禁止と書いてあるが、出来る場所がない。やりたいのに場所がないから道路になってしまう。もう少し禁止ばかりではなく、ここだったらOKと言える場所を作れば良いのに。・武蔵小金井～東久留米駅行きのバスは時間通りに来ない。・ゴミの集める網の箱は嫌だ。鉄のしっかりした箱になぜしなかった。ゴミの有料化も反対してもなるし、市民からの声は届かないんだなーと実感しています。何を言っても無駄なのは・・・。住みにくくなってきたと思います。今からでも有料化やめてほしい。

①戦後日本を支えてきた後期高齢者の一人ですが、これからも増加していく高齢者を大切にする社会、市行政であってほしいです。年をとると車が運転できなくなるので、巡回バス（近隣の市ではある）を運行させてほしい！②趣味で集まろうとしても一番困るのは会場難です。会場を押さえ確保するのに四苦八苦しています。③市内に総合病院がほしいです。

東久留米駅から、ひばりが丘駅までの道がない。東久留米駅から田無などのバスの新宿線の直通がない。不便です。また駅前が線路で交通手段がない。回り道。通せば商業も栄えると思います。

本町から柳窪に引越したら交通が余り良くない、バスがない。コミュニティバスでもあったら良いと思う。畑を守ってほしい。空き家対策。

・大きな道路は必要ない。車が増えるだけである。・コミュニティバスを通してほしい。・●●●●までのバスを歩きと帰りのコースを同じにしてほしい。・東久留米東口を開発してほしい。店も少ない、夜暗い。・自転車のマナーが悪い(信号無視、歩道の真ん中を走る)。・落ち葉?たき火を禁止してほしい。

東久留米駅の周りはキレイになりましたね。でもこんな事、書いて申し訳ございませんが、●●●●は酷すぎます。特に雨の日は止まってくれない時もあるし、バス停に屋根もなく30分~1時間、待たされた時もありました。雨の日のバスに乗る事は嫌で嫌で、乗らない様になっています。雨の日も楽しく駅まで行けたら楽です。

【7. コミュニティバスについて】

近所を見ても老人が多いので、不便さを感じ市のバス(ちょこバス)走らせてほしい。

新しいものにお金をかけることも大切だが、あるものを直したり、きれいに整備することにも予算を使ってほしい。六仙公園の使用について。素敵な公園が宝の持ち腐れにならないよう、活かす取り組みをしてほしい。コミュニティバスの運行で内部(下里滝山辺)を北南に渡る経路がほしい。遊歩道は素晴らしいが、茂みや外灯の暗さが夜間怖い。アスファルトがつぎはぎだらけ、木の根の盛り上がり段差でケガした。

路線バス。一足奥に入ると道が細くバスもない。小型の車が定期的に回ってきたら助かる。久留米のチベットと私は思う。

・ホームページ、SNSに頼らない。・コミュニティバスで市役所等、公共施設に誰でも行ける事が出来るようにする。そうすれば行事に参加する事が出来る。・コミュニティバスに関する設問がない事に呆れる。

隣接する行政の中でコミュニティバスの運行のない東久留米市を私は高く評価していた。交通空白地の補完という掛け声は聞こえは良いが、運行本数も少なく利用者も少ない、価値のない交通機関は税金の無駄遣いと考え。費用対効果、収支の検証を行った上で公共事業、行政サービスは実施して頂きたい。農業、自営業者、会社員など職業により相互の考え方は異なり、対立する点が多い。市内の地区区域について農業地帯、商業地帯、住宅地などできるだけ方向性を示し、集約していく事で分離点在型の土地利用が防止され共存、有効活用につながると思う。

①戦後日本を支えてきた後期高齢者の一人ですが、これからも増加していく高齢者を大切にする社会、市行政であってほしいです。年をとると車が運転できなくなるので、巡回バス(近隣の市ではある)を運行してほしい!②趣味で集まろうとしても一番困るのは会場難です。会場を押さえ確保するのに四苦八苦しています。③市内に総合病院がほしいです。

コミュニティバスの運行、医療施設の充実、踏切(●●●●)の立体化、河川敷、たての緑道の樹木の剪定・除草を年に数回実施を(隣接する農家が畑の野菜クズを捨てているのは?)。

市内によその市の様に、きよバスや花バス等というのがあったら良いと思います。

最近バスの回数も少なくなり、時間通りになかなか来ないなど、一日も早く久留米もミニバスをお願いしたいと思えます。体の足の不自由な方が少なくありません。出来ましたら椅子など配置してほしいです。

市の均衡なる発展、新川町、浅間町にコミュニティバスの導入。市の特色は何ですか?存在感のない市(自治体)。

●●●●付近から市役所、東久留米駅方面へのバスの本数を増やしてほしい(コミュニティバスを運行してほしい。●●●●に働きかけてほしい)。

みどりバスの運行、市の公共施設や交通機関に接続できるバス運用(有料で可)。

本町から柳窪に引越したら交通が余り良くない、バスがない。コミュニティバスでもあったら良いと思う。畑を守ってほしい。空き家対策。

・大きな道路は必要ない。車が増えるだけである。・コミュニティバスを通してほしい。・●●●●までのバスを歩きと帰りのコースを同じにしてほしい。・東久留米東口を開発してほしい。店も少ない、夜暗い。・自転車のマナーが悪い(信号無視、歩道の真ん中を走る)。・落ち葉?たき火を禁止してほしい。

身近に高齢となって若い頃のように元気に自転車に乗って、市内を駆け巡る事が出来なくなった人が沢山います。バスを何とか利用してもコースがあり、行く場所も限られてしまい、不便を感じ残念がっています。市内をあちこち巡る便利なバスを是非、お願いします。狭く危ない道路も安心して歩ける様、安全の確保をお願いしたいです。

【8. 自転車対策について】

○駐輪場について

・自転車置き場増やしてほしい。・セットバックした後の道路整備してほしい。セットバックしたまま植木、置いている家もあり車がすれ違い出来ず、大変な場所もあります。

・終バスの時間が早い。23時台のバスが増えると助かります。また平日は時間通りにバスが来ないことが多いので、困ることがあります。・東久留米駅西口の自転車駐輪場が足りていません。駐輪場でない場所に停められている自転車が多いです。

・外灯をもっと増やして町を明るくしてほしい(まだまだ駅近くも暗い)。・西口駅前ロータリーに交番があったら良いのではないかと思います。・ミニ公園、ベンチをもう少し増やしてほしい。・無人八百屋は面白いと思う。・駅前の自転車置き場の規制を緩和してほしい。・パトカーの巡回は市民にとってホッとします。

・黒目川沿いの自転車道について→片側は歩行者用、片側は自転車用と認識していたが、少し前に自転車側に歩行者優先の様な柵（銀色のもの）が立っていました。せつかつく両側に通路があるので、歩行者及びランナー側と自転車にきちんと分けてほしい。自転車側の歩道の線もきちんと引いてほしい。自転車の前に小さな子どもが飛び出してきて、危険な思いをした事があるのでは非、お願いします。・黒目川沿いの釣り人について→自転車道に自転車を止めて釣りをしている人が多いが、釣り竿や釣り糸が怖い時があるので禁止して頂くか、釣りの出来るエリアを設けてほしい。・これは広い目で見てまちづくりにも関わるかなと思書かせて頂きますが（市民税に関する事なので）マイナンバー導入前、主人の給与が少ないため副業をしていました。本業の給与にかかる住民税は特別徴収、副業の方は特別徴収の変更ではなく、別の扱いで口座引落として頂けてました。本業の会社での副業が認められないので、マイナンバー導入時に住民税の扱いを今まで通りにしてほしいと頼むため、市役所に連絡をしましたが、個別に希望を受け付ける事が出来ないと言われました。そのため、やむを得ず副業を辞めています。しかしマイナンバー導入後に、前年分の住民税が徴収された時、それまでと同様に本業は特別徴収、副業は口座振替となっていました。そのようにする事が可能ならば、副業を辞める事なく続けていましたし、微々たるものではありませんが、一人だけではないはずなので住民税にも影響があると思います。東久留米市以外では個別に対応してくれる自治体もあると聞いています。是非、個別に対応してほしいです。所得が少ないなりに工夫していた事を、マイナンバーなどのためになくされると本当に困ります。どうか今からでもお願いします。トリクルダウンという言葉が全然、聞かれなくなりましたが、中小企業は大変、厳しく状況は全然良くなっていません。

○自転車利用者のマナーについて

現在2児の子育て中です。東久留米市内の公園は遊具も古く、壊れているものも多く、それが数年そのままの状態になっている所ばかりです。安全に使うためにも、より早く修理または撤去など対応して頂きたいです。また街中で高齢の方の自転車のマナー、歩行者の危険な行動が目立ちます。事故防止のためにも、交通ルールの再周知を出来ないものかと感じます。ご検討よろしく、お願い致します。

・滝山街路樹の根が張っており、コンクリートが盛土になり、つまずいで転ぶ事が2回ほどある。5丁目辺りの歩道は狭いので！・新山緑地の小川が雑草とゴミでせき止められ、汚くて朝の散歩をやめました。定期的に整備されているのか否か？いつ行っても水が流れている状態だと気持ち良く散歩できるのにもと思います。・自転車で乗っている人のマナーが悪い。狭い歩道でも、飛ばしている人もいれば大きな音のベルでビックリ！する時も再々。市の方でもっと分かりやすいような看板を出すなどしてほしい。お巡りさんも傘さしていても注意もしない。

ゴミ収集場所のカラスの食べ散らかし、マンションのゴミ収集場所へ他の住民のゴミ捨てなど（近くのアパートなどの人）、今のゴミかごに問題がある。黒目川側道の自転車のマナーの悪さ、呆れます。特に子どもを乗せた若いママ達。犬のウンチの放置（最悪）、犬を飼う上でのペット税でも良いのではと。公園にペットウンチ箱、袋の設置で少しは減少するのでは？

・講演会等で使える会場が少ないので、増やす必要があると思います。・市民の葬儀でも使える会場があった方が良いと思います。・落合川沿い散策路で自転車が高速で走る時があり、危険です。自転車は最徐行か降りて押して歩くかに制限すべきだと思います。

アンケートの中に特に環境についてがあり今年、気になった事と関係があるのか・・・と思いました。公園や一般家庭の桜の木が切られている事、毛虫が出るとか出ないとか、花見をしながら家でも話していたところです。何とも悲しく樹木の方が長くなるだろうに今時のクレームは、人の勝手だと感じています（理由は不明なので私一人の考えですが・・・）。交通ルールについて、若い人の自転車は相変わらず（高校新生で指導強化を願いたい）ですが、お年寄りの無理な横断（踏切）は特に目を引きます。

①若く、身体が自由が可能な現在は、多少の不便もなんとかなることがほとんどであるが、私の両親（80代）になると移動、買い物など、不安なことがいっぱいであり（希望を上げればキリがないけれど）、情報などもっと必要かもしれません。②黒目川、落合川沿いの散策路は”こころ旅”で見て以来、本当に素敵な自然と地元で見直してしまいました。③私の前沢3丁目の●●●●付近は歩道も狭く、交通量も多く、歩くことも自転車もいつもヒヤヒヤです。何か改善できる方法はないのでしょうか。

・終バスの時間が早い。23時台のバスが増えると助かります。また平日は時間通りにバスが来ないことが多いので、困ることがあります。・東久留米駅西口の自転車駐輪場が足りていません。駐輪場でない場所に停められている自転車が多いです。

医療費を小学生は無料にしてほしい。歩道を走っているのにベルを鳴らす自転車に乗っている人（特に高齢者の男性）、子どもを連れて歩いていると危険で怖い。自転車のマナーをどうにかしてほしい。子どもの前で平気で信号無視をする、おじさん、お婆さん。横断歩道を渡らない、おじさん、お婆さん。非常にうざい。子どもに言われて逆ギレ。恥ずかしくないのか？

・大きな道路は必要ない。車が増えるだけである。・コミュニティバスを通してほしい。●●●●までのバスを行きと帰りのコースを同じにしてほしい。・東久留米東口を開発してほしい。店も少ない、夜暗い。・自転車のマナーが悪い（信号無視、歩道の真ん中を走る）。・落ち葉？たき火を禁止してほしい。

道路の整備をお願いします。駅まで行くのにガードレールがないところが多い。怖くて自転車が乗れない。乗っている人の自転車、安全マナーが出来ていない。自転車左側、歩行者は右側通行も出来ていない。清瀬駅、改札付近の歩行者の矢印を目立つ様にしてほしい。立ち止まっている人がいたり、ぶつかりやすい。あと道路の外灯が少ない気がします。

【交通ルールについて】1. まろにえ通りの歩道（中央町の新しく出来た病院前から図書館前バス停まで）東口にある自転車専用道路が西口大通りに出来ないのでしょうか。自転車がスピードを出して、通り抜けていき危ないです。2. 信号の不備、・まろにえ通り小金井街道に抜ける道路で、新しく出来た信号が分かりづらい。青で渡ろうとしたが中央地区センター方向から来た車が、信号が分からない様子でぶつかりそうに、危険です。●●●●前からの三叉路が両方向、歩行者用の信号にならないのでしょうか。右折車、左折車などで危険（スクランブル交差点）。・横断歩道に自転車の通れるところを示してほしい（滝山地区にはあります）。市役所前の交差点で歩道を斜めに自転車が入って走り、歩行者が危なかったです。【ゴミについて】1. 小さな集合住宅（アパート）などでゴミの出し方が不備。収集日以前から出しているため、出しっぱなしの袋をカラスがつつき、中身が道に各所であり。

○自転車の活用について

自転車で安全、安心に動ける道路のあるまちにしてほしい。

係を連れて外歩きをしていると道路端の段差など、ベビーカーを押しながらでは、とても難しい事を感じています。自転車走行中もそうです。市役所の方、ご自分で歩いてみられては如何ですか？

・自転車置き場増やしてほしい。・セットバックした後の道路整備してほしい。セットバックしたまま植木、置いている家もあり車がすれ違い出来ず、大変な場所もあります。

子ども、若者（特に学生生徒）が暮らしやすいまちづくりを望みます。自転車で移動しながら、自然に触れる事の出来るサイクリングロード、公園間の接続、児童館間の接続などの一層の整備。事前申し込みなど、飛び入り参加可能なイベントの実施。

・黒目川沿いの自転車道について→片側は歩行者用、片側は自転車用と認識していたが、少し前に自転車側に歩行者優先の様な柵（銀色のもの）が立っていました。せっかく両側に通路があるので、歩行者及びランナー側と自転車にきちんと分けてほしい。自転車側の歩道の線もきちんと引いてほしい。自転車の前に小さな子どもが飛び出してきて、危険な思いをした事があるので是非、お願いします。・黒目川沿いの釣り人について→自転車道に自転車を止めて釣りをしている人が多いが、釣り竿や釣り糸が怖い時があるので禁止して頂くか、釣りの出来るエリアを設けてほしい。・これは広い目で見てまちづくりにも関わるかなと思書かせて頂きますが（市民税に関する事なので）マイナンバー導入前、主人の給与が少ないため副業をしていました。本業の給与にかかると住民税は特別徴収、副業の方は特別徴収の変更ではなく、別の扱いで口座引落として頂けてました。本業の会社での副業が認められないので、マイナンバー導入時に住民税の扱いを今まで通りしてほしいと頼むため、市役所に連絡をしましたが、個別に希望を受け付ける事が出来ないと言われました。そのため、やむを得ず副業を辞めています。しかしマイナンバー導入後に、前年分の住民税が徴収された時、それまでと同様に本業は特別徴収、副業は口座振替となっていました。そのようにする事が可能ならば、副業を辞める事なく続けていましたし、微々たるものではありませんが、一人だけではないはずなので住民税にも影響があると思います。東久留米市以外では個別に対応してくれる自治体もあると聞いています。是非、個別に対応してほしいです。所得が少ないなりに工夫していた事を、マイナンバーなどのためになくされると本当に困ります。どうか今からでもお願いします。トリクルダウンという言葉が全然、聞かれなくなってしまいました。中小企業は大変、厳しく状況は全然良くなっていません。

道路の整備をお願いします。駅まで行くのにガードレールがないところが多い。怖くて自転車が乗れない。乗っている人の自転車、安全マナーが出来ていない。自転車左側、歩行者は右側通行も出来ていない。清瀬駅、改札付近の歩行者の矢印を目立つ様にしてほしい。立ち止まっている人がいたり、ぶつかりやすい。あと道路の外灯が少ない気がします。

【交通ルールについて】1. まろにえ通りの歩道（中央町の新しく出来た病院前から図書館前バス停まで）東口にある自転車専用道路が西口大通りに出来ないでしょうか。自転車がスピードを出して、通り抜けていき危ないです。2. 信号の不備、・まろにえ通り小金井街道に抜ける道路で、新しく出来た信号が分かりづらい。青で渡ろうとしたが中央地区センター方向から来た車が、信号が分からない様子でぶつかりそうに、危険です。・●●●●前からの三叉路が両方向、歩行者用の信号にならないでしょうか。右折車、左折車などで危険（スクランブル交差点）。・横断歩道に自転車の通れるところを示してほしい（滝山地区にはあります）。市役所前の交差点で歩道を斜めに自転車が入って走り、歩行者が危なかったです。【ゴミについて】1. 小さな集合住宅（アパート）などでゴミの出し方が不備。収集日以前から出しているため、出しっぱなしの袋をカラスがつつき、中身が道に各所であり。

【9. 道路について】

○道路全般について

子どもたちが遊ぶ公園に煙草の吸殻を入れる缶が置いてあるのは絶対にやめてほしい。公園内にも吸殻があり美しくない。歩きタバコ禁止の場所でも平気で吸って歩いている人がいる。やめてほしい。もっと案内を徹底してほしい。成美会館沿いの道路で踏切に出る道を左折だけなのに右折する車をよく見かける。危ないから取り締まって欲しい。

曜日、時間で道路が渋滞する所が多くなった。信号機の調整でなくなると思う。

●●●●●近くの信号待ちで、平気で赤で進む車が多いのが気になります。娘も通学途中で怖い思いをしています。病院もやたら増えてますが、先生の質が良ければ問題ありませんが、高齢化で先生もボケた方が多い。これ以上、増やさない方がよいかと。

自分が住んでいるところはミラーがなく、車にひかれそうになるので、もっと道路のミラーを増やしてほしい。お願いします。

①年数をかけて育った街路樹を切って、ハナミズキを植える、変える理由が理解出来ない。②●●●●のカーブミラーの角度を歩道が見える角度に変更してほしい。今は横断歩道しか写ってはず、自転車パークの壁に隠れ、歩道の人影が見えない。角度を調整してほしい。

ペットの排出物の放置が多い。道路上の確認用のミラーの設置を増やしてほしい。

小さい子ども達が楽しめる公園をたくさん作ってほしいです。六仙公園で小さい子ども達が遊んでいる横で、周りをチェックする事もせず整備の車を乗り入れないでほしいです。芝刈りした葉が子ども達に飛んだりして危ないです。見にくい信号も調整してほしいです。

・柳窪地区は細かく曲がった道が多い。抜け道のようにトラックが通ったり、住民の車のすれ違いなど危険な場面がある。道の整備を望む。・緑地の木にカラスが巣を作っている。小さな子どもが多い地区なので、対応してほしい。緑地の整備も。

高齢者の車の運転にヒヤッとすることがとても多いです。もっと注意を促してほしいです。子どもが一人で道を歩く事を考えると、事故に遭うのではないかと不安になります。是非、この問題に真剣に取り組んで頂きたいと思います。

道路整備、学校周辺の通学路でも狭い道が多く、自動車も頻繁に通るので危険を感じる。

白山公園の周りや白山公園と小学校の間に、家庭ゴミを捨てたり粗大ゴミを捨てる人がいます。監視カメラ等を付けるのは難しいと思うので、車を駐車できない様にガードレールを全面（小学校側）に付けてはどうですか。子ども達も沢山通る道なので、ゴミを捨てても良いという風に考えない様にしたいです。

・隣接する市と協力し、子どもが安全に通行可能な道路を作って頂きたい。・歩きタバコの罰則強化。

疲れて帰ってきた時、季節ごとに木々や花があるとホッとします。街路樹もそうですが、伸びきって標識が見にくくなるのは危険です。手入れなども費用がかかり大変ですが、新しい事する時は維持できる費用分も考え、新しくしてほしいです。たまに、この道路に、この間隔で必要かなと思う事がある。

中央図書館西の所の信号ですが、片側にだけしか付いておらず、警察の方も時々、立って下さっていますが、毎日利用している者にとっては今一番、危ない場所です。いつも決まって答えが返ってくるのは予算が取れないですね！！と・・・（警察の方の答え）。是非、是非、もう片方にも信号を付けて下さい。よろしくお願い致します。

・遊具などの公園ではなく緑と広々としたボール遊びが出来る公園や、サイクリングロードがほしい。・トイレを作ってほしい。・若者がもっと活動できる場所がほしい。

見通しの悪い道路、危険な箇所を事故を事前に防ぐ様に対策をして頂きたいです（カーブミラーの設置、標識の設置等）。

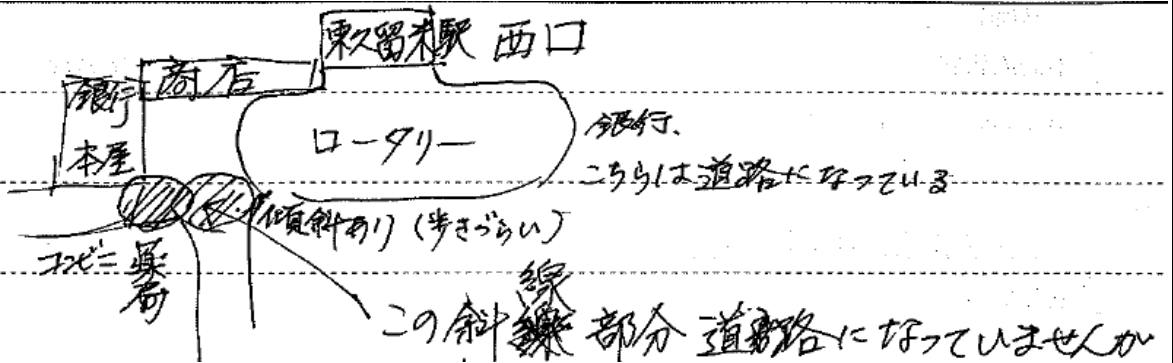
要望であります、東久留米団地から団地入り口の間に手押し信号が1ヶ所ありますが、●●●●には自動車の数が増し、横断歩道には手押し信号を設置してほしいです。団地内は数多くの高齢者が居住しております。宜しくお願い、検討して下さい。

歩行者が横断歩道で車の通過を待っているシーンを多く見かける。本来、歩行者優先であるべき標識等があっても良いかなと思える。

所沢街道（特に中央町4丁目～前沢十字路）の民家の柵の垣根が排水溝まで出て、大型車が通ると怖い。歩道もなく大型車同士が対向してくると命がけです。

農地が多すぎる。道路行政が良くないのか、狭い道に戸建てが建ち、道路拡張が出来ない。

Twitterのアカウントがあるのに活用しきれていないのが、勿体ないと思います。歩道と車道の完全分離を望みます。宜しくお願いします。



【※図あり】この斜線（図）部分、道路になっていませんが、よく車が進入して通行するのに危険な時があります。そして現在は修繕してありますが、コンクリートが剥がれ歩きづらくなります。ここを車の進入禁止には出来ないものでしょうか？一考をお願い致します。

今の東久留米市の良いところをみんなで出し合い、そこを継続していくことから始め、将来どのような市を目指すのか話し合いの場や、意見を出せる場所をたくさん作っていくといいなと思います。充実した信号機の設置（ミラー等）、身近な生活のところから改善をお願いします。

・たばこの吸い殻のポイ捨てをやめるようポスターの作成希望。・空き缶、スーパー袋等のポイ捨てを禁止させる条例を広めてほしい。・新築建売住宅に火事除けにせめて一本の木を植えるようにしてほしい。・民間駐車場、道路の舗装に雨水が浸透する素材を使うよう指導。・狭くて危険な道の拡張工事をしてほしい。・電柱の埋め立て、太陽光発電の推進を更に望む。

滝山団地のバス通りの歩道の木の根っこが、飛び出している所が多数あり危ないです。夜になると見えにくく、お年寄りや子ども、自転車など転びそうになる姿をよく見かけます。緑も大事だけど、道も大事です。もう何年も前からですけど、いつ頃やって頂けるのか不安です。団地の柵より先に直してもらいたかったです。

東久留米に住んで50年以上になりますが、とても緑豊かで住みやすい町になっています。公園や道路を整備して、もっと住みやすい東久留米になる事を望みます。

・川（特に黒目川、落合川）が東久留米市の大きな財産だと思うので、更に誇りに思い大事にする市民意識を高めるために直接、水の中に入れて、ゆっくり川辺で過ごしたり出来る場を増やしたい。・他市と結ぶバスは、それなりに出ているが停留所まで距離があったり、市内を細かく回るバスがないため段々、体が不自由になる老人にとっては負担が大きい。改善を求めたい。・古く細い道が多く歩行時、危険を感じる事も多い。自動車の一方通行なども必要な状況になってきているのではないかな。

人には年齢によって色々な役割があり、子どもは保育園や学校、親は仕事、一番大変だと思うのは、やはり高齢者の一人での毎日の買い物だと思う。自転車に乗れる人は良いが、特に年寄りの一人での買い物は、踏切とか足が悪いのに毎日、行かなければ食材を入手できないのは、とても大変でタクシーに乗るにもハイヤーでは高額であり、スーパーで顧客用の送迎バスがある程度、お客が住んでいそうなルートを通して、一日に2～3回だけでも送迎出来れば助かるのではと思う。その分、毎日そのスーパーに買い物に行き収入になるのだから、●●●●の送迎バス以外に、●●●●や●●●●の●●●●に行くお年寄りが多いように感じられるので、小スーパーのバスもあれば。

孫を連れて外歩きをしていると道路端の段差など、ベビーカーを押しながらでは、とても難しい事を感じています。自転車走行中もそうです。市役所の方、ご自分で歩いてみられては如何ですか？

①広報配布について各家庭一部で良い（人数分は無駄）。②ゴミ有料化に伴いルールとマナーの徹底。③“センスあふれる”街並み、まちづくり（品格）。電柱や看板などの美化。路地整備。④高齢化対策（介護等）の向上（緊急）。⑤“文化都市づくり”、音楽のあふれるまちづくり。⑥キャリア人材の活用（埋もれる??キャリア）。

・道路を早く作ってほしいです。・上の原の開発とかなるべく早くしてほしいです（何が出来るのかも知りたいです）。・高齢者にとっては良いかもしれないけれど、公園が無駄に多いと思います。

金山町東部グラウンド脇の道（●●●●までの狭い坂道）を一方通行にしてほしい。すれ違いが出来ないのに強引に通ろうとする車が多く、歩行者などが迷惑しています。抜け道に使われているのか、とても危ないスピードで狭い坂道を車で通っています。すれ違う事を避けるために急いでいるようです。道を広げる事は不可能かと思うので、せめて一方通行にして下さい。事故防止になるし、運転者もゆとりを持って走行でき、皆に平等だと思います。今は危険な運転者達しか得をしていません。特に市民（生活者）は被害者です。子ども達の安全上も良いアイデアだと思います。もし都道で市の権限でないのなら是非、都へ市から要望してほしいです。地域住民はかなりの割合で感じていると思います。

・自転車置き場増やしてほしい。・セットバックした後の道路整備してほしい。セットバックしたまま植木、置いている家もあり車がすれ違い出来ず、大変な場所もあります。

東久留米駅から、ひばりが丘駅までの道がない。東久留米駅から田無などのバスの新宿線の直通がない。不便です。また駅前が線路で交通手段がない。回り道。通せば商業も栄えると思います。

コミュニティバスの運行、医療施設の充実、踏切（●●●●）の立体化、河川敷、たての緑道の樹木の剪定・除草を年に数回実施を（隣接する農家が畑の野菜クズを捨てているのは？）。

下里団地反対側のバス停の場所が危ないので、整備してほしい。

まちづくりに関係するかわかりませんが、老人の介護について東久留米市は非常に消極的ですし、対応が冷たいと思います。いつも狭い道路をデイケアの大きな車が通っていますが、それが環境に良いとは思えませんし、老人介護と環境問題を併せて検討すべきだと思います。今回のアンケートに全く老人介護に関する質問がなかった事に驚きました。先決してやる事、優先してやる事を考えて下さい。

西部地域センターのトイレ等の施設がもう少し清潔感があると良い。滝山団地センターのバス停の広場は出店はOKなのでしょうが？バザーなどは良いと思いますが、自転車で通行する時、危険な場合があります。

●●●●の問題でしょうけども、踏切が何とかなれば良いですね。越してきて10年ちょっとになりますが、とても住みやすいと思います。行政的な事は練馬の方がやはり、お金があるなしの差でしょうけど、良かったと思います。

自転車で安全、安心に動ける道路のあるまちにしてほしい。

子ども、若者（特に学生生徒）が暮らしやすいまちづくりを望みます。自転車で移動しながら、自然に触れる事の出来るサイクリングロード、公園間の接続、児童館間の接続などの一層の整備。事前申し込みなど、飛び入り参加可能なイベントの実施。

自然環境に恵まれた東久留米ですが・・・環境、生き物などに注力するのも大事ですが、道路整備、特に舗装が他の自治体に比べて遅れていると痛感します。幹線道路から一步入れば・・・？インフラ整備への注力をお願いします。住宅地内の公道（市道）の舗装整備をお願いします。

・大きな道路は必要ない。車が増えるだけである。・コミュニティバスを通してほしい。・●●●●までのバスを歩きと帰りのコースを同じにしてほしい。・東久留米東口を開発してほしい。店も少ない、夜暗い。・自転車のマナーが悪い（信号無視、歩道の真ん中を走る）。・落ち葉？たき火を禁止してほしい。

日頃より大変お世話になっております。市の予算、人員等が限られた中での市政運営には、大変なご苦労がある事は重々承知しているつもりでおります。その上であえて申し上げます。緑や自然は大切なものであり、東久留米市の看板の様なものではあります。そこに住む人々が満たされていてこそそのものと考えます。自然や緑は勿論ですが、市民の住環境（歩道、道路の整備など）も忘れずにお願い致します。

・黒目川沿いの自転車道について→片側は歩行者用、片側は自転車用と認識していたが、少し前に自転車側に歩行者優先の様な柵（銀色のもの）が立っていました。せっかくなので両側に通路があるので、歩行者及びランナー側と自転車にきちんと分けてほしい。自転車側の歩道の線もきちんと引いてほしい。自転車の前に小さな子どもが飛び出してきて、危険な思いをした事があるので是非、お願いします。・黒目川沿いの釣り人について→自転車道に自転車を止めて釣りをしている人が多いが、釣り竿や釣り糸が怖い時があるので禁止して頂くか、釣りの出来るエリアを設けてほしい。・これは広い目で見てもまちづくりに関わることかと思書かせて頂きますが（市民税に関する事なので）マイナンバー導入前、主人の給与が少ないため副業をしていました。本業の給与にかかる住民税は特別徴収、副業の方は特別徴収の変更ではなく、別の扱いで口座引落として頂けてました。本業の会社での副業が認められないので、マイナンバー導入時に住民税の扱いを今まで通りしてほしいと頼むため、市役所に連絡をしましたが、個別に希望を受け付ける事が出来ないと言われました。そのため、やむを得ず副業を辞めています。しかしマイナンバー導入後に、前年分の住民税が徴収された時、それまでと同様に本業は特別徴収、副業は口座振替となっていました。そのようにする事が可能ならば、副業を辞める事なく続けていましたし、微々たるものではありませんが、一人だけではないはずなので住民税にも影響があると思います。東久留米市以外では個別に対応してくれる自治体もあると聞いています。是非、個別に対応してほしいです。所得が少ないなりに工夫していた事を、マイナンバーなどのためになくされると本当に困ります。どうか今からでもお願いします。トリクルダウンという言葉が全然、聞かれなくなってしまいました。中小企業は大変、厳しく状況は全然良くなっていません。

身近に高齢となって若い頃のように元気に自転車に乗って、市内を駆け巡る事が出来なくなった人が沢山います。バスを何とか利用してもコースがあり、行く場所も限られてしまい、不便を感じ残念がっています。市内をあちこち巡る便利なバスを是非、お願いします。狭く危ない道路も安心して歩ける様、安全の確保をお願いしたいです。

道路の整備をお願いします。駅まで行くのにガードレールがないところが多い。怖くて自転車が乗れない。乗っている人の自転車、安全マナーが出来ていない。自転車左側、歩行者は右側通行も出来ていない。清瀬駅、改札付近の歩行者の矢印を目立つ様にしてほしい。立ち止まっている人がいたり、ぶつかりやすい。あと道路の外灯が少ない気がします。

【交通ルールについて】1. まろにえ通りの歩道（中央町の新しく出来た病院前から図書館前バス停まで）東口にある自転車専用道路が西口大通りに出来ないのでしょうか。自転車がスピードを出して、通り抜けていき危ないです。2. 信号の不備、・まろにえ通り小金井街道に抜ける道路で、新しく出来た信号が分かりづらい。青で渡ろうとしたが中央地区センター方向から来た車が、信号が分からない様子でぶつかりそうに、危険です。・●●●●前からの三叉路が両方向、歩行者用の信号にならないのでしょうか。右折車、左折車などで危険（スクランブル交差点）。・横断歩道に自転車の通れるところを示してほしい（滝山地区にはあります）。市役所前の交差点で歩道を斜めに自転車が突っ走り、歩行者が危なかったです。【ゴミについて】1. 小さな集合住宅（アパート）などでゴミの出し方が不備。収集日以前から出しているため、出っぱなしの袋をカラスがつつき、中身が道に各所であり。

○道路の拡幅、歩道等の設置について

道路の歩道がまだ出来ていないところがあります。早く作ってください。

<p>・歩道が狭い。・歩道がデコボコしている。・電灯が暗い。・怪しい人が多い（独り言をしながら歩く人が沢山いる）。・緑地が多い所が好き。・市鳥のオナガが最近は全く見かけなくなり、淋しい。・夜にタヌキやフクロウの声を聞いて嬉しかった。</p>
<p>①若く、身体が自由な現在は、多少の不便もなんとかすることがほとんどであるが、私の両親（80代）になると移動、買い物など、不安なことがいっぱいであり（希望を上げればキリがないけれど）、情報などもっと必要かもしれません。②黒目川、落合川沿いの散策路は”こころ旅”で見て以来、本当に素敵な自然と地元で見直してしまいました。③私の前沢3丁目の●●●●付近は歩道も狭く、交通量も多く、歩くことも自転車もいつもヒヤヒヤです。何か改善できる方法はないのでしょうか。</p>
<p>緑が多くて商業施設（●●●●など）が充実している。東久留米市は住みやすいと感じています。治安も良いです。最近狭くて危なかった歩道もキレイに改善され、良い感じです。あとは雨が降った時に池のように溜まってしまふ所を水はけ良くして頂きたい。地盤が弱い所を強化して頂きたい（家の前の道路は、車が通ると地震のようにガタガタ揺れます）。皆が住みやすいまちづくりをこれからも、お願いいたします。</p>
<p>・現在、高齢者を介護しているが災害時、避難所が川の付近である事は不安に思う。また車椅子を介助の際、歩道のデコボコ道があり、転倒の恐れがあり危険を感じる（乳児の乳母車も同様に思う）。・川、水辺の保全是生活ゴミ（ポリ袋）など目立つので、街中なども含め条例の強化や互いに美化に努めるなど、啓蒙、啓発、実施が必要に思う。自治会等への美化、呼びかけも大切ではないか。</p>
<p>所沢街道（特に中央町4丁目～前沢十字路）の民家の柵の垣根が排水溝まで出て、大型車が通ると怖い。歩道もなく大型車同士が対向してくと命がけです。</p>
<p>日頃より大変お世話になっております。市の予算、人員等が限られた中での市政運営には、大変なご苦労がある事は重々承知しているつもりでおります。その上であえて申し上げます。緑や自然は大切なものであり、東久留米市の看板の様なものではあります。そこに住む人々が満たされてこそそのものと考えます。自然や緑は勿論ですが、市民の住環境（歩道、道路の整備など）も忘れずをお願い致します。</p>
<p>・図書館の本をインターネットで予約できるのはとても便利です。予約の多い本を買い足して頂けるとありがたいです。・本町二丁目など通学路が狭い道があるため、道幅を拡張してほしいです。・街灯をLED化して頂いたのは良かったのですが、光が拡散しないため暗い場所が増えた。数を多くしてほしい。</p>
<p>・子どもが気軽にボールを使ったスポーツが出来る公園を設けてほしい。キャッチボールをするだけでも禁止されると、スポーツする機会が少なくなる。・幅の広い歩道を増やしてほしい。・「施策」についてのアンケートなのに、保育や学校教育に関する設問がない事に疑問を感じる。15年以上住んできて東久留米は子育てや教育など、子どもに関する事に力を入れている様には思わない。</p>

<p>○道路の維持管理について</p>
<p>・道路の傷の箇所が多い。・道路（歩道）の繰り返し作業が多いので計画性を持って行ってほしい。・小さいクリニックはあるが総合病院を誘致してほしい。・騒音（ヘリコプターの航路の変更してほしい）。</p>
<p>・滝山街路樹の根が張っており、コンクリートが盛土になり、つまずいて転ぶ事が2回ほどある。5丁目辺りの歩道は狭いので！・新山緑地の小川が雑草とゴミでせき止められ、汚くて朝の散歩をやめました。定期的に整備されているのか否か？いつ行っても水が流れている状態だと気持ち良く散歩できるのにはと思います。・自転車に乗っている人のマナーが悪い。狭い歩道でも、飛ばしている人もいれば大きな音のベルでビックリ！する時も再々。市の方でもっと分かりやすいような看板を出すなどしてほしい。お巡りさんも傘さしても注意もしない。</p>
<p>何度も市役所に言っても直らないですが、柳産の道路はガタガタで水害に大変、弱い所です。排水がされないと行って「調査します」と言われ結果、「土が詰まっています。予算がないので出来ません。以上」って、嘘でしょ！改善すべきではないでしょうか？2017年度での検討、実施をお願いします。後、市役所職員が飲み屋等で業務の話をするのはやめた方が良いですよ。ネガティブな発言ばかりで大変、不快です。以上、苦言ばかりですが今後の改善に期待しています。但し「ふるさと納税」は積極的に行うつもりです。今までが今までので・・・。</p>
<p>東久留米駅北口からの商店街道路の一部の補修が未完である。道路の排水が十分でなく、雨の日には水たまりができて歩くのが大変である。道路補修整備に着手するまで10年間かかったが、まだ完了していない。”まちづくり”云々に違和感を覚える。</p>
<p>・現在、高齢者を介護しているが災害時、避難所が川の付近である事は不安に思う。また車椅子を介助の際、歩道のデコボコ道があり、転倒の恐れがあり危険を感じる（乳児の乳母車も同様に思う）。・川、水辺の保全是生活ゴミ（ポリ袋）など目立つので、街中なども含め条例の強化や互いに美化に努めるなど、啓蒙、啓発、実施が必要に思う。自治会等への美化、呼びかけも大切ではないか。</p>

<p>○街灯について</p>
<p>お祭り、コンビニ、医院、防犯カメラの設置、外灯の設置が（この二つは他に比べ、すごく少なく驚いている）ない。何かあってからでないと、しないこの世の中の一組に、特に東久留米は入っていると思う。</p>
<p>新しいものにお金をかけることも大切だが、あるものを直したり、きれいに整備することにも予算を使ってほしい。六仙公園の使用について。素敵な公園が宝の持ち腐れにならないよう、活かす取り組みをしてほしい。コミュニティバスの運行で内部（下里滝山辺）を北南に渡る経路がほしい。遊歩道は素晴らしいが、茂みや外灯の暗さが夜間怖い。アスファルトがたぎはざだらけ、木の根の盛り上がりの段差でケガした。</p>
<p>・歩道が狭い。・歩道がデコボコしている。・電灯が暗い。・怪しい人が多い（独り言をしながら歩く人が沢山いる）。・緑地が多い所が好き。・市鳥のオナガが最近は全く見かけなくなり、淋しい。・夜にタヌキやフクロウの声を聞いて嬉しかった。</p>
<p>・外灯をもっと増やして町を明るくしてほしい（まだまだ駅近くも暗い）。・西口駅前ロータリーに交番があったら良いのではないかと。・ミニ公園、ベンチをもう少し増やしてほしい。・無人八百屋は面白いと思う。・駅前の自転車置き場の規制を緩和してほしい。・パトカーの巡回は市民にとってホッとします。</p>
<p>・落合川の鯉について、落合川に大量の鯉が生息しているが、鯉は雑食性の大食家のためタニシ類の貝類、その他を食い尽くし自然環境を破壊している。このため子どもの川遊びの友となる小魚等が減少している。鯉の間引きを検討してほしい。・街灯について電球がLEDに変わるとすごく明るくなったが、明るすぎではないか？いくらLEDでも、ああ夜の夜中に明るくしては市が省エネに無関心の誤解を招くのでは？半分明るさで十分の気がします。</p>

・大きな道路は必要ない。車が増えるだけである。・コミュニティバスを通してほしい。・●●●●までのバスを歩きと帰りのコースを同じにしてほしい。・東久留米東口を開発してほしい。店も少ない、夜暗い。・自転車のマナーが悪い（信号無視、歩道の真ん中を走る）。・落ち葉？たき火を禁止してほしい。

・図書館の本をインターネットで予約できるのはとても便利です。予約の多い本を買い足して頂けるとありがたいです。・本町二丁目など通学路が狭い道があるため、道幅を拡張してほしいです。・街灯をLED化して頂いたのは良かったのですが、光が拡散しないため暗い場所が増えた。数を多くしてほしい。

道路の整備をお願いします。駅まで行くのにガードレールがないところが多い。怖くて自転車が乗れない。乗っている人の自転車、安全マナーが出来ていない。自転車左側、歩行者は右側通行も出来ていない。清瀬駅、改札付近の歩行の矢印を目立つ様にしてほしい。立ち止まっている人がいたり、ぶつかりやすい。あと道路の外灯が少ない気がします。

バスの便が非常に不便です。下里6丁目～花小金井駅は30分に1本。時間が合わない時は10分近くかけて久留米西団地まで行きますが、夜は暗いので不安を感じます。せめて15分に1本ぐらいの頻度でバスが利用できると安心です。

【10. 子育て・学校教育について】

○子育て環境全般について

子どもの発達に関する相談場所（言葉の教室や発達検診など）が回数が少ない上に予約が中々取れない。1歳半検診や2歳検診などの時に、個別相談をする所に配置されている人のレベルが低い。専門家じゃないのかもしれないが、もう少しまともに対応（相談に乗ってくれる）人をお願い。

・市民がレクリエーション活動等を行える公共施設を積極的に開放していただけるとありがたいです。・安心して子育ての出来る街であってほしいです（幼保ともに愛情を持って子どもたちを育てる町）。

公園等緑が沢山あるのは大人から見ればあまり問題はないと思いますが、小さい子どもたちにとっては危険な場所になることも考えなくてはなりません。人が隠れていたりすることもあると思います。安全な公園（場所）にしてほしいです。

近所に広い敷地の広場や公園が是非ほしい。子どもの外遊び時間の確保や体力作り、運動能力の向上、子どもは忙しいのでストレス発散に役立つから。

近隣には小公園は沢山ありますが、余り人がいるのを見かけません。大人や子ども達が思い思いにくつろげる、緑に囲まれた大きい公園があったらなーと思っています（スポーツをしたり、ピクニックが出来る様な）。

禁止事項の多い公園ばかりで、子ども達が伸び伸び遊べない。キャッチボール、サッカー等、出来なくて他に何を遊ぶのか？結局ゲームをベンチでやっている姿ばかりが目につく。そんな公園なら無い方がよい。自由に遊べる事でルールを守る事や、危険な事も覚えていくのが成長するにあたって大事な事。大人側だけの思いで公園作りなどしてほしい。今後、六仙公園が更に大きくなっていく中で、運動公園としても使える様にしてほしい。☆外で沢山遊ばしましょう。体力を付けましょう。→禁止の遊びばかりで遊べない。→ゲームを外でする。→体は動かさず体力低下→意味広くて自然豊かな公園が市内には多くありますが、子どもが遊べる遊具がもっと充実すると嬉しいです。

八幡団地の建て替え工事が始まると思いますが、何十年も公園が整備されず（遊具や木々など）小さい子ども達が遊ぶのものはばかられていたのも、もっと誰でも来られる憩いの場となる様な公園を作してほしい。いくら都の管轄だといっても、森の様で酷かった。この機会に素敵なお公園を作してほしい。

もっと子ども達が遊べる公園が欲しい。遊具の管理が大変だと思うが、子ども達が集まり、親も集まり良い場所となると思う。

近くの公園が荒れています。子どもの公園での遊び方を学校で指導してほしいと思います。犬の散歩で公園内でヒモを外して自由に遊ばしているが、危なくて行く事が出来ない。公園の水飲みの所で犬が口を付けて水を飲んだり、マナーが悪い。ベンチがあって休む所があればと思います。

①最近、特に若い母親が子どもへのしつけと、自分自身の行動に責任を持っていない事が目に付くので、若い世代への教育などを市として、出来るようなことが出来ればと思います。②様々なタイプの方々（国も様々）が多くなり、何となく以前より治安が悪くなっている様な気がするので、安心して住める市にして下さい。

防犯カメラを設置してほしい（通学路に）。

東久留米に引っ越して来た時に、公園のなさに驚きました。森や広場みたいなのは多いのですが、子ども特に小さな子どもが遊べる遊具が少ないと思いました。遊具がある公園は凄く混み合ってしまうと結局、遊べないです。もう少し子どもが遊べる場所を作してほしいです。

最近、都内から引っ越して来たので、東久留米市内を十分、歩いていないので意見が出せないが、小さな子ども達のための日常に安心して遊べる場所の拡大、老人が散歩の後、一服できる場の確保など、階層別の声を聞く機会を多く持って下さい。

落合川の水の流れがほとんどない所も去年はあり、夏休みになると子ども達がアミを持って、虫取りなどする姿が見られませんでした。フナとかメダカとか取って遊べるぐらいの川にしてほしい。

小山はどんどん住宅が増え、子育て世帯が多く住んできていると思いますが、平日の夕方や休日など子どもの姿を余り見かけません。住宅周辺にちょっと行ける公園がないからだと思います。小学校を遊び場として提供して頂いていますが、時間も決められ休日は遊べません。子どもがちよっと気軽に遊べる（ブランコや鉄棒、滑り台などがある）公園を作って頂けると、元気な地域になると思います。

少子化とはいえ保育園には入れず働きに行けず悩んでいる親もいるでしょう。子どもにとっても集団生活が良いですね。大人も子どもも安心して暮らしたら良いですね。また子どもの安全、見守り、防犯対策、事故、事件もある中、気をつけたいです。

●●●●を誘致した割には子育て環境が整っていない。①駅には上下のエスカレーターを付けてほしい。又はエレベーターを大きいサイズにしてほしい（ベビーカー1台乗ったらパンパンだから）。②保育園少なすぎ。3歳までじゃなくて小学校入学前まで入れる園をもっと増やしてほしい。働けない。待機児童ゼロ目指してください。市から少額で良いから出産祝い金くらい出してほしい。良い病院があって、産む人増えてるのだから子育て世帯に何か還元してほしい。

今後子どもたちが住みやすいまちづくりをお願い致します。

大人は穏やかに子どもは賑やかに明るい生活に…安心した人生が過ごせるようにまちづくりを望みます。

医療費を小学生は無料にしてほしい。歩道を走っているのにベルを鳴らす自転車に乗っている人（特に高齢者の男性）、子どもを連れて歩いていると危険で怖い。自転車のマナーをどうにかしてほしい。子どもの前で平気で信号無視をする、おじさん、おばさん。横断歩道を渡らない、おじさん、おばさん。非常にうざい。子どもに言われて逆ギレ。恥ずかしくないのか？

小さい子ども達が楽しめる公園をたくさん作ってほしいです。六仙公園で小さい子どもが遊んでいる横で、周りをチェックする事もせず整備の車を乗り入れないでほしいです。芝刈りした葉が子ども達に飛んだりして危ないです。見にくい信号も調整してほしいです。

子育て支援に関して遅れていると思う。バスの交通が不便なのに、乳幼児健診を駅から遠く、市の外れの滝山まで行かせるのはおかしい。市役所の一角などアクセス良好な場所に移してほしい。支援センターや児童館、子連れ可のカフェ等、憩いの場が駅（東久留米を中心）前に少なすぎる。というかほぼ無い。隣の清瀬市を見習って、子育て支援のチケットや民間のNPOを誘致するなどしてほしい。

高齢化が進んでいます。施設で働いていて一番興味を示すのは季節の花、子どもの姿です。安全面を考える上で、公園の遊具が減ってしまう事は分かりますが、公園へ集まる子ども達も減ってませんか。花も少ないと思います。おじいちゃん、おばあちゃんの散歩が楽しくなるまちづくりをお願いします。キレイな町だと思います。でも、もっと手作りの「あたたかな町」を子ども、高齢者に作ってあげて下さい。

人には年齢によって色々な役割があり、子どもは保育園や学校、親は仕事、一番大変だと思うのは、やはり高齢者の一人での毎日の買い物だと思う。自転車に乗れる人は良いが、特に年寄りの一人での買い物は、踏切とか足が悪いのに毎日、行かなければ食材を入手できないのは、とても大変でタクシーに乗るにもハイヤーでは高額であり、スーパーで顧客用の送迎バスをある程度、お客が住んでいそうなルートを通して、一日に2〜3回だけでも送迎出来れば助かるのではと思う。その分、毎日そのスーパーに買い物に行き収入になるのだから、●●●●の送迎バス以外に、●●●●や●●●●の●●●●に行くお年寄りが多いように感じられるので、小スーパーのバスもあればと。

公園の遊具を増やしてほしい。浅間町は広場はいくつかあるが、遊具がない所が多い。六仙公園も！子どもの健診を役所ですてほしい。わくわくまではとても遠い！もっと子育てしやすい市を目指して下さい。

・柳窪地区は細かく曲がった道が多い。抜け道のようにトラックが通ったり、住民の車のすれ違いなど危険な場面がある。道の整備を望む。・緑地の木にカラスが巣を作っている。小さな子どもが多い地区なので、対応してほしい。緑地の整備も。

孫を連れて外歩きをしていると道路端の段差など、ベビーカーを押しながらでは、とても難しい事を感じています。自転車走行中もそうです。市役所の方、ご自分で歩いてみられては如何ですか？

高齢者の車の運転にヒヤットとする事がとても多いです。もっと注意を促してほしいです。子どもが一人で道を歩く事を考えると、事故に遭うのではないかと不安になります。是非、この問題に真剣に取り組んで頂きたいと思います。

もっと若い人が集まりそうなイベント、コミュニティーがあっても良い。多摩6都と連携して行えば、ある程度、規模の大きい事が出来るかと思えます。東久留米の良さは水と農地だと思います。●●●●主体ではなく生産者主体のマルシェや産学官を絡めた企画や、6次産業化などクリエイティブなアグリビジネス提案などを要望致します。

幼児の保育が安全で保育の場所が増えれば、市も先行き繁栄していくのではありませんか？幼児を安心して育てていく町、お母さんが安心して働ける事が出来るように。子ども達の活躍できる場、グラウンドが全くありません。少年の運動のできるグラウンド（少年野球）が二面は必要だと思っています。久留米市だけありませんね。

東部に住んでいますが、乳幼児の健康診断、集団予防接種等、わくわく健康プラザ（滝山）まで遠いです。せめて市役所周辺にも健診を行う施設があればなど、ママ友とも話題になります。東部、西部2ヶ所で行い、近い方で健診を受けられるようになると、負担も減り助かります。

道路整備、学校周辺の通学路でも狭い道が多く、自動車も頻繁に通るので危険を感じる。

子育て世代を優遇するまちづくり（保育環境の充実、児童公園の整備、子どもが安心して遊べる環境の整備）を進めて頂きたいです。将来的に安定した税収を確保するために、子育て世代が「住んでみたくなる」まちづくりは重要だと思います。あとは市内公共施設（わくわく健康プラザなど）へのアクセスが悪いので、改善を望みます。

市のお祭りや行事など色々イベントは行っているようですが、一部の人だけでやっているような感じがしています。東久留米は東から西と広がっていて、東部と西部では中央での事が伝わらずにいます。あと東部と西部のつながりもない。まずはどうやって市内全体に色々な情報を伝えられるかが重要（←これは災害時にも必要になる）かと思えます。あと子ども達が生き生きと遊べる場所。小さい子どももですが小・中・高校生が過ごせる場所など。乳幼児とその親や高齢者にどうしても視点が向いてしまうけれど、中・高校生が東久留米と「関わりたい」、「居心地が良い」と思える事が東久留米の底力になるのではと思います。

「緑豊かなまちづくり」を提案されていますが、今うちには保育園に行かせている子どもがいます。東久留米市内の保育園がどんどん民営化になり、父母達がとっても心配しています。まず子どもを安心して預けられる場所を作って頂きたいと思います。民営化を進める前に市内の保育園を良くして頂きたいと思います。

白山公園の周りや白山公園と小学校の間に、家庭ゴミを捨てたり粗大ゴミを捨てる人がいます。監視カメラ等を付けるのは難しいと思うので、車を駐車できない様にガードレールを全面（小学校側）に付けてはどうですか。子ども達も沢山通る道なので、ゴミを捨てても良いという風に考えない様にしたいです。

・隣接する市と協力し、子どもが安全に通行可能な道路を作って頂きたい。・歩きタバコの罰則強化。

金山町東部グラウンド脇の道（●●●●までの狭い坂道）を一方通行にしてほしい。すれ違いが出来ないのに強引に通ろうとする車が多く、歩行者などが迷惑しています。抜け道に使われているのか、とても危ないスピードで狭い坂道を車道通っています。すれ違う事を避けるために急いでいるようです。道を広げる事は不可能かと思うので、せめて一方通行にして下さい。事故防止になるし、運転者もゆとりを持って走行でき、皆に平等だと思います。今は危険な運転者達しか得をしていません。特に市民（生活者）は被害者です。子ども達の安全上も良いアイデアだと思います。もし都道で市の権限でないのなら是非、都へ市から要望してほしいです。地域住民はかなりの割合で感じていると思います。

図書館ですが、保谷駅や清瀬駅の様に入っていると仕事帰りに利用ができ、便利だと思います。子育て支援センターや児童館は清瀬ころぼっくるの様に、公園などと隣接していて土日、祭日も利用できたら助かります。例えば六仙公園の様な広い公園と子育て支援センターが隣接していると親子で、利用しやすいのではないかと思います。

若い人にとって魅力のある町にする事が、将来の活性化につながります。箱物を増やす（市役所の様な）事よりも、若い人が移住してきたくなる様にしましょう。

未来の子ども達が安心して自然に触れ合い、緑多いまちづくりになってくれれば、とても嬉しい事ですね。

<p>・遊具などの公園ではなく緑と広々としたボール遊びが出来る公園や、サイクリングロードがほしい。・トイレを作ってほしい。・若者がもっと活動できる場所がほしい。</p> <p>子ども達が安全で安心して遊べる様に公園の遊具の整備、点検、また毛虫等の害虫の駆除をお願いします。また落合川で遊ぶ子ども達のために、ボランティアの皆さんがとても頑張っておられる様に思います。とても感謝しています。市でもボランティアさんが活動しやすい様に、助成して頂きたいと思います。</p> <p>若者達が住みやすいと思える、住みやすい街を目指してほしい。目立った産業がない。環境以上に企業誘致、地場産業を作る。外から来てもらえるまちづくりを目指してほしい。東久留米のすごい所をもっと作って個性を出してほしい。</p> <p>子ども、若者（特に学生生徒）が暮らしやすいまちづくりを望みます。自転車移動しながら、自然に触れる事の出来るサイクリングロード、公園間の接続、児童館間の接続などの一層の整備。事前申し込みなど、飛び入り参加可能なイベントの実施。</p> <p>東久留米はとても良い町だと思います。子どもを育てる様になってから、緑や環境の大切さに気がつきました。その観点からも東久留米は子育てに良い環境です。一つお願いがあるとすれば、お隣の清瀬には子育てを応援する団体が多く、乳児の頃など良く清瀬に出向きました。また、わくわく健康プラザに行く機会が多いのですが、赤ちゃんを連れて行くには不便で困りました。</p> <p>特に商店街や公園に寂しさを覚えます。子育て世代に魅力ある、まちづくりをして頂けると嬉しいです。また自治会がないのも近所のつながりや、子どもの地域での活動のきっかけがない様に感じます。全地域にあると良いのに な・・・。</p> <p>少子多死社会に向かう中で、子ども達が生まれて育てて幸せを感じるまちづくりをしてほしいと思います。保育園、学校教育の充実を是非、お願い致します。他方、高齢者の健康増進のために、散歩やウォーキングが安全安心に出来る様にお願致します。子どもから高齢者まで散歩しながら語り合えるまちが良いかと思えます。緑と湧き水が私の故郷、東久留米の誇りです。</p> <p>第6ブロックに住んでおり、緑とのふれあいは整備された西東京市の公園等に良く行きます。「南町森の広場」は西東京市と比べ暗く、ヒルや大きなダニがペットに付いた等の話があって以来、行かなくなりました。安全性が低いです。緑地も南町側の公園はいつも草が茂り、蚊が出ます。広さに合わない程の木の数は無計画だだと思います。子どもが使う滑り台や公園のベンチも”危険”というテープを付けたまま何ヶ月も放置されている所が数ヶ所あります。新しいベンチ等は必要ないので、危険なものは早く撤去してほしい。近くの子供達が草ボウボウ、危険なものがある公園で遊ばせません。何故、放置されたままなのでしょう。赤字だからと緑地担当の方は良く口にしますが、市民の安全の方が大事だと思います。今ある市の公園の整備が出来ないのなら新しい公園など無意味です。税金に見合った恩恵を受けているとは思っていません。剪定も出来ない程、お金がないのなら公園の木を減らせば良いのでは？と私達は話しています。仕事が沢山あって大変だと思えますが、壊れた遊具の撤去は早くすべきです。あれを目にすると市に見放された気がして、この土地を選んで引っ越してきた事が残念に思えます。</p> <p>・図書館の本をインターネットで予約できるのはとても便利です。予約の多い本を買い足して頂けるとありがたいです。・本町二丁目など通学路が狭い道があるため、道幅を拡張してほしいです。・街灯をLED化して頂いたのは良かったのですが、光が拡散しないため暗い場所が増えた。数を多くしてほしい。</p> <p>・子どもが気軽にボールを使ったスポーツが出来る公園を設けてほしい。キャッチボールをするだけでも禁止されると、スポーツする機会が少なくなる。・幅の広い歩道を増やしてほしい。・「施策」についてのアンケートなのに、保育や学校教育に関する設問がない事に疑問を感じる。15年以上住んできて東久留米は子育てや教育など、子どもに関する事に力を入れている様には思わない。</p> <p>行政は自然を大切にすべきだと思います。自然を破壊してしまったら、百年は戻せないのですから。もっと緑、水を大切に自然を休日に親子、友達などで楽しめる場所を作って下さい（キャンプ場、バーベキューの出来る場所、自然の中で遊べるスペースなど、外に行かなくても東久留米で遊びましょ！）。悪いものを作って行くより、東久留米には緑、水、自然あるものを大切に、力にしていきたいませんか！</p> <p>家の近所の農家で果樹を植えてあったり、大きな木があったりすると、鳥の音が聞こえているので、もっと増やしてほしいと思う。子ども達が夏にカブトムシなどを捕って楽しめる場所を作ってほしいと思います。未来の子ども達が一生ここに住みたいと思える環境を、作って頂けたら良いと思います。</p> <p>”協働”協同？成果を期待します。震災、高齢者の日常生活、子どもの安全、不安を感じながら直面の時を先延ばしにして暮らしている。自治会も住人の高齢化、若者は共働きや親の介護などで、役員のなり手がなくなっている。集会所も備蓄庫も”市は予算がないから出来ない”で良いのだろうか。協働のリーダーシップを取ってほしい。年金から税金や身を守る保険、生活費を取ると、孫のお祝い（進学や成人など）もままならない。シルバーパスも市によって条件が緩和されていて羨ましい。健康第一の市の検診はありがたいです。</p>
--

<p>○学校教育について</p> <p>人には年齢によって色々な役割があり、子どもは保育園や学校、親は仕事、一番大変だと思うのは、やはり高齢者の一人での毎日の買い物だと思う。自転車に乗れる人は良いが、特に年寄りの一人での買い物は、踏切とか足が悪いのに毎日、行かなければ食材を入手できないのは、とても大変でタクシーに乗るにもハイヤーでは高額であり、スーパーで顧客用の送迎バスをある程度、お客が住んでいそうなルートを通って、一日に2~3回だけでも送迎出来れば助かるのではと思う。その分、毎日そのスーパーに買い物に行き収入になるのだから、●●●●の送迎バス以外に、●●●●や●●●●の●●●●に行くお年寄りが多いように感じられるので、小スーパーのバスもあればと。</p> <p>市のお祭りや行事など色々なイベントは行っているようですが、一部の人のみでやっているような感じがしています。東久留米は東から西と広がっていて、東部と西部では中央での事が伝わらずにいます。あと東部と西部のつながりもない。先ずはどうやって市内全体に色々な情報を伝えられるかが重要（←これは災害時にも必要になる）かと思えます。あと子ども達が生き生きと遊べる場所。小さい子どももですが小・中・高校生が過ごせる場所など。乳幼児とその親や高齢者どうしても視点が向いてしまうけれど、中・高校生が東久留米と「関わりたい」、「居心地が良い」と思える事が東久留米の底力になるのではと思います。</p> <p>公共施設の設置①登記所（法務局）、②広大な公園、③大学の誘致、④陸上競技場、⑤野球チーム、サッカーチーム（プロの）。</p>
--

・子どもが気軽にボールを使ったスポーツが出来る公園を設けてほしい。キャッチボールをするだけでも禁止されると、スポーツする機会が少なくなる。・幅の広い歩道を増やしてほしい。・「施策」についてのアンケートなのに、保育や学校教育に関する設問がない事に疑問を感じる。15年以上住んできて東久留米は子育てや教育など、子どもに関する事に力を入れている様には思わない。

【11. 健康・福祉について】

○福祉サービス全般について

落合川の遊歩道を散歩するが、桜や紅葉の木があると魅力が増し、ウォーキングする人が増えそう。
●●●●を誘致した割には子育て環境が整っていない。①駅には上下のエスカレーターを付けてほしい。又はエレベーターを大きいサイズにしてほしい（ベビーカー1台乗ったらパンパンだから）。②保育園少なすぎ。3歳までじゃなく小学校入学前まで入れる園をもっと増やしてほしい。働けない。待機児童ゼロ目指してください。市から少額で良いから出産祝い金くらい出してほしい。良い病院があって、産む人増えてるのだから子育て世帯に何か還元してほしい。
人には年齢によって色々な役割があり、子どもは保育園や学校、親は仕事、一番大変だと思うのは、やはり高齢者の一人での毎日の買い物だと思う。自転車に乗れる人は良いが、特に年寄りの一人での買い物は、踏切とか足が悪いのに毎日、行かなければ食材を入手できないのは、とても大変でタクシーに乗るにもハイヤーでは高額であり、スーパーで顧客用の送迎バスがある程度、お客が住んでいそうなルートを通して、一日に2~3回だけでも送迎出来れば助かるのではと思う。その分、毎日そのスーパーに買い物に行き収入になるのだから、●●●●の送迎バス以外に、●●●●や●●●●の●●●●に行くお年寄りが多いように感じられるので、小スーパーのバスもあればと。
農地を宅地へしていかないで下さい！！駅から遠く不便な土地をわざわざ分譲地にしたり、建て売りにしても売れないのに、安く価格を落としてまで売っている業者さんがいっぱいいます。かえって東久留米の価値を下げていていると思います。市の行政も同じような事をしています。やめて下さい。知的障害者の施設は増えないのに、高齢者のホームは作って下さいますが、障害のある方と高齢者などの共有できる場も作って下さい。段々同じ環境になっていきます（障害者と高齢者が）。
最近バスの回数も少なくなり、時間通りになかなか来ないなど、一日も早く久留米もミニバスをお願いしたいと思います。体の足の不自由な方が少なくありません。出来ましたら椅子など配置してほしいです。
障害者の制度拡大を希望します。心身障害4級では、少ししか制度の恩恵を受けないので、宜しくお願いします。
東久留米という都心から距離は近いのに、遠くて不便とされています。とすれば格好良いまちづくりも大切ですが「意外に住みやすい」とか「自然、健康」に厚い、熱いまちを目指すべきだと思います。都心よりも暮らしの買い物は便利。病院、運動場も充実、自然つまり山に行かなくても清流や森林、竹林が身近にあるなど、そこを売りにしてまちづくりをしていって下さる事が良いかと思えます。

○健康サービスについて

子どもの発達に関する相談場所（言葉の教室や発達検診など）が回数が少ない上に予約が中々取れない。1歳半検診や2歳検診などの時に、個別相談をする所に配置されている人のレベルが低い。専門家じゃないのかもしれないが、もう少しまともに対応（相談に乗ってくれる）人をおいてほしい。
環境問題もさることながら、それ以前に禁煙後進市である現状を打開してほしいと存じます。
東部に住んでいますが、乳幼児の健康診断、集団予防接種等、わくわく健康プラザ（滝山）まで遠いです。せめて市役所周辺にも健診を行う施設があればなど、ママ友とも話題になります。東部、西部2ヶ所で行い、近い方で健診を受けられるようになると、負担も減り助かります。
東久留米はとても良い町だと思います。子どもを育てる様になってから、緑や環境の天切さに気がつきました。その観点からも東久留米は子育てに良い環境です。一つお願いがあるとすれば、お隣の清瀬には子育てを応援する団体が多く、乳児の頃など良く清瀬に出向きました。また、わくわく健康プラザに行く機会が多いのですが、赤ちゃんを連れて行くには不便で困りました。
・現在、高齢者を介護しているが災害時、避難所が川の付近である事は不安に思う。また車椅子を介助の際、歩道のデコボコ道があり、転倒の恐れがあり危険を感じる（乳児の乳母車も同様に思う）。・川、水辺の保全是生活ゴミ（ポリ袋）など目立つので、街中なども含め条例の強化や互いに美化に努めるなど、啓蒙、啓発、実施が必要に思う。自治会等への美化、呼びかけも大切ではないか。
”協働”協同？成果を期待します。震災、高齢者の日常の生活、子どもの安全、不安を感じながら直面の時を先延ばしにして暮らしている。自治会も住人の高齢化、若者は共働きや親の介護などで、役員のなり手がなくなっている。集会所も備蓄庫も”市は予算がないから出来ない”で良いのだろうか。協働のリーダーシップを取ってほしい。年金から税金や身を守る保険、生活費を取ると、孫のお祝い（進学や成人など）もままならない。シルバーパスも市によって条件が緩和されていて羨ましい。健康第一の市の検診はありがたいです。

○高齢者サービスについて

黒目川、落合川の遊歩道にトイレ、ベンチが少ない。年齢を思うとベンチに休みたくなるケース多いにあり。
今回は環境への質問が多かったように思いますが、高齢者が年金も少なくなり、医療費は上がり、とても不安な現在です。子育てに対する話は聞きますが、高齢者の住みやすい不安のないような世の中にしてほしい。誰もが年をとります。難しい問題ではありますが、少しでも暮らしやすい東久留米になる事を祈ってます（後がありません）。年金、病气、介護など・・・
色々イベントがあり参加したいと思うものもありましたが、老齢のため参加出来ないのが残念です。85歳、答えようのないものはそのままです。
滝山地域は高齢者の多い街になりました。一人住まいの方も多いいと思います。何かあった時に支援体制はある様には思えません。私自身も不安を感じています。支援センターも数を増やしてほしいと思います。
・当年80歳、無駄に過ごす日が多い事を残念に思いつつながら今後、益々老人の人口割合が増加する。この老人の活用、活用場があれば・・・・地元同窓会の主催で年4回、映画鑑賞会を開催し、毎回150名程の往年活躍したであろう老男女で、往年の映画を楽しむ。唯一、地元への貢献と思っています（既に55回開催、10年以上）。

滝山団地が出来た昭和43年（入居）より、東久留米市の住民となりました。当時は朝早くから都内の会社に通勤しており、子どもの小さい時は市内の公園や名所等によく遊びに行きました。現在は子どもも成長して県外に出ていき、活躍中です。両親ともに85歳を過ぎ寂しい生活を送っております。市制の向上、発展には何の力（考え）もありません。若者との考え方も違い、哀れな「末路」を迎えています。現在は介護保険のデイサービスに週1回もお世話になっております。できれば老人対策をお願い致します。

近所を見ても老人が多いので、不便を感じ市のバス（ちょこバス）走らせてほしい。

環境については現在より緑が少なくならない様にしてほしい。福祉、特に高齢者への対応は人材、費用の両面から充実して欲しい。

①若く、身体の自由が可能な現在は、多少の不便もなんとかなることがほとんどであるが、私の両親（80代）になると移動、買い物など、不安なことがいっぱいであり（希望を上げればキリがないけれど）、情報などもっと必要かもしれません。②黒目川、落合川沿いの散策路は”ころ旅”で見て以来、本当に素敵自然と地元で見直してしまいました。③私の前沢3丁目●●●●●付近は歩道も狭く、交通量も多く、歩くことも自転車もいつもヒヤヒヤです。何か改善できる方法はないのでしょうか。

大人は穏やかに子どもは賑やかに明るい生活に…安心した人生が過ごせるようにまちづくりを望みます。

・川（特に黒目川、落合川）が東久留米市の大きな財産だと思うので、更に誇りに思い大事にする市民意識を高めるために直接、水の中に入れてたり、ゆっくり川辺で過ごしたり出来る場を増やしたい。・他市と結ぶバスは、それなりに出ているが停留所まで距離があったり、市内を細かく回るバスがないため段々、体が不自由になる老人にとっては負担が大きい。改善を求めたい。・古く細い道が多く歩行時、危険を感じる事も多い。自動車の一方通行なども必要な状況になってきているのではないかな。

高齢化が進んでいます。施設で働いていて一番興味を示すのは季節の花、子どもの姿です。安全面を考える上で、公園の遊具が減ってしまう事は分かりますが、公園へ集まる子ども達も減ってませんか。花も少ないと思います。おじいちゃん、おばあちゃんの散歩が楽しくなるまちづくりをお願いします。キレイな町だと思います。でも、もっと手作りの「あたたかな町」を子ども、高齢者に作ってあげて下さい。

孫を連れて外歩きをしていると道路端の段差など、ベビーカーを押しながらでは、とても難しい事を感じています。自転車走行中もそうです。市役所の方、ご自分で歩いてみられては如何ですか？

①広報配布について各家庭一部で良い（人数分は無駄）。②ゴミ有料化に伴いルールとマナーの徹底。③“センスあふれる”街並み、まちづくり（品格）。電柱や看板などの美化。路地整備。④高齢化対策（介護等）の向上（緊急）。⑤“文化都市づくり”、音楽のあふれるまちづくり。⑥キャリア人材の活用（埋もれる??キャリア）。

①戦後日本を支えてきた後期高齢者の一人ですが、これからも増加していく高齢者を大切にする社会、市行政であってほしいです。年をとると車が運転できなくなるので、巡回バス（近隣の市ではある）を運行させてほしい！②趣味で集まろうとしても一番困るのは会場難です。会場を押さえ確保するのに四苦八苦しています。③市内に総合病院がほしいです。

まちづくりに関係するか分かりませんが、老人の介護について東久留米市は非常に消極的ですし、対応が冷たいと思います。いつも狭い道路をデイケアの大きな車が通っていますが、それが環境に良いとは思えませんし、老人介護と環境問題を併せて検討すべきだと思います。今回のアンケートに全く老人介護に関する質問がなかった事に驚きました。先決してやる事、優先してやる事を考えて下さい。

農地を宅地へしていかないで下さい！！駅から遠く不便な土地をわざわざ分譲地にしたり、建て売りにしても売れないのに、安く価格を落としてまで売っている業者さんがいっぱいいます。かえて東久留米の価値を下げていていると思います。市の行政も同じような事をしています。やめて下さい。知的障害者の施設は増えないのに、高齢者のホームは作って下さいますが、障害のある方と高齢者などの共有できる場も作って下さい。段々同じ環境になっていきます（障害者と高齢者が）。

少子多死社会に向かう中で、子ども達が生まれて育って幸せを感じるまちづくりをしてほしいと思います。保育園、学校教育の充実を是非、お願い致します。他方、高齢者の健康増進のために、散歩やウォーキングが安全安心に出来る様にお願致します。子どもから高齢者まで散歩しながら語り合えるまちが良いかと思ひます。緑と湧き水が私の故郷、東久留米の誇りです。

身近に高齢となって若い頃のように元気に自転車に乗って、市内を駆け巡る事が出来なくなった人が沢山います。バスを何とか利用してもコースがあり、行く場所も限られてしまい、不便を感じ残念がっています。市内をあちこち巡る便利なバスを是非、お願い致します。狭く危ない道路も安心して歩ける様、安全の確保をお願いしたいです。

最近、都内から引越して来たので、東久留米市内を十分、歩いていないので意見が出せないが、小さな子ども達のための日常に安心して遊べる場所の拡大、老人が散歩の後、一服できる場の確保など、階層別の声を聞く機会を多く持って下さい。

立野緑道の横の住まいですが、除草等の仕事は業者にさせずシルバー（リタイヤ）の人々に一坪位ずつ請け負ってもらい、除草や花の手入れ等をしてもらえると嬉しいですね。

”協働”協同？成果を期待します。震災、高齢者の日常の生活、子どもの安全、不安を感じながら直面の時を先延ばしにして暮らしている。自治会も住人の高齢化、若者は共働きや親の介護などで、役員のなり手がなくなっている。集会所も備蓄庫も”市は予算がないから出来ない”で良いのだろうか。協働のリーダーシップを取ってほしい。年金から税金や身を守る保険、生活費を取ると、孫のお祝い（進学や成人など）もままならない。シルバーパスも市によって条件が緩和されていて羨ましい。健康第一の市の検診はありがたいです。

○スポーツについて

テニスコートは市内にいくつかあるが、全てクレイである。対外試合等では人工芝（砂入り）が普通であり、慣れるまでに時間がかかる。また冬の霜、雨の後、使用できない事が多い。是非、人工芝（砂入り）コートの整備をお願いしたい。

観光資源を市民参加で作る。黒目川や落合川沿いに早咲き桜、ボタン桜、ドウダンツツジ、シャクヤク等、市民に苗木を買って頂いて、記念樹みたいにして拡大していくとか、全国的に参加できるスポーツ施設、ボルタリング、バスケット、バレーボール、弓道、水泳プール（50m）、陸上等、全国大会が開ける規模があれば様々な活性化につながる。

幼児の保育が安全で保育の場所が増えれば、市も先行き繁榮していくのではありませんか？幼児を安心して育てていく町、お母さんが安心して働きに行く事が出来るように。子ども達の活躍できる場、グラウンドが全くありません。少年の運動のできるグラウンド（少年野球）が二面は必要だと思っています。久留米市だけありませんね。

近所に広い敷地の広場や公園が是非ほしい。子どもの外遊び時間の確保や体力作り、運動能力の向上、子どもは忙しいのでストレス発散に役立つから。

近隣には小公園は沢山ありますが、余り人がいるのを見かけません。大人や子ども達が思い思いにくつろげる、緑に囲まれた大きい公園があったらなーと思っています（スポーツをしたり、ピクニックが出来る様な）。

禁止事項の多い公園ばかりで、子ども達が伸び伸び遊べない。キャッチボール、サッカー等、出来なくて他に何をして遊ぶのか？結局ゲームをベンチでやっている姿ばかりが目につく。そんな公園なら無い方が良い。自由に遊べる事でルールを守る事や、危険な事も覚えていくのが成長するにあたって大事な事。大人側だけの思いで公園作りなどしてほしくない。今後、六仙公園が更に大きくなっていく中で、運動公園としても使える様にしてほしい。☆外で沢山遊びましょう。体力を付けましょう。→禁止の遊びばかりで遊べない。→ゲームを外でする。→体は動かさず体力低下→意味なし！！

・遊具などの公園ではなく緑と広々としたボール遊びが出来る公園や、サイクリングロードがほしい。・トイレを作してほしい。・若者がもっと活動できる場所がほしい。

要望であります。東久留米団地から団地入り口の間に手押し信号が1ヶ所ありますが、●●●●には自動車の数が増し、横断歩道には手押し信号を設置してほしいです。団地内は数多くの高齢者が居住しております。宜しく願い、検討して下さい。

少子多死社会に向かう中で、子ども達が生まれて育てて幸せを感じるまちづくりをしてほしいと思います。保育園、学校教育の充実を是非、お願い致します。他方、高齢者の健康増進のために、散歩やウォーキングが安全安心に出来る様にお願致します。子どもから高齢者まで散歩しながら語り合えるまちが良いかと思ひます。緑と湧き水が私の故郷、東久留米の誇りです。

公共施設の設置①登記所（法務局）、②広大な公園、③大学の誘致、④陸上競技場、⑤野球チーム、サッカーチーム（プロの）。

・子どもが気軽にボールを使ったスポーツが出来る公園を設けてほしい。キャッチボールをするだけでも禁止されると、スポーツする機会が少なくなる。・幅の広い歩道を増やしてほしい。・「施策」についてのアンケートなのに、保育や学校教育に関する設問がない事に疑問を感じる。15年以上住んできて東久留米は子育てや教育など、子どもに関する事に力を入れている様には思わない。

【12. 医療サービスについて】

○医療サービス全般について

子どもの発達に関する相談場所（言葉の教室や発達検診など）が回数が少ない上に予約が中々取れない。1歳半検診や2歳検診などの時に、個別相談をする所に配置されている人のレベルが低い。専門家じゃないのかもしれないが、もう少しまともに対応（相談に乗ってくれる）人をおいてほしい。

●●●●●近くで信号待ちで、平気で赤で進む車が多いのが気になります。娘も通学途中で怖い思いをしています。病院もやたら増えてますが、先生の質が良ければ問題ありませんが、高齢化で先生もボケた方が多い。これ以上、増やさない方がよろしいかと。

●●●●●を誘致した割には子育て環境が整っていない。①駅には上下のエスカレーターを付けてほしい。又はエレベーターを大きいサイズにしてほしい（ベビーカー1台乗ったらパンパンだから）。②保育園少なすぎ。3歳までじゃなくて小学校入学前まで入れる園をもっと増やしてほしい。働けない。待機児童ゼロ目指してください。市から少額で良いから出産祝い金くらい出してほしい。良い病院があって、産む人増えてるのだから子育て世帯に何か還元してほしい。

水や緑もよいのですが、街全体に活発さが見られません。企業の誘致等にもっと動いてほしいです。都心の友人は東久留米市がどこにあるかも知りません。また、都心の病院に入院した際、医師より在住はどこ？と聞かれた際、ああ病院のない市ね～と言われショックでした。自分の住んでいるところを自慢できるくらい良い街にしたいですね。頑張ってください。

医療費を小学生は無料にしてほしい。歩道を走っているのにベルを鳴らす自転車に乗っている人（特に高齢者の男性）、子どもを連れて歩いていると危険で怖い。自転車のマナーをどうにかしてほしい。子どもの前で平気で信号無視をする、おじさん、おばさん。横断歩道を渡らない、おじさん、おばさん。非常にうざい。子どもに言われて逆ギレ。恥ずかしくないのか？

公園の遊具を増やしてほしい。浅間町は広場はいくつかあるが、遊具がない所が多い。六仙公園も！子どもの健診を役所ですてほしい。わくわくまではとても遠い！もっと子育てしやすい市を目指して下さい。

今回は環境への質問が多かったように思いますが、高齢者が年金も少なくなり、医療費は上がり、とても不安な現在です。子育てに対する話は聞きますが、高齢者の住みやすい不安のないような世の中にしてほしい。誰もが年をとります。難しい問題ではありますが、少しでも暮らしやすい東久留米になる事を祈ってます（後がありません）。年金、病氣、介護など・・・。

東部に住んでいますが、乳幼児の健康診断、集団予防接種等、わくわく健康プラザ（滝山）まで遠いです。せめて市役所周辺にも健診を行う施設があればなど、ママ友とも話題になります。東部、西部2ヶ所で行い、近い方で健診を受けられるようになると、負担も減り助かります。

・防犯にもっと力を入れるべき。・緑や環境というわりに整備されていない。緑があってもだらしなない状態（野火止用水路は東久留米市になった途端、汚らしく見える）（黒目川は荒地地のようになっている事が多い）。・企業を呼び込んで税収をうまく利用すべき。・医療機関も清瀬市に集中していて東久留米市は充実度が低い。・10年前に東久留米市に転入してきたイメージが変わらない（市役所だけは立派だけど、それ以外は何だか薄暗い町だな）。

コミュニティバスの運行、医療施設の充実、踏切（●●●●●）の立体化、河川敷、たての緑道の樹木の剪定・除草を年に数回実施（隣接する農家が畑の野菜クズを捨てているのは？）。

お祭り、コンビニ、医院、防犯カメラの設置、外灯の設置が（この二つは他に比べ、すごく少なく驚いている）ない。何かあってからでないかと、しないこの世の中の一組に、特に東久留米は入っていると思う。

・ボール遊び等、自由に遊べる広い公園を作ってほしい。・耳鼻科が少なすぎる。東口側には一件もないので、耳鼻科が入るテナント料を助成する等して、耳鼻科が入ってくれる様、支援してほしい。

東久留米という都心から距離は近いのに、遠くて不便とされています。とすれば格好良いまちづくりも大切ですが「意外に住みやすい」とか「自然、健康」に厚い、熱いまちを目指すべきだと思います。都心よりも暮らしの買い物は便利。病院、運動場も充実、自然つまり山に行かなくても清流や森林、竹林が身近にあるなど、そこを売りにしてまちづくりをしていって下さる事が良いかと思えます。

”協働”協同？成果を期待します。震災、高齢者の日常生活、子どもの安全、不安を感じながら直面の時を先延ばしにして暮らしている。自治会も住人の高齢化、若者は共働きや親の介護などで、役員のなり手がなくなっている。集会所も備蓄庫も”市は予算がないから出来ない”で良いのだろうか。協働のリーダーシップを取ってほしい。年金から税金や身を守る保険、生活費を取ると、孫のお祝い（進学や成人など）もままならない。シルバーパスも市によって条件が緩和されていて羨ましい。健康第一の市の検診はありがたいです。

○総合病院・大規模病院について

市内に総合病院があれば良いと思います。

総合病院を市内に設置してほしい。

①戦後日本を支えてきた後期高齢者の一人ですが、これからも増加していく高齢者を大切にする社会、市行政であってほしいです。年をとると車が運転できなくなるので、巡回バス（近隣の市ではある）を運行させてほしい！②趣味で集まろうとしても一番困るのは会場難です。会場を押さえ確保するのに四苦八苦しています。③市内に総合病院がほしいです。

・道路の傷の箇所が多い。・道路（歩道）の繰り返し作業が多いので計画性を持って行ってほしい。・小さいクリニックはあるが総合病院を誘致してほしい。・騒音（ヘリコプターの航路の変更してほしい）。

【13. 生涯学習について】

図書館で東久留米の歴史についての講演会があったり、写真展をされているのに行って、東久留米市への親しみが増えました。農家や戦争中の話をして下さる方々の様子がとても良くて、ずっと住みたくなりました。ここで日々、一生懸命生きていって下さる方を知る機会が増えると、市の魅力が伝わると思いました。

図書館ですが、保谷駅や清瀬駅のように駅ビルに入っていると仕事帰りに利用ができ、便利だと思います。子育て支援センターや児童館は清瀬ころぼくくろの様に、公園などと隣接して土日、祭日も利用できたら助かります。例えば六仙公園の様な広い公園と子育て支援センターが隣接していると親子で、利用しやすいのではないかと思います。

・図書館の本をインターネットで予約できるのはとても便利です。予約の多い本を買い足して頂けるとありがたいです。・本町二丁目など通学路が狭い道があるため、道幅を拡張してほしいです。・街灯をLED化して頂いたのは良かったのですが、光が拡散しないため暗い場所が増えた。数を多くしてほしい。

【14. 防災・防犯について】

○防災について

安心安全なまちづくりをお願いしたい。

滝山、白山公園について、今は白山公園ですが、もとは調整池です。雨水量、今後一時的に雨水を留めるものですが、ある一部の人が野球、サッカー場で使っています。盛土をし段々浅くなっています。調整池は必要だと思います。もっと掘り下げて、元の様にしてもらいたい。水辺公園にしたら良いと思います。野球場、サッカー場は学校校庭に！！時間制に。

新しいものにお金をかけることも大切だが、あるものを直したり、きれいに整備することにも予算を使ってほしい。六仙公園の使用について。素敵な公園が宝の持ち腐れにならないよう、活かす取り組みをしてほしい。コミュニティバスの運行で内部（下里滝山辺）を北南に渡る経路がほしい。遊歩道は素晴らしいが、茂みや外灯の暗さが夜間怖い。アスファルトがつきはざだらけ、木の根の盛り上がりで段差でケガした。

公園等緑が沢山あるのは大人から見ればあまり問題はないと思いますが、小さい子どもたちにとっては危険な場所になることも考えなくてはなりません。人が隠れていたりすることもあると思います。安全な公園（場所）にしてほしいです。

・たばこの吸い殻のポイ捨てをやめるようポスターの作成希望。・空き缶、スーパー袋等のポイ捨てを禁止させる条例を広げてほしい。・新築建売住宅に火事除けにせめて一本の木を植えるようにしてほしい。・民間駐車場、道路の舗装に雨水が浸透する素材を使うよう指導。・狭くて危険な道の拡張工事をしてほしい。・電柱の埋め立て、太陽光発電の推進を更に望む。

緑が多くて商業施設（●●●●など）が充実している。東久留米市は住みやすいと感じています。治安も良いです。最近狭くて危なかった歩道もキレイに改善され、良い感じです。あとは雨が降った時に池のように溜まってしまふ所を水はけ良くして頂きたい。地盤が弱い所を強化して頂きたい（家の前の道路は、車が通ると地震のようにガタガタ揺れます）。皆が住みやすいまちづくりをこれからも、お願いいたします。

・防犯にもっと力を入れるべき。・緑や環境というわりには整備されていない。緑があってもだらしない状態（野火止用水路は東久留米市になった途端、汚らしく見える）（黒目川は荒地地のようになっている事が多い）。・企業を呼び込んで税収をうまく利用すべき。・医療機関も清瀬市に集中していて東久留米市は充実度が低い。・10年前に東久留米市に転入してきたイメージが変わらない（市役所だけは立派だけど、それ以外は何だか薄暗い町だな）。

このアンケートは何？まるで●●●●のアンケートの様で気分が悪くなりました。まるで自然保護団体に援助する口実を作るための悪質な誘導アンケート内容です。市民アンケートと題しているならば他に質問は無いのか？警察、消防署等の必要性や人口や交通問題など色々ある。第二の夕張にならなかつたと言って、また無駄遣いを始めるのか？必要以上の公園や自然は犯罪が増えるだけで、滝山公園周辺の子供達も怖くて遊べない現状をどう思うのか。自然保護とは違う目線からものを考えるべきだ。過ぎたるは及ばざるが如し。

白山公園の周りや白山公園と小学校の間に、家庭ゴミを捨てたり粗大ゴミを捨てる人がいます。監視カメラ等を付けるのは難しいと思うので、車を駐車できない様にガードレールを全面（小学校側）に付けてはどうですか。子ども達も沢山通る道なので、ゴミを捨てても良いという風に考えない様にしたいです。

良いまちづくり、住みやすい地域と、このようにアンケートにより意見を出しても、実践されているのか分からないのでは住んでいて不安です。自治会の総会でも市には財源がないので「子ども達が使う公園なども砂が入られない」など・・・様々な取り組みを計画する時、財源＝税金を考えた時、身近な所でゴミ置き場（市所有地）が個別回収になり、不用になるので隣接している個人に売却し収入を増やし、その後は固定資産税として市に財源が増えていくと思います。個人宅にしても玄関先などの外観なども良くなり、双方にとって良い事だと思います。市民としては身近な事から優先に取り組んでほしいです。防災などは第一に考えてほしいです。

何度も市役所に言っても直らないですが、柳窪の道路はガタガタで水害に大変、弱い所です。排水がされないと行って「調査します」と言われ結果、「土が詰まっています。予算がないので出来ません。以上」って、嘘でしょ！改善すべきではないでしょうか？2017年度での検討、実施をお願いします。後、市役所職員が飲み屋等で業務の話をするのはやめた方が良いでしょう。ネガティブな発言ばかりで大変、不快です。以上、苦言ばかりですが今後の改善に期待しています。但し「ふるさと納税」は積極的に言うつもりです。今までが今までのので・・・。

・現在、高齢者を介護しているが災害時、避難所が川の付近である事は不安に思う。また車椅子を介助の際、歩道のデコボコ道があり、転倒の恐れがあり危険を感じる（乳児の乳母車も同様に思う）。・川、水辺の保全是生活ゴミ（ポリ袋）など目立つので、街中なども含め条例の強化や互いに美化に努めるなど、啓蒙、啓発、実施が必要に思う。自治会等への美化、呼びかけも大切ではないか。

・大きな道路は必要ない。車が増えるだけである。・コミュニティバスを通してほしい。・●●●●までのバスを歩きと帰りのコースを同じにしてほしい。・東久留米東口を開発してほしい。店も少ない、夜暗い。・自転車のマナーが悪い（信号無視、歩道の真ん中を走る）。・落ち葉？たき火を禁止してほしい。

自然災害の減災に備えたまちづくりを推進して頂きたい（避難場所の確保や個人が備えるべき範囲を超えた物資、人材の確保など）。

”協働”協同？成果を期待します。震災、高齢者の日常の生活、子どもの安全、不安を感じながら直面の時を先延ばしにして暮らしている。自治会も住人の高齢化、若者は共働きや親の介護などで、役員のなり手がなくなっている。集会所も備蓄庫も”市は予算がないから出来ない”で良いのだろうか。協働のリーダーシップを取ってほしい。年金から税金や身を守る保険、生活費を取ると、孫のお祝い（進学や成人など）もままならない。シルバーパスも市によって条件が緩和されていて羨ましい。健康第一の市の検診はありがたいです。

○防犯について

不審者情報が多い。一昨年娘が近所で痴漢にあい、田無署に通報した。防犯にも力を入れてほしい。

安心安全なまちづくりをお願いしたい。

緑が多くて商業施設（●●●●など）が充実している。東久留米市は住みやすいと感じています。治安も良いです。最近狭くて危なかった歩道もキレイに改善され、良い感じです。あとは雨が降った時に池のように溜まってしまふ所を水はけ良くして頂きたい。地盤が弱い所を強化して頂きたい（家の前の道路は、車が通ると地震のようにガタガタ揺れます）。皆が住みやすいまちづくりをこれからも、お願いいたします。

・歩道が狭い。・歩道がデコボコしている。・電灯が暗い。・怪しい人が多い（独り言をしながら歩く人が沢山いる）。・緑地が多い所が好き。・市鳥のオナガが最近全く見かけなくなり、淋しい。・夜にタヌキやフクロウの声を聞いて嬉しかった。

・外灯をもっと増やして町を明るくしてほしい（まだまだ駅近くも暗い）。・西口駅前ロータリーに交番があったら良いのではないかと思います。・ミニ公園、ベンチをもう少し増やしてほしい。・無人八百屋は面白いと思う。・駅前の自転車置き場の規制を緩和してほしい。・パトカーの巡回は市民にとってホッとします。

①最近、特に若い母親が子どもへのしつけと、自分自身の行動に責任を持っていない事が目に付くので、若い世代への教育などを市として、出来るようなことが出来ればと思います。②様々なタイプの方々（国も様々）が多くなり、何となく以前より治安が悪くなっている様な気がするので、安心して住める市にして下さい。

防犯カメラを設置してほしい（通学路に）。

少子化とはいえ保育園には入れず働きに行けず悩んでいる親もいるでしょう。子どもにとっても集団生活が良いですね。大人も子どもも安心して暮らしたら良いですね。また子どもの安全、見守り、防犯対策、事故、事件もある中、気をつけたいです。

”協働”協同？成果を期待します。震災、高齢者の日常の生活、子どもの安全、不安を感じながら直面の時を先延ばしにして暮らしている。自治会も住人の高齢化、若者は共働きや親の介護などで、役員のなり手がなくなっている。集会所も備蓄庫も”市は予算がないから出来ない”で良いのだろうか。協働のリーダーシップを取ってほしい。年金から税金や身を守る保険、生活費を取ると、孫のお祝い（進学や成人など）もままならない。シルバーパスも市によって条件が緩和されていて羨ましい。健康第一の市の検診はありがたいです。

○警察について

・滝山街路樹の根が張っており、コンクリートが盛土になり、つまずいて転ぶ事が2回ほどある。5丁目辺りの歩道は狭いので！・新山緑地の小川が雑草とゴミでせき止められ、汚くて朝の散歩をやめました。定期的に整備されているのか否か？いつ行っても水が流れている状態だと気持ち良く散歩できるのにとおもいます。・自転車に乗っている人のマナーが悪い。狭い歩道でも、飛ばしている人もいれば大きな音のベルでビックリ！する時も再々。市の方でもっと分かりやすいような看板を出すなどしてほしい。お巡りさんも傘さしても注意もしない。

このアンケートは何？まるで●●●●のアンケートの様で気分が悪くなりました。まるで自然保護団体に援助する口実を作るための悪質な誘導アンケート内容です。市民アンケートと題しているならば他に質問は無いのか？警察、消防署等の必要性や人口や交通問題など色々ある。第二の夕張にならなかつたと言って、また無駄遣いを始めるのか？必要以上の公園や自然は犯罪が増えるだけで、滝山公園周辺の子供達も怖くて遊べない現状をどう思うのか。自然保護とは違う視線からものを考えるべきだ。過ぎたるは及ばざるが如し。

中央図書館西の所の信号ですが、片側にだけしか付いておらず、警察の方も時々、立って下さっていますが、毎日利用している者にとっては今一番、危ない場所です。いつも決まって答えが返ってくるのは予算が取れないですね！！と・・・（警察の方の答え）。是非、是非、もう片方にも信号を付けて下さい。よろしくお願い致します。

・外灯をもっと増やして町を明るくしてほしい（まだまだ駅近くも暗い）。・西口駅前ロータリーに交番があったら良いのではないかと思う。・ミニ公園、ベンチをもう少し増やしてほしい。・無人八百屋は面白いと思う。・駅前の自転車置き場の規制を緩和してほしい。・パトカーの巡回は市民にとってホッとします。

【15. 生活環境について】

○生活環境全般について

東久留米在住は50年を超えています。この間、付近の畑地は、ほとんど住宅になってしまいましたが、落合川の清流があるため自然には恵まれています。自然は増える事もなく又、減る事もないでしょう。

自然を大事にする事は大切だと思いますが、森林近くに住んでいる人達への配慮がほしいです。マルカメムシの大量発生（窓開けられないくらい）の精神的ストレスあり、子どもの口に入っていた事もあります。落ち葉掃除する人を増やしてほしい。ゴミ袋配布する等、配慮してほしい。それ無理なら撤去してほしい。車のフィルター壊れたり、エアコンの室外機壊れた事もあるくらい、つらいです。住宅街にはきついです。お願いします、本当に！

【問48関連】・農地と思われるのに何も育てていない所がある。→雑草、砂ボコリ。・野焼きをする農家がある。→人目のない夜にやる人もいる。【ゴミの戸別収集】午後になってようやく回収に来る日もあって、街の美観が損なわれる時間帯が長い。

緑の市、湧水百選の市、これからも大切に守って益々、発展、明るい東久留米市を。北多摩郡久留米町。私が当地へお世話になったのはS44.12月。町長は藤井さんでした。水道はあったが便所は汲取り式でした。その時のアンケートも書きました。文化生活は下水処理からと書きました。水を大切に。その頃-市皆の不正で警察問題にまでなったことがあった。そのようなことが再度ないような東久留米市へ。

ダイヤモンド富士は全国的なニュースになった。友人、知人からも「東久留米はいいところ」と言われた。今まで通り地道に取り組みば良い。

何十年前も前、川は濁って、臭いもひどかったのが今はとてもきれいです。色々な種類の鳥や草花が見られ、緑も多くて散歩するのに良いところ。ただ川に橋の上からゴミ袋など捨てる人がいるのは残念です。自分たちの住む街、みんなで住みやすい場所にしたいと思います。

緑豊かで川の水が美しく、鳥たちが集まる様子を目にするにつけ、自然を大切に育ててこられた市の努力に感謝しています。これからも変わらず川で遊ぶ子どもたちの姿を見られるよう、市民の一人として協力したいと思っています。

東久留米市という町が、そこで暮らす人達によって、豊かな幸せがたくさんあるような場所であつたらいいなと思います。何よりも、空気、水が綺麗であること、除草剤や殺虫剤等の害に怯えずに暮らせることがとても大事です。便利さよりも開発よりも一番底辺の人が生きていく上で、基盤となっている自然が与えてくれる恩恵の深さに日々、感謝できるような街であつたらなと思います。東久留米市のことを色々と考えてくださって、ありがとうございます。東久留米、大好きです。

犬の散歩をするようになってから、フンがちゃんと持ち帰られていない状態をよく見かけます。後始末を促すポスターがあることは評価できますが、あまり成果が出ていないかもしれません。また●●●●の活気のなさにも寂しくなります。年齢を重ねるに連れて夏祭りに足を運ぶことも少なくなりましたが、高齢社会ということ言い訳せずに私達20代が、積極的に参加できるような活動があれば良いと思います。このような状態になってしまった責任は若者にもあるので、私個人としては東久留米市のために努めていきたいです。

単身赴任で東久留米市に来て3年目となりますが、川沿いの遊歩道や公園などが整備されており、とても住みやすい町だと感じています。これからも緑あるきれいなまちづくりに期待しています。

水や緑もよいのですが、街全体に活発さが見られません。企業の誘致等にもっと動いてほしいです。都心の友人は東久留米市がどこにあるかも知りません。また、都心の病院に入院した際、医師より在住はどこ？と聞かれた際、ああ病院のない市ね～と言われショックでした。自分の住んでいるところを自慢できるくらい良い街にしたいですね。頑張ってください。

東久留米市が緑の美しい住み良い街に発展していくことを願っています。

遺産相続等のためか緑地（畑等も含め）年々、減少しているように思われるが、出来ればこれ以上減らないでほしいが・・・。ボランティアで市の活動にも参加しているが、PR（広報活動）がまだまだ足りないと思ってます。市のイベント等も当事者関係の人達の参加が多く、一般市民の参加が少ないと感じています。アンケートの設問、問25などは①は便が良い、②は不便と書いてあり、紛らわしい（答え方を間違えそうになる）。どちらかの問い方に統一したほうが良いのでは。

・たばこの吸い殻のポイ捨てをやめるようポスターの作成希望。・空き缶、スーパー袋等のポイ捨てを禁止させる条例を広めてほしい。・新築建売住宅に火事除けにせめて一本の木を植えるようにしてほしい。・民間駐車場、道路の舗装に雨水が浸透する素材を使うよう指導。・狭くて危険な道の拡張工事をしてほしい。・電柱の埋め立て、太陽光発電の推進を更に望む。

東久留米の川沿いの道が好きです。この自然を守り続けてほしいとも思います。自分に何が出来るのか、協力できることがあるのか分からないまま、家では食器洗剤に気を遣ったりして生活しています。リサイクルも利用しています。水と緑を大切に自然豊かなまちづくりを、これからも期待しています。

大人は穏やかに子どもは賑やかに明るい生活に・・・安心した人生が過ごせるようにまちづくりを望みます。

緑が多くて商業施設（●●●●など）が充実している。東久留米市は住みやすいと感じています。治安も良いです。最近狭くて危なかった歩道もキレイに改善され、良い感じです。あとは雨が降った時に池のように溜まってしまふ所を水はけ良くして頂きたい。地盤が弱い所を強化して頂きたい（家の前の道路は、車が通ると地震のようにガタガタ揺れます）。皆が住みやすいまちづくりをこれからも、お願いいたします。

東久留米市の自慢できることを子どもから老人までが皆、共通して思える”うり”がほしい！湧き水も良いが、それによって水道料金が安いとかといえば、それは実感しない・・・残念。村野家をもっと自慢しよう。落合川も黒目川も、もっと自慢しよう。街はどうか？私は大型スーパーがあっても全く魅力を感じません。●●●●なんかいらない！！もっと何か東久留米って良い街だよねって言えるまちづくりをしていきましょう。一過性の盛り上げでなく地に足がついた、まちづくりをお願いします。

東久留米に住んで50年以上になりますが、とても緑豊かで住みやすい町になっています。公園や道路を整備して、もっと住みやすい東久留米になる事を望みます。

高齢化が進んでいます。施設で働いていて一番興味を示すのは季節の花、子どもの姿です。安全面を考える上で、公園の遊具が減ってしまう事は分かりますが、公園へ集まる子ども達も減ってませんか。花も少ないと思います。おじいちゃん、おばあちゃんの散歩が楽しくなるまちづくりをお願いします。キレイな町だと思います。でも、もっと手作りの「あたたかな町」を子ども、高齢者に作ってあげてください。

・柳窪地区は細かく曲がった道が多い。抜け道のようにトラックが通ったり、住民の車のすれ違いなど危険な場面がある。道の整備を望む。・緑地の木にカラスが巣を作っている。小さな子どもが多い地区なので、対応してほしい。緑地の整備も。

氷川台2丁目に住んでいますが、活発な自治会の活動のおかげで地域は美しく整備され、転居してきた10年前よりずっと暮らしやすくなってきました。地域に対する愛着を持つには「かかわること」が大切だと感じます。又、挨拶の出来る隣人同士のつながりを持つようにする事が、ベースとなるのではないかと思います。

このアンケートに緑豊かなまちづくりのために、市にどのような事に力を入れてほしいかとの問いがあるが、世界の先進国のまちづくりの第一歩は無秩序、無節操に看板をつけることを規制することから始めるのは常識である。東久留米市内を歩くと先ず最初に目につく事は、原色に塗られた大小様々の異様な看板がそこら中に取り付けられている事である。緑豊かな景観が保全されている市を目指すなら、街中に付けられている下品（大きさ、配色を規制する事で防げる）な看板を一刻も早く取り除く事である。

農地を宅地へしていかないで下さい！！駅から遠く不便な土地をわざわざ分譲地にしたり、建て売りにしても売れないのに、安く価格を落としてまで売っている業者さんがいっぱいいます。かえって東久留米の価値を下げていていると思います。市の行政も同じような事をしています。やめて下さい。知的障害者の施設は増えないのに、高齢者のホームは作って下さいますが、障害のある方と高齢者などの共有できる場も作って下さい。段々同じ環境になっていきます（障害者と高齢者が）。

若者達が住みやすいと思える、住みやすい街を目指してほしい。目立った産業がない。環境以上に企業誘致、地場産業を作る。外から来てもらえるまちづくりを目指してほしい。東久留米のすごい所をもっと作って個性を出してほしい。特に商店街や公園に寂しさを覚えます。子育て世代に魅力ある、まちづくりをして頂けると嬉しいです。また自治会がないのも近所のつながりや、子どもの地域での活動のきっかけがない様に感じます。全地域にあると良いのに

農地が多すぎる。道路行政が良くないのか、狭い道に一戸建てが建ち、道路拡張が出来ない。

・大きな道路は必要ない。車が増えるだけである。・コミュニティバスを通してほしい。・●●●●までのバスを歩きと帰りのコースを同じにしてほしい。・東久留米東口を開発してほしい。店も少ない、夜暗い。・自転車のマナーが悪い（信号無視、歩道の真ん中を走る）。・落ち葉？たき火を禁止してほしい。

・道路の傷の箇所が多い。・道路（歩道）の繰り返し作業が多いので計画性を持って行ってほしい。・小さいクリニックはあるが総合病院を誘致してほしい。・騒音（ヘリコプターの航路の変更してほしい）。

小山はどんどん住宅が増え、子育て世帯が多く住んできていると思いますが、平日の夕方や休日など子どもの姿を余り見かけません。住宅周辺にちょっと行ける公園がないからだと思います。小学校を遊び場として提供して頂いていますが、時間も決められ休日は遊べません。子どもがちよっと気軽に遊べる（ブランコや鉄棒、滑り台などがある）公園を作って頂けると、元気な地域になると思います。

家の近所の農家で果樹を植えてあったり、大きな木があったりすると、鳥の声が聞こえているので、もっと増やしてほしいと思う。子ども達が夏にカブトムシなどを捕って楽しめる場所を作してほしいと思います。未来の子ども達が一生ここに住みたいと思える環境を、作って頂けたら良いと思います。

○喫煙・ゴミ出し・ペット・路上等のマナーについて

黒目川内へのゴミの投げ捨てが気になります。良い川なので川の清掃等も定期的に行って頂くと良いと思う。又、市民のイベントとして興味ある人も多いためと思います。

浅間町近くのゴミを漁っている人がいます（男性の方）。朝は8：00くらいで夕方は16：00～くらいに来ています。家庭のゴミなので見ていると、とても不安です。汚いですし、やめてもらいたいです。

家を建てた時、敷地内に木を二本植えるという規約の様なものがあったのですが、近所の家ではまだ植えていない家がある。木の購入も馬鹿にならないので、きちんと徹底すべきだと思います。いつも落合川はキレイなのに、黒目川は草がすごい。そのせいかゴミも多い。なぜ川にこのような差があるのか不思議です。黒目川の草を刈ればポイ捨ても少なくなるのでは？と思いますが・・・

内容がズレていたら、すみません。最近、お年寄りのマナー違反、ルール違反がやたら多く感じます。仕方のない事なのでしょうが？

何千年も前、川は濁って、臭いもひどかったのが今はとてもきれいです。色々な種類の鳥や草花が見られ、緑も多くて散歩するのに良いところです。ただ川に橋の上からゴミ袋など捨てる人がいるのは残念です。自分たちの住む街、みんなまで住みやすい場所にしたいと思います。

子どもたちが遊ぶ公園に煙草の吸殻を入れる缶が置いてあるのは絶対にやめてほしい。公園内にも吸い殻があり美しくない。歩きタバコ禁止の場所でも平気で吸って歩いている人がいる。やめてほしい。もっと案内を徹底してほしい。成美会館沿いの道路で踏切に出る道を左折だけなのに右折する車をよく見かける。危ないから取り締まって欲しい。

犬の散歩をするようになってから、フンがちゃんと持ち帰られていない状態をよく見かけます。後始末を促すポスターがあることは評価できますが、あまり成果が出ていないかもしれません。また●●●●の活気のなさにも寂しくなります。年齢を重ねるに連れて夏祭りに足を運ぶことも少なくなりましたが、高齢社会ということをお願いせず私達20代が、積極的に参加できるように活動があれば良いと思います。このような状態になってしまった責任は若者にもあるので、私個人としては東久留米市のために努めていきたいです。

環境問題もさることながら、それ以前に禁煙後進市である現状を打開してほしいと存じます。

<p>・たばこの吸い殻のポイ捨てをやめるようポスターの作成希望。・空き缶、スーパー袋等のポイ捨てを禁止させる条例を広げてほしい。・新築建売住宅に火事除けにせめて一本の木を植えるようにしてほしい。・民間駐車場、道路の舗装に雨水が浸透する素材を使うよう指導。・狭くて危険な道の拡張工事をしてほしい。・電柱の埋め立て、太陽光発電の推進を更に望む。</p>
<p>ベットの排出物の放置が多い。道路上の確認用のミラーの設置を増やしてほしい。</p>
<p>医療費を小学生は無料にしてほしい。歩道を走っているのにベルを鳴らす自転車に乗っている人（特に高齢者の男性）、子どもを連れて歩いていると危険で怖い。自転車のマナーをどうにかしてほしい。子どもの前で平気で信号無視をする、おじさん、おばさん。横断歩道を渡らない、おじさん、おばさん。非常にうざい。子どもに言われて逆ギレ。恥ずかしくないのか？</p>
<p>現在2児の子育て中です。東久留米市内の公園は遊具も古く、壊れているものも多く、それが数年そのままの状態になっている所ばかりです。安全に使うためにも、より早く修理または撤去など対応して頂きたいです。また街中で高齢の方の自転車のマナー、歩行者の危険な行動が目立ちます。事故防止のためにも、交通ルールの再周知を出来ないものかと感じます。ご検討よろしく、お願い致します。</p>
<p>①広報配布について各家庭一部で良い（人数分は無駄）。②ゴミ有料化に伴いルールとマナーの徹底。③“センスあふれる”街並み、まちづくり（品格）。電柱や看板などの美化。路地整備。④高齢化対策（介護等）の向上（緊急）。⑤“文化都市づくり”、音楽のあふれるまちづくり。⑥キャリア人材の活用（埋もれる??キャリア）。</p>
<p>高齢者の車の運転にヒヤッとすることがとても多いです。もっと注意を促してほしいです。子どもが一人で道を歩く事を考えると、事故に遭うのではないかと不安になります。是非、この問題に真剣に取り組んで頂きたいと思います。</p>
<p>白山公園の周りや白山公園と小学校の間に、家庭ゴミを捨てたり粗大ゴミを捨てる人がいます。監視カメラ等を付けるのは難しいと思うので、車を駐車できない様にガードレールを全面（小学校側）に付けてはどうですか。子ども達も沢山通る道なので、ゴミを捨てても良いという風に考えない様にしたいです。</p>
<p>・隣接する市と協力し、子どもが安全に通行可能な道路を作って頂きたい。・歩きタバコの罰則強化。</p>
<p>金山町東部グラウンド脇の道（●●●●までの狭い坂道）を一方通行にしてほしい。すれ違いが出来ないのに強引に通ろうとする車が多く、歩行者などが迷惑しています。抜け道に使われているのか、とても危ないスピードで狭い坂道を車で通っていきます。すれ違う事を避けるために急いでいるようです。道を広げる事は不可能かと思うので、せめて一方通行にして下さい。事故防止になるし、運転者もゆとりを持って走行でき、皆に平等だと思います。今は危険な運転者達しか得をしていません。特に市民（生活者）は被害者です。子ども達の安全上も良いアイデアだと思います。もし都道で市の権限でないのなら是非、都へ市から要望してほしいです。地域住民はかなりの割合で感じていると思います。</p>
<p>ゴミ収集場所のカラスの食べ散らかし、マンションのゴミ収集場所へ他の住民のゴミ捨てなど（近くのアパートなどの人）、今のゴミかごに問題がある。黒目川側道の自転車のマナーの悪さ、呆れます。特に子どもを乗せた若いママ達。犬のウンチの放置（最悪）、犬を飼う上でのペット税でも良いのではと。公園にペットウンチ箱、袋の設置で少しは減少するのでは？</p>
<p>近くの公園が荒れています。子どもの公園での遊び方を学校で指導してほしいと思います。犬の散歩で公園内でヒモを外して自由に遊ばしているが、危なくて行く事が出来ない。公園の水飲みの所で犬が口を付けて水を飲んだり、マナーが悪い。ベンチがあって休む所があればと思います。</p>
<p>アンケートの中に特に環境についてがあり今年、気になった事と関係があるのか・・・と思いました。公園や一般家庭の桜の木が切られている事、毛虫が出るとか出ないとか、花見をしながら家でも話していたところ。何とも悲しく樹木の方が長くいるだろうに今時のクレームは、人の勝手だと感じています（理由は不明なので私一人の考えですが・・・）。交通ルールについて、若い人の自転車は相変わらず（高校新入生で指導強化を願いたい）ですが、お年寄りの無理な横断（踏切）は特に目を引きます。</p>
<p>【交通ルールについて】1. まろにえ通りの歩道（中央町の新しく出来た病院前から図書館前バス停まで）東口にある自転車専用道路が西口大通りに出来ないでしょうか。自転車がスピードを出して、通り抜けていき危ないです。2. 信号の不備、・まろにえ通り小金井街道に抜ける道路で、新しく出来た信号が分かりづらい。青で渡ろうとしたが中央地区センター方向から来た車が、信号が分からない様子でぶつかりそうに、危険です。・●●●●前からの三叉路が両方向、歩行者用の信号にならないでしょうか。右折車、左折車などで危険（スクランブル交差点）。・横断歩道に自転車の通れるところを示してほしい（滝山地区にはあります）。市役所前の交差点で歩道を斜めに自転車が入って走り、歩行者が危なかったです。【ゴミについて】1. 小さな集合住宅（アパート）などでゴミの出し方が不備。収集日以前から出しているため、出しっぱなしの袋をカラスがつつき、中身が道に各所であり。</p>

<p>○買物・食事の利便性について</p>
<p>当市に都内より移り住んで57年になります。駅を中心とした開発は目を見張りますが、意外と外食と思う時、居酒屋等が多く日本食等の店が少なく、チェーン店もいいますが、ゆっくり静かに食事ができる店が少なく思います。将来は大きな多目的ホールが出来ることが望ましいです。</p>
<p>①若く、身体の自由が可能な現在は、多少の不便もなんとかなることがほとんどであるが、私の両親（80代）になると移動、買い物など、不安なことがいっぱいであり（希望を上げればキリがないけれど）、情報などもっと必要かもしれません。②黒目川、落合川沿いの散策路は”こころ旅”で見て以来、本当に素敵な自然と地元で見直してしまいました。③私の前沢3丁目の●●●●付近は歩道も狭く、交通量も多く、歩くことも自転車もいつもヒヤヒヤです。何か改善できる方法はないのでしょうか。</p>
<p>・観光の目玉がない。・郵便局の通りが良いお店がなくて開発してほしい。・川沿いに桜を植える等してほしい。・音楽ホールを造って欲しい。・飲み屋は多いけれど美味しい食べ物屋さんがない。・市全体が洗練されていない。</p>
<p>・通勤に便利、というだけで、駅近マンションを購入しましたが、東久留米の発展性のなさに大変がっかりしました。駅前通りは左右には各医院と24時間営業のコンビニのみ目立ち、薬局と美容院のみ多い。●●●●の食品も活魚が少なく、まして駅の両側の●●●●などはろくな魚がない。こんなに日常の食品が不揃いでは「自然の良さ」にのみ力を入れるのはどうなのでしょう。10年前までは仕事をしていましたので、つまらない町並みと思いつつも、忙しさを何も考えず、ただただ仕事の楽しさで生きてきましたが、ここ10年、散歩に出てもつまらない町で、池袋や都心に出て、心を抑えています。緑化運動より、町並みの活性化を考えてください。楽しい商店街を作ってください。・魚は、デパートの地下か最近隣駅、ひばりの●●●●まで電車賃を払って行っています。デパートは野菜も新鮮で価格も安いです。</p>

緑が多くて商業施設(●●●●など)が充実している。東久留米市は住みやすいと感じています。治安も良いです。最近狭くて危なかった歩道もキレイに改善され、良い感じです。あとは雨が降った時に池のように溜まってしまふ所を水はけ良くして頂きたい。地盤が弱い所を強化して頂きたい(家の前の道路は、車が通ると地震のようにガタガタ揺れます)。皆が住みやすいまちづくりをこれからも、お願いいたします。

人には年齢によって色々な役割があり、子どもは保育園や学校、親は仕事、一番大変だと思うのは、やはり高齢者の一人での毎日の買い物だと思う。自転車に乗れる人は良いが、特に年寄りの一人での買い物は、踏切とか足が悪いのに毎日、行かなければ食材を入手できないのは、とても大変でタクシーに乗るにもハイヤーでは高額であり、スーパーで顧客用の送迎バスをある程度、お客が住んでいそうなルートを通して、一日に2~3回だけでも送迎出来れば助かるのではと思う。その分、毎日そのスーパーに買い物に行き収入になるのだから、●●●●の送迎バス以外に、●●●●や●●●●の●●●●に行くお年寄りが多いように感じられるので、小スーパーのバスもあれば。

お祭り、コンビニ、医院、防犯カメラの設置、外灯の設置が(この二つは他に比べ、すごく少なく驚いている)ない。何かあってからでないと、しないこの世の中の一組に、特に東久留米は入っていると思う。

・外灯をもっと増やして町を明るくしてほしい(まだまだ駅近くも暗い)。・西口駅前ロータリーに交番があったら良いのではないかと思う。・ミニ公園、ベンチをもう少し増やしてほしい。・無人八百屋は面白いと思う。・駅前の自転車置き場の規制を緩和してほしい。・パトカーの巡回は市民にとってホッとします。

道の駅の様な農産物を販売する所があればと思います。なるべく地元野菜を使っていますが、農家のスタンドを回るのはちょっと無理です(70才)。農家の名前入りで販売すれば、農家の方々も自分の得意な品を持ち込み、励みにもなるのでは・・・。又、若い後継者も色々研究して育っていくのではないのでしょうか。畑が宅地になったり、放置されたままになっていくのが心配です。

東久留米という都心から距離は近いのに、遠くて不便と思われています。とすれば格好良いまちづくりも大切ですが「意外に住みやすい」とか「自然、健康」に厚い、熱いまちを目指すべきだと思います。都心よりも暮らしの買い物は便利。病院、運動場も充実、自然つまり山に行かなくても清流や森林、竹林が身近にあるなど、そこを売りにしてまちづくりをしていって下さる事が良いかと思えます。

【16. 水辺について】

南沢ゆうすい、竹林公園、南町図書室の近くの雑木林、川沿いに子供とよく行きますが、ちょっと休んでお菓子やお茶を飲みたくても、木のテーブルが朽ち果てていたり、ベンチがなかったり、いつも残念に思っています。せっかく素晴らしい環境なので安全面やら色々あるかもしれませんが、もう少し整備してもらいたいです。もっとおしゃれな英国風とかにしてください。六仙公園に早く大駐車場を作ってください。そしたら他からお客さんが来るので。南沢ゆうすい、竹林公園推してる割に全く力が入っていません。整備すればもっと人が集まると思います。初めて行く時迷いました。案内も大々的にしてください。いつも人がいなくて寂しいし怖いです。

川に魚がいてきれいに思った。もっとそういう場所があると良いです。

最近、生ゴミがカラスによって散乱してたり、駅に行く途中、前と比べてあちこちにゴミが落ちていて随分、東久留米が汚くなったようで悲しい気持ちになります(川辺にもゴミが多くなりました)。以前、東久留米に来た時(63年に都内から)に自然が残っており、キレイな市で感動し、そこで生活できる喜びを感じた事を思い出します。ゴミ袋が有料化と聞いていますが、市とスーパーで袋を統一できたらと思います。エコバッグを持っていない時、買いますが今、スーパーのゴミ袋に入れて、収集日にボックスに入れて家の前に出します。これから有料であるのであればスーパーで市の指定する袋を買って、その袋に入れて持ち帰り空いた袋にゴミを入れてボックスに入れていたのですが、そのように出来ないのでしょうか(スーパーで買った袋自体がゴミになってしまいます)。スーパーで買い、市の指定するゴミ袋と二重になってしまいます。清瀬の方に聞いたら既に可燃袋をその場で一枚買って、そこに入れて帰って来ると聞き、私もそのようになります。ゴミの捨て方で良いアイデアがあったら、広報に記載してほしいです。

私が住んでいる中央町の周りの事しか分からないのですが、我が家は落谷川沿いに住んでいます。最近、川の掃除を良く組合の方達がしてくれているため、気持ち良く生活しています。カワセミ、アオサギ、コサキ、カモ等、多くの鳥達の生活している姿が見えます。ありがとうございます。

東久留米は川はキレイ、緑もいっぱい、私大好き。子ども、孫、ひ孫、皆、東久留米にいます。本当に住み良い町です。支えて下さっている方々に感謝しています。

以前、氷川神社前の湧き水の地にホテルが生息していたが、今は見られないので是非、復活されたい。

水と緑の町として宣伝されていますが、黒目川の保全にも目を向けてほしいものです。ゴミが溜まり水の流れていない場所が多数あります。カモの数も年々、減っています。桜の季節には沢山の方が訪れていますが、汚い川を眺めてガッカリされて帰られるのではないのでしょうか。

①水辺を整備して市民の憩いの場にしてもらいたい。このままでは勿体ない。②住宅地に点在する小公園を整備してもらいたい。遊具など放置されている。

平成元年に転居してきましたが当時、湧き水が多数ある事と野鳥が東京で一番多いと知らされました。確かにウグイスやカッコウの声が聞こえて感動した覚えがあります。残念ながら最近はその声を聞く事がなくなりました。野鳥や樹木の保護も結構ですが、生き活きとした生態系を維持できる様なまちづくりに取り組んで頂きたい。先日、庭先にウグイスが来ていたので、また声が聞けるかと楽しみにしています。

これからのまちづくりに関係あるか分かりませんが、子どもと犬の散歩でよく黒目川沿いを歩いています。結構ゴミが捨てられていたりします。カモや白鷺がよく来ていますが(亀や鯉も)ゴミを食べてしまわないかなと思ったりします。もっときれいに出来ないかなと思います。

緑の市、湧水百選の市、これからも大切に守って益々、発展、明るい東久留米市を。北多摩郡久留米町。私が当地へお世話になったのはS44.12月。町長は藤井さんでした。水道はあったが便所は汲取り式でした。その時のアンケートも書きました。文化生活は下水処理からと書きました。水を大切に。その頃-市皆の不正で警察問題にまでなったことがあったな。そのようなことが再度ないような東久留米市へ。

何十年前も、川は濁って、臭いもひどかったのが今ほとてもきれいです。色々な種類の鳥や草花が見られ、緑も多くて散歩するのに良いところです。ただ川に橋の上からゴミ袋など捨てる人がいるのは残念です。自分たちの住む街、みんな住みやすい場所にしたいと思えます。

緑豊かで川の水が美しく、鳥たちが集まる様子を目にするにつけ、自然を大切に育ててこられた市の努力に感謝しています。これからも変わらず川で遊ぶ子どもたちの姿を見られるよう、市民の一人として協力したいと思っています。

黒目川、落合川の遊歩道にトイレ、ベンチが少ない。年齢を思うとベンチに休みたくなるケース多いにあり。

東久留米市という町が、そこで暮らす人達によって、豊かな幸せがたくさんあるような場所であつたらいいなと思います。何よりも、空気、水が綺麗であること、除草剤や殺虫剤等の害に怯えずに暮らせることがとても大事です。便利さよりも開発よりも一番底辺の人が生きていく上で、基盤となっている自然が与えてくれる恩恵の深さに日々、感謝できるような街であつたらなと思います。東久留米市のことを色々と考えてくださって、ありがとうございます。東久留米、大好きです。

①若く、身体が自由が可能な現在は、多少の不便もなんとかなることがほとんどであるが、私の両親（80代）になると移動、買い物など、不安なことがいっぱいであり（希望を上げればキリがないけれど）、情報などもっと必要かもしれません。②黒目川、落合川沿いの散策路は”こころ旅”で見て以来、本当に素敵な自然と地元で見直してしまいました。③私の前沢3丁目の●●●●付近は歩道も狭く、交通量も多く、歩くことも自転車もいつもヒヤヒヤです。何か改善できる方法はないのでしょうか。

・観光の目玉がない。・郵便局の通りが良いお店がなくて開発してほしい。・川沿いに桜を植える等してほしい。・音楽ホールを造って欲しい。・飲み屋は多いけれど美味しい食べ物屋さんがない。・市全体が洗練されていない。

単身赴任で東久留米市に来て3年目となりますが、川沿いの遊歩道や公園などが整備されており、とても住みやすい町だと感じています。これからも緑あるきれいなまちづくりに期待しています。

水や緑もよいのですが、街全体に活発さが見られません。企業の誘致等にもっと動いてほしいです。都心の友人は東久留米市がどこにあるかも知りません。また、都心の病院に入院した際、医師より在住はどこ？と聞かれた際、ああ病院のない市ね～と言われショックでした。自分の住んでいるところを自慢できるくらい良い街にしたいですね。頑張ってください。

東久留米の川沿いの道が好きです。この自然を守り続けてほしいとも思います。自分に何が出来るのか、協力できることがあるのか分からないまま、家では食器洗剤に気を遣ったりして生活しています。リサイクルも利用しています。

水と緑を大切に自然豊かなまちづくりを、これからも期待しています。

東久留米市の自慢できることを子どもから老人までが皆、共通して思える”うり”がほしい！湧き水も良いが、それによって水道料金が安いのかといえば、それは実感しない・・・残念。村野家をもっと自慢しよう。落合川も黒目川も、もっと自慢しよう。街はどうか？私は大型スーパーがあっても全く魅力を感じません。●●●●なんかいらない！！もっと何か東久留米って良い街だよって言えるまちづくりをしていきましょう。一過性の盛り上げでなく地に足がついた、まちづくりをお願いします。

・川（特に黒目川、落合川）が東久留米市の大きな財産だと思うので、更に誇りに思い大事にする市民意識を高めるために直接、水の中に入れて、ゆっくり川辺で過ごしたり出来る場を増やしたい。・他市と結ぶバスは、それなりに出ているが停留所まで距離があったり、市内を細かく回るバスがないため段々、体が不自由になる老人にとっては負担が大きい。改善を求めたい。・古く細い道が多く歩行時、危険を感じる事も多い。自動車の一方通行なども必要な状況になってきているのではないかと。

市が「緑」のまちづくりに関心を持ち、進めようとしている事に全面賛成します。でも生き物、特に鳥に対しての配慮の欠如が目立ちます。黒目川沿いには大きな桑の木が沢山あります。春に桑の実が実ります。ムクドリ、ヒヨは一日、楽しそうに食べています。しかし落とし物も大変です。下を見ると汚い。しかし、それは実がなくなるまでの一時期です。また団地の中にネズミモチの茂みもあります。秋に実がつくと、やはりムクドリ、ヒヨが来て楽しそうに鳴きあって、ついばんでいます。鳥達はそれぞれ楽しみにしていますが、その楽しさを人間が奪います。つまり切ってしまうのです。剪定は仕方ないとして調査して鳥の楽しみを奪う事なく、剪定するよう配慮してやってほしいと思います。これも自然保護の一つではないでしょうか。

・滝山街路樹の根が張っており、コンクリートが盛土になり、つまりいて転ぶ事が2回ほどある。5丁目辺りの歩道は狭いので！・新山緑地の小川が雑草とゴミでせき止められ、汚くて朝の散歩をやめました。定期的に整備されているのか否か？いつ行っても水が流れている状態だと気持ち良く散歩できるのにとおもいます。・自転車に乗っている人のマナーが悪い。狭い歩道でも、飛ばしている人もいれば大きな音のベルでビックリ！する時も再々。市の方でもっと分かりやすいような看板を出すなどしてほしい。お巡りさんも傘さしていても注意もしない。

東久留米在住は50年を超えています。この間、付近の畑地は、ほとんど住宅になってしまいましたが、落合川の清流があるため自然には恵まれています。自然は増える事もなく又、減る事もないでしょう。

もっと若い人が集まりそうなイベント、コミュニティーがあっても良い。多摩6都と連携して行えば、ある程度、規模の大きい事が出来るかと思えます。東久留米の良さは水と農地だと思います。●●●●主体ではなく生産者主体のマルシェや産学官を絡めた企画や、6次産業化などクリエイティブなアグリビジネス提案などを要望致します。

観光資源を市民参加で作る。黒目川や落合川沿いに早咲き桜、ボタン桜、ドウダンツツジ、ジャクヤク等、市民に苗木を買って頂いて、記念樹みたいにして拡大していくとか、全国的に参加できるスポーツ施設、ボルタリング、バスケット、バレーボール、弓道、水泳プール（50m）、陸上等、全国大会が開ける規模があれば様々な活性化につながる。

黒目川内へのゴミの投げ捨てが気になります。良い川なので川の清掃等も定期的にやって頂くと良いと思う。又、市民のイベントとして興味ある人も多いと思います。

・防犯にもっと力を入れるべき。・緑や環境というわりに整備されていない。緑があってもだらしない状態（野火止用水路は東久留米市になった途端、汚らしく見える）（黒目川は荒地のようになっている事が多い）。・企業を呼び込んで税収をうまく利用すべき。・医療機関も清瀬市に集中して東久留米市は充実度が低い。・10年前に東久留米市に転入してきたイメージが変わらない（市役所だけは立派だけど、それ以外は何か薄暗い町だな）。

東久留米市に住み長い年月が経ちますが、最近魅力としてあつた自然より宅地の方が多く感じたり、とても残念に思える事があります。市の方で補助をしたり何か規制が出来ないのでしょうか。東久留米と言ったら自然が豊かという強みの一つ残して欲しいです。鳥が集う木もどンドン伐採され、安らげる鳴き声も聞こえなくなっています。地主の方が手放した竹林が家と変わり、癒やされた風景がまた消えてしまいました。八幡西公園の樹にも沢山の野鳥が集います。コゲラもいます。カッコウもとても気持ち良く鳴いています。どうか樹を切らずに残して下さい。

コミュニティーバスの運行、医療施設の充実、踏切（●●●●）の立体化、河川敷、たての緑道の樹木の剪定・除草を年に数回実施を（隣接する農家が畑の野菜クズを捨てているのは？）

落合川の遊歩道を散歩するが、桜や紅葉の木があると魅力が増し、ウォーキングする人が増えそう。

水と緑の環境で取り込んでほしい。また商店街（●●●●）はシャッターが閉まっている所が多いので、市の方でも考えてほしい。老人ばかりが目につき、若い人が見られない。もう少し買い物など、色んなイベントをやってほしい。

<p>・講演会等で使える会場が少ないので、増やす必要があると思います。・市民の葬儀でも使える会場があった方がよいと思います。・落合川沿い散策路で自転車が高速で走る時があり、危険です。自転車は最徐行か降りて押して歩くかに制限すべきだと思います。</p>
<p>子ども達が安全で安心して遊べる様に公園の遊具の整備、点検、また毛虫等の害虫の駆除をお願いします。また落合川で遊ぶ子ども達のために、ボランティアの皆さんがとても頑張っておられる様に思います。とても感謝しています。市でもボランティアさんが活動しやすい様に、助成して頂きたいと思います。</p>
<p>滝山、白山公園について、今は白山公園ですが、もとは調整池です。雨水量、今後一時的に雨水を留めるものですが、ある一部の人が野球、サッカー場で使っています。盛土をし段々浅くなっています。調整池は必要だと思います。もっと掘り下げて、元の様にしてもらいたい。水辺公園にしたら良いと思います。野球場、サッカー場は学校校庭に！！時間制に。</p>
<p>・現在、高齢者を介護しているが災害時、避難所が川の付近である事は不安に思う。また車椅子を介助の際、歩道のデコボコ道があり、転倒の恐れがあり危険を感じる（乳児の乳母車も同様に思う）。・川、水辺の保全是生活ゴミ（ポリ袋）など目立つので、街中なども含め条例の強化や互いに美化に努めるなど、啓蒙、啓発、実施が必要に思う。自治会等への美化、呼びかけも大切ではないか。</p>
<p>家を建てた時、敷地内に木を二本植えるという規約の様なものがあったのですが、近所の家ではまだ植えていない家がある。木の購入も馬鹿にならないので、きちんと徹底すべきだと思います。いつも落合川はキレイなのに、黒目川は草がすごい。そのせいかゴミも多い。なぜ川にこのような差があるのか不思議です。黒目川の草を刈ればゴミ捨ても少なくなるのでは？と思いますが・・・</p>
<p>・落合川の鯉について、落合川に大量の鯉が生息しているが、鯉は雑食性の大食家のためタニシ類の貝類、その他を食い尽くし自然環境を破壊している。このため子どもの川遊びの友となる小魚等が減少している。鯉の間引きを検討してほしい。・街灯について電球がLEDに変わりがすごく明るくなったが、明るすぎではないか？いくらLEDでも、ああ夜の夜中に明るくしては市が省エネに無関心の誤解を招くのでは？半分の明るさで十分の気がします。</p>
<p>少子多死社会に向かう中で、子ども達が生まれて育てて幸せを感じるまちづくりをしてほしいと思います。保育園、学校教育の充実を是非、お願い致します。他方、高齢者の健康増進のために、散歩やウォーキングが安全安心に出来る様にお願致します。子どもから高齢者まで散歩しながら語り合えるまちが良いかと思ひます。緑と湧き水が私の故郷、東久留米の誇りです。</p>
<p>・黒目川沿いの自転車道について→片側は歩行者用、片側は自転車用と認識していたが、少し前に自転車側に歩行者優先の様な柵（銀色のもの）が立っていました。せつかく両側に通路があるので、歩行者及びランナー側と自転車にきちんと分けてほしい。自転車側の歩道の線もきちんと引いてほしい。自転車の前に小さな子どもが飛び出してきて、危険な思いをした事があるので是非、お願いします。・黒目川沿いの釣り人について→自転車道に自転車を止めて釣りをしている人が多いが、釣り竿や釣り糸が怖い時があるので禁止して頂くか、釣りの出来るエリアを設けてほしい。・これは広い目で見てもまちづくりにも関わるかなと思ひ書かせて頂きますが（市民税に関する事なので）マイナンバー導入前、主人の給与が少ないため副業をしていました。本業の給与にかかると住民税は特別徴収、副業の方は特別徴収の変更ではなく、別の扱いで口座引落として頂けてました。本業の会社での副業が認められないので、マイナンバー導入時に住民税の扱いを今まで通りにしてほしいと頼むため、市役所に連絡をしましたが、個別に希望を受け付ける事が出来ないと言われました。そのため、やむを得ず副業を辞めています。しかしマイナンバー導入後に、前年分の住民税が徴収された時、それまでと同様に本業は特別徴収、副業は口座振替となっていました。そのようにする事が可能ならば、副業を辞める事なく続けていましたし、微々たるものではあります。一人だけではないはずなので住民税にも影響があると思ひます。東久留米市以外では個別に対応してくれる自治体もあると聞いています。是非、個別に対応してほしいです。所得が少ないなりに工夫していた事を、マイナンバーなどのためになくされると本当に困ります。どうか今からでもお願いします。トリクルダウンという言葉が全然、聞かれなくなってしまいました。中小企業は大変、厳しく状況は全然良くなっていません。</p>
<p>地産地消の促進から清流や自然の保全が、必要不可欠となる事を学んでいくスタートではないかと思ひます。自治体として都心部からの誘客による税収増を望むためにも、“自然”“水”“地産地消”という魅力を発信して頂きたい。</p>
<p>東久留米というと都心から距離は近いのに、遠くて不便と思われています。とすれば格好良いまちづくりも大切ですが「意外に住みやすい」とか「自然、健康」に厚い、熱いまちを目指すべきだと思います。都心よりも暮らしの買い物は便利。病院、運動場も充実、自然つまり山に行かなくても清流や森林、竹林が身近にあるなど、そこを売りにしてまちづくりをしていって下さる事が良いかと思ひます。</p>
<p>行政は自然を大切にすべきだと思います。自然を破壊してしまったら、百年は戻せないのですから。もっと緑、水を大切に休日に親子、友達などで楽しめる場所を作って下さい（キャンプ場、バーベキューの出来る場所、自然の中で遊べるスペースなど、外に行かなくても東久留米で遊ばせよ！）。悪いものを作っていきより、東久留米には緑、水、自然あるものを大切に、力にしていきたい。</p>
<p>落合川の水の流れがほとんどない所も昨年はあり、夏休みになると子ども達がアミを持って、虫取りなどする姿が見られませんでした。フナとかメダカとか取って遊べるぐらいの川にしてほしい。</p>

【17. 緑について】

○緑、自然環境全般について

自然がとても多いことは良いのですが、隣接する公園などがあまり整備されておらず、入るのもためられるのが大変残念。野火止遊園など周りに見えないぐらい葉が茂るので、子どもを連れて入りづらいです。

美しい自然の残る東久留米市に住みたくて、1年半前に引っ越してきました。今後も緑地の保全、緑化の推進に力を入れて頂けることを期待しています。

30年前に比べたら、やはり緑が少なくなった。東久留米って田舎ね～と言われても全然OK。緑を増やしてほしい。昔はムササビもいたけど、今はどうかな～？東久留米、大好きです！

東久留米の豊かな自然を出来るだけ残してほしい。

全ては「自然を畏敬」し、「自然から学ぶ」謙虚な気持ちを忘れぬ事です。

3- 32

近くの六仙公園を作るにあたって、要望があります。都立公園なので市の意見は届かないのかもしれませんが、あれほどの公園なので小金井公園の様に、色んな事で楽しめる様にしてもらいたいです。ドッグラン、BBQ、遊具、勿論、大樹があり木陰を作って頂き、カフェテラスもあれば公園に常に人がいる環境になるので良いと思います。市民の方々も家庭菜園が生き甲斐の方々も多勢いますので、好きな方が隔週集まり花壇作りとか出来る、利用者も多く良いです。人のいない公園は何のために作るか分かりません。お年寄りも多くなり、土いじりしたい方々もいらっしやと思います。

「東久留米」は緑豊かな住みやすい街です。富士山の眺望も元気が出ます。いつまでも自然を楽しめる風景を大事にしてほしいと願っています。

緑の多い、安心して住めるまちにして頂きたいと思います。引っ越してきたばかりなので東久留米の魅力をこれから、もっと知っていきたくと思っています。

緑の市、湧水百選の市、これからも大切に守って益々、発展、明るい東久留米市を。北多摩郡久留米町。私が当地へお世話になったのはS44.12月。町長は藤井さんでした。水道はあったが便所は汲取り式でした。その時のアンケートも書きました。文化生活は下水処理からと書きました。水を大切に。その頃-市皆の不正で警察問題にまでなったことがあったな一。そのようなことが再度ないような東久留米市へ。

何十年前も前、川は濁って、臭いもひどかったのが今はとてもきれいです。色々な種類の鳥や草花が見られ、緑も多くて散歩するのに良いところです。ただ川に橋の上からゴミ袋など捨てる人がいるのは残念です。自分たちの住む街、みんなに住みやすい場所にしたいと思います。

緑豊かで川の水が美しく、鳥たちが集まる様子を目にするにつけ、自然を大切に育ててこられた市の努力に感謝しています。これからも変わらず川で遊ぶ子どもたちの姿を見られるよう、市民の一人として協力したいと思っています。

東久留米市という町が、そこで暮らす人達によって、豊かな幸せがたくさんあるような場所であつたらいいなと思います。何よりも、空気、水が綺麗であること、除草剤や殺虫剤等の害に怯えずに暮らせることがとても大事です。便利さよりも開発よりも一番底辺の人が生きていく上で、基盤となっている自然が与えてくれる恩恵の深さに日々、感謝できるような街であつたらなと思います。東久留米市のことを色々と考えてくださって、ありがとうございます。東久留米、大好きです。

自然を活かした観光の充実、町おこし。事業所（会社、商店）の参加。

・通勤に便利、というだけで、駅近マンションを購入しましたが、東久留米の発展性のなさに大変がっかりしました。駅前通りは左右には各医院と24時間営業のコンビニのみ目立ち、薬局と美容院のみ多い。●●●●の食品も活魚が少なく、まして駅の両側の●●●●などはろくな魚がない。こんなに日常の食品が不揃いでは「自然の良さ」にのみ力を入れるのはどうなのでしょう。10年前までは仕事をしていましたので、つまらない町並みと思いつつも、忙しさで何も考えず、ただ仕事で生きてきましたが、ここ10年、散歩に出てもつまらない町で、池袋や都心に出て、心を抑えています。緑化運動より、町並みの活性化を考えてください。楽しい商店街を作ってください。・魚は、デパートの地下か最近では隣駅、ひばりの●●●●まで電車賃を払って行っています。デパートは野菜も新鮮で価格も安いです。

単身赴任で東久留米市に来て3年目となりますが、川沿いの遊歩道や公園などが整備されており、とても住みやすい町だと感じています。これからも緑あるきれいなまちづくりに期待しています。

水や緑もよいのですが、街全体に活発さが見られません。企業の誘致等にもっと動いてほしいです。都心の友人は東久留米市がどこにあるかも知りません。また、都心の病院に入院した際、医師より在住はどこ？と聞かれた際、ああ病院のない市ね～と言われショックでした。自分の住んでいるところを自慢できるくらい良い街にしたいですね。頑張ってください。

公園等緑が沢山あるのは大人から見ればあまり問題はないと思いますが、小さい子どもたちにとっては危険な場所になることも考えなくてはなりません。人が隠れていたりすることもあると思います。安全な公園（場所）にしてほしいです。

東久留米の川沿いの道が好きです。この自然を守り続けてほしいとも思います。自分に何が出来るのか、協力できることがあるのか分からないまま、家では食器洗剤に気を遣ったりして生活しています。リサイクルも利用しています。

水と緑を大切に自然豊かなまちづくりを、これからも期待しています。

緑が多くて商業施設（●●●●など）が充実している。東久留米市は住みやすいと感じています。治安も良いです。最近では狭く危険な歩道もキレイに改善され、良い感じですが。あとは雨が降った時に池のように溜まってしまふ所を水はけ良くして頂きたい。地盤が弱い所を強化して頂きたい（家の前の道路は、車が通ると地震のようにガタガタ揺れます）。皆が住みやすいまちづくりをこれからも、お願いいたします。

緑樹について各家でも育ててほしい。落葉などは神経質に考えない。野鳥をくれぐれも大切に。タヌキ、ハクビシン、ネズミ、ヘビは相談窓口があればと思う。カラスが野鳥の赤ちゃんを狙うことを防ぐ知恵をひねりたい（個人で協力できることは、どんどん広報で呼びかけてほしい）。

東久留米市の自慢できることを子どもから老人までが皆、共通して思える”うり”がほしい！湧き水も良いが、それによって水道料金が安いとかいえば、それは実感しない・・・残念。村野家をもっと自慢しよう。落合川も黒目川も、もっと自慢しよう。街はどうか？私は大型スーパーがあつても全く魅力を感じません。●●●●なんかいらない！！もっと何か東久留米って良い街だよね一つ言えるまちづくりをしていきましょう。一過性の盛り上げでなく地に足がついた、まちづくりをお願いします。

東久留米に住んで50年以上になりますが、とても緑豊かで住みやすい町になっています。公園や道路を整備して、もっと住みやすい東久留米になる事を望みます。

市が「緑」のまちづくりに関心を持ち、進めようとしている事に全面賛成します。でも生き物、特に鳥に対しての配慮の欠如が目立ちます。黒目川沿いには大きな桑の木が沢山あります。春に桑の実が実ります。ムクドリ、ヒヨは一日、楽しそうに食べています。しかし落とし物も大変です。下を見ると汚い。しかし、それは実がなくなるまでの一時期です。また団地の中にネズミモチの茂みもあります。秋に実がつくと、やはりムクドリ、ヒヨが来て楽しそうに鳴きあつて、ついばんでいます。鳥達はそれぞれ楽しみにしていますが、その楽しみを人間が奪います。つまり切ってしまうのです。剪定は仕方ないとして調査して鳥の楽しみを奪う事なく、剪定するよう配慮してやってほしいと思います。これも自然保護の一つではないでしょうか。

高齢化が進んでいます。施設で働いていて一番興味を示すのは季節の花、子どもの姿です。安全面を考える上で、公園の遊具が減ってしまう事は分かりますが、公園へ集まる子ども達も減ってませんか。花も少ないと思います。おじいちゃん、おばあちゃんの散歩が楽しくなるまちづくりをお願いします。キレイな町だと思います。でも、もっと手作りの「あたたかな町」を子ども、高齢者に作ってあげてください。

最近、生ゴミがカラスによって散乱したり、駅に行く途中、前と比べてあちこちにゴミが落ちていて随分、東久留米が汚くなったようで悲しい気持ちになります（川辺にもゴミが多くなりました）。以前、東久留米に来た時（63年に都内から）に自然が残っており、キレイな市で感動し、そこで生活できる喜びを感じた事を思い出します。ゴミ袋が有料化と聞いていますが、市とスーパーで袋を統一できたらと思います。エコバッグを持っていない時、買いますが今、スーパーのゴミ袋に入れて、収集日にボックスに入れて家の前に出します。これから有料であるのであればスーパーで市の指定する袋を買って、その袋に入れて持ち帰り空いた袋にゴミを入れてボックスに入れたいのですが、そのように出来ないのでしょうか（スーパーで買った袋自体がゴミになってしまいます）。スーパーで買い、市の指定するゴミ袋と二重になってしまいます。清瀬の方に聞いたら既に可燃袋をその場で一枚買って、そこに入れて帰って来ると聞き、私もそのようにします。ゴミの捨て方で良いアイデアがあったら、広報に記載してほしいです。

東久留米在住は50年を超えています。この間、付近の畑地は、ほとんど住宅になってしまいましたが、落合川の清流があるため自然には恵まれています。自然は増える事もなく又、減る事もないでしょう。

保存樹木の生えている事を承知で、引っ越してきたにもかかわらず樹木を切る事を要望する、二度と育てられない松の大木などをできるだけ保存したい。市が所有者の応援をしてほしい。

もっと若い人が集まりそうなイベント、コミュニティーがあっても良い。多摩6都と連携して行えば、ある程度、規模の大きい事が出来るかと思えます。東久留米の良さは水と農地だと思います。●●●●主体ではなく生産者主体のマルシェや産学官を絡めた企画や、6次産業化などクリエイティブなアグリビジネス提案などを要望致します。

私が住んでいる中央町の周りの事しか分からないのですが、我が家は落合川沿いに住んでいます。最近、川の掃除を良く組合の方達がしてくれているため、気持ち良く生活しています。カワセミ、アオサギ、コサキ、カモ等、多くの鳥達の生活している姿が見れます。ありがとうございます。

・防犯にもと力を入れるべき。・緑や環境というわりに整備されていない。緑があってもだらしのない状態（野火止用水路は東久留米市になった途端、汚らしく見える）（黒目川は荒地地のようにになっている事が多い）。・企業を呼び込んで税収をうまく利用すべき。・医療機関も清瀬市に集中して東久留米市は充実度が低い。・10年前に東久留米市に転入してきたイメージが変わらない（市役所だけは立派だけど、それ以外は何だか薄暗い町だな）。

東久留米市に住み長い年月が経ちますが、最近は魅力としてあった自然より宅地の方が多く感じたり、とても残念に思える事があります。市の方で補助をしたり何とか規制が出来ないでしょうか。東久留米と言ったら自然が豊かという強みを一つ残して欲しいです。鳥が集う木もどんどん伐採され、安らげる鳴き声も聞こえなくなっています。地主の方が手放した竹林が家と変わり、癒やされた風景がまた消えてしまいました。八幡西公園の樹にも沢山の野鳥が集います。コゲラもいます。カッコウもとても気持ち良く鳴いています。どうか樹を切らずに残して下さい。

「緑豊かなまちづくり」を提案されていますが、今うちには保育園に行かせている子どもがいます。東久留米市内の保育園がどんどん民営化になり、父母達がとっても心配しています。先ず子どもを安心して預けられる場所を作って頂きたいと思います。民営化を進める前に市内の保育園を良くして頂きたいと思います。

このアンケートは何？まるで●●●●のアンケートの様で気分が悪くなりました。まるで自然保護団体に援助する口実を作るための悪質な誘導アンケート内容です。市民アンケートと題しているならば他に質問は無いのか？警察、消防署等の必要性や人口や交通問題など色々ある。第二の夕張にならなかつたと言って、また無駄遣いを始めるのか？必要以上の公園や自然は犯罪が増えるだけで、滝山公園周辺の子供達も怖くて遊べない現状をどう思うのか。自然保護とは違う目線からものを考えるべきだ。過ぎたるは及ばざるが如し。

疲れて帰ってきた時、季節ごとに木々や花があるとホッとします。街路樹もそうですが、伸びきって標識が見にくくなるのは危険です。手入れなども費用がかかり大変ですが、新しい事する時は維持できる費用分も考え、新しくしてほしいです。たまに、この道路に、この間隔で必要かなと思う事がある。

・歩道が狭い。・歩道がデコボコしている。・電灯が暗い。・怪しい人が多い（独り言をしながら歩く人が沢山いる）。・緑地が多い所が好き。・市鳥のオナガが最近は全く見かけなくなり、淋しい。・夜にタヌキやフクロウの声を聞いて嬉しかった。

このアンケートに緑豊かなまちづくりのために、市にどのような事に力を入れてほしいかの問いがあるが、世界の先進国のまちづくりの第一歩は無秩序、無節操に看板をつけることを規制することから始めるのは常識である。東久留米市内を歩くと先ず最初に目につく事は、原色に塗られた大小様々の異様な看板がそこら中に取り付けられている事である。緑豊かな景観が保全されている市を目指すなら、街中に付けられている下品（大きさ、配色を規制する事で防げる）な看板を一刻も早く取り除く事である。

落合川の遊歩道を散歩するが、桜や紅葉の木があると魅力が増し、ウォーキングする人が増えそう。

水と緑の環境で取り込んでほしい。また商店街（●●●●）はシャッターが閉まっている所が多いので、市の方でも考えてほしい。老人ばかりが目につき、若い人が見られない。もう少し買い物など、色んなイベントをやってほしい。

東久留米は川はキレイ、緑もいっぱい、私大好き。子ども、孫、ひ孫、皆、東久留米にいます。本当に住み良い町です。支えて下さっている方々に感謝しています。

以前、氷川神社前の湧き水の地にホテルが生息していたが、今は見られないので是非、復活されたい。

東久留米の「東京にありながら緑を感じられる」という強みをこれからも残していける様な、まちづくりをしていてもらえればと思います。

未来の子ども達が安心して自然に触れ合い、緑多いまちづくりになってくれれば、とても嬉しい事ですね。

・遊具などの公園ではなく緑と広々としたボール遊びが出来る公園や、サイクリングロードがほしい。・トイレを作ってほしい。・若者ももっと活動できる場所がほしい。

個人的には自然も多く、住みやすい町、市だと思っています。ただシャッターが閉まった商店が多く、淋しい感じが残念です。何とかもう少し活気のある市に盛り上げていけたらと、いつも思っています。

環境の事を優先したまちづくりを進める市に誇りを持ちました。多くの市民がより深く自然を理解し、守る気持ちになっていけば良いと思います。環境配慮型企業として、企業イメージUPとなる事も考えられ、企業との共生も目指す事も、今後していくと良いかと思いました。

子ども、若者（特に学生生徒）が暮らしやすいまちづくりを望みます。自転車で移動しながら、自然に触れる事の出来るサイクリングロード、公園間の接続、児童館間の接続などの一層の整備。事前申し込みなど、飛び入り参加可能なイベントの実施。

東久留米はとても良い町だと思います。子どもを育てる様になってから、緑や環境の大切さに気がつきました。その観点からも東久留米は子育てに良い環境です。一つお願いがあるとすれば、お隣の清瀬には子育てを応援する団体が多く、乳児の頃など良く清瀬に出向きました。また、わくわく健康プラザに行く機会が多いのですが、赤ちゃんを連れて行くには不便で困りました。

平成元年に転居してきましたが当時、湧き水が多数ある事と野鳥が東京で一番多いと知らされました。確かにウグイスやカッコウの声が聞こえて感動した覚えがあります。残念ながら最近ではそれらの声を聞く事がなくなりました。野鳥や樹木の保護も結構ですが、生き活きとした生態系を維持できる様なまちづくりに取り組んで頂きたい。先日、庭先にウグイスが来ていたので、また声が聞けるかと楽しみにしています。

日頃より大変お世話になっております。市の予算、人員等が限られた中での市政運営には、大変なご苦労がある事は重々承知しているつもりでおります。その上であえて申し上げます。緑や自然は大切なものであり、東久留米市の看板の様なものではありませんが、そこに住む人々が満たされていてこそそのものと考えます。自然や緑は勿論ですが、市民の住環境（歩道、道路の整備など）も忘れずをお願い致します。

少子多死社会に向かう中で、子ども達が生まれて育てて幸せを感じるまちづくりをしてほしいと思います。保育園、学校教育の充実を是非、お願い致します。他方、高齢者の健康増進のために、散歩やウォーキングが安全安心に出来る様にお願致します。子どもから高齢者まで散歩しながら語り合えるまちが良いかと思ひます。緑と湧き水が私の故郷、東久留米の誇りです。

東久留米という都心から距離は近いのに、遠くて不便と思われています。とすれば格好良いまちづくりも大切ですが「意外に住みやすい」とか「自然、健康」に厚い、熱いまちを目指すべきだと思います。都心よりも暮らしの買い物は便利。病院、運動場も充実、自然つまり山に行かなくても清流や森林、竹林が身近にあるなど、そこを売りにしてまちづくりをしていって下さる事が良いかと思ひます。

行政は自然を大切にすべきだと思います。自然を破壊してしまったら、百年は戻せないのですから。もっと緑、水を大切にして休日に親子、友達などで楽しめる場所を作って下さい（キャンプ場、バーベキューの出来る場所、自然の中で遊べるスペースなど、外に行かなくても東久留米で遊びましょ！）。悪いものを作っていきより、東久留米には緑、水、自然あるものを大切に、力にしていきませんか！

家の近所の農家で果樹を植えてあったり、大きな木があったりすると、鳥の声が聞こえているので、もっと増やしてほしいと思う。子ども達が夏にカブトムシなどを捕って楽しめる場所を作ってほしいと思います。未来の子ども達が一生ここに住みたいと思える環境を、作って頂けたら良いと思います。

○緑の保全・管理について

道路を作るのも大切と思いますが、大きな樹木を考えてのことでしょうか、切ってしまった。春になって花を見られず残念です。イチヨウも丸坊主になりました。枯れてしまうのか芽が出るのか心配です。毎年秋を楽しみにしていました。街路樹等の伐採等で時折、極端なものを見かけることがある。必要最小限にしてほしい（樹木が気の毒なくらい）。

木の枝を切らないで緑のトンネルにしてほしい。

遊歩道の樹木は手入れを定期的に行っているようだが、樹木の下に草花を植えるなど市民参加型の活動をして整備していったらと思う。自分たちの地域を守りたいと思っている住民は多い。

・観光の目玉がない。・郵便局の通りが良いお店がなくて開発してほしい。・川沿いに桜を植える等してほしい。・音楽ホールを造って欲しい。・飲み屋は多いけれど美味しい食べ物屋さんがない。・市全体が洗練されていない。

単身赴任で東久留米市に来て3年目となりますが、川沿いの遊歩道や公園などが整備されており、とても住みやすい町だと感じています。これからも緑あるきれいなまちづくりに期待しています。

①年数をかけて育った街路樹を切って、ハナミズキを植える、変える理由が理解出来ない。②●●●●のカーブミラーの角度を歩道が見える角度に変更してほしい。今は横断歩道しか写ってはず、自転車パークの壁に隠れ、歩道の人影が見えない。角度を調整してほしい。

東久留米市が緑の美しい住み良い街に発展していくことを願っています。

遺産相続等のためか緑地（畑等も含め）年々、減少しているように思われるが、出来ればこれ以上減らないでほしいが・・・ボランティアで市の活動にも参加しているが、PR（広報活動）がまだまだ足りないと思ってます。市のイベント等も当事者関係の人達の参加が多く、一般市民の参加が少ないと感じています。アンケートの設問、問25などは①は便が良い、②は不便と書いてあり、紛らわしい（答え方を間違えそうになる）。どちらかの問い方に統一したほうが良いのでは。

・たばこの吸い殻のポイ捨てをやめるようポスターの作成希望。・空き缶、スーパー袋等のポイ捨てを禁止させる条例を広めてほしい。・新築建売住宅に火事除けにせめて一本の木を植えるようにしてほしい。・民間駐車場、道路の舗装に雨水が浸透する素材を使うよう指導。・狭くて危険な道の拡張工事をしてほしい。・電柱の埋め立て、太陽光発電の推進を更に望む。

水と緑を大切に自然豊かなまちづくりを、これからも期待しています。

緑樹について各家でも育ててほしい。落葉などは神経質に考えない。野鳥をくれぐれも大切にする。タヌキ、ハクビシン、ネズミ、ヘビは相談窓口があればと思う。カラスが野鳥の赤ちゃんを狙うことを防ぐ知恵をひねりたい（個人で協力できることは、どんどん広報で呼びかけてほしい）。

美しい自然の残る東久留米市に住みたくて、1年半前に引っ越してきました。今後も緑地の保全、緑化の推進に力を入れて頂けることを期待しています。

滝山団地のバス通りの歩道の木の根っこが、飛び出している所が多数あり危ないです。夜になると見えにくく、お年寄りや子ども、自転車など転びそうになる姿をよく見かけます。緑も大事だけど、道も大事です。もう何年も前からですけど、いつ頃やって頂けるのか不安です。団地の柵より先に直してもらいたかったです。

30年前に比べたら、やはり緑が少なくなった。東久留米って田舎ね～と言われても全然OK。緑を増やしてほしい。昔はムササビもいたけど、今はどうかな～？東久留米、大好きです！

<p>市が「緑」のまちづくりに関心をもち、進めようとしている事に全面賛成します。でも生き物、特に鳥に対しての配慮の欠如が目立ちます。黒目川沿いには大きな桑の木が沢山あります。春に桑の実が実ります。ムクドリ、ヒヨは一日、楽しそうに食べています。しかし落とし物も大変です。下を見ると汚い。しかし、それは実がなくなるまでの一時期です。また団地の中にネズミモチの茂みもあります。秋に実がつくと、やはりムクドリ、ヒヨが来て楽しそうに鳴きあって、ついばんでいます。鳥達はそれぞれ楽しみにしていますが、その楽しみを人間が奪います。つまり切ってしまうのです。剪定は仕方ないとして調査して鳥の楽しみを奪う事なく、剪定するよう配慮してやってほしいと思います。これも自然保護の一つではないでしょうか。</p>
<p>緑地や植木をただ増やすのではなく、ランニングコストが今後の負担増にならない事が前提である事が大事です。財政負担にならない方法でできないか、もっと提案があつてしかるべきです。維持にかかる今後の見直しをもっと開示して、市民に問うべきです。</p>
<p>東久留米在住は50年を超えています。この間、付近の畑地は、ほとんど住宅になってしまいましたが、落合川の清流があるため自然には恵まれています。自然は増える事もなく又、減る事もありません。</p>
<p>・柳窪地区は細かく曲がった道が多い。抜け道のようにトラックが通ったり、住民の車のすれ違いなど危険な場面がある。道の整備を望む。・緑地の木にカラスが巣を作っている。小さな子どもが多い地区なので、対応してほしい。緑地の整備も。</p>
<p>東久留米の豊かな自然を出来るだけ残してほしい。</p>
<p>観光資源を市民参加で作る。黒目川や落合川沿いに早咲き桜、ボタン桜、ドウダンツツジ、シャクヤク等、市民に苗木を買って頂いて、記念樹みたいにして拡大していくとか、全国的に参加できるスポーツ施設、ボルタリング、バスケット、パレーボール、弓道、水泳プール(50m)、陸上等、全国大会が開ける規模があれば様々な活性化につながる。</p>
<p>・防犯にもっと力を入れるべき。・緑や環境というわりに整備されていない。緑があってもだらしのない状態(野火止用水路は東久留米市になった途端、汚らしく見える)(黒目川は荒地地のようにになっている事が多い)。・企業を呼び込んで税収をうまく利用すべき。・医療機関も清瀬市に集中していて東久留米市は充実度が低い。・10年前に東久留米市に転入してきたイメージが変わらない(市役所だけは立派だけど、それ以外は何だか薄暗い町だな)。</p>
<p>東久留米市に住み長い年月が経ちますが、最近では魅力としてあった自然より宅地の方が多く感じたり、とても残念に思える事があります。市の方で補助をしたり何とか規制が出来ないでしょうか。東久留米と言ったら自然が豊かという強み一つ残して欲しいです。鳥が集う木もどんどん伐採され、安らげる鳴き声も聞こえなくなっています。地主の方が手放した竹林が家と変わり、癒やされた風景がまた消えてしまいました。八幡西公園の樹にも沢山の野鳥が集います。コゲラもいます。カッコウもとても気持ち良く鳴いています。どうか樹を切らずに残して下さい。</p>
<p>自然を大事にする事は大切だと思いますが、森林近くに住んでいる人達への配慮がほしいです。マルカメシの大量発生(窓開けられないくらい)の精神的ストレスあり、子どもの口に入っていた事もあります。落ち葉掃除する人を増やしてほしい。ゴミ袋配布する等、配慮してほしい。それ無理なら撤去してほしい。車のフィルター壊れたり、エアコンの室外機壊れた事もあるくらい、つらいです。住宅街にはきついです。お願いします、本当に！</p>
<p>疲れて帰ってきた時、季節ごとに木々や花があるとホッとします。街路樹もそうですが、伸びきって標識が見にくくなるのは危険です。手入れなども費用がかかり大変ですが、新しい事する時は維持できる費用も考え、新しくしてほしいです。たまに、この道路に、この間隔で必要かなと思う事がある。</p>
<p>コミュニティバスの運行、医療施設の充実、踏切(●●●●)の立体化、河川敷、たての緑道の樹木の剪定・除草を年に数回実施を(隣接する農家が畑の野菜クズを捨てているのは?)。</p>
<p>農地を宅地へしていかないで下さい!! 駅から遠く不便な土地をわざわざ分譲地にしたり、建て売りにしても売れないのに、安く価格を落としてまで売っている業者さんがいっぱいいます。かえって東久留米の価値を下げていると思います。市の行政も同じような事をしていきます。やめて下さい。知的障害者の施設は増えないのに、高齢者のホームは作って下さいますか、障害のある方と高齢者などの共有できる場も作って下さい。段々同じ環境になっていきます(障害者と高齢者が)。</p>
<p>市内のあちこちに結構、残っている農地が少しずつ宅地になっていくのが勿体ないと思う。農地を活用して、緑を増やす(残す)方法は何かないのでしょうか?一度、宅地になったらもう農地に戻す事は出来ませんよね。知識がないのでよく分かりませんが・・・。</p>
<p>道の駅のような農産物を販売する所があればと思います。なるべく地元の野菜を使っていますが、農家のスタンドを回るのはちょっと無理です(70才)。農家の名前入りで販売すれば、農家の方々も自分の得意な品を持ち込み、励みにもなるのでは・・・。又、若い後継者も色々研究して育てていくのではないのでしょうか。畑が宅地になったり、放置されたままになっていくのが心配です。</p>
<p>家を建てた時、敷地内に木を二本植えるという規約の様なものがあつたのですが、近所の家ではまだ植えていない家がある。木の購入も馬鹿にならないので、きちんと徹底すべきだと思います。いつも落合川はキレイなのに、黒目川は草がすごい。そのせいかゴミも多い。なぜ川にこの様な差があるのか不思議です。黒目川の草を刈ればポイ捨ても少なくなるのでは?と思いますが・・・。</p>
<p>東久留米で所有している樹林地の中に、杉の木や檜の木で春には花粉が飛ぶ時期で、洗濯物が干せないのです。花粉症の人も大変です。問47で市で樹林地を行政が買い上げる前に、現在市で所有している樹林地の中を市の担当している方が調査して下さいます事をお願いします。</p>
<p>本町から柳窪に引越したら交通が余り良くない、バスがない。コミュニティバスでもないと良いなと思う。畑を守ってほしい。空き家対策。</p>
<p>第6ブロックに住んでおり、緑とのふれあいは整備された西東京市の公園等に良く行きます。「南町森の広場」は西東京市と比べ暗く、ヒルや大きなダニがペットに付いた等の話があつて以来、行かなくなりました。安全性が低いです。緑地も南町側の公園はいつも草が茂り、蚊が出ます。広さに合わない程の木の数は無計画だだと思います。子どもが使う滑り台や公園のベンチも”危険”というテープを付けたまま何ヶ月も放置されている所が数ヶ所あります。新しいベンチ等は必要ないので、危険なものは早く撤去してほしい。近くの子供も達が草ボウボウ、危険なものがある公園で遊べません。何故、放置されたままなのか。 「赤字だから」と緑地担当の方は良く口にはしますが、市民の安全の方が大事だと思います。今ある市の公園の整備が出来ないのなら新しい公園など無意味です。税金に見合った恩恵を受けているとは思っていません。剪定も出来ない程、お金がないのなら公園の木を減らせば良いのでは?と私達は話しています。仕事が沢山あって大変だと思いますが、壊れた遊具の撤去は早くすべきです。あれを目にすると市に見放され</p>

アンケートの中に特に環境についてがあり今年、気になった事と関係があるのか・・・と思いました。公園や一般家庭の桜の木が切られている事、毛虫が出るとか出ないとか、花見をしながら家でも話していたところ。何とも悲しく樹木の方が長くいるだろうに今時のクレームは、人の勝手だと感じています（理由は不明なので私一人の考えですが・・・）。交通ルールについて、若い人の自転車は相変わらず（高校新入生で指導強化を願いたい）ですが、お年寄りの無理な横断（踏切）は特に目を引きます。

地産地消の促進から清流や自然の保全が、必要不可欠となる事を学んでいくスタートではないかと考えます。自治体として都心部からの誘客による税収増を望むためにも、“自然”“水”“地産地消”という魅力を発信して頂きたい。

環境については現在より緑が少なくならない様にしてほしい。福祉、特に高齢者への対応は人材、費用の両面から充実して欲しい。

行政は自然を大切にすべきだと思います。自然を破壊してしまったら、百年は戻せないのですから。もっと緑、水を大切に休日に親子、友達などで楽しめる場所を作って下さい（キャンプ場、バーベキューの出来る場所、自然の中で遊べるスペースなど、外に行かなくても東久留米で遊びましょ！）。悪いものを作ってより、東久留米には緑、水、自然あるものを大切に、力にしていきたいませんか！

立野緑道の横の住まいですが、除草等の仕事は業者にさせずシルバー（リタイヤ）の人々に一坪位ずつ請け負ってもらい、除草や花の手入れ等をしてもらえると嬉しいですね。

【18. 公園について】

○公園全般について

滝山、前沢あたりの公園をもう少し整備してほしいです。遊具等とても古いので安全性を考えたものに変えて、公園に人が集まる工夫をしてほしいです。

新しいものにお金をかけることも大切だが、あるものを直したり、きれいに整備することにも予算を使ってほしい。六仙公園の使用について。素敵な公園が宝の持ち腐れにならないよう、活かす取り組みをしてほしい。コミュニティバスの運行で内部（下里滝山辺）を北南に渡る経路がほしい。遊歩道は素晴らしいが、茂みや外灯の暗さが夜間怖い。アスファルトがつぎはぎだらけ、木の根の盛り上がりで段差でケガした。

自然がとても多いことは良いのですが、隣接する公園などがあまり整備されておらず、入るのもためられるのが大変残念。野火止遊園など周りから見えないぐらい葉が茂るので、子どもを連れて入りづらいです。

単身赴任で東久留米市に来て3年目となりますが、川沿いの遊歩道や公園などが整備されており、とても住みやすい町だと感じています。これからも緑あるきれいなまちづくりに期待しています。

南沢ゆうすい、竹林公園、南町図書室の近くの雑木林、川沿いに子供とよく行きますが、ちょっと休んでお菓子やお茶を飲みたくても、木のテーブルが朽ち果てていたり、ベンチがなかったり、いつも残念に思っています。せっかく素晴らしい環境なので安全面や色々あるかもしれないませんが、もう少し整備してもらいたいです。もっとおしゃれな英国風とかにしてください。六仙公園に早く大駐車場を作ってください。そしたら他からお客さんが来るので。南沢ゆうすい、竹林公園推してる割に全く力が入っていません。整備すればもっと人が集まると思っています。初めて行く時迷いました。案内も大々的にしてください。いつも人がいなくて寂しいし怖いです。

公園等緑が沢山あるのは大人から見ればあまり問題はないと思いますが、小さい子どもたちにとっては危険な場所になることも考えなくてはなりません。人が隠れていたりすることもあると思います。安全な公園（場所）にしてほしいです。

現在2児の子育て中です。東久留米市内の公園は遊具も古く、壊れているものも多く、それが数年そのままの状態になっている所ばかりです。安全に使うためにも、より早く修理または撤去など対応して頂きたいです。また街中で高齢の方の自転車のマナー、歩行者の危険な行動が目立ちます。事故防止のためにも、交通ルールの再周知を出来ないものかと感じます。ご検討よろしく、お願い致します。

東久留米に住んで50年以上になりますが、とても緑豊かで住みやすい町になっています。公園や道路を整備して、もっと住みやすい東久留米になる事を望みます。

幼児の保育が安全で保育の場所が増えれば、市も先行き繁栄していくのではありませんか？幼児を安心して育てていく町、お母さんが安心して働きに行く事が出来るように。子ども達の活躍できる場、グラウンドが全くありません。少年の運動のできるグラウンド（少年野球）が二面は必要だと思っています。久留米市だけありませんね。

・道路を早く作ってほしいです。・上の原の開発とかなるべく早くしてほしいです（何が出来るのかも知りたいです）。・高齢者にとっては良いかもしれないけれど、公園が無駄に多いと思います。

子育て世代を優遇するまちづくり（保育環境の充実、児童公園の整備、子どもが安心して遊べる環境の整備）を進めて頂きたいです。将来的に安定した税収を確保するために、子育て世代が「住んでみたくなる」まちづくりは重要だと思います。あとは市内公共施設（わくわく健康プラザなど）へのアクセスが悪いので、改善を望みます。

・スケボーを禁止と書いてあるが、出来る場所がない。やりたいのに場所がないから道路になってしまう。もう少し禁止ばかりではなく、ここだったらOKと言える場所を作れば良いのに。・武蔵小金井～東久留米駅行きのバスは時間通りに来ない。・ゴミの集める網の箱は嫌だ。鉄のしっかりした箱になぜしなかった。ゴミの有料化も反対してもなるし、市民からの声は届かないんだなーと実感しています。何を言っても無駄なのは・・・。住みにくくなってきたと思います。今からでも有料化やめてほしい。

東久留米市に住み長い年月が経ちますが、最近では魅力としてあった自然より宅地の方が多く感じたり、とても残念に思える事があります。市の方で補助をしたり何とか規制が出来ないでしょうか。東久留米と言ったら自然が豊かという強みの一つ残して欲しいです。鳥が集う木もどんだん伐採され、安らげる鳴き声も聞こえなくなっています。地主の方が手放した竹林が家と変わり、癒やされた風景がまた消えてしまいました。八幡西公園の樹にも沢山の野鳥が集います。コゲラもいます。カッコウもとても気持ち良く鳴いています。どうか樹を切らずに残して下さい。

このアンケートは何？まるで●●●●のアンケートの様で気分が悪くなりました。まるで自然保護団体に援助する口実を作るための悪質な誘導アンケート内容です。市民アンケートと題しているならば他に質問は無いのか？警察、消防署等の必要性や人口や交通問題など色々ある。第二の夕張にならなかつたと言って、また無駄遣いを始めるのか？必要以上の公園や自然は犯罪が増えるだけで、滝山公園周辺の子供達は怖くて遊べない現状をどう思うのか。自然保護とは違う目線からものを考えるべきだ。過ぎたるは及ばざるが如し。

白山公園の周りや白山公園と小学校の間に、家庭ゴミを捨てたり粗大ゴミを捨てる人がいます。監視カメラ等を付けるのは難しいと思うので、車を駐車できない様にガードレールを全面（小学校側）に付けてはどうですか。子ども達も沢山通る道なので、ゴミを捨てても良いという風に考えない様にしたいです。

近隣には小公園は沢山ありますが、余り人がいるのを見かけません。大人や子ども達が思い思いにくつろげる、緑に囲まれた大きい公園があったらなーと思っています（スポーツをしたり、ピクニックが出来る様な）。

図書館ですが、保谷駅や清瀬駅の様に駅ビルに入っていると仕事帰りに利用ができ、便利だと思います。子育て支援センターや児童館は清瀬ころぼくくろの様に、公園などと隣接していると土日、祭日も利用できたら助かります。例えば六仙公園の様な広い公園と子育て支援センターが隣接していると親子で、利用しやすいのではないかと思います。

ゴミ収集場所のカラスの食べ散らかし、マンションのゴミ収集場所へ他の住民のゴミ捨てなど（近くのアパートなどの人）、今のゴミかごに問題がある。黒目川側道の自転車のマナーの悪さ、呆れます。特に子どもを乗せた若いママ達。犬のウンチの放置（最悪）、犬を飼う上でのペット税でも良いのではと。公園にペットウンチ箱、袋の設置で少しは減近くの六仙公園を作るにあたって、要望があります。都立公園なので市の意見は届かないのかもしれませんが、あれほどの公園なので小金井公園の様に、色んな事で楽しめる様にしてもらいたいです。ドッグラン、BBQ、遊具、勿論、大樹があり木陰を作って頂き、カフェテラスもあれば公園に常に人がいる環境になるので良いと思います。市民の方々も家庭菜園が生き甲斐の方々も多勢いますので、好きな方が隔週集まり花壇作りとか出来ると、利用者も多く良いです。人のいない公園は何のために作るか分かりません。お年寄りも多くなり、土いじりしたい方々もいらっしやると思います。

滝山、白山公園について、今は白山公園ですが、もとは調整池です。雨水量、今後一時的に雨水を留めるものですが、ある一部の人が野球、サッカー場で使っています。盛土をし段々浅くなっています。調整池は必要だと思います。もっと掘り下げて、元の様にしてもらいたい。水辺公園にしたら良いと思います。野球場、サッカー場は学校校庭に！！時間制に。

・ボール遊び等、自由に遊べる広い公園を作ってほしい。・耳鼻科が少なすぎる。東口側には一件もないので、耳鼻科が入るテナント料を助成する等して、耳鼻科が入ってくれる様、支援してほしい。

八幡団地の建て替え工事が始まると思いますが、何十年も公園が整備されず（遊具や木々など）小さい子ども達が遊ぶのものはばかられていたのも、もっと誰でも来られる憩いの場となる様な公園を作ってほしい。いくら都の管轄だといっても、森の様で酷かった。この機会に素敵なお公園を作ってほしい。

・外灯をもっと増やして町を明るくしてほしい（まだまだ駅近くも暗い）。・西口駅前ロータリーに交番があったら良いのではないかと思います。・ミニ公園、ベンチをもう少し増やしてほしい。・無人八百屋は面白いと思う。・駅前の自転車置き場の規制を緩和してほしい。・バトカーの巡回は市民にとってホッとします。

①水辺を整備して市民の憩いの場にしてもらいたい。このままでは勿体ない。②住宅地に点在する小公園を整備してもらいたい。遊具など放置されている。

子ども、若者（特に学生生徒）が暮らしやすいまちづくりを望みます。自転車で移動しながら、自然に触れる事の出来るサイクリングロード、公園間の接続、児童館間の接続などの一層の整備。事前申し込みなど、飛び入り参加可能なイベントの実施。

特に商店街や公園に寂しさを覚えます。子育て世代に魅力ある、まちづくりをして頂けると嬉しいです。また自治会がないのも近所のつながりや、子どもの地域での活動のきっかけがない様に感じます。全地域にあると良いのに
な・・・

第6ブロックに住んでおり、緑とのふれあいは整備された西東京市の公園等に良く行きます。「南町森の広場」は西東京市と比べ暗く、ヒルや大きなダニがペットに付いた等の話があって以来、行かなくなりました。安全性が低いです。緑地も南町側の公園はいつも草が茂り、蚊が出ます。広さに合わない程の木の本数は無計画だだと思います。子どもが使う滑り台や公園のベンチも”危険”というテープを付けたまま何ヶ月も放置されている所が数ヶ所あります。新しいベンチ等は必要なので、危険なものも早く撤去してほしい。近くの子供達も草ボウボウ、危険なものがある公園で遊ばせません。何故、放置されたままなのでしょう。赤字だからと緑地担当の方は良く口にしますが、市民の安全の方が大事だと思います。今ある市の公園の整備が出来ないのなら新しい公園など無意味です。税金に見合った恩恵を受けているとは思っていません。剪定も出来ない程、お金がないのなら公園の木を減らせば良いのでは？と私達は話しています。仕事が沢山あって大変だと思いますが、壊れた遊具の撤去は早くすべきです。あれを目にすると市に見放された気がして、この土地を選んで引っ越してきた事が残念に思えます。

公共施設の設置①登記所（法務局）、②広大な公園、③大学の誘致、④陸上競技場、⑤野球チーム、サッカーチーム（プロ）。

・子どもが気軽にボールを使ったスポーツが出来る公園を設けてほしい。キャッチボールをするだけでも禁止されると、スポーツする機会が少なくなる。・幅の広い歩道を増やしてほしい。・「施策」についてのアンケートなのに、保育や学校教育に関する設問がない事に疑問を感じる。15年以上住んできて東久留米は子育てや教育など、子どもに関する事に力を入れている様には思わない。

行政は自然を大切にすべきだと思います。自然を破壊してしまったら、百年は戻せないのですから。もっと緑、水を大切に休日に親子、友達などで楽しめる場所を作って下さい（キャンプ場、バーベキューの出来る場所、自然の中で遊べるスペースなど、外に行かなくても東久留米で遊びましょ！）。悪いものを作っていきより、東久留米には緑、水、自然あるものを大切に、力にしていきたいませんか！

○子どもの遊べる公園について

子どもたちが遊ぶ公園に煙草の吸殻を入れる缶が置いてあるのは絶対にやめてほしい。公園内にも吸い殻があり美しくない。歩きタバコ禁止の場所でも平気で吸って歩いている人がいる。やめてほしい。もっと案内を徹底してほしい。成美会館沿いの道路で踏切に出る道を左折だけなのに右折する車をよく見かける。危ないから取り締まって欲しい。

小さい子ども達が楽しめる公園をたくさん作ってほしいです。六仙公園で小さい子ども達が遊んでいる横で、周りをチェックする事もせず整備の車を乗り入れないでほしいです。芝刈りした葉が子ども達に飛んだりして危ないです。見にくい信号も調整してほしいです。

高齢化が進んでいます。施設で働いて一番興味を示すのは季節の花、子どもの姿です。安全面を考える上で、公園の遊具が減ってしまう事は分かりますが、公園へ集まる子ども達も減ってませんか。花も少ないと思います。おじいちゃん、おばあちゃんの散歩が楽しくなるまちづくりをお願いします。キレイな町だと思います。でも、もっと手作りの「あたたかな町」を子ども、高齢者に作ってあげて下さい。

公園の遊具を増やしてほしい。浅間町は広場はいくつかあるが、遊具がない所が多い。六仙公園も！子どもの健診を役所でしてほしい。わくわくまではとても遠い！もっと子育てしやすい市を目指して下さい。
近所に広い敷地の広場や公園が是非ほしい。子どもの外遊び時間の確保や体力作り、運動能力の向上、子どもは忙しいのでストレス発散に役立つから。
市のお祭りや行事など色々なイベントは行っているようですが、一部の人のみでやっているような感じがしています。東久留米は東から西と広がっていて、東部と西部では中央での事が伝わらずにいます。あと東部と西部のつながりもない。先ずはどうやって市内全体に色々な情報を伝えられるかが重要（←これは災害時にも必要になる）かと思います。あと子ども達が生き生きと遊べる場所。小さい子どももですが小・中・高校生が過ごせる場所など。乳幼児とその親や高齢者にどうしても視点が向いてしまうけれど、中・高校生が東久留米と「関わりたい」、「居心地が良い」と思える事が東久留米の底力になるのではと思います。
このアンケートは何？まるで●●●●のアンケートの様で気分が悪くなりました。まるで自然保護団体に援助する口実を作るための悪質な誘導アンケート内容です。市民アンケートと題しているならば他に質問は無いのか？警察、消防署等の必要性や人口や交通問題など色々ある。第二の夕張にならなかつたと言って、また無駄遣いを始めるのか？必要以上の公園や自然は犯罪が増えるだけで、滝山公園周辺の子供達は怖くて遊べない現状をどう思うのか。自然保護とは違う目線からものを考えるべきだ。過ぎたるは及ばざるが如し。
近隣には小公園は沢山ありますが、余り人がいるのを見かけません。大人や子ども達が思い思いにくつろげる、緑に囲まれた大きい公園があったらなーと思っています（スポーツをしたり、ピクニックが出来る様な）。
良いまちづくり、住みやすい地域と、このようにアンケートにより意見を出しても、実践されているのか分からないのでは住んでいて不安です。自治会の総会でも市には財源がないので「子ども達が使う公園なども砂が入れられない」など・・・様々な取り組みを計画する時、財源＝税金を考えた時、身近な所でゴミ置き場（市所有地）が個別回収になり、不用になるので隣接している個人に売却し収入を増やし、その後は固定資産税として市に財源が増えていくと思います。個人宅にしても玄関先などの外観なども良くなり、双方にとって良い事だと思います。市民としては身近な事から優先に取り組んでほしいです。防災などは第一に考えてほしいです。
禁止事項の多い公園ばかりで、子ども達が伸び伸び遊べない。キャッチボール、サッカー等、出来なくて他に何をして遊ぶのか？結局ゲームをベンチでやっている姿ばかりが目につく。そんな公園なら無い方が良い。自由に遊べる事でルールを守る事や、危険な事も覚えていくのが成長するにあたって大事な事。大人側だけの思いで公園作りなどしてほしくない。今後、六仙公園が更に大きくなっていく中で、運動公園としても使える様にしてほしい。☆外で沢山遊びましょう。体力を付けましょう。→禁止の遊びばかりで遊べない。→ゲームを外です。→体は動かさず体力低下→意味なし！！
・遊具などの公園ではなく緑と広々としたボール遊びが出来る公園や、サイクリングロードがほしい。・トイレを作ってほしい。・若者がもっと活動できる場所がほしい。
広くて自然豊かな公園が市内には多くありますが、子どもが遊べる遊具がもっと充実すると嬉しいです。
子ども達が安全で安心して遊べる様に公園の遊具の整備、点検、また毛虫等の害虫の駆除をお願いします。また落合川で遊ぶ子ども達のために、ボランティアの皆さんがとても頑張ってお下さっている様に思います。とても感謝しています。市でもボランティアさんが活動しやすい様に、助成して頂きたいと思っています。
八幡団地の建て替え工事が始まると思いますが、何十年も公園が整備されず（遊具や木々など）小さい子ども達が遊ぶのはばかられていたのも、もっと誰でも来られる憩いの場となる様な公園を作ってほしい。いくら都の管轄だといっても、森の様で酷かった。この機会に素敵な公園を作ってほしい。
もっと子ども達が遊べる公園が欲しい。遊具の管理が大変だと思うが、子ども達が集まり、親も集まり良い場所となると思う。
近くの公園が荒れています。子どもの公園での遊び方を学校で指導してほしいと思います。犬の散歩で公園内でヒモを外して自由に遊ばしているが、危なくて行く事が出来なし。公園の水飲みの所で犬が口を付けて水を飲んだり、マナーが悪い。ベンチがあって休む所があればと思います。
東久留米に引っ越して来た時に、公園のなさに驚きました。森や広場みたいなのは多いのですが、子ども特に小さな子どもが遊べる遊具が少ないと思いました。遊具がある公園は凄く混み合ってしまった結局、遊べないです。もう少し子どもが遊べる場所を作ってほしいです。
最近、都内から引っ越して来たので、東久留米市内を十分、歩いていないので意見が出せないが、小さな子ども達のための日常に安心して遊べる場所の拡大、老人が散歩の後、一服できる場の確保など、階層別の声を聞く機会を多く持ってください。
小山はどんどん住宅が増え、子育て世帯が多く住んできていると思いますが、平日の夕方や休日など子どもの姿を余り見かけません。住宅周辺にちょっと行ける公園がないからだと思います。小学校を遊び場として提供して頂いていますが、時間も決められ休日は遊べません。子どもがちょっと気軽に遊べる（ブランコや鉄棒、滑り台などがある）公園を作って頂けると、元気な地域になると思います。

【19. ゴミ対策について】

ゴミ問題、カラス。
プラゴミはプラゴミをキレイにするための水が勿体ない。川崎市のように何でも燃やせる焼却炉を導入した方が良いと思う。水でキレイにしても完全ではないし、キレイにしない家庭もあると手間もかかると思うので。
家庭ゴミの出し方が変わると聞きました。せめて空き缶やペットボトルなどは今まで通り決められた場所に、いつでも捨てられるようにしてほしい。我が家は狭く子どもがまだ小さいので、とても一週間分を置いておく場所がありません。ゴミ袋も有料なので、もう少し他の方法を考えてほしいです。このやり方で家庭ゴミが減少するとは考えられませんが、家の中や庭に虫がわき、ゴミを狙う生き物が増えるのではないのでしょうか。家庭内も町も汚くなります。
燃えるゴミの戸別回収についてゴミ箱サイズが小さすぎる。ゴミ箱を玄関扉前に置くスペースがない、ゴミ箱が夜まで出っぱなしだと、近隣に留守だと分かってしまい防犯上、問題である。天候によってはゴミ箱が倒れて道路を塞ぐなど、交通上の問題もある等、デメリットが多く再考をお願いしたい。
ゴミ袋の有料化はやめてほしい。やるならば低所得者（世帯）には一定枚数を配布する等の配慮をしてほしいです。

<p>ゴミの収集について、10月から実施している戸別収集の検証、その結果を市民に知らせて、ペットボトル等のリサイクルできるものはラベルを剥がし、水洗いし別に出していましたが、容器包装プラと同じ車で収集したら、市民の努力が無駄だし、お金もかかります。瓶、カン、ペットボトルは今まで通りで如何でしょう。</p> <p>これからのまちづくりに関係あるか分かりませんが、子どもと犬の散歩でよく黒目川沿いを歩いています。結構ゴミが捨てられていたりします。カモや白鷺がよく来ていますが（亀や鯉も）ゴミを食べてしまわないかなと思ったりします。もっときれいににならないかなと思います。</p> <p>市の外れ（弥生）に住んでいるためもあり、人の何倍も税金を払っているのに、ゴミ収集以外に全く恩恵を感じられない。限度額いっぱい、ふるさと納税をしている。メリットが分からない→ふるさと納税で税収が減る→まちづくりのお金がなくなるといふ負のサイクルになるのでは？</p> <p>・滝山街路樹の根が張っており、コンクリートが盛土になり、つまずいて転ぶ事が2回ほどある。5丁目辺りの歩道は狭いので！・新山緑地の小川が雑草とゴミでせき止められ、汚くて朝の散歩をやめました。定期的に整備されているのか否か？いつ行っても水が流れている状態だと気持ち良く散歩できるのにとおもいます。・自転車に乗っている人のマナーが悪い。狭い歩道でも、飛ばしている人もいれば大きな音のベルでビックリ！する時も再々。市の方でもっと分かりやすいような看板を出すなどしてほしい。お巡りさんも傘さしていても注意もしいない。</p> <p>最近、生ゴミがカラスによって散乱してたり、駅に行く途中、前と比べてあちこちにゴミが落ちていて随分、東久留米が汚くなったように悲しい気持ちになります（川辺にもゴミが多くなりました）。以前、東久留米に来た時（63年に都内から）に自然が残っており、キレイな市で感動し、そこで生活できる喜びを感じた事を思い出します。ゴミ袋が有料化と聞いていますが、市とスーパーで袋を統一できたらと思います。エコバッグを持っていない時、買いますが、スーパーのゴミ袋に入れて、収集日にボックスに入れて家の前に出します。これから有料であるのであればスーパーで市の指定する袋を買って、その袋に入れて持ち帰り空いた袋にゴミを入れてボックスに入れたいのですが、そのように出来ないのでしょうか（スーパーで買った袋自体がゴミになってしまいます）。スーパーで買い、市の指定するゴミ袋と二重になってしまいます。清瀬の方に聞いたら既に可燃袋をその場で一枚買って、そこにに入れて帰って来ると聞き、私もそのようにします。ゴミの捨て方で良いアイデアがあったら、広報に記載してほしいです。</p> <p>①広報配布について各家庭一部で良い（人数分は無駄）。②ゴミ有料化に伴いルールとマナーの徹底。③“センスあふれる”街並み、まちづくり（品格）。電柱や看板などの美化。路地整備。④高齢化対策（介護等）の向上（緊急）。⑤“文化都市づくり”、音楽のあふれるまちづくり。⑥キャリア人材の活用（埋もれる??キャリア）。</p> <p>市民のニーズをくみ取って「市役所がやりたい事」より「やらなくてはならない事」を行って下さい。☆ゴミ収集は個別になってから収集に来るのが大変、遅くなりました。有料化しても収集コストが余分にかかるようだ何にもなりません。☆市報に挟まる「社会福祉の新聞？」はあんなに高い紙を使う必要があるのでしょうか？内容もホームページに掲載すれば十分なような事ばかりだと思います。☆市政の周りにいる人より、一般の市民の必要を考えて市政を行って頂きたいと思います。</p> <p>・スケボーを禁止と書いてあるが、出来る場所がない。やりたいのに場所がないから道路になってしまう。もう少し禁止ばかりではなく、ここだったらOKと言える場所を作れば良いのに。・武蔵小金井～東久留米駅行きのバスは時間通りに来ない。・ゴミの集める網の箱は嫌だ。鉄のしっかりした箱になぜしなかった。ゴミの有料化も反対してもなるし、市民からの声は届かないんだなーと実感してます。何を言っても無駄なのは・・・。住みにくくなって来たと思います。今からでも有料化やめてほしい。</p> <p>白山公園の周りや白山公園と小学校の間に、家庭ゴミを捨てたり粗大ゴミを捨てる人がいます。監視カメラ等を付けるのは難しいと思うので、車を駐車できない様にガードレールを全面（小学校側）に付けてはどうですか。子ども達も沢山通る道なので、ゴミを捨てても良いという風に考えない様にしたいです。</p> <p>浅間町近くのゴミを漁っている人がいます（男性の方）。朝は8:00くらいで夕方は16:00～くらいに来ています。家庭のゴミなので見ていると、とても不安です。汚いですし、やめてもらいたいです。</p> <p>良いまちづくり、住みやすい地域と、このようにアンケートにより意見を出しても、実践されているのか分からないのでは住んでいて不安です。自治会の総会でも市には財源がないので「子ども達が使う公園なども砂が入れられない」など・・・。様々な取り組みを計画する時、財源＝税金を考えた時、身近な所でゴミ置き場（市所有地）が個別回収になり、不用になるので隣接している個人に売却し収入を増やし、その後は固定資産税として市に財源が増えていくと思います。個人宅にしても玄関先などの外観なども良くなり、双方にとって良い事だと思います。市民としては身近な事から優先に取り組んでほしいです。防災などは第一に考えてほしいです。</p> <p>【問48関連】・農地と思われるのに何も育てていない所がある。→雑草、砂ボコリ。・野焼きをする農家がある。→人目のない夜にやる人もいる。【ゴミの戸別収集】午後になってようやく回収に来る日もあって、街の美観が損なわれる時間帯が長い。</p> <p>ゴミ収集場所のカラスの食べ散らかし、マンションのゴミ収集場所へ他の住民のゴミ捨てなど（近くのアパートなどの人）、今のゴミかごに問題がある。黒目川側道の自転車のマナーの悪さ、呆れます。特に子どもを乗せた若いママ達。犬のウンチの放置（最悪）、犬を飼う上でのペット税でも良いのではと。公園にペットウンチ箱、袋の設置で少しは減少するのでは？</p> <p>水と緑の町として宣伝されていますが、黒目川の保全にも目を向けてほしいものです。ゴミが溜まり水の流れていない場所が多数あります。カモの数も年々、減っています。桜の季節には沢山の方が訪れていますが、汚い川を眺めてガッカリされて帰られるのではないのでしょうか。</p> <p>・現在、高齢者を介護しているが災害時、避難所が川の付近である事は不安に思う。また車椅子を介助の際、歩道のデコボコ道があり、転倒の恐れがあり危険を感じる（乳児の乳母車も同様に思う）。・川、水辺の保全は生活ゴミ（ポリ袋）など目立つので、街中なども含め条例の強化や互いに美化に努めるなど、啓蒙、啓発、実施が必要に思う。自治会等への美化、呼びかけも大切ではないか。</p> <p>家を建てた時、敷地内に木を二本植えるという規約の様なものがあったのですが、近所の家ではまだ植えていない家がある。木の購入も馬鹿にならないので、きちんと徹底すべきだと思う。いつも落合川はキレイなのに、黒目川は草がすごい。そのせいかゴミも多い。なぜ川にこの様な差があるのか不思議です。黒目川の草を刈ればポイ捨ても少なくなるのでは？と思いますが・・・。</p>

【交通ルールについて】1. まろにえ通りの歩道（中央町の新しく出来た病院前から図書館前バス停まで）東口にある自転車専用道路が西口大通りに出来ないでしょうか。自転車スピードを出して、通り抜けていき危ないです。2. 信号の不備、・まろにえ通り小金井街道に抜ける道路で、新しく出来た信号が分かりづらい。青で渡ろうとしたが中央地区センター方向から来た車が、信号が分からない様子でぶつかりそうに、危険です。・●●●●前からの三叉路が両方向、歩行者用の信号にならないでしょうか。右折車、左折車などで危険（スクランブル交差点）。・横断歩道に自転車の通れるところを示してほしい（滝山地区にはあります）。市役所前の交差点で歩道を斜めに自転車が入って走り、歩行者が危なかったです。【ゴミについて】1. 小さな集合住宅（アパート）などでゴミの出し方が不備。収集日以前から出しているため、出しっぱなしの袋をカラスがつつき、中身が道に各所であり。

【20. 施設全般について】

○既存施設の利便性・活用について

図書館で東久留米の歴史についての講演会があったり、写真展をされているのに行って、東久留米市への親しみが増えました。農家や戦争中の話をして下さる方々の様子がとても良くて、ずっと住みたくなりました。ここで日々、一生懸命生きていらっしゃる方を知る機会が増えると、市の魅力が伝わると思いました。

・市民がレクリエーション活動等を行える公共施設を積極的に開放していただけるとありがたいです。・安心して子育ての出来る街であってほしいです（幼保ともに愛情を持って子どもたちを育てる町）。

市役所には何でも相談室がありますか？知りたいです。今は落ち着きました。

・ホームページ、SNSに頼らない。・コミュニティバスで市役所等、公共施設に誰でも行ける事が出来るようにする。そうすれば行事に参加する事が出来る。・コミュニティバスに関する設問がない事に呆れる。

子育て支援に関して遅れていると思う。バスの交通が不便なのに、乳幼児健診を駅から遠く、市の外れの滝山まで行かせるのはおかしい。市役所の一角などアクセス良好な場所に移してほしい。支援センターや児童館、子連れ可のカフェ等、憩いの場が駅（東久留米を中心）前に少なすぎる。というかほぼ無い。隣の清瀬市を見習って、子育て支援のチケットや民間のNPOを誘致するなどしてほしい。

公園の遊具を増やしてほしい。浅間町は広場はいくつかあるが、遊具がない所が多い。六仙公園も！子どもの健診を役所ですてほしい。わくわくまではとても遠い！もっと子育てしやすい市を目指して下さい。

東部に住んでいますが、乳幼児の健康診断、集団予防接種等、わくわく健康プラザ（滝山）まで遠いです。せめて市役所周辺にも健診を行う施設があればなど、ママ友とも話題になります。東部、西部2ヶ所で行い、近い方で健診を受けられるようになると、負担も減り助かります。

子育て世代を優遇するまちづくり（保育環境の充実、児童公園の整備、子どもが安心して遊べる環境の整備）を進めて頂きたいです。将来的に安定した税収を確保するために、子育て世代が「住んでみたくなる」まちづくりは重要だと思います。あとは市内公共施設（わくわく健康プラザなど）へのアクセスが悪いので、改善を望みます。

①戦後日本を支えてきた後期高齢者の一人ですが、これからも増加していく高齢者を大切にする社会、市行政であってほしいです。年をとると車が運転できなくなるので、巡回バス（近隣の市ではある）を運行させてほしい！②趣味で集まろうとしても一番困るのは会場難です。会場を押さえ確保するのに四苦八苦しています。③市内に総合病院がほしいです。

市のお祭りや行事など色々イベントは行っているようですが、一部の人だけでやっているような感じがしています。東久留米は東から西と広がっていて、東部と西部では中央での事が伝わらずにいます。あと東部と西部のつながりもない。先ずはどうやって市内全体に色々な情報を伝えられるかが重要（←これは災害時にも必要になる）かと思います。あと子ども達が生き生きと遊べる場所。小さい子どももですが小・中・高校生が過ごせる場所など。乳幼児とその親や高齢者にどうして年をとると車が運転できなくなるので、巡回バス（近隣の市ではある）を運行させてほしい！②趣味で集まろうとしても一番困るのは会場難です。会場を押さえ確保するのに四苦八苦しています。③市内に総合病院がほしいです。

市のお祭りや行事など色々イベントは行っているようですが、一部の人だけでやっているような感じがしています。東久留米は東から西と広がっていて、東部と西部では中央での事が伝わらずにいます。あと東部と西部のつながりもない。先ずはどうやって市内全体に色々な情報を伝えられるかが重要（←これは災害時にも必要になる）かと思います。あと子ども達が生き生きと遊べる場所。小さい子どももですが小・中・高校生が過ごせる場所など。乳幼児とその親や高齢者にどうして年をとると車が運転できなくなるので、巡回バス（近隣の市ではある）を運行させてほしい！②趣味で集まろうとしても一番困るのは会場難です。会場を押さえ確保するのに四苦八苦しています。③市内に総合病院がほしいです。

図書館ですが、保谷駅や清瀬駅のように駅ビルに入っていると仕事帰りにも利用ができ、便利だと思います。子育て支援センターや児童館は清瀬ころぼくくろくろくのように、公園などと隣接して土日、祭日も利用できたら助かります。例えば六仙公園の様な広い公園と子育て支援センターが隣接していると親子で、利用しやすいのではないかと思います。

若い人にとって魅力のある町にする事が、将来の活性化につながります。箱物を増やす（市役所の様な）事よりも、若い人が移住してきたくなる様にしましょう。

農地を宅地へしていかないで下さい！！駅から遠く不便な土地をわざわざ分譲地にしたり、建て売りにしても売れないのに、安く価格を落としてまで売っている業者さんがいっぱいいます。かえって東久留米の価値を下げていていると思います。市の行政も同じような事をしていきます。やめて下さい。知的障害者の施設は増えないのに、高齢者のホームは作って下さいますが、障害のある方と高齢者などの共有できる場も作って下さい。段々同じ環境になっていきます（障害者と高齢者が）。

・講演会等で使える会場が少ないので、増やす必要があると思います。・市民の葬儀でも使える会場があった方がよいと思います。・落合川沿い散策路で自転車が高速で走る時があり、危険です。自転車は最徐行か降りて歩いて歩くかに制限すべきだと思います。

子ども、若者（特に学生生徒）が暮らしやすいまちづくりを望みます。自転車で移動しながら、自然に触れる事の出来るサイクリングロード、公園間の接続、児童館間の接続などの一層の整備。事前申し込みなど、飛び入り参加可能なイベントの実施。

東久留米はとても良い町だと思います。子どもを育てる様になってから、緑や環境の大切さに気がつきました。その観点からも東久留米は子育てに良い環境です。一つお願いがあるとすれば、お隣の清瀬には子育てを応援する団体が多く、乳児の頃など良く清瀬に出向きました。また、わくわく健康プラザに行く機会が多いのですが、赤ちゃんを連れて行くには不便で困りました。

・現在、高齢者を介護しているが災害時、避難所が川の付近である事は不安に思う。また車椅子を介助の際、歩道のデコボコ道があり、転倒の恐れがあり危険を感じる（乳児の乳母車も同様に思う）。・川、水辺の保全是生活ゴミ（ポリ袋）など目立つので、街中なども含め条例の強化や互いに美化に努めるなど、啓蒙、啓発、実施が必要に思う。自治会等への美化、呼びかけも大切ではないか。

・図書館の本をインターネットで予約できるのはとても便利です。予約の多い本を買い足して頂けるとありがたいです。・本町二丁目など通学路が狭い道があるため、道幅を拡張してほしいです。・街灯をLED化して頂いたのは良かったのですが、光が拡散しないため暗い場所が増えた。数を多くしてほしい。
行政は自然を大切にすべきだと思います。自然を破壊してしまったら、百年は戻せないのですから。もっと緑、水を大切に休日に親子、友達などで楽しめる場所を作って下さい（キャンプ場、バーベキューの出来る場所、自然の中で遊べるスペースなど、外に行かなくても東久留米で遊びましょ！）。悪いものを作っていきより、東久留米には緑、水、自然あるものを大切に、力にしていきたいと思いますか！

○施設の整備について

当市に都内より移り住んで57年になります。駅を中心とした開発は目を見張りますが、意外と外食と思う時、居酒屋等が多く日本食等の店が少なく、チェーン店も少ないですが、ゆっくり静かに食事ができる店が少なく思います。将来は大きな多目的ホールが出来ることが望ましいです。

黒目川、落合川の遊歩道にトイレ、ベンチが少ない。年齢を思うとベンチに休みたくなるケース多いにあり。

・観光の目玉がない。・郵便局の通りが良いお店がなくて開発してほしい。・川沿いに桜を植える等してほしい。・音楽ホールを造って欲しい。・飲み屋は多いけれど美味しい食べ物屋さんがない。・市全体が洗練されていない。

観光資源を市民参加で作る。黒目川や落合川沿いに早咲き桜、ボタン桜、ドウダンツツジ、シャクヤク等、市民に苗木を買って頂いて、記念樹みたいにして拡大していくとか、全国的に参加できるスポーツ施設、ボルタリング、バスケット、バレーボール、弓道、水泳プール（50m）、陸上等、全国大会が開ける規模があれば様々な活性化につながる。

幼児の保育が安全で保育の場所が増えれば、市も先行き繁栄していくではありませんか？幼児を安心して育てていく町、お母さんが安心して働きに行く事が出来るように。子ども達の活躍できる場、グラウンドが全くありません。少年の運動のできるグラウンド（少年野球）が二面は必要だと思っています。久留米市だけありませんね。

西部地域センターのトイレ等の施設がもう少し清潔感があると良い。滝山団地センターのバス停の広場は出店はOKなのでしょうが？バザーなどは良いと思いますが、自転車で通行する時、危険な場合があります。

・遊具などの公園ではなく緑と広々としたボール遊びが出来る公園や、サイクリングロードがほしい。・トイレを作ってほしい。・若者がもっと活動できる場所がほしい。

滝山地域は高齢者の多い街になりました。一人住まいの方も多いと思います。何かあった時に支援体制はある様には思えません。私自身も不安を感じています。支援センターも数を増やしてほしいと思います。

近くの公園が荒れています。子どもの公園での遊び方を学校で指導してほしいと思います。犬の散歩で公園内でヒモを外して自由に遊ばしているが、危なくて行く事が出来ない。公園の水飲みの所で犬が口を付けて水を飲んだり、マナーが悪い。ベンチがあって休む所があればと思います。

”協働”協同？成果を期待します。震災、高齢者の日常生活、子どもの安全、不安を感じながら直面の時を先延ばしにして暮らしている。自治会も住人の高齢化、若者は共働きや親の介護などで、役員の手がなくなっている。集会所も備蓄庫も”市は予算がないから出来ない”で良いのだろうか。協働のリーダーシップを取ってほしい。年金から税金や身を守る保険、生活費を取ると、孫のお祝い（進学や成人など）もままならない。シルバーパスも市によって条件が緩和されていて羨ましい。健康第一の市の検診はありがたいです。

○スポーツ施設について

近所に広い敷地の広場や公園が是非ほしい。子どもの外遊び時間の確保や体力作り、運動能力の向上、子どもは忙しいのでストレス発散に役立つから。

禁止事項の多い公園ばかりで、子ども達が伸び伸び遊べない。キャッチボール、サッカー等、出来なくて他に何を遊ぶのか？結局ゲームをベンチでやっている姿ばかりが目につく。そんな公園なら無い方が良い。自由に遊べる事でルールを守る事や、危険な事も覚えていくのが成長するにあたって大事な事。大人側だけの思いで公園作りなどしてほしくない。今後、六仙公園が更に大きくなっていく中で、運動公園としても使える様にしてほしい。☆外で沢山遊びましょ。体力を付けましょ。→禁止の遊びばかりで遊べない。→ゲームを外です。→体は動かさず体力低下→意味なし！！

・遊具などの公園ではなく緑と広々としたボール遊びが出来る公園や、サイクリングロードがほしい。・トイレを作ってほしい。・若者がもっと活動できる場所がほしい。

滝山、白山公園について、今は白山公園ですが、もとは調整池です。雨水量、今後一時的に雨水を留めるものですが、ある一部の人が野球、サッカー場で使っています。盛土をし段々浅くなっています。調整池は必要だと思います。もっと掘り下げて、元の様にしてもらいたい。水辺公園にしたら良いと思います。野球場、サッカー場は学校校庭に！！時間制に。

テニスコートは市内にいくつかあるが、全てクレイである。対外試合等では人工芝（砂入り）が普通であり、慣れるまでに時間がかかる。また冬の霜、雨の後、使用できない事が多い。是非、人工芝（砂入り）コートの整備をお願いしたい。

公共施設の設置①登記所（法務局）、②広大な公園、③大学の誘致、④陸上競技場、⑤野球チーム、サッカーチーム（プロ）。

東久留米という都心から距離は近いのに、遠くて不便とされています。とすれば格好良いまちづくりも大切ですが「意外に住みやすい」とか「自然、健康」に厚い、熱いまちを目指すべきだと思います。都心よりも暮らしの買い物は便利。病院、運動場も充実、自然つまり山に行かなくても清流や森林、竹林が身近にあるなど、そこを売りにしてまちづくりをしてほしいと下さる事が良いかと思えます。

・子どもが気軽にボールを使ったスポーツが出来る公園を設けてほしい。キャッチボールをするだけでも禁止されると、スポーツする機会が少なくなる。・幅の広い歩道を増やしてほしい。・「施策」についてのアンケートなのに、保育や学校教育に関する設問がない事に疑問を感じる。15年以上住んできて東久留米は子育てや教育など、子どもに関する事に力を入れている様には思わない。

【21. 広報・公聴について】

1. この様なアンケートの集計結果が今後の行政に、どの様な影響を及ぼすのですか？ 2. アンケートの集計結果はどの様に発表されるのですか？ 3. 反省事項①個人的には市内全域の事がほとんど知らなかったと知らされました。情報源が少ない様に思われます。

図書館で東久留米の歴史についての講演会があったり、写真展をされているのに行って、東久留米市への親しみが増しました。農家や戦争中の話をして下さる方々の様子がとても良く、ずっと住みたくなりました。ここで日々、一生懸命生きていらっしゃる方を知る機会が増えると、市の魅力が伝わると思いました。

①若く、身体の自由が可能な現在は、多少の不便もなんとかなることがほとんどであるが、私の両親（80代）になると移動、買い物など、不安なことがいっぱいであり（希望を上げればキリがないけれど）、情報などもっと必要かもしれません。②黒目川、落合川沿いの散策路は”こころ旅”で見て以来、本当に素敵な自然と地元で見直してしまいました。③私の前沢3丁目の●●●●●付近は歩道も狭く、交通量も多く、歩くことも自転車もいつもヒヤヒヤです。何か改善できる方法はないのでしょうか。

今の東久留米市の良いところをみんなで出し合い、そこを継続していくことから始め、将来どのような市を目指すのか話し合いの場や、意見を出せる場所をたくさん作っていくといいと思います。充実した信号機の設定（ミラー等）、身近な生活のところから改善をお願いします。

水や緑もよいのですが、街全体に活気が見られません。企業の誘致等にもっと動いてほしいです。都心の友人は東久留米市がどこにあるかも知りません。また、都心の病院に入院した際、医師より在住はどこ？と聞かれた際、ああ病院のない市ね～と言われショックでした。自分の住んでいるところを自慢できるくらい良い街にしたいですね。頑張ってください。

南沢ゆうすい、竹林公園、南町図書館の近くの雑木林、川沿いに子供とよく行きますが、ちょっと休んでお菓子やお茶を飲みたくても、木のテーブルが朽ち果てていたり、ベンチがなかったり、いつも残念に思っています。せっかく素晴らしい環境なので安全面やら色々あるかもしれませんが、もう少し整備してもらいたいです。もっとおしゃれな英国風かかにしてください。六仙公園に早く大駐車場を作ってください。そしたら他からお客さんが来るので。南沢ゆうすい、竹林公園推しての割に全く力が入っていません。整備すればもっと人が集まると思います。初めて行く時迷いました。案内も大々的にしてください。いつも人がいなくて寂しい怖いです。

遺産相続等のためか緑地（畑等も含め）年々、減少しているように思われるが、出来ればこれ以上減らないでほしいが・・・。ボランティアで市の活動にも参加しているが、PR（広報活動）がまだまだ足りないと思っています。市のイベント等も当事者関係の人達の参加が多く、一般市民の参加が少ないと感じています。アンケートの設問、問25などは①は便が良い、②は不便と書いてあり、紛らわしい（答え方を間違えそうになる）。どちらかの問い方に統一したほうが良いのでは。

市役所には何でも相談室がありますか？知りたいです。今は落ち着きました。

・ホームページ、SNSに頼らない。・コミュニティバスで市役所等、公共施設に誰でも行ける事が出来るようにする。そうすれば行事に参加する事が出来る。・コミュニティバスに関する設問がない事に呆れる。

緑地や植木をただ増やすのではなく、ランニングコストが今後の負担増にならない事が前提である事が大事です。財政負担にならない方法でできないか、もっと提案があつてしかるべきです。維持にかかる今後の見直しをもっと開示して、市民に問うべきです。

最近、生ゴミがカラスによって散乱してたり、駅に行く途中、前と比べてあちこちにゴミが落ちていて随分、東久留米が汚くなったようで悲しい気持ちになります（川辺にもゴミが多くなりました）。以前、東久留米に来た時（63年に都内から）に自然が残っており、キレイな市で感動し、そこで生活できる喜びを感じた事を思い出します。ゴミ袋が有料化と聞いていますが、市とスーパーで袋を統一できたらと思います。エコバッグを持っていない時、買いますが今、スーパーのゴミ袋に入れて、収集日にボックスに入れて家の前に出します。これから有料であるのであればスーパーで市の指定する袋を買って、その袋に入れて持ち帰り空いた袋にゴミを入れてボックスに入れたいのですが、そのように出来ないのでしょうか（スーパーで買った袋自体がゴミになってしまいます）。スーパーで買い、市の指定するゴミ袋と二重になってしまいます。清瀬の方に聞いたら既に可燃袋をその場で一枚買って、そこにに入れて帰って来ると聞き、私もそうにします。ゴミの捨て方で良いアイデアがあったら、広報に記載してほしいです。

①広報配布について各家庭一部が良い（人数分は無駄）。②ゴミ有料化に伴いルールとマナーの徹底。③“センスあふれる”街並み、まちづくり（品格）。電柱や看板などの美化。路地整備。④高齢化対策（介護等）の向上（緊急）。⑤“文化都市づくり”、音楽のあふれるまちづくり。⑥キャリア人材の活用（埋もれる??キャリア）。

市民のニーズをくみ取って「市役所がやりたい事」より「やらなくてはならない事」を行って下さい。☆ゴミ収集は個別になってから収集に来るのが大変、遅くなりました。有料化しても収集コストが余分にかかるようだ何にもなりません。☆市報に挟まる「社会福祉の新聞？」はあんなに高い紙を使う必要があるのでしょうか？内容もホームページに掲載すれば十分なような事ばかりだと思います。☆市政の周りにいる人より、一般の市民の必要を考慮して市政を行って頂市のお祭りや行事など色々なイベントは行っているようですが、一部の人だけでやっているような感じがしています。東久留米は東から西と広がっていて、東部と西部では中央での事が伝わらずにいます。あと東部と西部のつながりもない。先ずはどうやって市内全体に色々な情報を伝えられるかが重要（←これは災害時にも必要になる）かと思います。あと子ども達が生き生きと遊べる場所。小さい子どももですが小・中・高校生が過ごせる場所など。乳幼児とその親や高齢者にどうしても視点が向いてしまうけれど、中・高校生が東久留米と「関わりたい」、「居心地が良い」と思える事が東久留米の底力になるのではと思います。

当地に移り住んで間もないため、過去の活動は理解していませんが、市民が困っている事、悩んでいる事等を把握する。更に住みよくなるための将来像、手段等を知る事も、これからのまちづくりに役立つのではないのでしょうか？

・現在、高齢者を介護しているが災害時、避難所が川の付近である事は不安に思う。また車椅子を介助の際、歩道のデコボコ道があり、転倒の恐れがあり危険を感じる（乳児の乳母車も同様に思う）。・川、水辺の保全是生活ゴミ（ポリ袋）など目立つので、街中なども含め条例の強化や互いに美化に努めるなど、啓蒙、啓発、実施が必要に思う。自治会等への美化、呼びかけも大切ではないか。

Twitterのアカウントがあるのに活用しきれていないのが、勿体ないと思います。歩道と車道の完全分離を望みます。宜しくお願いします。

数年先の事でも具体的な計画等あれば広報に載せてほしい。

【22. アンケートについて】

○アンケートの内容について

このアンケートの問が全体的にわかりにくい。

このアンケートは分かりづらいです。

このアンケート特に後半難しく、真面目でアンケート書きづらいと思いました。ページ数も多すぎだと思います。

遺産相続等のためか緑地(畑等も含め)年々、減少しているように思われるが、出来ればこれ以上減らないでほしいが・・・。ボランティアで市の活動にも参加しているが、PR(広報活動)がまだまだ足りないと思っています。市のイベント等も当事者関係の人達の参加が多く、一般市民の参加が少ないと感じています。アンケートの設問、問25などは①は便が良い、②は不便と書いてあり、紛らわしい(答え方を間違えそうになる)。どちらかの問い方に統一したほうが良いのでは。

・ホームページ、SNSに頼らない。・コミュニティバスで市役所等、公共施設に誰でも行ける事が出来るようになる。そうすれば行事に参加する事が出来る。・コミュニティバスに関する設問がない事に呆れる。

このアンケートは何?まるで●●●●のアンケートの様で気分が悪くなりました。まるで自然保護団体に援助する口実を作るための悪質な誘導アンケート内容です。市民アンケートと題しているならば他に質問は無いのか?警察、消防署等の必要性や人口や交通問題など色々ある。第二の夕張にならなかったと言って、また無駄遣いを始めるのか?必要以上の公園や自然は犯罪が増えるだけで、滝山公園周辺の子供達も怖くて遊べない現状をどう思うのか。自然保護とは違う目線からものを考えるべきだ。過ぎたるは及ばざるが如し。

当地に移り住んで間もないため、過去の活動は理解しておりませんが、市民が困っている事、悩んでいる事等を把握する。更に住みよくなるための将来像、手段等を知る事も、これからのまちづくりに役立つのではないのでしょうか?

このアンケートに緑豊かなまちづくりのために、市にどのような事に力を入れてほしいかとの問いがあるが、世界の先進国のまちづくりの第一歩は無秩序、無節操に看板をつけることを規制することから始めるのは常識である。東久留米市内を歩くと先ず最初に目につく事は、原色に塗られた大小様々の異様な看板がそこら中に取り付けられている事である。緑豊かな景観が保全されている市を目指すなら、街中に付けられている下品(大きさ、配色を規制する事で防げる)な看板を一刻も早く取り除く事である。

まちづくりに関係するか分かりませんが、老人の介護について東久留米市は非常に消極的ですし、対応が冷たいと思います。いつも狭い道路をデイクアの大きな車が通っていますが、それが環境に良いとは思えませんし、老人介護と環境問題を併せて検討すべきだと思います。今回のアンケートに全く老人介護に関する質問がなかった事に驚きました。先決してやる事、優先してやる事を考えて下さい。

色々イベントがあり参加したいと思うものもありましたが、老齢のため参加出来ないのが残念です。85歳、答えようのないものはそのままです。

・子どもが気軽にボールを使ったスポーツが出来る公園を設けてほしい。キャッチボールをするだけでも禁止されると、スポーツする機会が少なくなる。・幅の広い歩道を増やしてほしい。・「施策」についてのアンケートなのに、保育や学校教育に関する設問がない事に疑問を感じる。15年以上住んできて東久留米は子育てや教育など、子どもに関する事に力を入れている様には思わない。

アンケート色々な物事を考える。市民の生の声を聞く。

○アンケートの意義・結果の活用について

この調査結果を有効に活用して下さい。

市には近未来(5~20年)についての”まちづくりマスタープラン”はありますか。マスタープランがない(または開示されない)状態で、今回のような些末とも言えるアンケートに違和感がある。

良いまちづくり、住みやすい地域と、このようにアンケートにより意見を出しても、実践されているのか分からないのでは住んでいて不安です。自治会の総会でも市には財源がないので「子ども達が使う公園なども砂が入れられない」など・・・。様々な取り組みを計画する時、財源=税金を考えた時、身近な所でゴミ置き場(市所有地)が個別回収になり、不用になるので隣接している個人に売却し収入を増やし、その後は固定資産税として市に財源が増えていくと思います。個人宅にしても玄関先などの外観なども良くなり、双方にとって良い事だと思います。市民としては身近な事から優先に取り組んでほしいです。防災などは第一に考えてほしいです。

1. この様なアンケートの集計結果が今後の行政に、どの様な影響を及ぼすのですか? 2. アンケートの集計結果はどの様に発表されるのですか? 3. 反省事項①個人的には市内全域の事がほとんど知らなかったと知らされました。

【23. その他】

市内に居住してまだ1年未満なので、これからもっと東久留米市を知っていこうと思います。

色々な意見、要望があると思いますが、めげずに頑張って下さい。

デイサービスに行っているので、よく分からない事です。

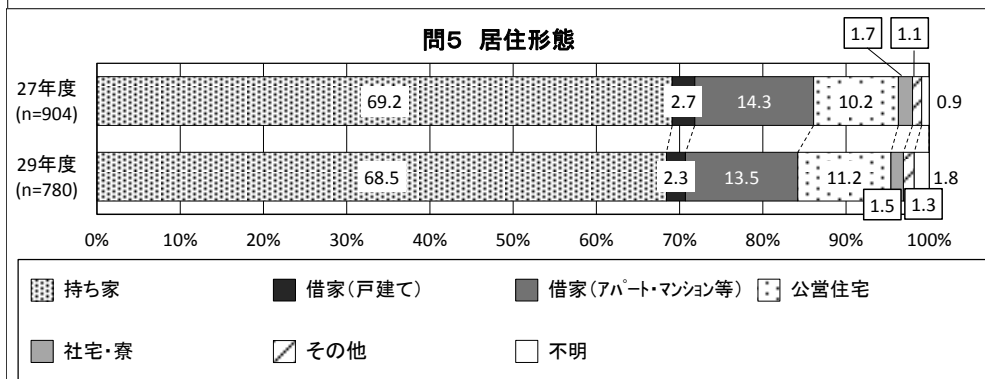
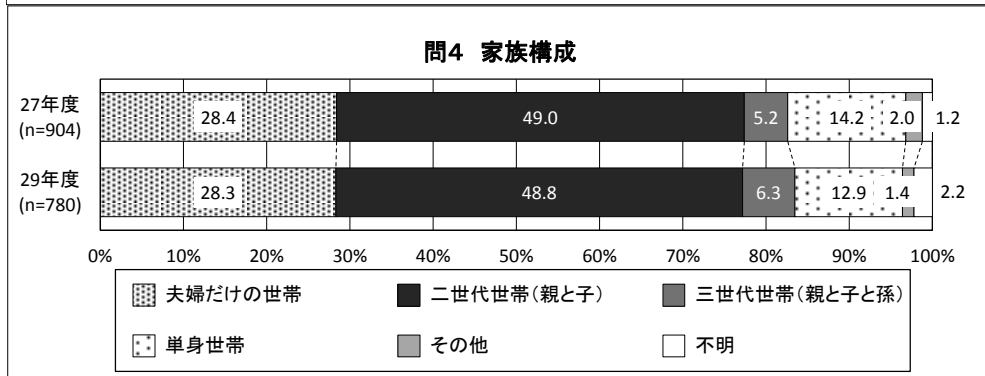
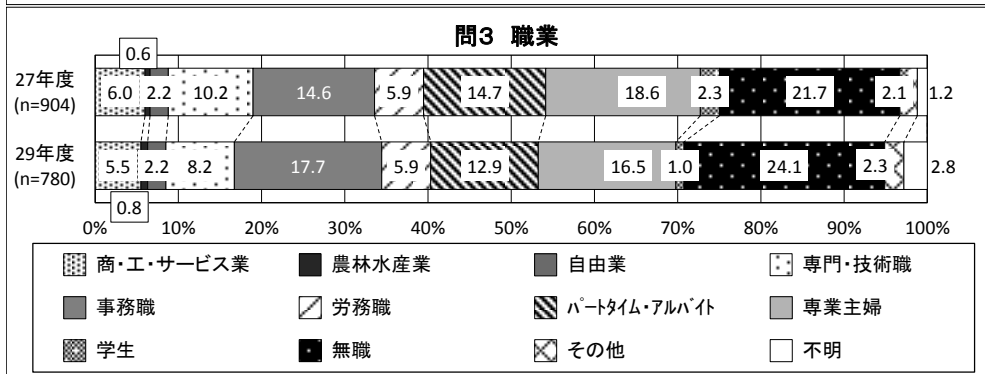
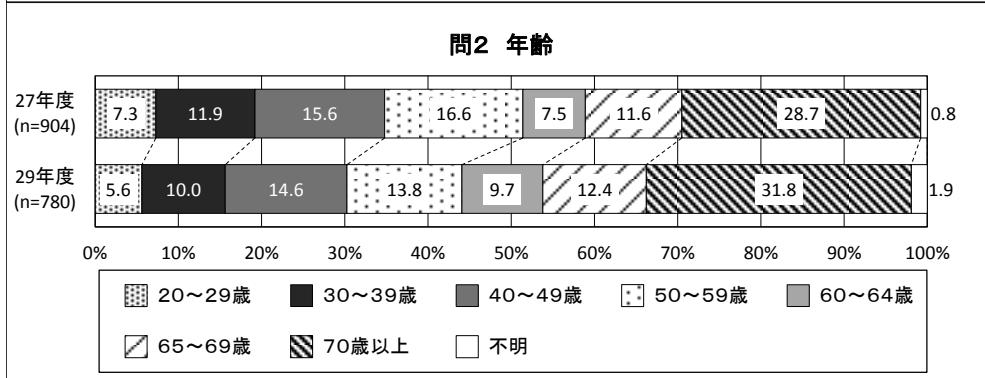
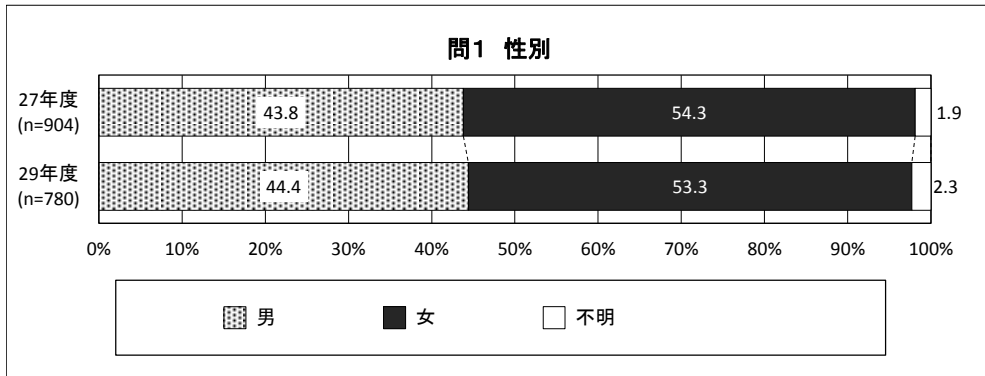
生物、触れ合いがするのは人間だけ。生き物は触れ合う事を恐れる。

1. この様なアンケートの集計結果が今後の行政に、どの様な影響を及ぼすのですか? 2. アンケートの集計結果はどの様に発表されるのですか? 3. 反省事項①個人的には市内全域の事がほとんど知らなかったと知らされました。

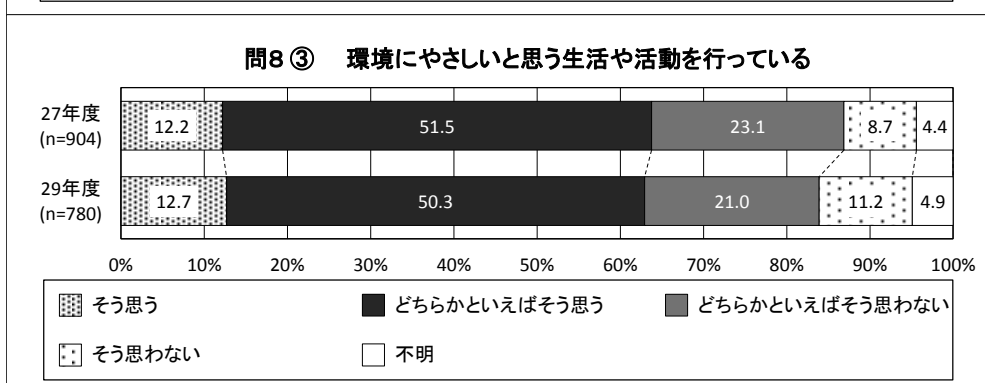
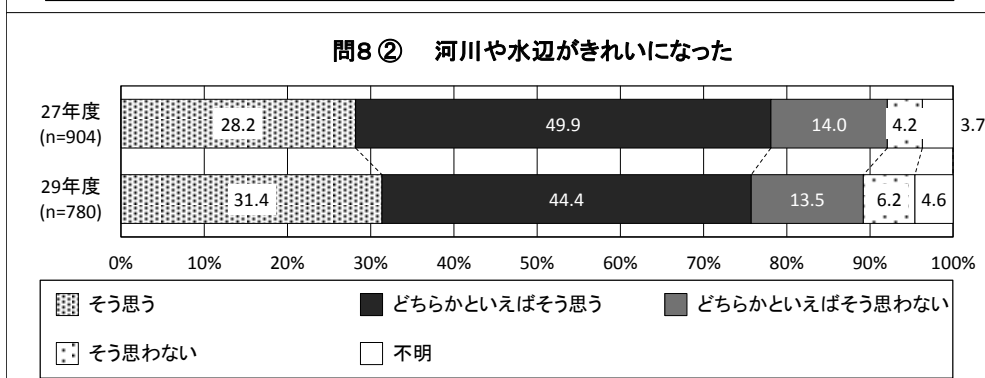
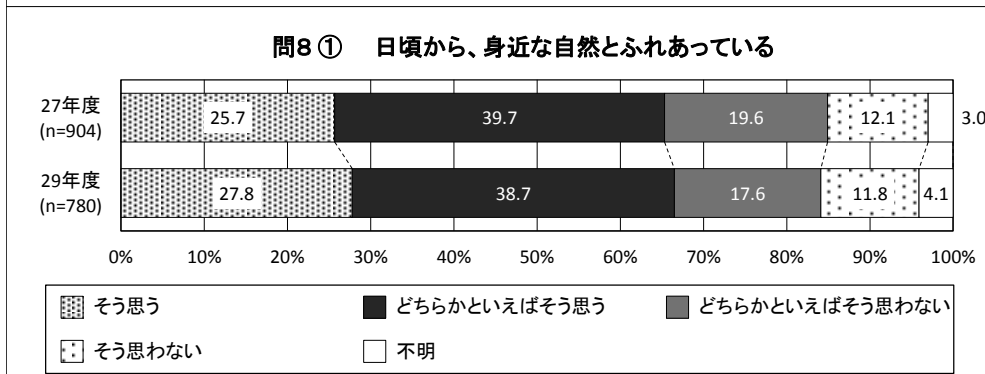
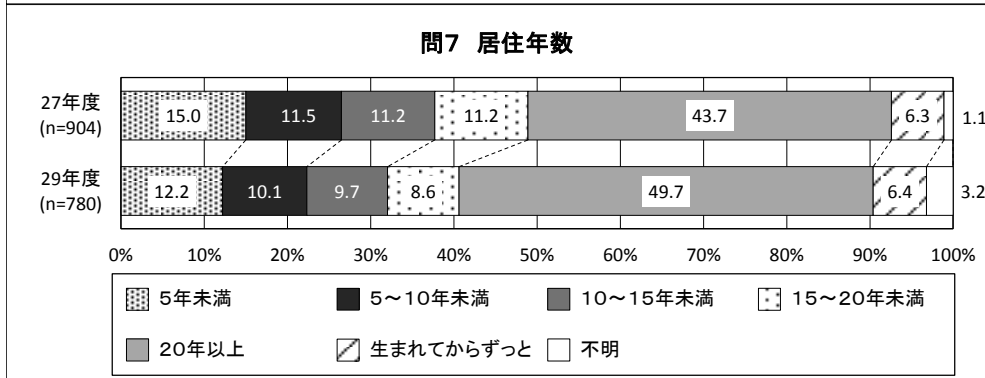
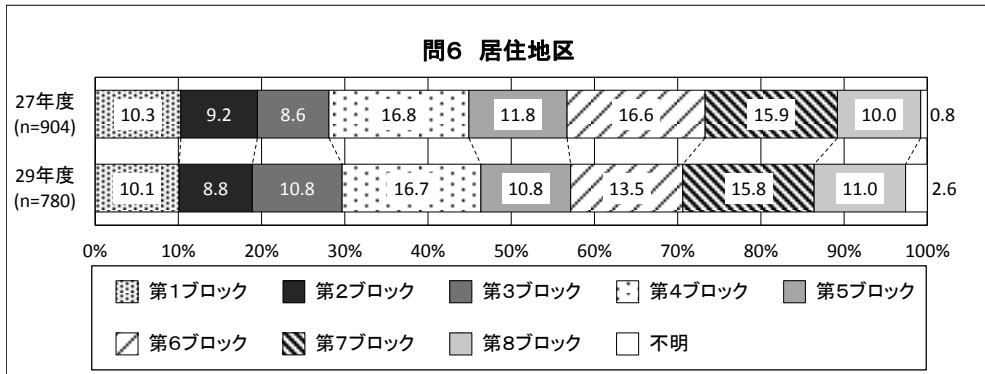
緑の多い、安心して住めるまちにして頂きたいと思います。引っ越してきたばかりなので東久留米の魅力をこれから、もっと知っていきたくと思っています。

市の均衡なる発展、新川町、浅間町にコミュニティバスの導入。市の特色は何ですか?存在感のない市(自治体)。

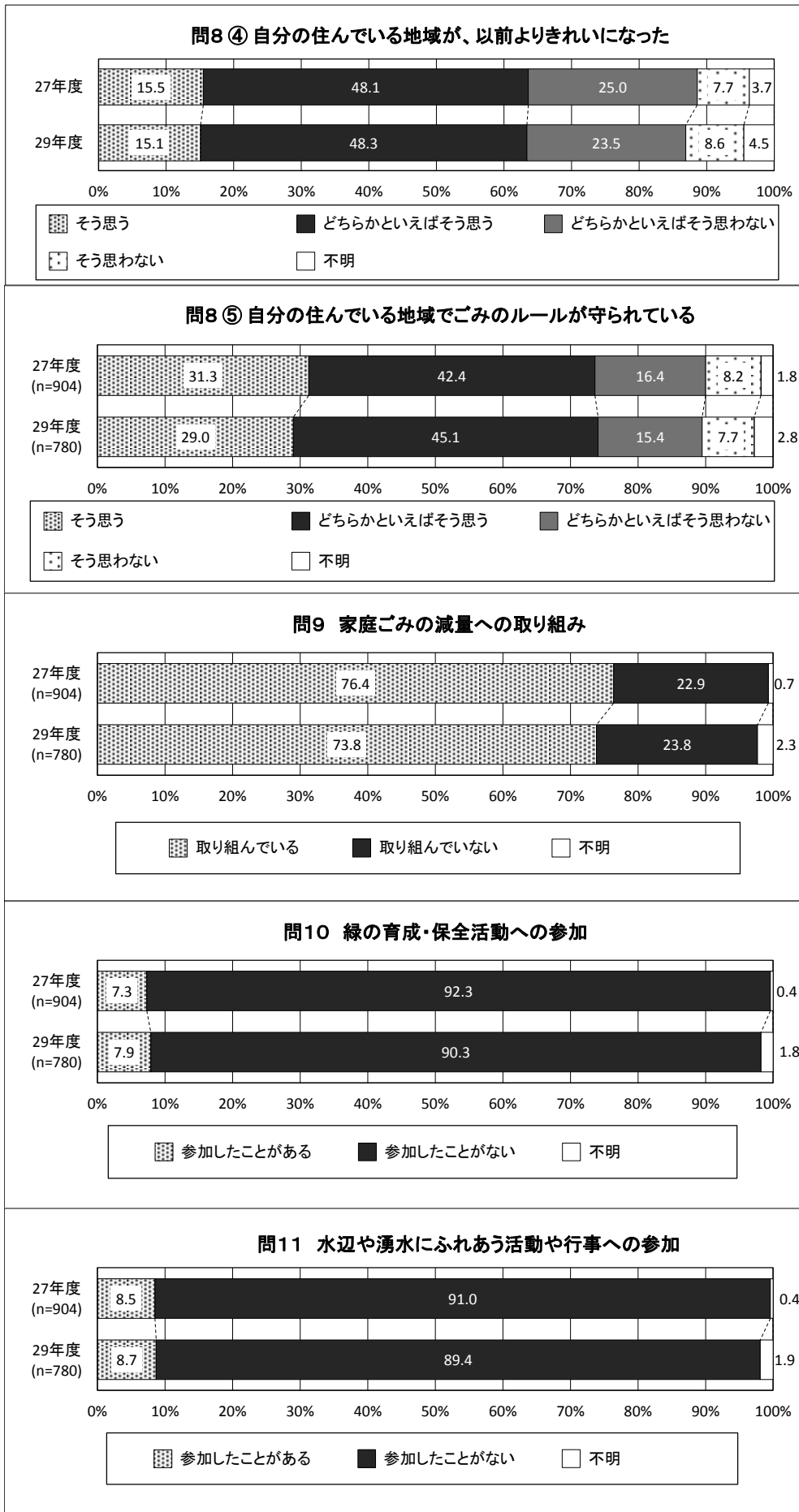
参考資料1：「施策成果等アンケート調査結果」年度比較（27・29年度）



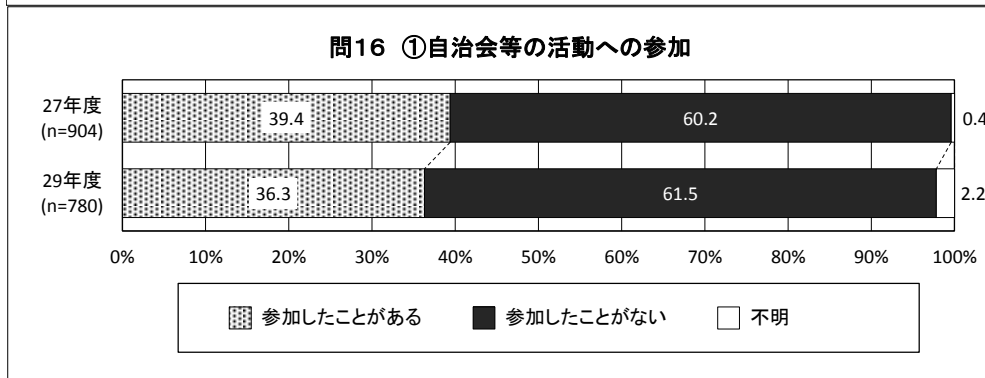
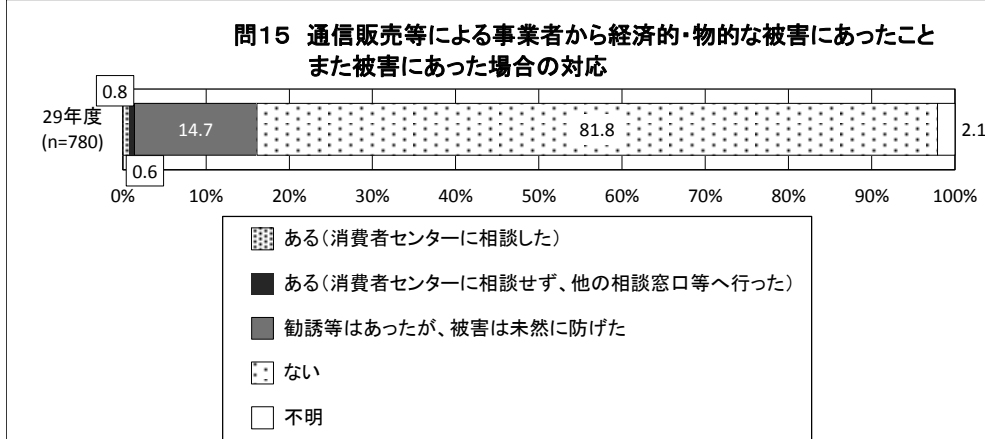
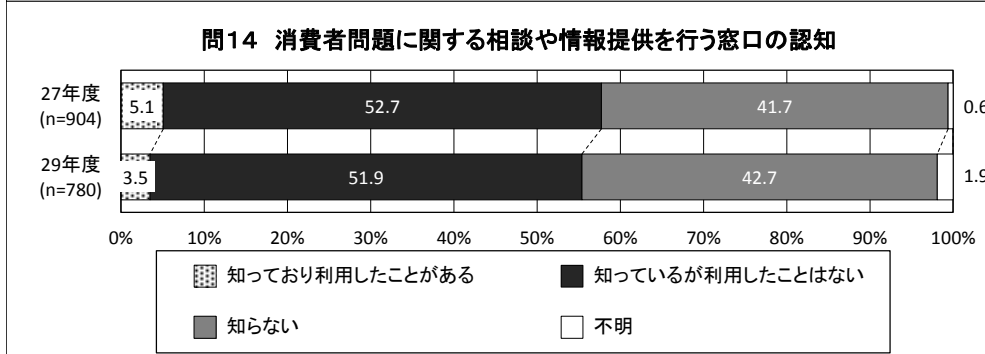
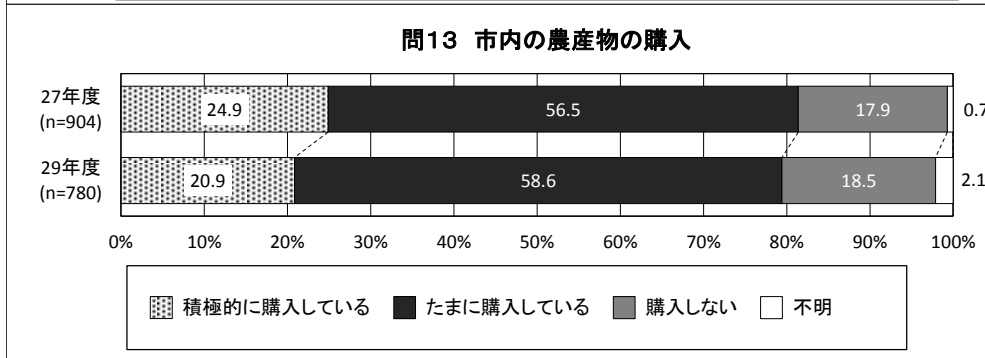
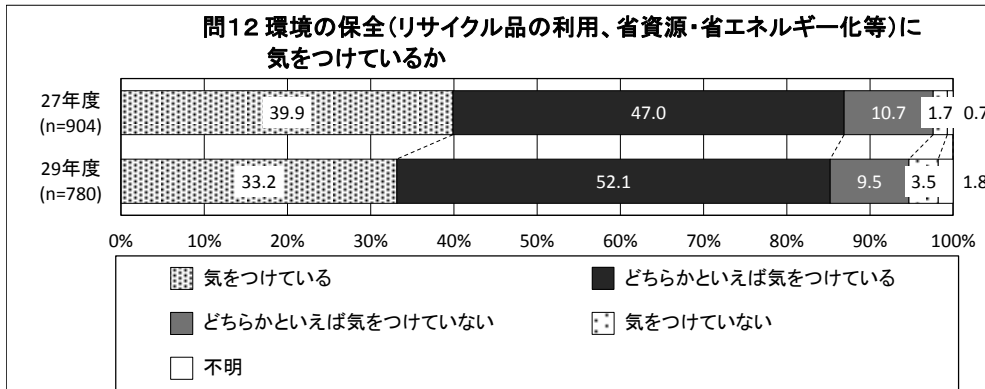
参考資料1：「施策成果等アンケート調査結果」年度比較（27・29年度）



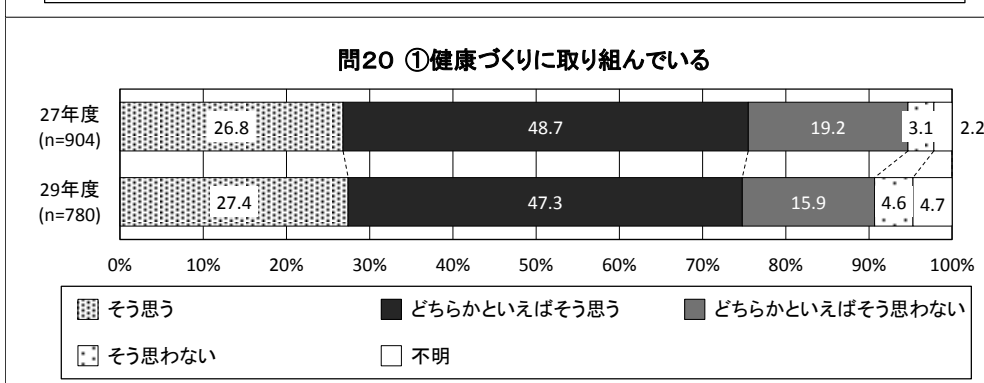
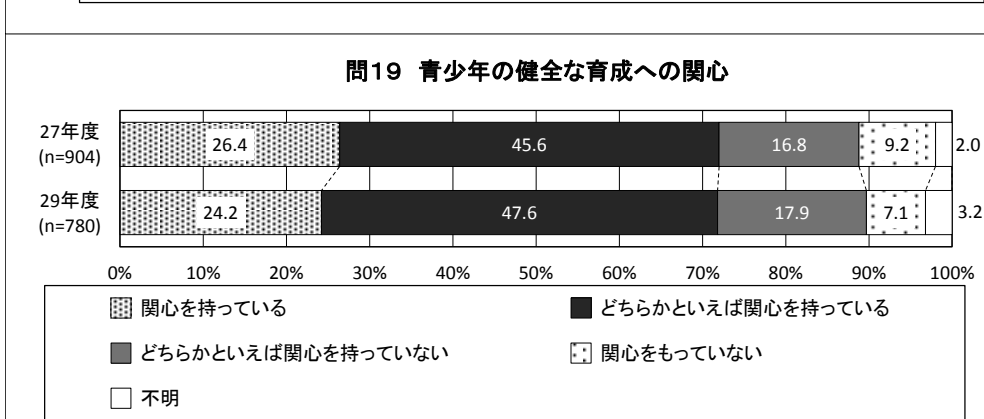
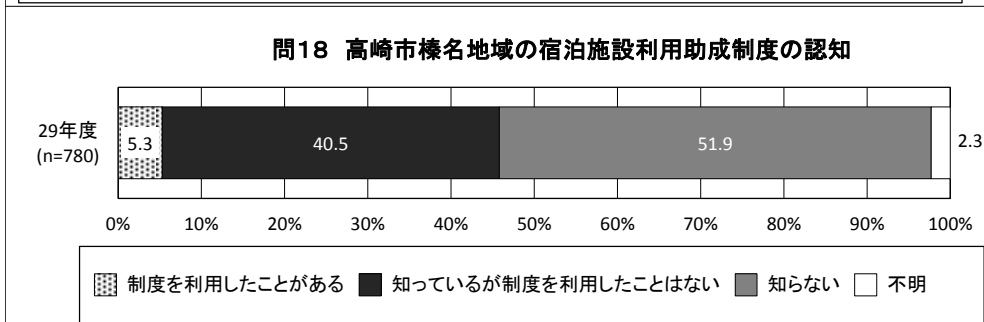
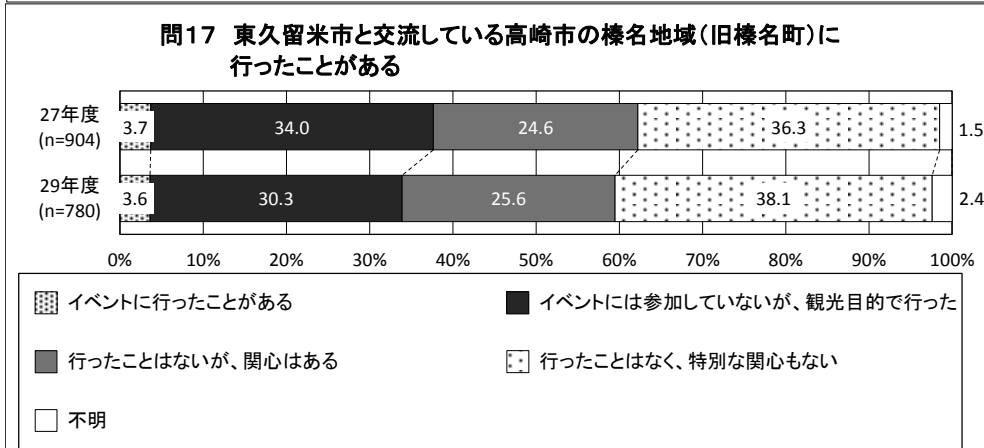
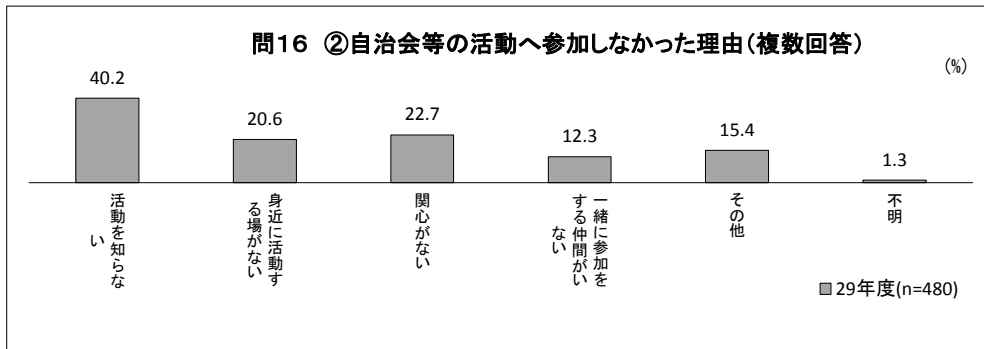
参考資料1：「施策成果等アンケート調査結果」年度比較（27・29年度）



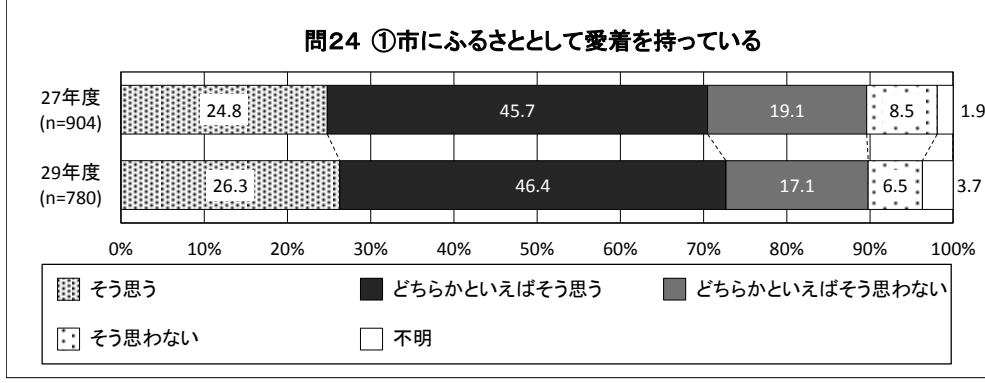
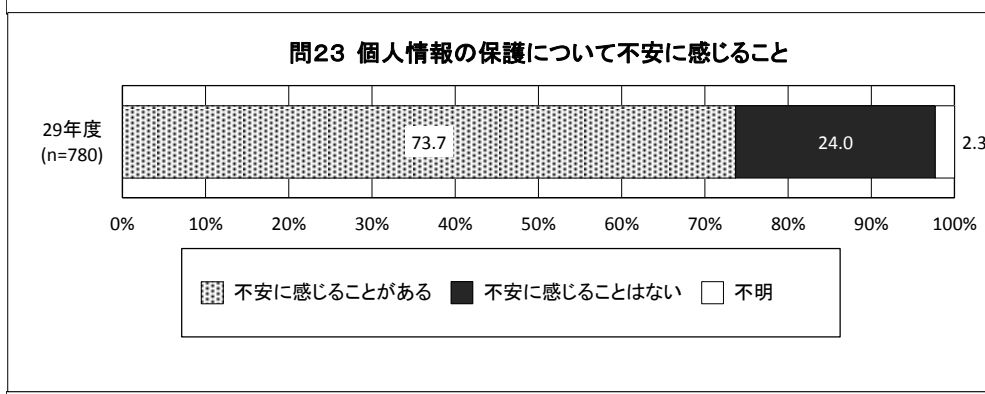
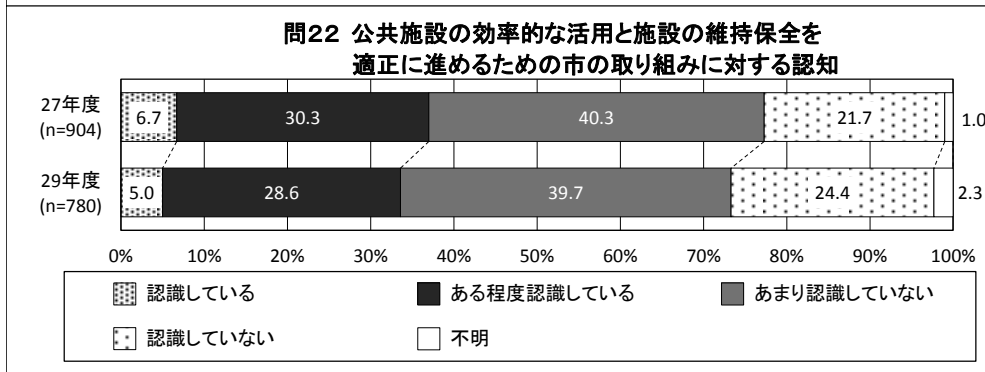
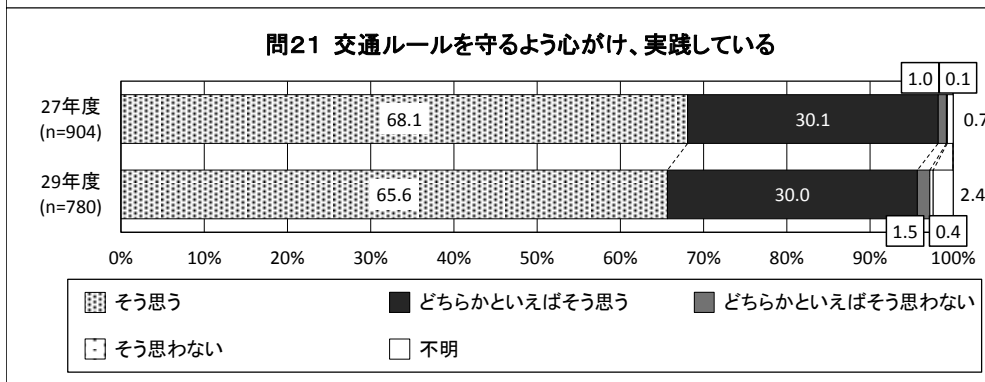
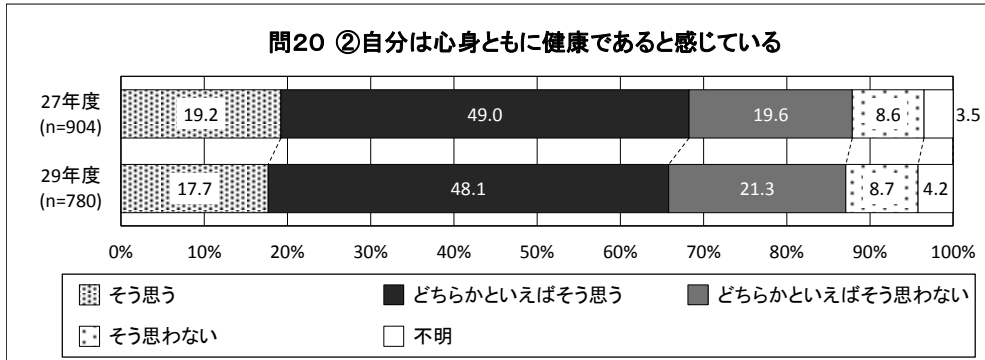
参考資料1：「施策成果等アンケート調査結果」年度比較（27・29年度）



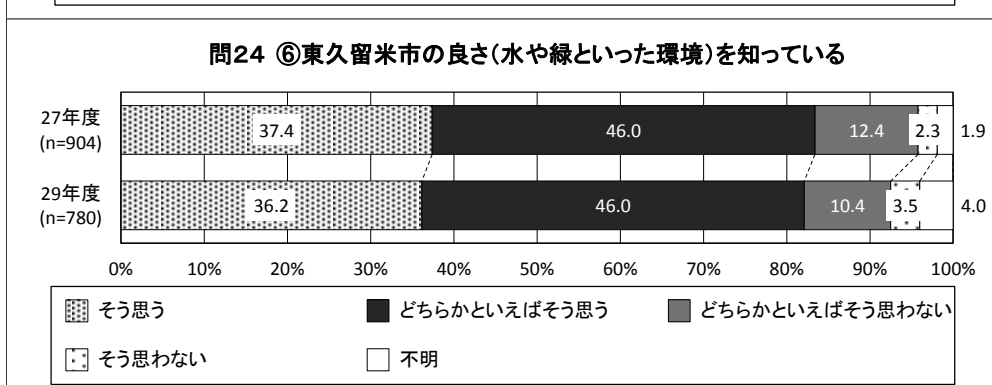
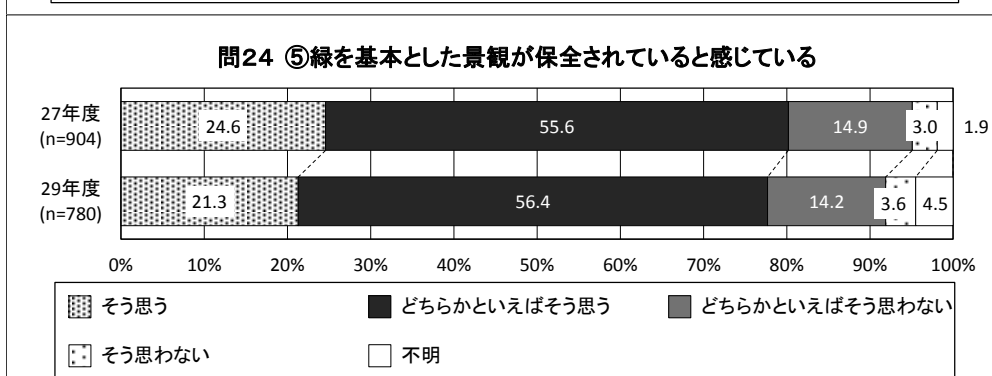
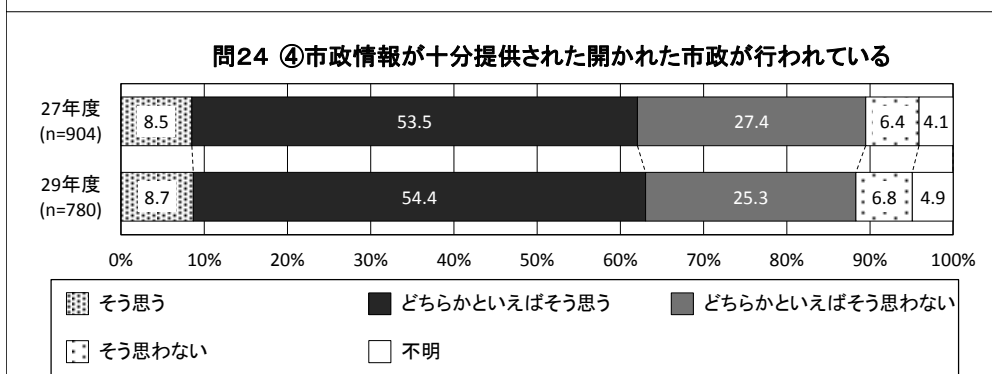
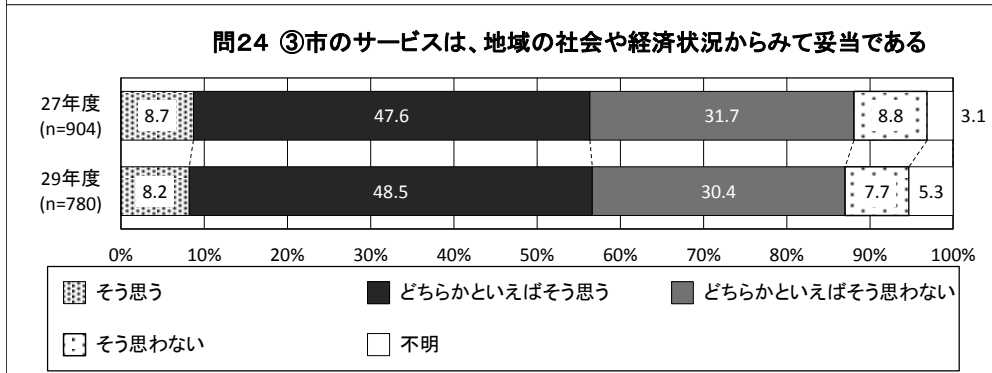
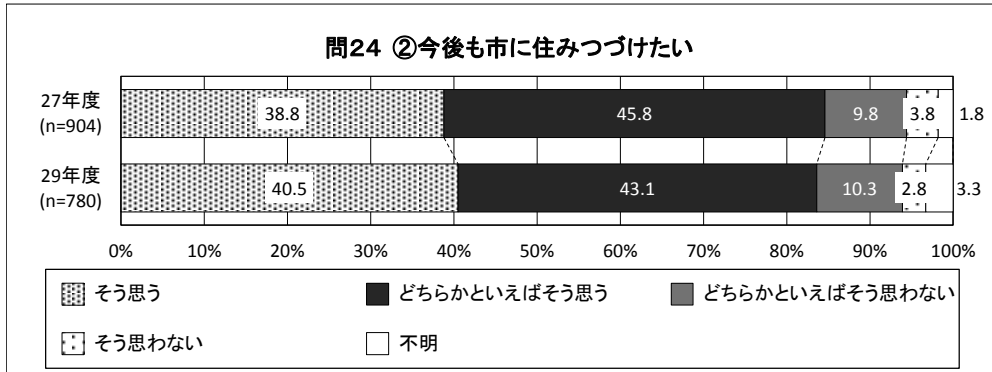
参考資料1：「施策成果等アンケート調査結果」年度比較（27・29年度）



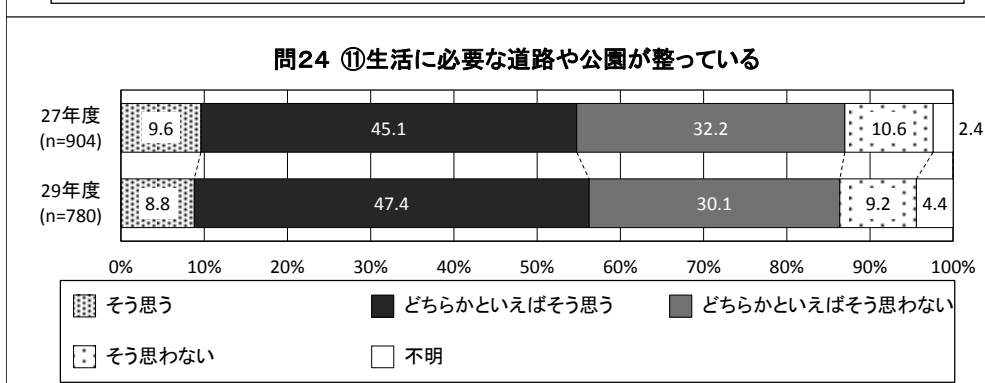
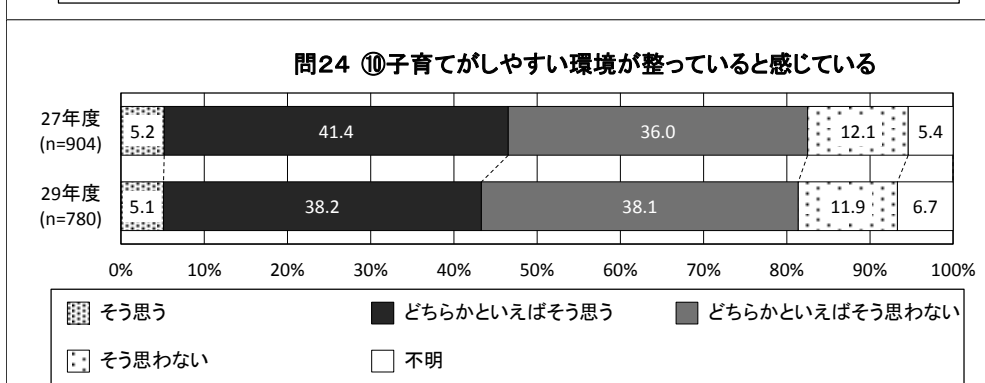
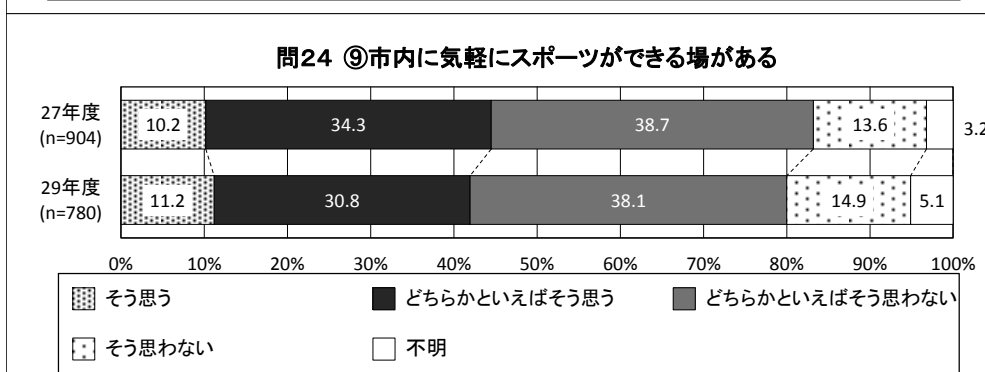
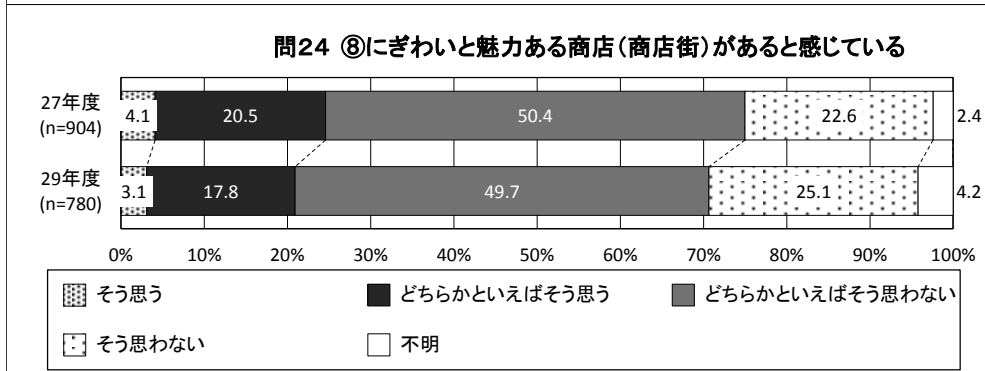
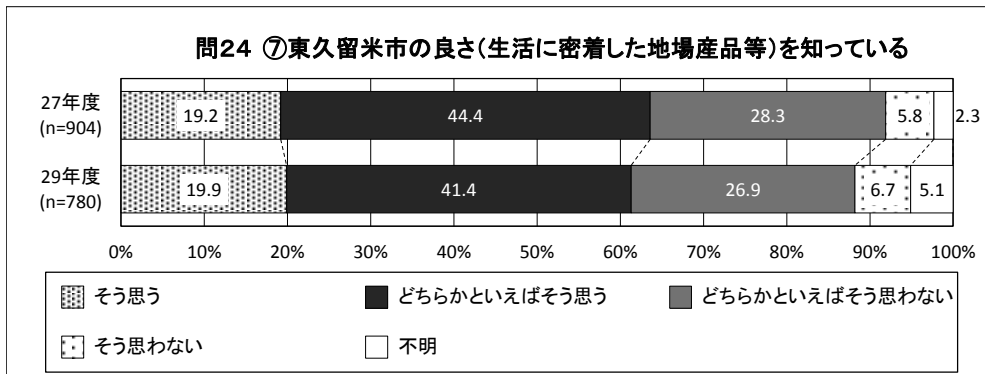
参考資料1：「施策成果等アンケート調査結果」年度比較（27・29年度）

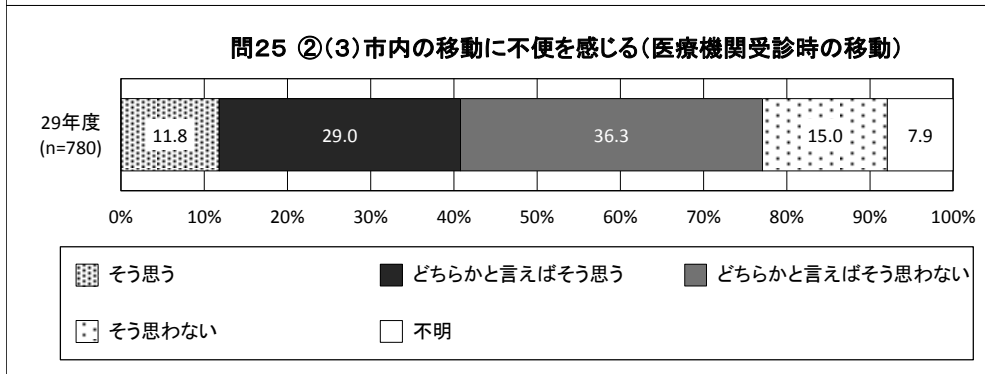
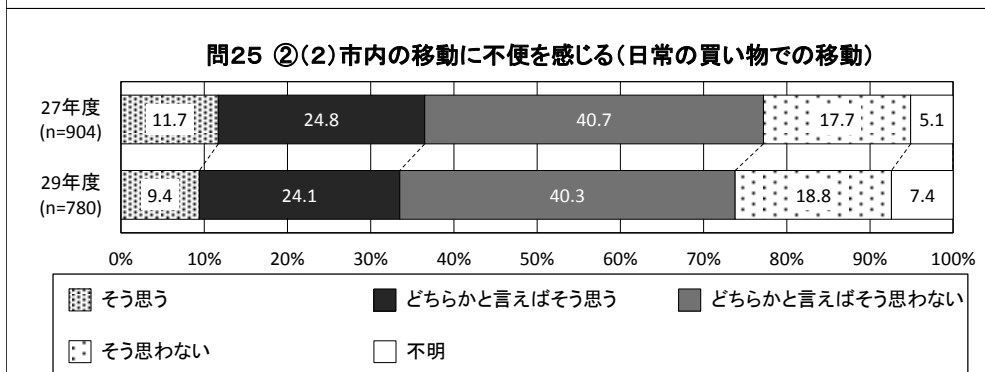
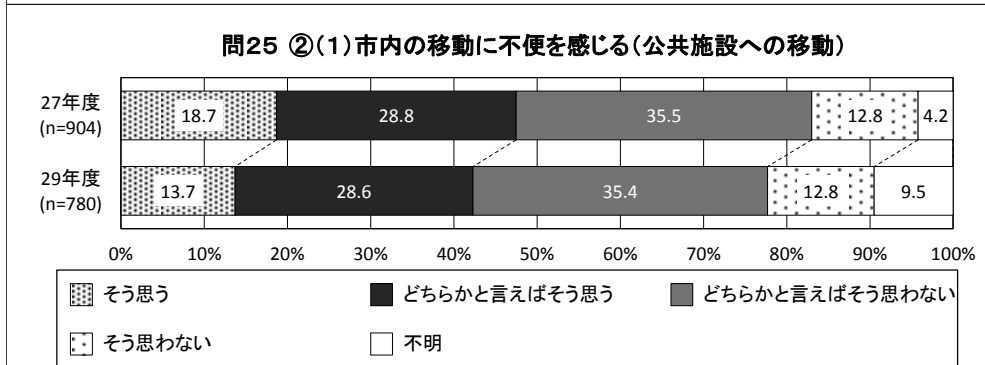
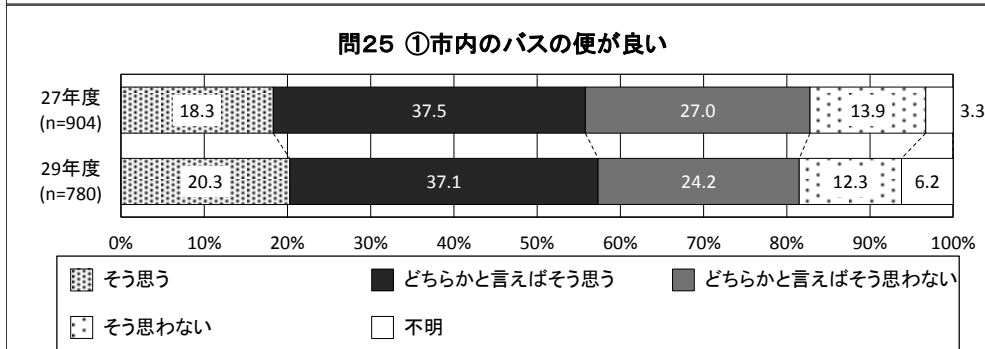
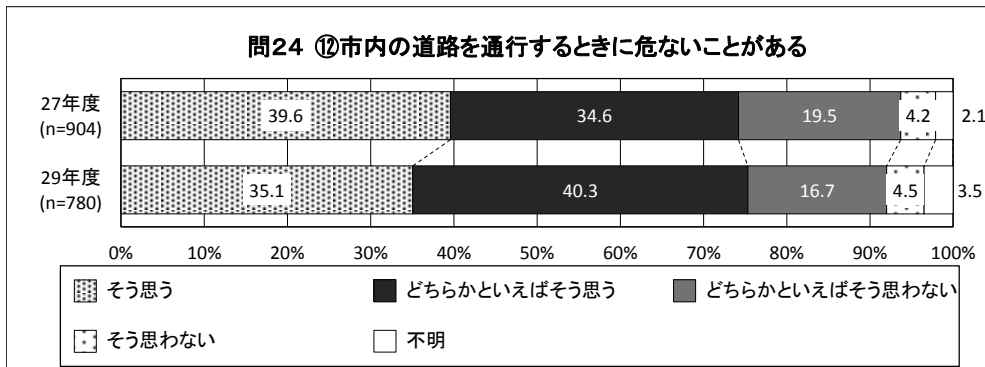


参考資料1：「施策成果等アンケート調査結果」年度比較（27・29年度）

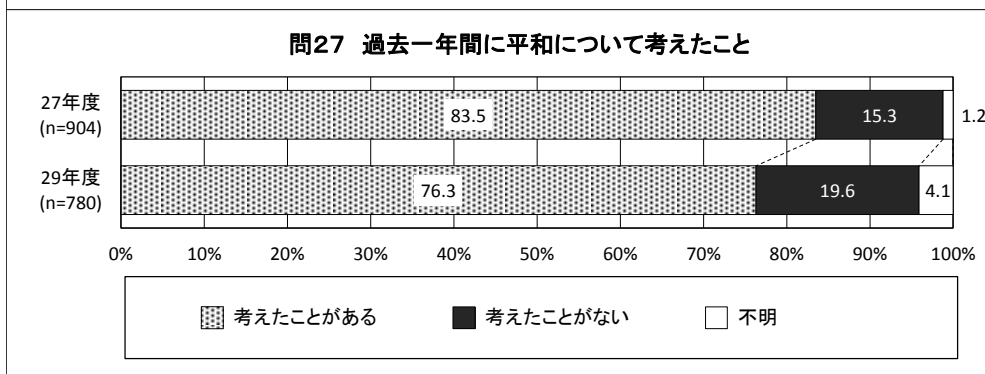
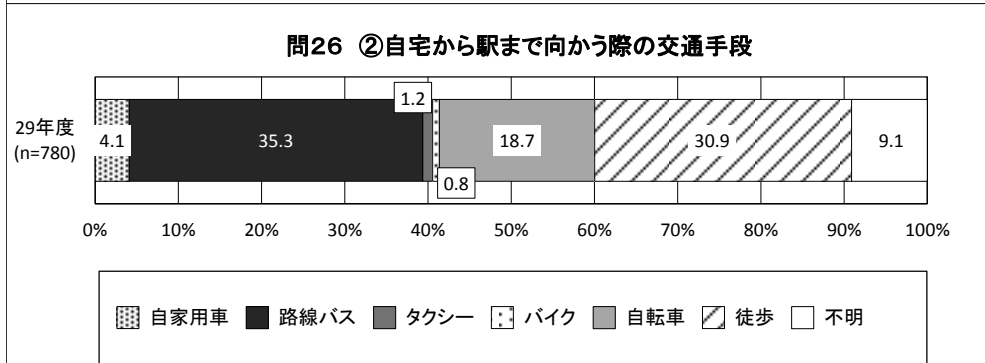
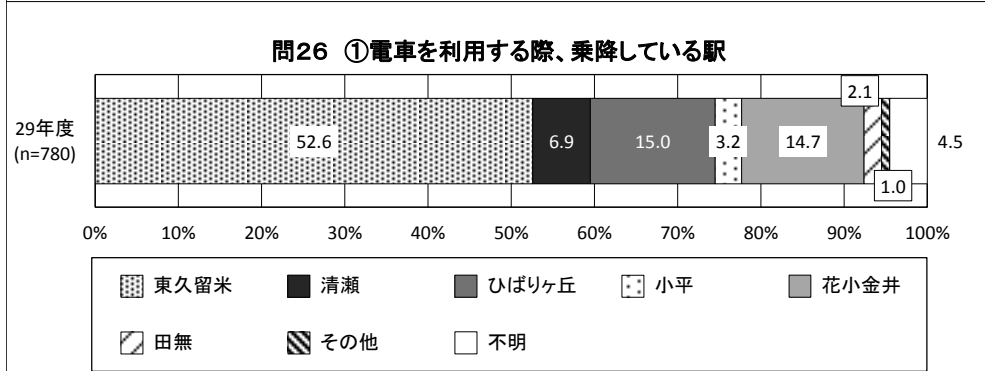
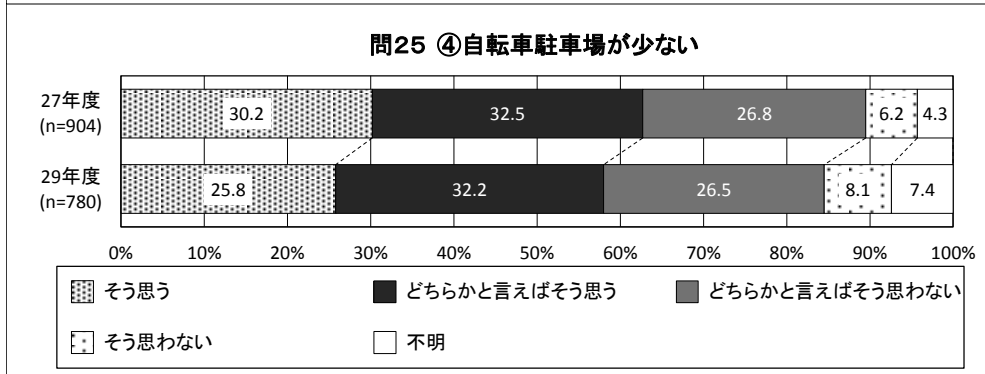
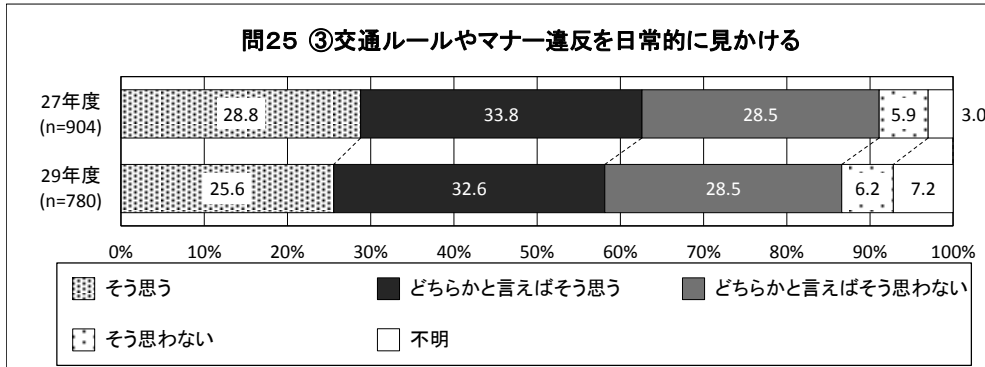


参考資料1：「施策成果等アンケート調査結果」年度比較（27・29年度）

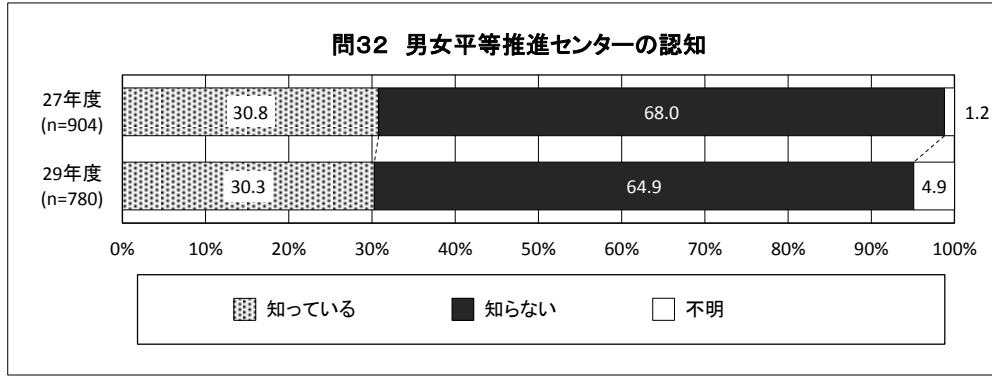
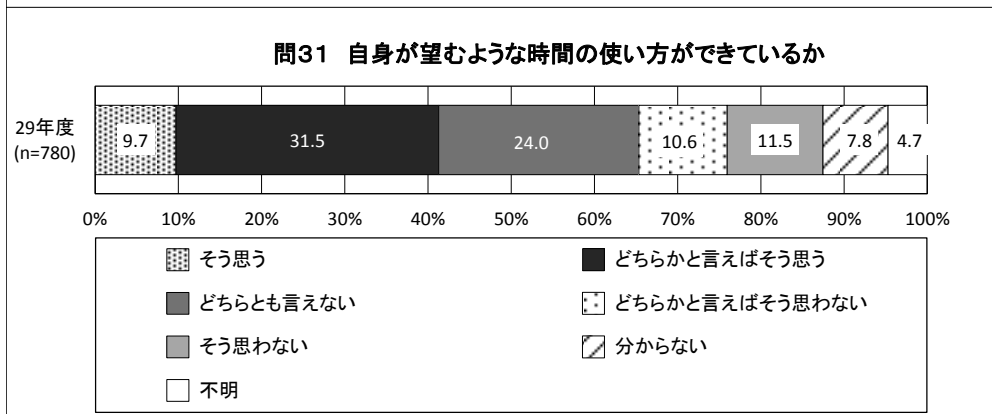
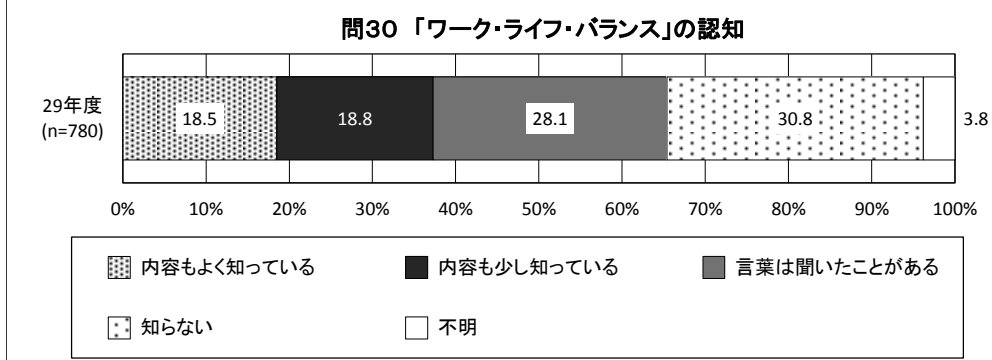
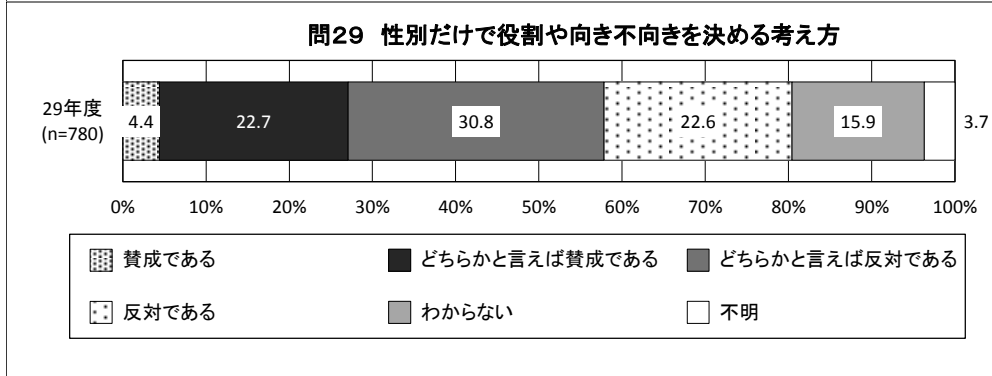
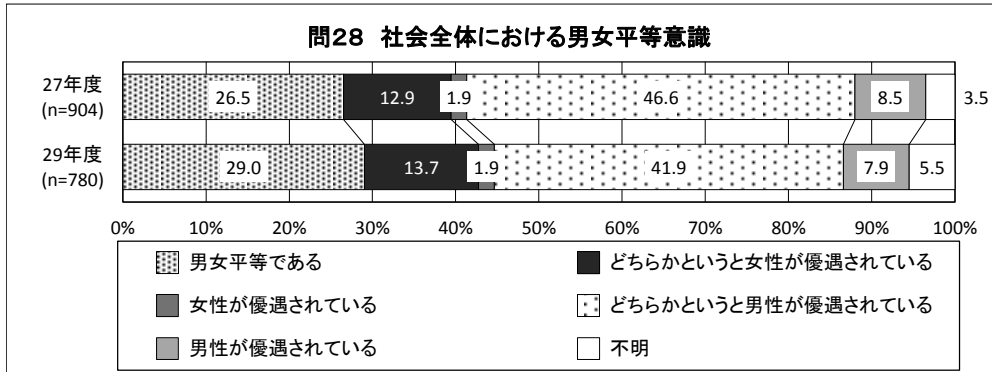


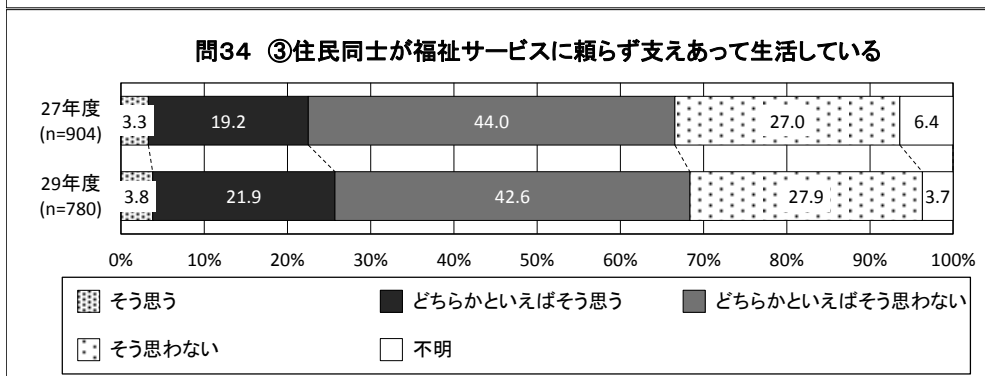
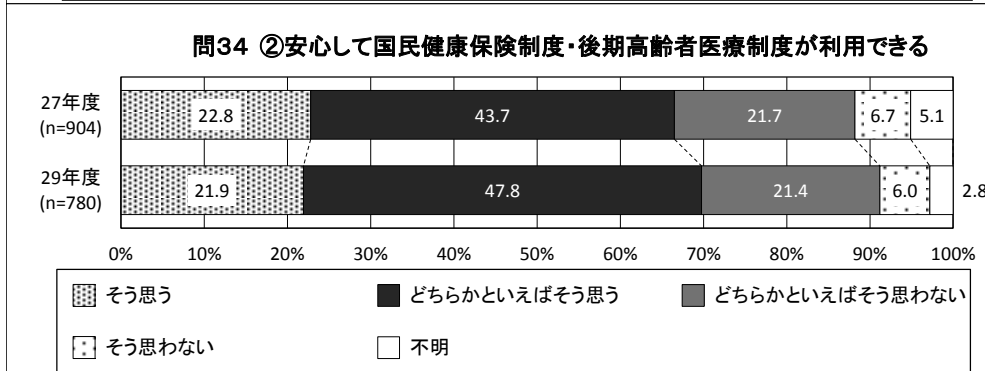
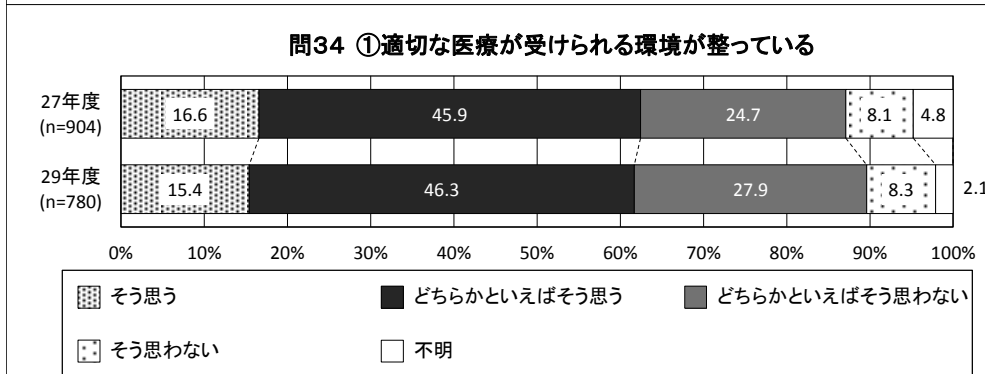
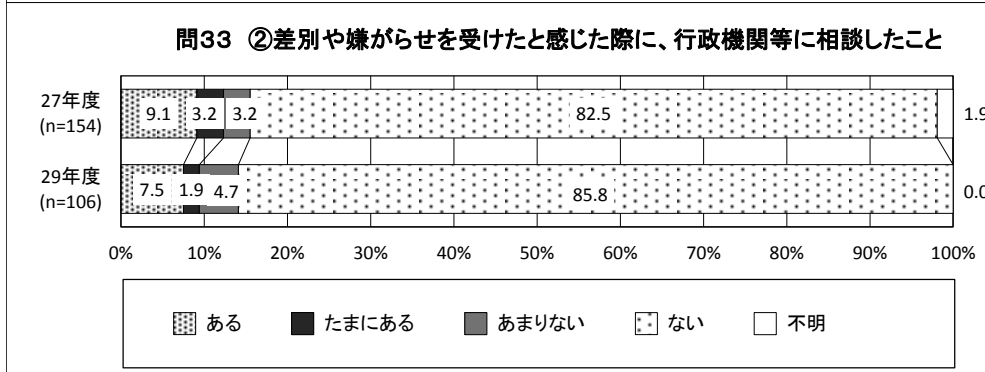
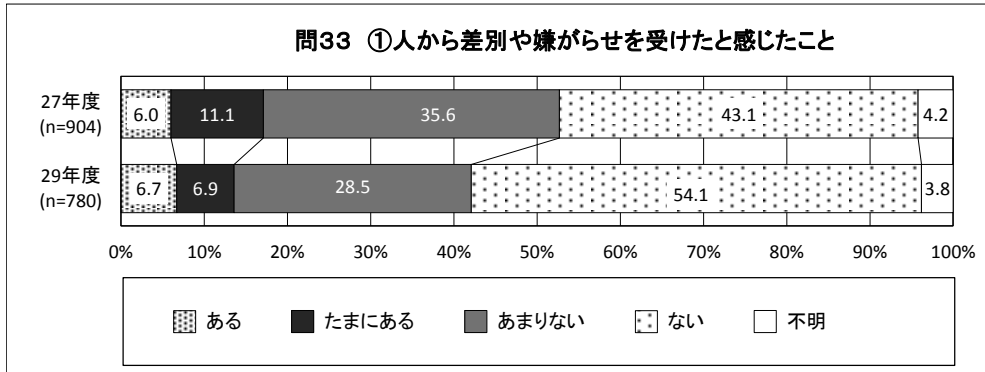


参考資料1：「施策成果等アンケート調査結果」年度比較（27・29年度）

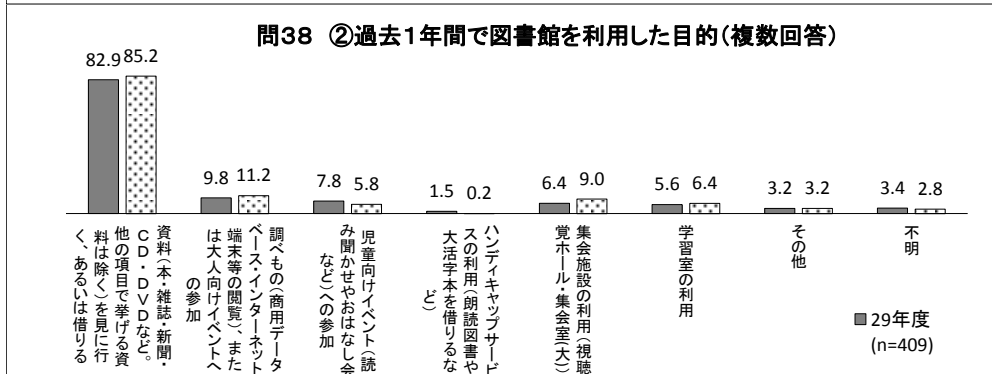
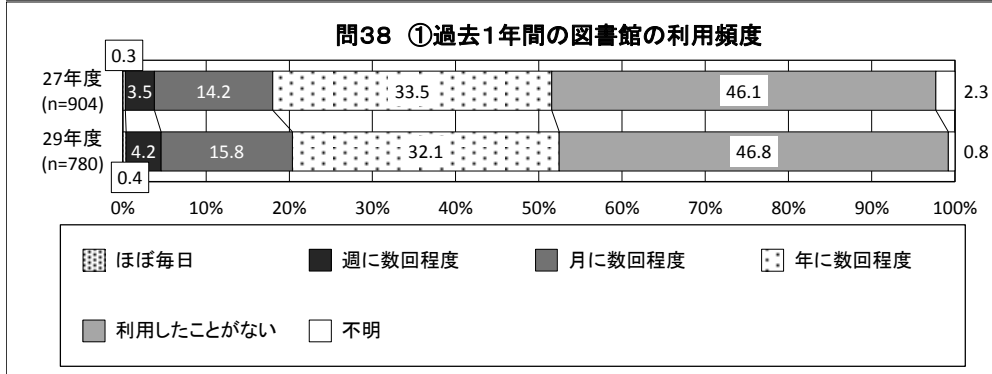
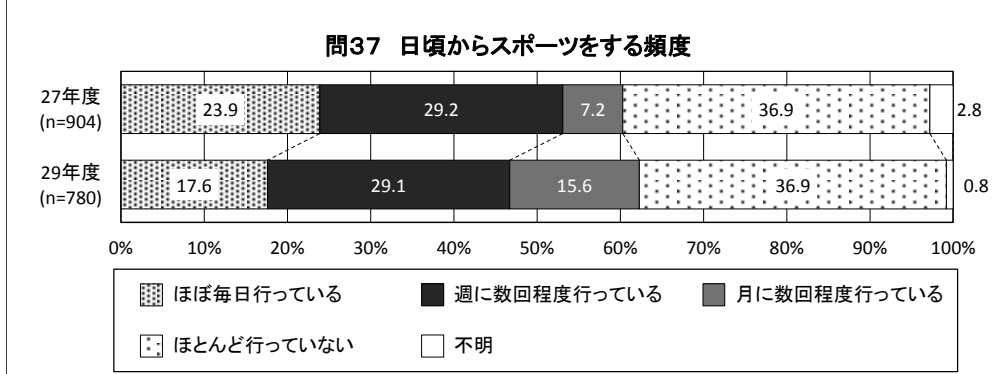
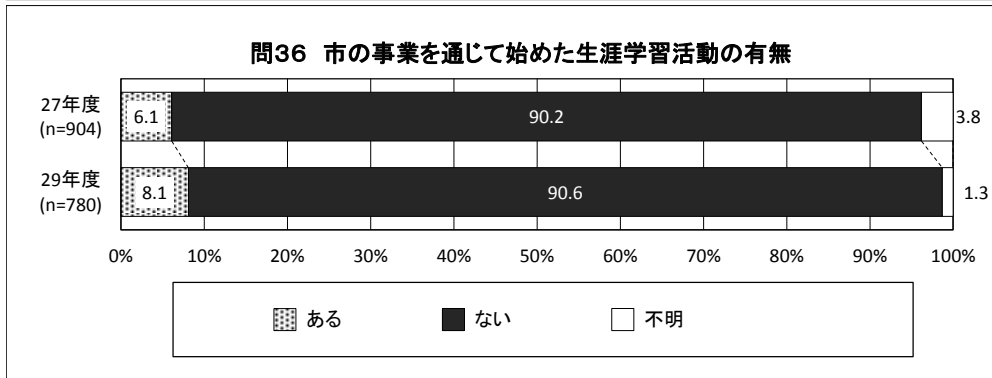
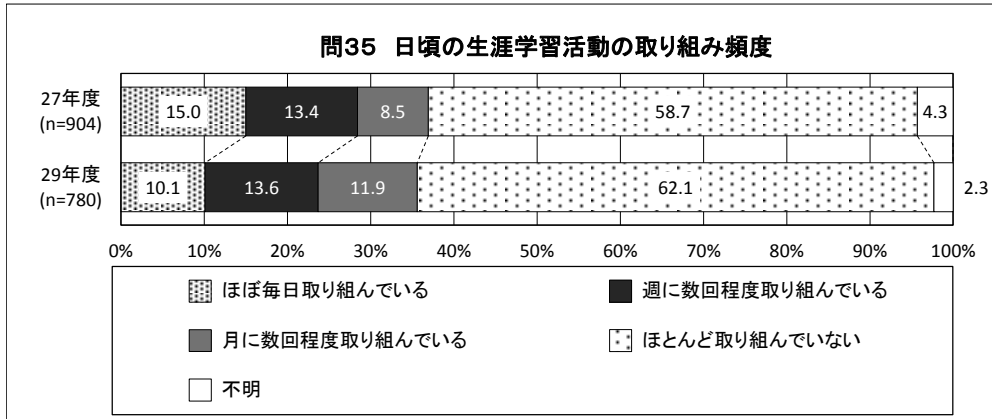


参考資料1：「施策成果等アンケート調査結果」年度比較（27・29年度）

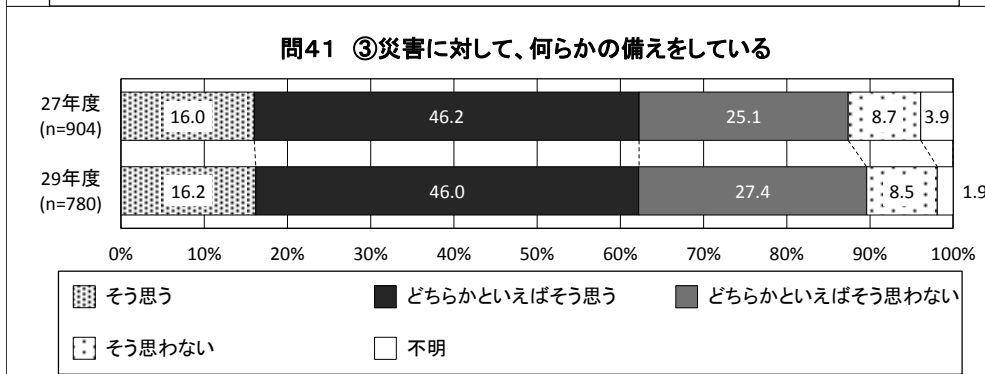
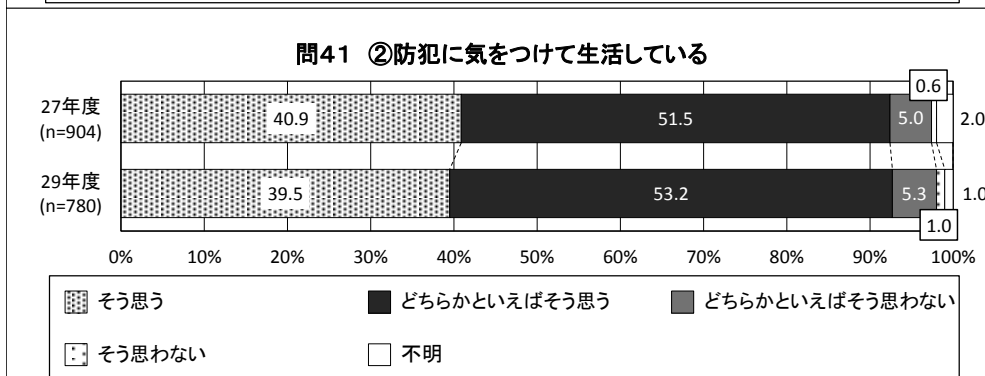
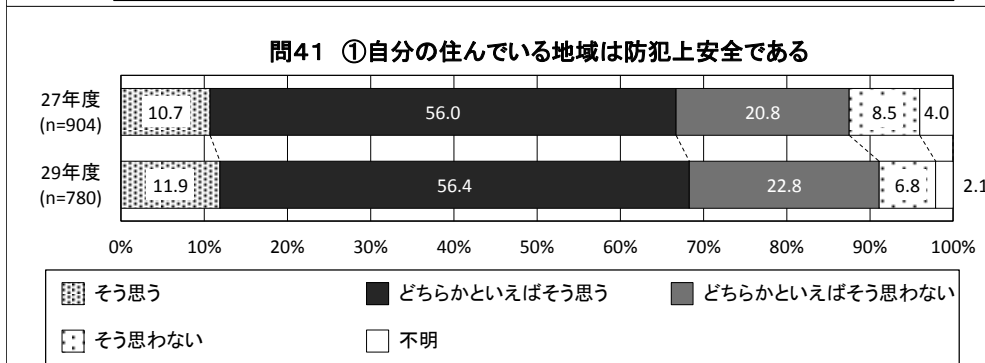
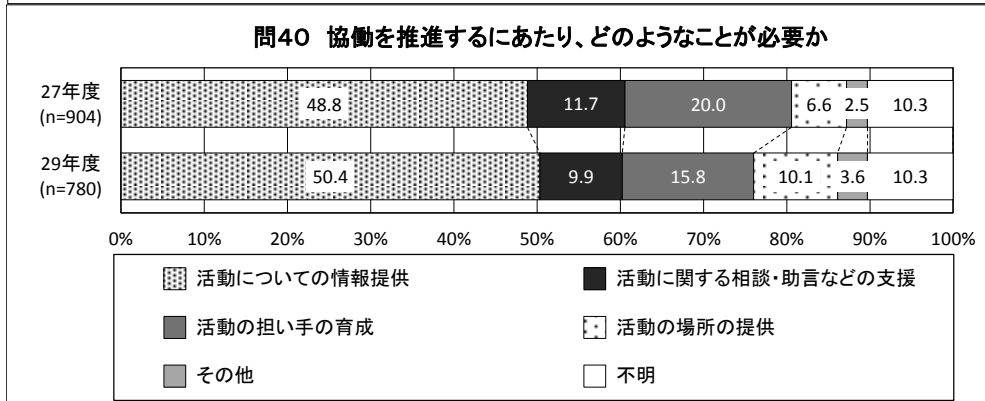
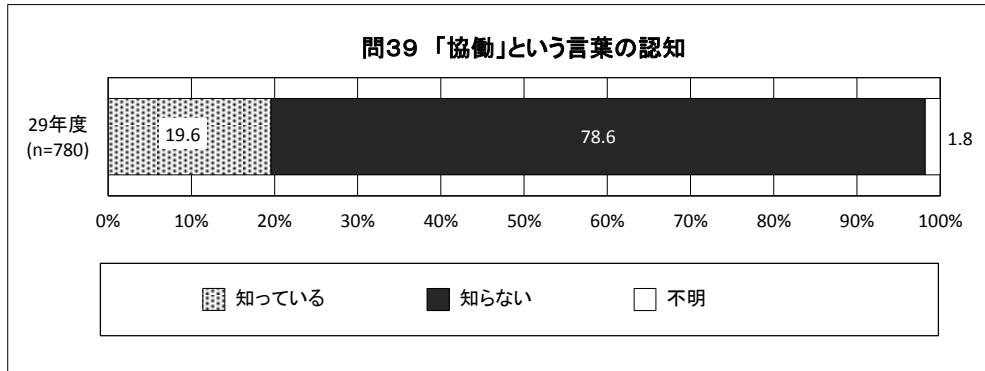




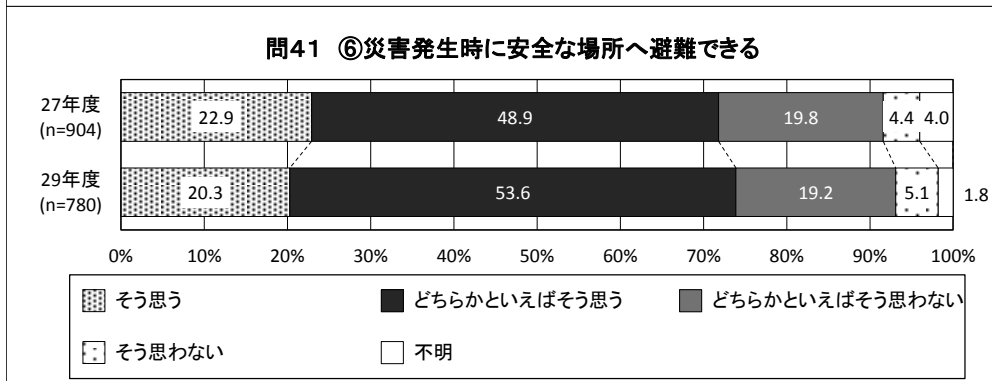
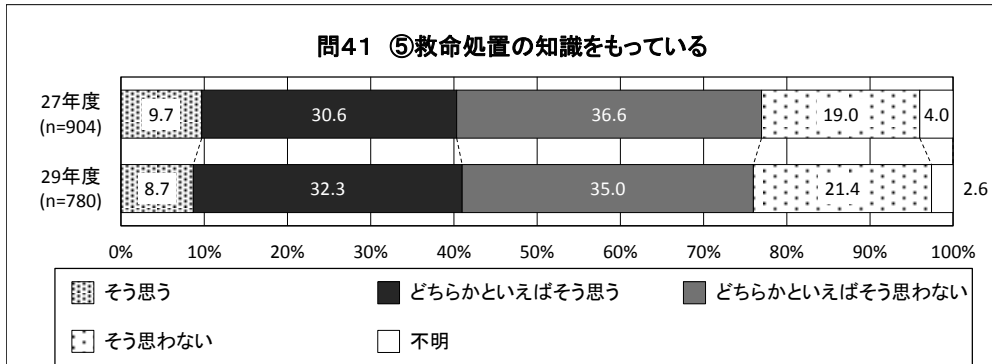
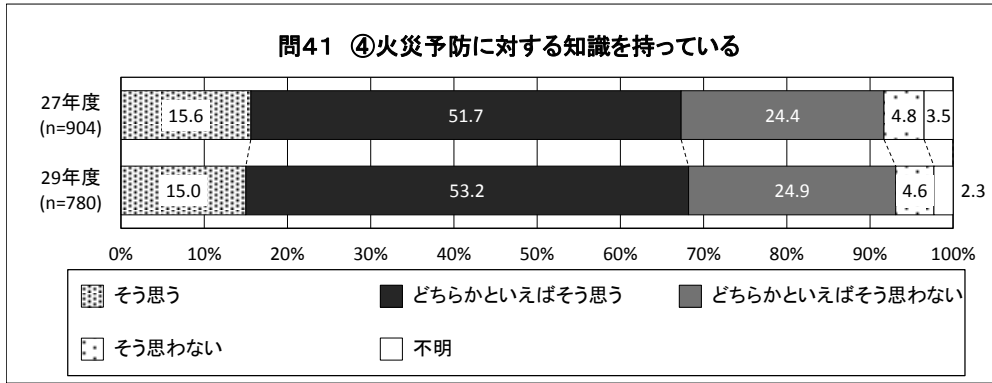
参考資料1：「施策成果等アンケート調査結果」年度比較（27・29年度）



参考資料1：「施策成果等アンケート調査結果」年度比較（27・29年度）



参考資料1：「施策成果等アンケート調査結果」年度比較（27・29年度）



平成29年度 施策成果等アンケート調査報告書
(東久留米市 市民アンケート)

発行:平成29年6月

編集:東久留米市企画経営室行政管理課

住所:〒203-8555

東京都東久留米市本町3-3-1

電話:042-470-8031